

国立国語研究所学術情報リポジトリ

Nihongo Booklet 2007 (Annual Report of Japanese Language Trends)

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2018-11-29 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.15084/00001626

日本語ブックレット 2007

平成21年3月

独立行政法人

国立国語研究所

はじめに

『日本語ブックレット』は、日本語に関する動向や資料を分かりやすい形で広く提供することを目指して編集したものです。平成 15 年度より試作・検討を開始し、平成 17 年度より毎年、電子版として定期刊行しています。

今回刊行した『日本語ブックレット 2007』は、平成 19 年（2007 年）の日本語をめぐる動きを図書、雑誌記事、新聞記事等の資料からまとめたもので、第 1 部はこれらの資料に見られる日本語関連の動向、第 2 部は、これらの資料から採録した日本語に関する情報の目録となっています。

国立国語研究所では、日本語研究に関する網羅的な文献目録等を掲載した『国語年鑑』を昭和 29 年（1954 年）より毎年刊行しています。また、国民の言語生活に関する情報として、「ことば」に関する新聞記事の収集を昭和 24 年（1949 年）以降継続して行っており、その成果の一部である記事見出しデータベースはインターネット上に公開しています。

これらは基礎的な研究情報として役立つものですが、日本語に関する情報源には、このほかにも様々なものがあります。例えば、刊行物に限っても、『国語年鑑』が扱うもの以外に、総合雑誌、文芸誌、PR 誌、一般向けの日本語に関する本、言葉に関するハウツーものなどがあります。『日本語ブックレット』は、このように多様な情報源に基づいて、日本語に関する最新の動向や情報・資料を提供しています。

今後とも、国立国語研究所における情報収集体制の向上を図りつつ、よりよい『日本語ブックレット』を目指して改良を重ねていきたいと考えています。

この資料は、情報資料部門の以下の者が編集を担当しました。

熊谷康雄，伊藤雅光，新野直哉，池田理恵子，渡辺由貴

日本語は、私たちにとって身近で、生活する上でなくてはならないものです。この『日本語ブックレット』が日本語に関する情報源の一つとして、成長し、言語生活に役立つものとなることを願っています。

平成 21 年 3 月

独立行政法人 国立国語研究所長
杉戸清樹

目次

はじめに	2
利用案内	5
利用のしかた	6
閲覧のしかた	7
第1部<動向>の閲覧	8
第2部<文献一覧>の閲覧	11
著作権とリンクについて	12
凡例	13
採録の範囲	14
図書の採録の範囲	15
総合雑誌記事の採録の範囲	16
新聞記事の採録の範囲等	17
分類の解説	19
図書・総合雑誌記事の分類	20
新聞記事の分類	22
データの構造～項目の対照～	25
第1部 動向	29
全体の動向概観	30
図書の動向	31
ワンコイン本	33
西洋文学の新訳と翻訳に関する本	34
漢字の成り立ちに関する本	36
敬語に関する本	37
新語・時事用語辞典の動き	39
注目された辞書	40
『広辞苑』第6版	42
『使ってみたい武士の日本語』	43
「Google ブック検索」	44
総合雑誌記事の動向	45
団塊世代の言語生活	46
昭和期の言葉	48
新訳ブーム	50
インターネットと文学	52
『広辞苑』第6版	54
紙の辞書と電子辞書	56

日本語に関する特集	59
新聞記事の動向	60
広がるケータイ小説	62
新訳ブーム	64
図書館をめぐる状況	66
紙の辞書と電子辞書	68
注目された辞書	72
新聞とインターネット	75
裁判の言葉	78
世相を表す言葉	80
第2部 文献一覧	84
文献一覧	85
図書一覧	86
総合雑誌記事一覧	122
新聞記事一覧	176
関連データの紹介	193

利用案内



利用のしかた

1. 話題から探す

各年のブックレットの第1部〈動向〉では、収集したデータに基づいて、まず、その年の傾向を概観しています。そして、その中からトピックを取り上げて、更に詳しい考察を加えています。

そのトピックに関して、どのような本や記事があるかを、データから抽出して、「関連文献情報」として一覧にしてあります。

第2部〈文献一覧〉では、Web上でその年のデータ全体を御覧になれます。

2. タイトルや著者名等から探す

〈文献検索〉を御利用ください。

検索画面では、検索語を自由に入力して御利用になれます。

データの構造や項目の詳細については、凡例の「データの構造～項目の対照～」を御覧ください。

3. ジャンルから探す

〈文献検索〉を御利用ください。

検索画面の「分類」の項目に分野名を入力してください。

分野名や、目当てにしている話題がこのブックレットではどのジャンル（分野）に該当するかについては、凡例の「分類の解説」で御確認ください。

新聞記事に関しては・・・

このブックレットでは、「ことばに関する新聞記事見出しデータベース」のデータから、その年の第1部〈動向〉のトピックに対応するデータを抽出して掲載しています。

このブックレットで取り上げていない記事や、扱っていない話題については、国語研究所のホームページ上で公開している「ことばに関する新聞記事見出しデータベース」を利用してお探しくください（1949年以降のデータを検索することができます）。

<http://www.kokken.go.jp/sinbun/>

閲覧のしかた

第1部<動向>の閲覧

第2部<文献一覧>の閲覧

第1部 < 動向 > の閲覧

(1) 第1部 < 動向 > は、図書・総合雑誌記事・新聞記事それぞれについて、その年の「概観」と「トピック」という構成になっています。

- ・「概観」は、1年間の傾向を全体的にとらえたものです。
- ・「概観」の中から「トピック」を取り上げて、更に詳しく述べています。
- ・それぞれの「トピック」に関連する文献の情報を、第2部 < 文献一覧 > から抽出して「関連文献情報」として示しました。

(2) 図書・総合雑誌記事・新聞記事それぞれの「概観」「トピック」は、以下のように展開します。

ここでは「図書の動向」の場合を例に説明します（展開のしかたは「総合雑誌記事」「新聞記事」の場合も同様です）。

- ・「図書の動向」のトップページでは、図書の「概観」が表示されます。
- ・トピックとして取り上げるところには、文章中にリンクがはってあります。クリックすると「トピック」の画面に切り替わります。

【 図書の概観 】

独立行政法人 国立言語研究所 日本語ブックレット2006

トップページ > 日本語ブックレット2006 > 第1部 動向 > 図書の動向

図書の動向

2006年は、日本語に関する話題が絶えなかった2005年に比べると、この点については「静かな年」であったといえます。図書にもそれが現れています。

まず、前年には年間ベストセラー総合部門(トータル調べ、以下も同)ベスト20の中に言葉を扱った本が3タイトル入っていましたが、2006年は言葉そのものについて論じたベストセラーは生まれませんでした。ただ、それに関連・隣接するテーマを扱ったものとして、まず第1位の藤原正彦『国家の品格』(2005年11月、新潮社)があります。この本はとどこどころで国語教育の重要性にふれています。「品物」(流行語大賞)の大賞も受賞した藤原氏は、他の著書に加え総合雑誌『品物』に『品物』に関する特論を展開しました。また第4位の、大迫閑歩著・伊藤洋監督『品物』(1月、ポプラ社)は「手書き」という行為を再評価させました。さらに第7位の、竹内一郎『人は見た目が9割』(2005年10月、新潮社)は対人コミュニケーションにおける言葉以外の要素の重要性を説いています。

さて2006年夏から秋にかけては、若い世代(特に東京とその近辺の女子高生・女子大生)の間で、全国各地の方言を会話やメールに織り込む「方言ブーム」が起きていると各メディアが報じました。また同年10月には、テレビで日本語に関するクイズ番組が一斉に始まり、「日本語クイズ番組ブーム」が話題になりました。しかし、この二つのブームはいずれも2006年前半には沈静化してしまいました。それでも方言に関する図書や、テレビ番組関連の図書は2006年も発行されています。

第1部 動向

- ▶ 図書の動向
- ▶ 総合雑誌記事の動向
- ▶ 新聞記事の動向
- ▶ 第1部 動向
- ▶ 第2部 文献一覧



- ・画面の右側には、トピックの一覧が示されています。ここからでも、各トピックを見ることができます。
- ・取り上げたトピックが、図書・総合雑誌記事・新聞記事それぞれで関連があるとき、トピックを相互参照することができます。
- ・図書のトピックが、総合雑誌記事・新聞記事のトピックとも関連しているとき、トピックの最後に、資料名とトピック名が表示されます。ここをクリックすると、各資料のトピックにジャンプします。

【 図書のトピック 】

独立行政法人 国立国際言語学研究所
日本語ブックレット2006

トップページ > 日本語ブックレット2006 > 第1部 動向 > 図書の動向 > 『えんびつで奥の細道』

『えんびつで奥の細道』

この本は、書家である大迫氏の書いた『奥の細道』の本文が薄く印象された上を読者が鉛筆でなぞる、という趣旨です。各メディアもとりあげ、「パソコン全盛の時代に手書きというのが逆に新鮮だった」「心静かな自分の時間を持てるのがよかった」とヒットの理由が新聞記事を眺めていくと、「主な読者は、50〜70歳代の女性」(4月6日「読書」欄)→「年齢層は、20代まで、30〜40代、50代以上がそれぞれ3分の1を占める」(6月4日付朝日「読書」面「売れてる本」欄)、「30、40歳代の購買者が多く、若者も少なくない」(6月8日付読売「読書」欄)→「当初、ターゲットと考えていたのは団塊世代以上の人たち」だが予想外だったのは、20〜30歳代からの大きな反響だった(8月16日付読売夕刊)となり、購買層が次第に下の世代に広がっていったことがうかがえます。総合雑誌の書評(『中央公論』8月号「ベストセラー温故知新」欄)でも取り上げられました。

2002年にベストセラーとなった、斎藤孝『声に出して読みたい日本語』(2001、草思社)、柴田武『常識として知っておきたい日本語』(2002、幻冬舎)は、当初は若い世代に読んでもらうことを考えて編集されたものの、読者の支持を得られ、この「見込み違い」が大ヒットにつながったといわれます。

他の資料では [新聞](#) [出版](#) [読書状況](#)

トピック一覧

- ▶ 藤原正彦氏の著作
- ▶ 『えんびつで奥の細道』
- ▶ 『人は見た目が9割』
- ▶ 「方言ブーム」と方言関係の図書
- ▶ テレビ番組関連の図書
- ▶ 読書とウェブの運動
- ▶ 読書への一般参加
- ▶ 『ウィキペディア』

相互リンク

関連文献情報

『えんびつで奥の細道』

文献番号	書名(著者)	発行年月	ページ	発行所(発売所)	判型	本体価格
2006201	えんびつで奥の細道 (大迫閑歩/著@伊藤洋/監修)	2006-1	227p	ポプラ社	B5	1400円

[◀ 前のページへ戻る](#) [▶ このページのトップへ](#)

■ 文献検索
■ 利用案内
■ 凡例
■ 既刊一覧
■ 関連データの紹介
■ お問い合わせ

【 新聞記事のトピック 】

[トップページ](#) > [日本語ブックレット2006](#) > [第1部 動向](#) > [新聞記事の動向](#) > [出版・読書状況](#)

出版・読書状況





2006年のベストセラー

藤原正彦著『国家の品格』（新潮新書、2005年11月刊）や、「なぞり書き本」が相次いで刊行されベストセラーになりました。藤原氏には『祖国とは国語』『世にも美しい日本語入門』などの著作がありますが、新聞紙上でも、新聞の「特殊指定」見直しや小学校の英語必修化などについて発言し、国語の教育の重要性を説いています。また、薄く印身された「書家が書いた字」をえんひつでなぞる『えんひつで奥の細道』（書・大迫閑歩、監修・伊藤洋、ポプラ社、2006年1月刊）は、習字や写経のように、落ち着く、懐かしさがある、集中できると、団塊世代はもとより、若い世代にも人気となりました。

文字・活字文化推進活動

学校での「朝の読書」運動や書店店頭での読み聞かせなど、これまでも様々な形で読書推進運動が行われてきましたが、2005年7月、「文字・活字文化振興法」が成立しました。2006年10月、読書環境を整備するための国の施策を具体化するために文字・活字文化推進機構設立準備会が発足し、11月25日には同会がシンポジウム「言葉の力と日本の未来」を開催しました。そして、このシンポジウムでは、「文字・活字文化推進機構」の設立や、子どもたちの言語力、読書力を育むための「[国語教育の振興と読書環境の整備五カ年計画](#)」を策定、実施するよう国と自治体に強く求めることなどが

相互リンク

- 他の資料では
-  [藤原正彦氏の著作](#)
 -  [『えんひつで奥の細道』](#)
 -  [藤原正彦氏の国語論](#)
 -  [インターネットと言葉](#)

関連文献情報

出版・読書状況

文献番号	記事標題	【備考】	（著者）	新聞名	朝夕刊	発行年月日	ページ
200600690	文化総合 文化 鑑賞してますか4 崇高さより自分さがし 総クリエイター時代 イベントに参加 居場所を確認【自費出版 ネット検索が追い風】			朝日	朝刊	2006-1-10	p21
200600760	テレビ情報 OX 鈴木美潮の donna どんな 新聞読んで記憶力改善（『脳を鍛える新聞の読みかた』中央公論新社）（鈴木 美潮）			読売	夕刊	2006-1-10	p12
200600920	文化総合 文化 パソコンで作家気分 原稿用紙、明朝体などソフト化【ワープロソフト「一次郎文芸」】			朝日	朝刊	2006-1-12	p31

新聞記事の動向

- ▶ 英語教育をめぐる状況
- ▶ 教育の見直しと「言葉の力」への注目
- ▶ 出版・読書状況
- ▶ 日本語教育をめぐる状況
- ▶ マスメディア
- ▶ 敬語
- ▶ 世相を表す言葉
- ▶ **図書の動向**
- ▶ 総合雑誌記事の動向
- ▶ **新聞記事の動向**

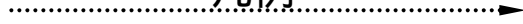
第2部<文献一覧>の閲覧

- (1) 第2部<文献一覧>には、その年の研究書・研究論文以外の、図書・総合雑誌記事・新聞記事から採録した日本語に関するデータを掲載しています。
- 図書・総合雑誌記事については、その年のデータ全体を掲載しています。
- 新聞記事については、国立国語研究所で作成している「ことばに関する新聞記事見出しデータベース」の、その年のデータから抽出したものを掲載しています。
- 採録の範囲等に関する詳細は、凡例の「採録の範囲」を御覧ください。
- (2) 第2部<文献一覧>では、資料別に文献データを一覧することができます。
- ・図書・総合雑誌記事については、分野ごとにまとめ、配列しています。分野については「分類の解説」を御覧ください。
 - ・新聞記事については、第1部<動向>のトピックごとにまとめ、その順に配列しています。
 - ・掲載項目は、資料ごとに異なります。詳しくは、凡例の「データの構造～項目の対照～」を御覧ください。

著作権とリンクについて

- ・ 「日本語ブックレット」へのリンクは自由です。事前・事後の御連絡は必要ありません。
- ・ 「日本語ブックレット」の著作権は、国立国語研究所が保有します。
- ・ 資料を引用，若しくは，複製使用する場合は，出典を明示してください。

凡例



採録の範囲

図書の採録の範囲

総合雑誌記事の採録の範囲

新聞記事の採録の範囲等

図書の採録の範囲

1. このブックレットで対象としている「図書」は次のようなものです。

「国内で刊行された日本語についての図書で、専門書以外の、一般の読者を主な対象としていると考えられるもの（雑誌やその増刊、別冊は除く）」

2. 1であっても以下のいずれかに当てはまるものは原則として除きました。

(1)非売品、私家版など一般の読者が入手しにくいと思われるもの。

(2)テキスト・参考書・問題集の類（小中高校の児童・生徒，大学生，外国人日本語学習者を主対象としていること，また入学・就職・各種検定等の試験対策用であることが書名にうたわれているもの）。

(3)言葉の使い方に関する実用書（いわゆるハウ・ツーもの）のうち、『結婚披露宴でのスピーチの仕方』『年賀状の書き方』など極めて限定的な目的・場面のために書かれたもの。「話の仕方」「文章の書き方」一般に関するものは採択しました。

(4)辞典のうち，英和辞典，独和辞典など外国語との対訳辞典，及び古語辞典。国語辞典・漢和辞典は(2)に当てはまるものを除き採択しました。

(5)『経済用語辞典』『地学事典』など，特定の分野の専門語辞(事)典。『現代用語の基礎知識』のような各分野の専門語を広く収載したものは採択しました。

3. 資料収集は，主に『国語年鑑』，『日本全国書誌』，『出版年鑑』によりました。

総合雑誌記事の採録の範囲

1．総合雑誌（このブックレットでは，2に挙げる「総合雑誌・文芸誌・PR誌」の総称として，「総合雑誌」という語を使っています）に掲載された記事の中で，日本語について書かれているものを一覧にしました。

2．この目録を作成するに当たっては，以下の雑誌を調査の対象としました。

(1)総合雑誌

市販されている総合雑誌のうち，主要新聞に広告が掲載される月刊のものを対象にしました（五十音順）。

『潮』（潮出版社） 『現代』（講談社） 『諸君！』（文芸春秋） 『新潮45』（新潮社） 『正論』（産経新聞社） 『世界』（岩波書店） 『中央公論』（中央公論新社） 『文芸春秋』（文芸春秋） 『Voice』（PHP研究所） 『論座』（朝日新聞社）

『論座』は2008年10月号を，『現代』は2009年1月号をもって休刊となりました。

(2)文芸誌

市販されている文芸誌のうち，主要新聞に広告が掲載される月刊のものを対象にしました（五十音順）。

『群像』（講談社） 『新潮』（新潮社） 『すばる』（集英社） 『文学界』（文芸春秋）

(3)PR誌

日本語学（言語学）・日本文学関係の専門書を発行している出版社のPR誌です。

ただし，国立国語研究所図書館で調査が可能なものだけを対象にしました（五十音順）。

『学鑑』（丸善） 『漢文教室』（大修館書店） 『汲古』（汲古書院） 『ぐんしょ』（続群書類従完成会） 『国語教室』（大修館書店） 『ちくま』（筑摩書房） 『中国図書』（内山書店） 『図書』（岩波書店） 『波』（新潮社） 『本』（講談社） 『本郷』（吉川弘文館） 『本の窓』（小学館） 『MYB みやび通信』（みやび出版） 『未来』（未来社） 『UP』（東京大学出版会）

新聞記事の採録の範囲等

1. このブックレットでは、第1部<新聞記事の動向>で取り上げた話題のそれぞれについて、基になった記事の一覧を掲げました。なお、ここで紹介した新聞記事は、それぞれの記事に関する記事を網羅しているわけではなく、主なものを挙げています。各話題についての各新聞社の報道全体を過不足なく反映するものではないことに御留意ください。

2. 一覧にした記事情報は、国立国語研究所が作成している「ことばに関する新聞記事見出しデータベース」に収録されたデータを基に、適宜、一覧作成のために必要な情報を付け加えたものです。収集対象とした新聞は、朝日新聞、毎日新聞、読売新聞の三紙（いずれも東京本社発行の都区版）です。

3. 一覧にある新聞記事を読みたい方は

(1)縮刷版やマイクロフィルム等が利用できます。

このブックレットで取り上げた新聞記事について、記事本文をお読みにになりたい場合には、国立国会図書館や地域の公共の図書館、学校の図書館などに所蔵されている縮刷版やマイクロフィルム等を利用する方法があります。

例えば、国立国会図書館の全国新聞総合目録データベース（<http://sinbun.ndl.go.jp/>）を利用すると、見たい新聞を所蔵している機関や、その機関の連絡先・複写の可否等について情報を得ることができます。

(2)新聞社や商用の記事データベースを利用する方法もあります。

この冊子で取り上げた朝日新聞、毎日新聞、読売新聞の三紙については、縮刷版やマイクロフィルムのほか、インターネットやCD-ROM版でも記事を読むことができます（著作権により一部閲覧できない記事もあります）。

インターネットを利用して記事を検索したり閲覧したりするためには、新聞社や検索サービスを行っている会社との契約が必要となったり、利用料金がかかったりする場合があります。また、これらの検索サービスには、個人向けだけでなく、企業・学校向けのコースもあり、学校の授業に利用しやすくするため、検索機能を限定して利用しやすい料金に設定したコースが用意されている場合があります。

朝日、毎日、読売の各新聞社の新聞記事データベースについては、各新聞社に直接お問合せください。

新聞三紙の発行元は、以下のとおりです。（発行 郵便番号 所在地 電話）

朝日新聞社（東京本社）

104-8011 中央区築地5-3-2 (03)3545-0131（代）

毎日新聞社（東京本社）

100-8051 千代田区一ツ橋 1-1-1 (03)3212-0321 (代)
読売新聞東京本社
100-8055 千代田区大手町 1-7-1 (03)3242-1111 (代)

なお、以下のホームページでも、各社の各種データベースについての情報が掲載されています。

朝日新聞有料記事検索のご案内

<http://www.asahi.com/information/db/index.html>

毎日新聞 DATABASE (有料記事検索)

<http://www.mainichi.co.jp/mds/database/index.html>

読売新聞データベース

<http://www.yomiuri.co.jp/database/>

商用データベースには、各社の新聞記事が蓄積されていて、インターネットを利用して希望の記事を検索することができます。ただし、このサービスの利用には、会員登録と利用料が必要です。インターネットを利用した有料記事検索には、次のようなものがあります。

@ニフティ

<http://www.nifty.com/common/cat/newspaper1.htm>

ジー・サーチ

<http://db.g-search.or.jp/>

日経テレコン 21

<http://www.nikkei.co.jp/telecom21/>

分類の解説

図書・総合雑誌記事と新聞記事では分類の枠組みが異なります。

分類の示し方例

例

資料名	(項目略)	書名・記事標題	(項目略)	分類
図書	…… ……	生まれる地名,消える地名「平成の大合併」で日本地図に大異変!	……	語彙>固有名>地名
総合雑誌記事	…… ……	平成大合併で創出される地名,姿を消す地名	……	語彙>固有名>地名
新聞記事	…… ……	平成の大合併ひらがな市町約30誕生 狙いは摩擦回避?	……	地名 仮名 漢字

(この表は説明のためのもので、実際のデータとは異なります)

(1) 図書・総合雑誌記事では、分野(大分類)に下位分類として中分類、更に小分類が存在する場合があります。その分野に関連する図書の分類は、例にあるように「語彙(大分類)>固有名(中分類)>地名(小分類)」という形で示しています。また、複数の分野・分類に関連している図書・総合雑誌記事でも、大・中・小それぞれのレベルで最も関係が深いと思われる分類名を一つだけ掲げています。

(2) 新聞記事では、内容が複数の分野に関連している場合は、一つの分野に絞ることはせず、84個の分類情報(検索キー)の中から、対応するすべての分類情報(1件の記事に最大5個)を付けています。例でいえば、「地名」「仮名」「漢字」の3個はこの順に上位分類>下位分類ということではなく、いずれも同格で並列されています。

図書・総合雑誌記事の分類

新聞記事の分類

図書・総合雑誌記事の分類

1. 各分野（大分類）は、下位分類として中分類，更に下位分類している場合があります。
2. 複数の分野・分類に関連している図書・記事は，最も関係が深いと思われる一つの分野・分類名を掲げています。
3. 以下の分類のなかには，年によっては該当するデータがない場合があります。

以下では，図書・総合雑誌記事の分野についての説明を，次のような形式で示します。

.....

分野 その分野についての解説

中分類（小分類）

.....

日本語一般 日本語全体にわたって，その特色や現状などについて述べたものです。

日本語の歴史 日本語の現在までの歴史的な歩みについて述べたものです。言葉のどの分野の歴史を扱っているかによって，更に分類をしています。

日本語一般の歴史，音声・音韻の歴史，文字の歴史，語彙の歴史，文法の歴史，文章・文体の歴史，方言の歴史，言葉と機械の歴史，コミュニケーションの歴史，マスコミュニケーションの歴史，国語教育の歴史，日本語教育の歴史，言語一般の歴史，辞書・辞典の歴史

音声・音韻 日本語の発音や，アクセント，イントネーションなどについて述べたものです。なお，日本各地の方言の音声に関しては，**方言** に分類しています。

文字 漢字・ひらがな・カタカナ・ローマ字といった文字や句読点・かっこなどの記号の性格，更にそれらの実際の使われ方について述べたものです。なお，漢字の読み・書き能力に関しては **コミュニケーション** に分類しています。

文字一般，漢字，かな，ローマ字，その他の文字，記号，表記法，文字（その他）

語彙 単語の意味や語源，更に，新語・漢語・外来語，ことわざ，慣用句，人名・地名などの話題について述べたものです。なお，人名や地名の表記については，**文字** に分類しています。

言葉の意味，語源，新語・流行語・和語・漢語・外来語，特殊語，ことわざ・慣用句・熟語，固有名（固有名一般，命名，人名，地名，固有名（その他）），語彙（その他）

文法 語を組み合わせる文を構成する上での規則や，文中での語の役割などについて述べたものです。なお，敬語に関する話題は，**コミュニケーション** に分類しています。

文章・文体 文章の構成や様式，文章の種類などについて述べたものです。なお，文章を書くための技術的なことに関しては **コミュニケーション** ，学校での作文・詩歌の創作などに関しては **国語教育** に分類しています。

方言 日本各地の方言の発音・単語・文法などについて述べたものです。

方言一般，各地の方言

言葉と機械 情報検索・音声認識など，コンピューターを使った日本語の情報処理について述べたものです。なお，インターネットやメールなど，電子メディアによるコミュニケーションに関する話題は **コミュニケーション** に分類しています。

コミュニケーション ここは大きく二つに分かれます。一つは，コミュニケーションの様々な側面について述べた「言葉と生活」，もう一つは，敬語の使い方や文章の書き方など，よりよいコミュニケーションのための「言葉の使い方」です。

言葉と生活（言葉と生活一般，言葉と社会，談話，非言語行動，手話，言葉遊び，言葉と生活（その他）），言葉の使い方（言葉の使い方一般，敬語，話す，聞く，書く，読む，漢字能力）

マスコミュニケーション 新聞・雑誌・テレビ・広告といったメディアでの日本語について述べたものです。

マスコミュニケーション一般，マスコミの用字・用語

国語教育 小中高校の国語教育に関すること，乳幼児の言葉の発達に関することについて述べたものです。図書一覧では，学校現場だけにとどまらず広く国民一般にかかわりがある，と思われるものを取り上げています。

国語教育一般，読む，書く，教科書，国語教育（その他）

日本語教育 日本語を母語としない人に対する日本語の教育や，日本語の学習について述べたものです。

言語 世界の言語にかかわる問題や，日本語と他言語との比較，翻訳などについて述べたものです。

言語一般，日本語と他言語，翻訳，他言語の教育・学習

辞書・辞典 辞典について，その編集・選び方・エピソードなどを収めています。図書一覧には，国語辞典・漢和辞典など辞典そのものも収めています。

辞書をめぐって，国語辞典，固有名辞典，類語辞典，方言辞典，新語・外来語・特殊語辞典，ことわざ・慣用句・熟語辞典，語源辞典，表現辞典，その他言葉辞典，漢和辞典

書評・紹介 言葉に関する本の書評や紹介などを，ここに集めています（総合雑誌記事のみ）。なお，実際のデータでは，どの分野の本についての書評・紹介であるのかがわかるように示してあります。

新聞記事の分類

1. このブックレットでは、「ことばに関する新聞記事見出しデータベース」のデータから、第1部<新聞記事の動向>のトピックに対応するデータを抽出して掲載しています。
2. 第2部<新聞記事一覧>では、第1部<新聞記事の動向>のトピックの順に掲載しています。
3. 分類情報(検索キー)は、各記事データの末尾に示しています。
4. 新聞記事では、その記事が扱っている分野・内容を示す情報として、84個の検索キーを設定し、原則として、一つの記事に1~5個のキーを付けています。記事の内容が複数の分野にかかわっている場合、一つの分野に絞ることはせず、対応するすべての分類情報を付けています。
5. キーは基本的には分野を示すものですが、記事の内容によって収集件数に多寡があり、より細かく分けた分野もあります(厳密な上位・下位といった分け方ではありません)。そして、それらのキーを同格・並列に扱っています(図書・総合雑誌記事のように、上位・下位という分け方をしていません)。
6. キーの中には、年によっては該当するデータがないものもあります。

以下では、84個の検索キーを、便宜上、18の分野に分けて示します。

.....

分野 その分野についての解説

検索キー { 検索キーについての補足説明 }

.....

A 言語学・日本語学 言語一般に関する研究、外国人・外国の機関が行っている日本語の研究、日本人が行っている日本語以外の研究などについて述べたものです。なお、日本人が行っている日本語の研究については、その内容に応じて各分野に振り分けています。

言語学 日本語研究 日本語の起源 外国語研究

B 音声・音韻 声、発音、アクセント、イントネーションなどについて述べたものです。

音声・音韻

C 文字・表記 漢字・ひらがな・カタカナ・ローマ字といった文字や句読点・かっこなどの記号の性格、更にそれらの使われ方について述べたものです。

文字 漢字 漢字制限 仮名 仮名遣い 送り仮名 外来語の表記 ローマ字

用字 表記(その他) { 縦書き・横書き、分かち書き、振り仮名、句読法など限定的。 }

D 語彙・用語 単語の意味や語源、専門分野の用語、漢語・外来語・新語・流行語、ことわざ、慣用語などの話題について述べたものです。

専門用語ほか 差別語・不快語 外来語 流行語 成句 語源

語彙・用語(その他) { (上記以外の) その他の語の意味・用法について }

E 命名 人名・地名や、名づけなどの話題について述べたものです。

命名 人名 地名

F 文法 語を組み合わせる文を構成する上での規則や、文中での語の役割などについて述べたものです。

文法

G 文章・文体 文章の構成や様式、文章の種類などについて述べたものです。

文章 文体

H 方言・共通語 日本各地の方言の発音・単語・文法などについて述べたものです。

方言 共通語

地域が特定できる場合は、「北海道／東北／関東／中部／近畿／中国／四国／九州／沖縄／東京」の中から選んで、「方言（北海道）」のように入力しています。

I マスコミュニケーション 新聞・雑誌・テレビ・ラジオ・広告といったメディアでの日本語について述べたものです。

新聞 放送 出版 広告・宣伝

J コミュニケーション コミュニケーションの様々な側面、また、敬語の使い方や文章の書き方など、より良いコミュニケーションのための言葉の使い方について述べたものです。

言語生活（その他） { 名刺，印鑑，など限定的。（他に収まりにくい）「雑」のようなもの。 }

コミュニケーション（その他） { ユーモア，うそ，デマ，など限定的。（他に収まりにくい）「雑」のようなもの。 }

非言語行動 生活時間調査 言語遊戯 言語芸術 表示・標識 ことばづかい あいさつ 敬語 呼称 男ことば・女ことば 話す・聞く 書く・読む 読書 電話 郵便 図書館 言語障害 識字 異文化コミュニケーション

K 情報化社会 インターネットやメールなど、電子メディアによるコミュニケーションについて述べたもの、また、情報検索・音声認識など、コンピューターを使った日本語の情報処理について述べたものです。

情報化社会 { 電子機器の利用やその影響など。タイプライターなども含みます。 }

L 言語・日本語一般 日本語や世界の言語についての全般的な特色や現状など、また、日本語と他言語との比較、翻訳などについて述べたものです。

日本語 外国語 { 日本語の特質，美しい日本語，異文化コミュニケーションにおける日本語／外国語の使用，など。 }

アイヌ語 翻訳

言語の比較 { 異なる言語間での，ある言語事象について比較対照しているもの（学術的なものに限定しません）。 }

M 言語問題・政策 日本語や世界の言語一般にかかわる問題などについて述べたものです。

ことばの問題 { 諸外国におけることばの問題を含みます。問題が特定できれば（送り仮名など）そのキーだけを付けて、「ことばの問題」は付けていません。 }

言語政策 { 国語審議会の答申など，及びそれらに対する意見も含まれます。 }

教育政策 { 学習指導要領など，及びそれらに対する意見も含まれます。 }

N国語教育 小・中・高・大学における国語教育に関すること，乳幼児の言葉の発達に関することについて述べたものです。なお，国語科教育に限定せず，学校教育における言葉の教育について述べたものも取り上げています。

国語教育 海外・帰国子女教育 幼児教育

O日本語教育 日本語を母語としない人に対する日本語の教育や，日本語の学習について述べたものです。

日本語教育

P外国語習得 外国語の学習，教育について述べたものです。

外国語習得

Q辞典・資料・学界動向等 辞典の刊行や，編集・選び方・エピソードなどについて述べたものです。また，国語学的資料の発見や，言葉に関する研究の動向，国立国語研究所の研究・事業について述べたものも取り上げています。

辞典 言語資料 { 木簡・古文書の発見など } **学界動向 国立国語研究所**

R海外言語事情 日本以外の国々での言葉や言語生活に関して述べたものです。なお，外国における日本語や，外国で生活する日本人の言語生活に関するものも取り上げています。

海外言語事情

データの構造～項目の対照～

図書・総合雑誌記事・新聞記事の文献データは、本来、独立したデータベースに収録されているため、データの構造（項目の立て方や、入力形式など）は異なっています。このブックレットでは、横断検索ができるように、三つの資料のデータの項目を整理・統一して示しています。

三つの資料のそれぞれの情報が、どの項目に対応しているのかを、以下に一覧にしました。適宜「」をつけて説明を加えました。また特に説明が必要な場合や、例を挙げるのが適当な場合は、「 1」のように注番号をつけて、表の後に説明を加えました。注内の例は説明のためのもので、実際にこのブックレットに収められているデータとは異なります。

* ご注意

- ・×の付いている項目は、文献一覧では表示していません。文献検索の結果画面では空欄になっています。
- ・「分類」については、「分類の解説」も併せて御覧ください。

資料 1	図書	総合雑誌記事	新聞記事
共通の項目名	各資料の本来の項目名		
	文献番号	文献番号	ID番号
文献番号	その年の『ブックレット』で取り上げたデータに対する通し番号	その年の『ブックレット』で取り上げたデータに対する通し番号	「ことばに関する新聞記事見出しデータベース」のその年の全データに対する通し番号
書名 記事標題	叢書名，叢書名巻次，副叢書名，副叢書名巻次，書名，書名巻次，副書名，副書名巻次，版次	特集名，中題・連載名，記事標題，記事副題 2	別刷の名称，掲載面，欄名，見出し，〔備考〕 3
著者 4	著者名 5	筆者 6	氏名 7
誌名 新聞名	×	誌名	新聞名
巻号 朝夕刊	×	巻号	朝夕 「夕刊」以外（「日曜版」「〇〇特集」などの別刷の場合を含む）を「朝刊」として入力

日付	発行年，発行月 日のデータはなし	発行年，発行月 日のデータはなし	年，月日
ページ 8	ページ	ページ	ページ
発行所 (発売所)	発行所，発売所	発行元	×
判型	判型	×	×
本体価格	本体価格	×	×
分類	分類	分類	キー 1
トピック	トピック	トピック	トピック
	第 1 部<動向>の「トピック」で「関連文献」に挙がっているデータのみに、そのトピック名を表示	第 1 部<動向>の「トピック」で「関連文献」に挙がっているデータのみに、そのトピック名を表示	「ことばに関する新聞記事見出しデータベース」のその年のデータの中から、第 1 部<動向>で取り上げた話題の基になったデータのみを抽出して掲載しており、すべてのデータに、該当するトピック名を表示

1：各資料の文献データの表記

(1) 図書・総合雑誌記事では、算用数字・アルファベットは、「発行所・発売所」を除き半角で入力しています。

(2) 新聞記事の場合、この一覧の基になった「ことばに関する新聞記事見出しデータベース」では、掲載年月日・掲載ページ以外の項目については、全角で入力しています。また、表記については、原則として、新聞に書かれているとおり入力していますが、“ ” や “ ” などの記号は「」に置き換えている場合があります。

例・(図書・総合雑誌記事) Matthew's Best Hit TV+
(新聞記事) Matthew s Best Hit TV+

2：総合雑誌記事文献データでの記事標題の示し方

特集名・連載名、及び中題は、雑誌での示し方にかかわらず、「；」、及び<>を付して示しました。

3：新聞記事文献データでの記事標題の示し方

(1) 「日曜版」「〇〇特集」などの別刷の場合は、その名称を[]を付けて冒頭に示しました。

例・[青少年読書感想文コンクール特集] 第50回 青少年読書感想文全国コンクール
本との対話心躍らせ 感動刻み半世紀きょう表彰式

(2)掲載面名,欄名,見出しは,全角スペースで区切って,この順に並べて示しました。なお,掲載面名や欄名がない記事もあります。

(3)見出しのない記事の場合,適宜補い,[]を付けて示しました。

例・編集手帳 [文化庁の「国語に関する世論調査」に驚かされる 言葉は変わりゆくものだからこそ「誰かが,保守的に抵抗しなければならない」]
・近事片々 [「クールビズ」の語感は変]

(4)見出しだけでは記事の内容が分かりにくい場合,適宜,情報を補い,[]を付けて備考として示しました。

例・東京 日本語勉強成果競う [「外国人による日本語スピーチ大会&交流会」 板橋区文化・国際交流財団]
・「英語の教科化反対」と要望書 [英語教育に携わる大学関係者らが小学校での英語教科化に反対]

4:各資料の文献データの著者の示し方

(1)複数の場合は「;」で区切ってあります。

例・伊藤正男;榊原洋一;柳沢正史;河原ノリエ
・林真理子;鹿島茂

(2)カタカナ表記の外国人名の場合,図書・総合雑誌記事では「姓,名」の順に統一していますが,新聞記事は原典の表記のまま(多くは「名・姓」の形)です。

例・(図書・総合雑誌記事)ピナード,アーサー (新聞記事)アーサー・ピナード
・(図書・総合雑誌記事)ニコル,C.W. (新聞記事)C・W・ニコル

5:図書の文献データでの「著者名」情報の示し方

著者名の後に「著」「編」等を「/」を介して示しています。また1件の図書に著者と監修者の両方がいるような場合は,「@」で区切って示しています。

例・金田一秀穂/著
・佐竹秀雄;佐竹久仁子/著
・島田宣子/著@近藤珠実/監修
・日本情報システム・ユーザー協会/編@福田修/著

6:総合雑誌記事の文献データでの「筆者」情報の示し方

執筆者の氏名または,対談などの場合の,出席者の氏名を示しています。その後に,特に

書かれている場合のみ「聞き手」「司会」等を「/」を介して示しています。また複数の出席者のうち1名だけが「司会」となっているような場合は、「@」で区切って示しています。

例・上村祐子；白川浩介；吉川洋平@永江朗/司会

7：新聞記事の文献データでの「氏名」情報の示し方

(1)執筆者（新聞記者以外の専門家・有識者等。新聞記者は除く）の氏名または、対談やシンポジウムなどの場合の、出席者の氏名（新聞記者は除く）を示しています。

(2)氏名に読み仮名がついている場合は、対応する部分の直後に（ ）でくくって示しています。

例・西尾実（にしおみのる）

・林大（おおき）

・岩淵（いわぶち）悦太郎

8：各資料の文献データの「ページ」情報の示し方

(1)図書では総ページ数を、総合雑誌記事・新聞記事では掲載ページを示しています。

(2)掲載ページが2ページ以上にわたる場合、総合雑誌記事では開始ページと終了ページを、新聞記事では開始ページのみを示しています。

例・【「2ページから3ページまで」の場合】（総合雑誌記事）「2-3」 （新聞記事）「2」

第1部 動向



全体の動向概観

2007年は、前年に続き、電子辞書・ウェブ辞書の普及などによる、書籍体の辞書の苦境が、各メディアで論じられました。その一方、内容のユニークな書籍体の辞書が注目を集めました。さらに『広辞苑』第6版（岩波書店）の刊行が10月に発表されると、新設項目などの話題が幅広いメディアをにぎわせました（2008年1月の刊行前の予約だけで30万部を超える売上げとなりました）。

このほか、ベストセラーに名を連ねたケータイ小説についても、その文体などが話題となりました。さらに、ドストエフスキー著；亀山郁夫訳『カラマーゾフの兄弟』（光文社古典新訳文庫）の人気（2008年中に総売上げが100万部を超えました）に代表される西洋文学の新訳ブーム、Googleの書籍検索サイト「Googleブック検索」のスタートと慶応義塾大学図書館の協力表明（7月）なども注目されました。

図書の動向

2007年は、前年に続き、社会を沸かせるような日本語関係の大きなブームやベストセラーは生まれませんでした。

その中でも注目すべき動きがありました。まず、前年に刊行された、話題の達人倶楽部編『大人の「国語力」が面白いほど身につく！』（青春出版社）が年間ベストセラー（トーハン調べ）「単行本・ノンフィクション他」部門で7位にはいりました。この本は500円玉1枚でしかもコンビニでも買えるという手軽さが売り物の「ワンコイン本」の1冊です。

また、2006年から2007年にかけて刊行されたドストエフスキー著；亀山郁夫訳『カラマゾフの兄弟』（光文社古典新訳文庫）が西洋文学としては異例の売り上げを記録しました。各メディアも注目し、平易で斬新な新訳文が大きく貢献しているとしました。その影響もあってか、硬軟さまざまな内容の翻訳に関する本が出ています。

2006年10月に死去した白川静氏の業績の影響もあり、漢字の成り立ちに関する本が相次いで刊行されました。

そして2月には、敬語の5分類案が大きな話題を呼んだ文化審議会国語分科会敬語小委員会の答申『敬語の指針』が出されました。その背景には敬語の使用に困難を感じている人が多いという現実があり、敬語の使い方に関する本が多く出ています。

電子辞書の普及などにより、紙の辞書の売上げ低下が続いていることは『日本語ブックレット2006』でもお伝えしましたが、毎年未新版が刊行されてきた新語・時事用語辞典3種のうち、最古参の『現代用語の基礎知識』（自由国民社）を除く『imidas』（集英社）『知恵蔵』（朝日新聞社）の2種がウェブの影響による部数減のため書籍体での刊行をとりやめました。その一方、内容のユニークさから注目された書籍体の辞書として、新潮社編刊『新潮日本語漢字辞典』（9月）、小野正弘編『擬音語・擬態語 4500 日本語オノマトペ辞典』（小学館・10月）があります。そして10月に『広辞苑』第6版（岩波書店）の2008年1月の刊行が発表されると、新設項目などの話題が一般向けメディアをも大いににぎわせ、代表的国語辞典であることを改めて印象付けました。

社会一般での話題との関連でいえば、2008年の1月から3月ごろにかけ、一部マスコミが「これはしたり」「手元不如意」「恐悦至極」といった「侍言葉」が若い世代の間で流行していると報じ、その火付け役の一つとして野火迅『使ってみたい武士の日本語』（草思社・9月）が紹介されました。

そして、ある検索語を含む図書のタイトルと主要書誌情報をウェブ上で一覧でき、さらに所在ページの画像まで見ることができるサービス「Googleブック検索」が7月にスタートし、直後に慶応義塾大学図書館が協力を表明して話題になりました。

各トピックで引用した雑誌記事・新聞記事は、特に断わらない限り 2007 年のものです。また新聞の朝夕刊の別は、夕刊の場合のみそう示しました。

ワンコイン本

話題の達人倶楽部編『大人の「国語力」が面白いほど身につく!』(2006年8月,青春出版社)は3月18日付朝日「読書」面でも取り上げられました。同書は、「ワンコインブックス」シリーズの1冊です。このシリーズは500円玉1枚(税込)で買え,コンビニでも同サイズで装丁も似ているコミックや娯楽本と並んで販売されているため,手に取りやすいことが売り物です。『大人の~』は四字熟語,慣用句,カタカナ語,敬語など約1000項目についての基礎知識を列挙したもので,簡潔な記述と「500円でこれだけの情報量なら元が取れる」と思わせるボリュームがヒットの要因のようです。

これを受けて同社は同じ編者による「大人の国語」シリーズとして,『これだけは知っておきたい!大人の「国語力」』,『大人の「漢字力」 頭がよくなる特訓帳』を刊行しました。また他社も「大人の〇〇力」を題名に含んだ,スタイルの似た図書を刊行しました。

関連文献情報

ワンコイン本

文献番号 書名 (著者) 発行年月 ページ 発行所(発売所) 判型 本体価格

2007234 これだけは知っておきたい!大人の「国語力」(話題の達人倶楽部/編) 2007-3 235p
青春出版社 B6 476円
2007414 大人の「漢字力」 頭がよくなる特訓帳 (話題の達人倶楽部/編) 2007-7 235p 青
春出版社 B6 476円

西洋文学の新訳と翻訳に関する本

西洋文学の新訳をめぐっては、2005年、岩波書店の有していたサン・テグジュペリ『星の王子さま』の翻訳出版権が切れたのに伴い、新訳が次々に出版され話題になりました。『憂い顔の『星の王子さま』 続出誤訳のケーススタディと翻訳者のメチエ』は岩波版の「誤訳」とそれらの箇所が新訳14種ではどうなっているかをまとめたものです。

そして2007年には、2006年9月～2007年7月に全5巻で刊行されたドストエフスキー著；亀山郁夫訳『カラマーゾフの兄弟』（光文社古典新訳文庫）が売り上げを伸ばし、大きな話題を呼びました。文芸誌では『すばる』4月号が「21世紀 ドストエフスキーがやってくる」という特集を組み、その中で大正4年の森田草平訳から亀山訳までの新旧の訳文を比較する記事が掲載されました（斎藤美奈子『『カラキョウ』超局所的読み比べ』）。新聞でも朝日は5月6日付「売れてる本」欄、9月1日付「文化」面、毎日7月29日付「今週の本棚」欄、読売7月24日付「文化」面「記者ノート」欄、9月5日付「解説」欄、11月21日付夕刊「書評」欄など、各紙が繰り返し取り上げています。同書は毎日出版文化賞特別賞を受賞しました。亀山氏の訳文の平易さ・斬新さに加え、各巻に「読書ガイド」を付けたり、ページの組み方にも配慮したりと読みやすさを重視したのが成功の理由のようです。

このような翻訳文学の図書自体は本ブックレットの採集対象にはなっていませんが、そのヒットの影響もあってか、翻訳そのものについて図書が多く出ています。思想・哲学関係の翻訳書の難解さの背景に迫った『輸入学問の功罪 この翻訳わかりますか？』、現在定着している翻訳語・表現には実は多くの誤訳が含まれるとする『翻訳者はウソをつく！』、翻訳の技術を解説する『達人に挑戦 実況翻訳教室』『ドイツ語おもしろ翻訳教室』『翻訳の作法』、翻訳以外の話題にもふれるエッセイ『やみくも 翻訳家、穴に落ちる』、映画字幕翻訳者の苦労話を中心の『字幕屋は銀幕の片隅で日本語が変だと叫ぶ』など、硬軟とりまぜ多彩な顔ぶれになっています。

他の資料では

雑誌	新訳ブーム
新聞	新訳ブーム

関連文献情報

西洋文学の新訳と翻訳に関する本

文献番号	書名	(著者)	発行年月	ページ	発行所(発売所)	判型	本体価格
2007465	ちくま新書 637	輸入学問の功罪 この翻訳わかりますか？ (鈴木直/著)	2007-1	237p	筑摩書房 B40		720円
2007466	光文社新書 292	字幕屋は銀幕の片隅で日本語が変だと叫ぶ (太田直子/著)	2007-2	219p	光文社 B40		700円
2007467	ドイツ語おもしろ翻訳教室	(太田達也/著)	2007-3	159p	日本放送出版協会 B6		1100円

- 2007468 翻訳論 言葉は国境を越える (広田紀子/著) 2007-4 207p 上智大学出版 B6
1800 円
- 2007469 話す力をつけるための日英翻訳レッスン センテンスを瞬時に訳してアウトプット力を強化! (青戸ゆき/著) 2007-4 211p はまの出版 B6 1400 円
- 2007470 憂い顔の『星の王子さま』 続出誤訳のケーススタディと翻訳者のメチエ (加藤晴久/著) 2007-5 255p 書肆心水 A5 2200 円
- 2007471 通訳者と戦後日米外交 (鳥飼玖美子/著) 2007-8 402p みすず書房 B6 3800 円
- 2007472 ちくま学芸文庫 達人に挑戦 実況翻訳教室 (別宮貞徳/著) 2007-9 363p 筑摩書房 A6 1300 円
- 2007473 青春新書インテリジェンスシリーズ 184 翻訳者はウソをつく! (福光潤/著) 2007-10 185p 青春出版社 B40 730 円
- 2007474 翻訳の作法 (斎藤兆史/著) 2007-11 189p 東京大学出版会 A5 2200 円
- 2007475 やみくも 翻訳家、穴に落ちる (鴻巣友季子/著) 2007-12 245p 筑摩書房 B6
1600 円
- 2007476 翻訳と雑神 (四方田犬彦/著) 2007-12 225p 人文書院 B6 2000 円

漢字の成り立ちに関する本

漢字に関する本は例年多く出ていますが、2007 年は漢字の成り立ちに関する図書が、『成り立ちで知る漢字のおもしろ世界』（2007 年中に 6 巻が刊行され、2008 年も 1 巻刊行）、『本当は恐ろしい漢字』、『白川静さんに学ぶ 漢字は怖い』など相次いで刊行されました。

6 月 30 日付朝日「文化」面では、漢字関係の本が多く刊行される背景には故白川静氏の業績の影響が大きいとしています。「『民』という字は針で目を突いて失明させることを表す」「『真』という字は道で行き倒れになった人を表す」といった予想外かつ刺激的な成り立ちの説明も一般読者の興味を引く一因となっています。さらに、「『人』という字は人と人が互いに支えあっている様子を表す」とよく言われますが、これは正しくないようで、『成り立ちで知る漢字のおもしろ世界 人体編』には、「人」という字は人間が手を少し前方下向きに出して横向きに立っている姿から生まれた、とあります。

また新聞では、朝日の毎週土曜夕刊で 4 月から「漢字んな話」という連載記事も始まりました（2009 年 3 月現在も連載中）。毎回漢字一字を取り上げ、その成り立ちや字義などについて会話の形で説明しています。

関連文献情報

漢字の成り立ちに関する本

文献番号	書名	(著者)	発行年月	ページ	発行所(発売所)	判型	本体価格			
2007090	成り立ちで知る漢字のおもしろ世界	動物・植物編	白川静著	『字統』『字通』	準 拠	(伊東信夫/著)	2007-4 236p	スリーエーネットワーク	B6	1300 円
2007093	成り立ちで知る漢字のおもしろ世界	自然物編	白川静著	『字統』『字通』	準 拠	(伊東信夫/著)	2007-6 202p	スリーエーネットワーク	B6	1300 円
2007095	成り立ちで知る漢字のおもしろ世界	人編	白川静著	『字統』『字通』	準 拠	(伊東信夫/著)	2007-7 213p	スリーエーネットワーク	B6	1300 円
2007097	成り立ちで知る漢字のおもしろ世界	手と足編	白川静著	『字統』『字通』	準 拠	(伊東信夫/著)	2007-9 205p	スリーエーネットワーク	B6	1300 円
2007100	成り立ちで知る漢字のおもしろ世界	人体編	白川静著	『字統』『字通』	準 拠	(伊東信夫/著)	2007-10 169p	スリーエーネットワーク	B6	1300 円
2007102	本当は恐ろしい漢字	(小林朝夫/著)	2007-11	187p	彩図社	B6	1200 円			
2007103	成り立ちで知る漢字のおもしろ世界	道具・家・まち編	白川静著	『字統』『字通』	準 拠	(伊東信夫/著)	2007-12 268p	スリーエーネットワーク	B6	1300 円
2007104	白川静さんに学ぶ 漢字は怖い	(小山鉄郎/著)	2007-12	317p	共同通信社	B6	1300 円			

敬語に関する本

文化審議会国語分科会敬語小委員会の答申『敬語の指針』が2月に出されました。これは「敬語の内容や使い方について基本的な解説を行うとともに、疑問や議論の対象となりやすい事項について具体的に説明することによって、敬語の指針として活用されることを意図している」(「はじめに」より)ものです。その中で大きな話題となったのは、これまで尊敬語・謙譲語・丁寧語の3分類が「常識」のように言われてきたものを、尊敬語・謙譲語・謙譲語(丁寧語)・丁寧語・美化語に5分類するというものでした。この分類案は2006年10月にすでに発表されていた(『日本語ブックレット2006』「新聞記事の動向」のトピック「敬語」参照)ため、2007年の敬語関連の本には『その敬語では恥をかく!』のようにこの5分類案を踏まえたものも見られます。一方『これが正しい敬語です』のように依然3分類案を踏襲するもの、さらには分類はさておきとにかく「こういう場面ではどう言えばいいか」という実践用テキストに徹している図書も見られます。

なお『敬語の指針』は5分類案ばかりがメディアで取り上げられた観がありますが、今まで多く使われてきた「敬う」「へりくだる」に対し、「言葉の上で高く位置付けて述べる」という意味で「立てる」という表現を使っているのも特徴です。また、「第3章 敬語の具体的な使い方」では、多くの本が「誤り」だとしている「とんでもございません」という言い方について、論拠を示した上で「相手からの褒めや賞賛などを軽く打ち消すときの表現であり、現在では、こうした状況で使うことは問題がないと考えられる」としている点も注目されます。

敬語関連の本が例年多いのは、言うまでもなく敬語を使いこなすのが難しいからです。かつて「カウンターのお席でよろしかったでしょうか」「ご注文のほうはお決まりですか」「こちらカレーになります」「千円からお預かりします」といった「マニュアル敬語」がしばしば槍玉に挙がりました。しかし、2003年、『国語に関する世論調査』で「~のほう」「~から」について「気になる」人が多いという調査結果が出たこと(2003年6月20日付各紙)、大手ファミリーレストランがこれらの撲滅キャンペーンを開始したこと(同年6月23日付朝日夕刊「窓」欄)が報道され、この頃から企業側が従業員に指導を徹底するようになってきたと思われまふ。その結果今日はこれらの「マニュアル敬語」を耳にする機会は相当少なくなりました。その一方で「お飲み物はだいじょうぶですか」(注文なさらなくてもいいんですか、の意)、「ご注文の品は以上でおそろいですか」といった別の「マニュアル敬語」が頻繁に使われるようになっていきました。

関連文献情報

敬語に関する本

文献番号 書名 (著者) 発行年月 ページ 発行所(発売所) 判型 本体価格

2007270 中経の文庫 これが正しい敬語です (金井良子/著) 2007-2 223p 中経出版 A6

495 円

- 2007271 Asuka business & language books あたりまえだけどなかなかできない敬語のルール (山岸弘子/著) 2007-3 213p 明日香出版社 B6 1300 円
- 2007272 あっ便利! 敬語早わかり辞典 改訂新版 (学研辞典編集部/編) 2007-4 304p 学習研究社 B6 1500 円
- 2007273 青春新書プレイブックス 仕事で差がつく!魔法の敬語集 (唐沢明/著) 2007-4 184p 青春出版社 B40 900 円
- 2007274 PHP ハンドブック その敬語では恥をかく! (井上史雄/著) 2007-5 223p P H P 研究所 B6 1200 円
- 2007275 Odein Mook52 その敬語ウソ、ホント?! イラストでわかる正しい敬語 (高杉具伸/編) 2007-6 207p オデッセウス出版 B6 476 円
- 2007276 気持ちが伝わる敬語の使い方 日常生活・面接・接客に役立つ! (小崎誠二/著) 2007-8 191p 桐原書店 B6 1100 円
- 2007277 勘違い敬語の事典 “型”で見分ける誤用の敬語 (奥秋義信/著) 2007-9 342p 東京堂出版 B6 1800 円
- 2007278 敬語カトレーニング ビジネスマナー編 (尾形圭子/著) 2007-10 125p P H P 研究所 B6 1100 円
- 2007279 3 択 100 問今日から使える敬語 (青木テル/監修) 2007-11 214p 日本能率協会マネジメントセンター B6 1300 円
- 2007280 敬語美人になる! ワンランクアップの言葉づかいで、よりよい素敵な関係を... (井上明美/著) 2007-11 95p 講談社 B6 1200 円
- 2007281 ちくま新書 694 大人の敬語コミュニケーション (蒲谷宏/著) 2007-12 202p 筑摩書房 B40 680 円

新語・時事用語辞典の動き

『現代用語の基礎知識』は終戦間もない1948(昭和23)年に雑誌『自由国民』の第14号特別号として創刊されたのち、収録語数の増加に伴い年々厚さが増し、判型も当初のB6からA5、さらにB5と大きくなっていきました(2005年版でA5に戻りました)。その後、『imidas』・『知恵蔵』がそれぞれ1986(昭和61)年・1989(平成元)年に創刊され、分厚い新語・時事用語辞典3種の新版がそろって書店店頭を飾るのが、一種の年末の風物詩になりました。

しかしいずれも、分厚いため場所をとる、引きにくいという問題が出てきたことも手伝って、手軽に最新の情報が得られるウェブに押されて発行部数が減少していき、ついに最古参の『現代用語の基礎知識』以外は2007年版(奥付は同年1月、店頭に並んだのは前年11月)を最後に書籍体での刊行をとりやめることとなりました(8月31日付読売、9月6日付毎日夕刊など)。「imidas」「知恵蔵」はいずれもウェブ上のサービスに特化される形となり、2008年3月には『イミダス 2008』、同6月には『みんなの知恵蔵』がサービスを開始しました。ウェブに押されて休刊となった辞典がウェブ上で生き残る、というのも時代を象徴する現象といえるでしょう。

関連文献情報

新語・時事用語辞典の動き

文献番号	書名	(著者)	発行年月	ページ	発行所(発売所)	判型	本体価格
2007495	イミダス	最新キーワード事典	2007	(集英社/編)	2007-1	1334p	集英社 B5 2524円
2007496	現代用語の基礎知識	2007年版	(自由国民社/編)	2007-1	1698p	自由国民社 A5 2381円	
2007498	知恵蔵	朝日現代用語	2007	(朝日新聞社/編)	2007-1	1192p	朝日新聞社 B5 2524円

注目された辞書

総合雑誌では『論座』1月号が「辞書が消える日」という特集を組むなど、書籍体の辞書が苦境にあるとしばしば報じられます。

その中で、「[日本語としての漢字]を知るための辞典」をうたい、日本独自の異体字や熟字訓を多く挙げ、漢籍でなく日本の近現代文学作品での用例を示すなどの特色を持つ『新潮日本語漢字辞典』は9月21日付読売夕刊で取り上げられましたが、発売されると予想以上の売り上げとなりました。(2008年1月12日付毎日)。この辞書をほぼ独力で編集したという同社の編集者小駒勝美氏は新聞にも登場しました(11月24日付読売「顔」欄, 2008年1月9日付朝日「ひと」欄)。また『擬音語・擬態語 4500 日本語オノマトペ辞典』は漢語由来の擬音語・擬態語も多く収め、近現代の実例も多数挙げており、各紙の書評欄(11月18日付朝日「読書」面, 11月25日付毎日「今週の本棚」面, 12月9日付読売「本よみうり堂」面)のほか、多くの一般向けメディアでも取り上げられました。

このように紙の辞書も企画次第では依然として支持を得られることも確かです。さらに学校教育では紙の辞書を重視し、児童・生徒に引き方を細かく指導したり、授業でのさまざまな活用を試みたりという動きが広がっています。その火付け役となった京都の立命館小学校での実践内容が新聞で繰り返し取り上げられています(7月12日付朝日「文化」面, 11月29日付読売「くらし 学び」面, 12月1日付朝日夕刊「花まる先生公開授業」欄)。

これらのような紙の辞書の再評価・復権の動きも見られる一方で、9月には、漢字を手書きで書けないときに10代後半から30代までは紙の辞書より携帯電話の漢字変換で調べることが多い、という調査結果も発表され(「平成18年度国語に関する世論調査」)、中長期的には厳しい見通しです。

9月29日付朝日の別刷り「土曜 be」の「Readers be between」欄では、中高年は紙の辞書に強い愛着を持ちながらも、「年齢のため小さい字が読めなくなった」という若者とは別の理由で、電子辞書を持つ人が増えている、と報じています。また7月には、『日本国語大辞典』(小学館)の「50万項目・100万用例・5000図版」をウェブ上で検索できる会員制サービス『日国オンライン』がスタートしました。

他の資料では	雑誌	紙の辞書と電子辞書
	新聞	紙の辞書と電子辞書
	新聞	注目された辞書

関連文献情報

注目された辞書

文献番号 書名 (著者) 発行年月 ページ 発行所(発売所) 判型 本体価格

2007530 日本語オノマトペ辞典 擬音語・擬態語 4500 (小野正弘/編) 2007-10 765p 小学館 A5 6000 円

2007536 新潮日本語漢字辞典 (新潮社/編) 2007-9 3068p 新潮社 A5 9500 円

『広辞苑』第6版

『広辞苑』第6版の刊行が10月23日に発表されると、新設項目などの話題が新聞各紙の記事のみならず、一面のコラム(10月25日付毎日「余録」、同日付読売「編集手帳」、同月27日付朝日「天声人語」)などでも取り上げられました。版元の岩波書店のPR誌『図書』は12月号でさっそく「『広辞苑』第六版」という特集を組んでいます。

『広辞苑』は1955(昭和30)年に初版が刊行されて以来改訂を繰り返し(その間の裏話については『国語辞書誰も知らない出生の秘密』に興味深い記述があります)、国語辞典の代表の地位に長く君臨しています。ある語句の意味を話題にする際は「『広辞苑』によると～」とするのが常套句になってさえいます。それゆえ今回の改訂のニュースは一般週刊誌やスポーツ紙、テレビのワイドショーといったメディアをもにぎわせました。やはり注目度は別格という感があります。

その一方で、この辞典を批判するような文言が、本の題名にしばしば使われてきました。

金武伸弥『『広辞苑』は信頼できるか 国語辞典100項目チェックランキング』(講談社・2000年)

谷沢永一; 渡部昇一『広辞苑の嘘』(光文社・2001年)

高島俊男『お言葉ですが... 4 広辞苑の神話』(文芸春秋・2003年)

川本信幹『日本語通の日本語知らず 広辞苑よ、おまえもか』(主婦の友インフォス情報社・2006年)

は全編にわたって、様々な観点から『広辞苑』を厳しく批判しています。しかし『広辞苑』を含む21種の辞書について掲載項目や意味記述について比較して論じたもので、巻末では著者が各辞書に点数をつけていますが、『広辞苑』は第4位で、題名が与える印象ほど評価は低くありません。また『広辞苑』については批判しているのはそれぞれのうち一部分のページにすぎません。にもかかわらずこのような形で書名に挙がってしまうのは、国語辞典の代表格であるがゆえの一種の有名税というべきでしょう。

他の資料では 雑誌 『広辞苑』第6版

新聞 注目された辞書

関連文献情報

『広辞苑』第6版

文献番号 書名 (著者) 発行年月 ページ 発行所(発売所) 判型 本体価格

2007483 国語辞書誰も知らない出生の秘密 (石山茂利夫/著) 2007-6 253p 草思社 B6
1600円

『使ってみたい武士の日本語』

「侍言葉」「武士語」を会話やメールで使うことが若い世代の間で流行していると報じる2008年の記事（1月23日付『日経流通新聞』, 2月17日付『産経新聞』, 『L25』3月19日号）はいずれも火付け役の一つとして『使ってみたい武士の日本語』を挙げました。同書は2007年11月2日付毎日「読みたい 本の現場」欄で取り上げられています。約200の「武士語」について時代小説での用例を挙げながら解説しています。1語につき1ページという簡潔で読みやすい構成も人気の一因でしょう。

著者は「20・30代の若い世代の読者が予想以上に多い」（『日経流通新聞』）と語っています。2005年にはやはり若い世代、特に女性が全国各地の方言を会話やメールに織り込む「方言ブーム」が大きな話題となり、それに関しては「会話やメールを楽しく盛り上げるために一種のアクセサリとして新鮮でインパクトのある方言が使われた」との分析が行われました（『日本語ブックレット2005』「図書の動向」のトピック「全国の方言を紹介する本」, 『同2006』の同「方言ブーム」と方言関係の図書」参照）。「侍言葉」も時代劇や時代小説になじみの薄い若い世代、特に女性にとっては「新鮮でインパクトのある」、方言と同趣の言葉であったということかと思われます。携帯電話メールの文章を「侍言葉」に変換するサイトも人気を呼び、2008年後半にも「武士語」をタイトルに含む本が次々に刊行されています。

関連文献情報

『使ってみたい武士の日本語』

文献番号	書名	(著者)	発行年月	ページ	発行所(発売所)	判型	本体価格
------	----	------	------	-----	----------	----	------

2007075	使ってみたい武士の日本語	(野火迅/著)	2007-9	237p	草思社	B6	1300円
---------	--------------	---------	--------	------	-----	----	-------

「Google ブック検索」

7月にスタートした「Google ブック検索」は、検索を行うと、検索語を含む図書の表紙写真と一部書誌情報、さらに検索語を含む本文の一部が検索結果一覧画面に表示され、書名をクリックすると、一部の図書を除き、検索語の所在ページの画像が画面に表示されるというものです。総合雑誌では『論座』12月号に、永江朗「特集；岐路に立つネット時代の知財戦略 グーグル・ブック検索は脅威か新たな可能性か」という記事が掲載されました。

同種のサービスとしてはネット書店 Amazon の「なか見！検索」がすでに2005年11月に始まっています。いずれも検索できるのは一部の図書に限られますが、現時点の検索対象図書数は「なか見！検索」のほうが多く、例えば「国立国語研究所」を検索語として検索すると、「なか見！検索」は191件、「Google ブック検索」は67件（ともに2009年3月2日調査）と3倍近い結果になりました。ただし「なか見！検索」はAmazonで図書を購入したことがない場合は検索結果一覧画面までしか見られず、図書実物のページ映像は見られません。

むしろ「Google ブック検索」の大きな特性は、新刊書に加え提携図書館の蔵書も検索対象になることです。発足直後に慶応義塾大学図書館が、著作権保護期間が過ぎた12万冊の蔵書を公開し検索対象とする、といちはやく協力を表明しました（7月7日付朝日、毎日）。そうなれば通時的な巨大電子図書館、巨大図書本文データベースということになり、日本語研究をはじめ各種研究への貢献が期待できます。

他の資料では 新聞 図書館をめぐる状況

総合雑誌記事の動向

2007 年は団塊の世代の退職者が最も多く発生するといわれた年であり、この世代の読者も多くいる総合雑誌を中心に、特集の中で団塊世代とその言語生活に関連する記事が多く掲載されていました。定年退職時の挨拶状の書き方の指導、定年退職後の過ごし方として英語への再チャレンジの紹介、夫婦間のコミュニケーションについての記事などが見られました。昭和時代への回顧も特徴的であり、昭和期、特に戦後の言葉を扱った記事が多く見られました。新訳ブームも起こり、著作権や独占的翻訳出版権が切れたことにより、海外文学の名作がさまざまな訳者によって新たに翻訳され、多くの読者を獲得していることが報じられました。

インターネットが言語生活に大きな影響を及ぼしているという傾向は 2007 年も変わりません。

インターネットと文学の関連で特徴的だったのは、ケータイ小説がベストセラーになったことで、書籍体の小説とは異なる文体などについて、話題となっています。また、『広辞苑』第 6 版の 2008 年 1 月の刊行が発表されたのをはじめ、特色ある各種辞書が出版され、注目されました。便利なウェブ検索や電子辞書の発達で、苦戦を強いられながらも、紙の辞書の話題の多い年だったといえます。総合雑誌では、紙媒体の辞書とウェブ検索や電子辞書それぞれの長所・短所や、紙の辞書がどのように生き残りをはかっていくか等について、議論がされています。

なお、2007 年の総合雑誌記事では、日本語に関する特集が 55 タイトルありました。

団塊世代の言語生活

団塊の世代とは、1947年から1949年を中心としたベビーブームに生まれた世代のことを指します。2007年は、団塊の世代の退職者が最も多く発生するといわれた年であり、注目を集めました。総合雑誌には、この世代の読者が多いこともあり、特集の中で団塊の世代とその言語生活に関連する記事が多く掲載されていました。

「永久保存版 「団塊の達人」養成講座」(現代 41-5, 2007年5月), 「Enjoy!シニアライフ」(現代 41-8, 8月), 「「本物の大人」たちへ」(現代 41-12, 2007年12月)などの特集が生まれ、その中で定年退職時の挨拶状の書き方の指導や、定年退職後の過ごし方として英語への再チャレンジの紹介が見られます。

さらには、定年退職後に夫婦で過ごす時間が増加することから、夫婦間のコミュニケーションについての記事も見られました。

立花隆氏は、新聞や本、雑誌などの活字メディアはシニア世代が支えているといいます。読み書き能力に依存して発達してきた出版業界は、日本人の読み書き能力が集団的に衰退してしまったために大不況におちいってしまったと述べ、このような状況を救う一つの道として、団塊の世代が大挙して大学に戻ることを提案するなど、団塊の世代の言語能力に期待をよせています(「団塊こそ“知の救世主” 社会人大学を占拠せよ」立花隆 文芸春秋 85-8 2007年6月)。

関連文献情報

団塊世代の言語生活

文献番号 記事タイトル (著者) 誌名 巻号 発行年月 ページ 発行所

2007002 連載;連続企画 学び直す人のための教養案内 <座談会> 教養を失った現代人たちへ (丸谷才一;山崎正和@三浦雅士/司会) 中央公論 122-1 2007-1 pp.32-43 中央公論新社

2007021 特集;「本物の大人」たちへ 第1部 「団塊」って呼ぶな!特別版 <インタビュー> 「あつい時代が蘇る“ひとこと”」 (山根基世) 現代 41-12 2007-12 pp.42-43 講談社

2007405 特集;Enjoy!シニアライフ 第1部 旅に興じる 旅の達人が贈る「20000字のボン・ヴォアージュ」 旅する男女脳 (黒川伊保子) 現代 41-8 2007-8 pp.202-204 講談社

2007428 特集;永久保存版「団塊の達人」養成講座 いまさらながらの「大人の作法」 (石沢るり子) 現代 41-5 2007-5 pp.218-224 講談社

2007462 団塊こそ“知の救世主” 社会人大学を占拠せよ (立花隆) 文芸春秋 85-8 2007-6 pp.286-299 文芸春秋

2007593 特集;「本物の大人」たちへ 第2部 大人のためのエンタテインメント入門 夫婦でエンタテインメントを楽しむ秘訣 「女性脳」と「妻ごころ」がわかれば二人の外出もケンカ知

らず (黒川伊保子) 現代 41-12 2007-12 pp.158-164 講談社

2007662 特集;永久保存版「団塊の達人」養成講座 学び直しのススメ 第二の人生を拓く趣味,
生き甲斐,資格・検定 (飯田守) 現代 41-5 2007-5 pp.210-217 講談社

2007696 特集;日本史を学び直すための 130 冊 思想していた日本人 (荻部直) 中央公論
122-1 2007-1 pp.96-99 中央公論新社

昭和期の言葉

2007年には4月29日が「昭和の日」に制定されただけでなく、昭和30年代を舞台にした映画の続編が制作されるなど、高度経済成長期を中心とした昭和時代の記憶を喚起するような動きが見られました。

総合雑誌記事でもその影響か、昭和期の言葉を扱った記事が多く見られました。『日本語ブックレット』の記事の収集を開始した2002年から2006年まで、昭和期の言葉をテーマにした連載は見られなかったことを考えると、昭和期の言葉を扱った連載が同時期に2本始まったことは注目されます。

「昭和のことば」(文芸春秋)は連載名の通り、「富士」「仲良し」「みんな」など昭和の時代に独特なニュアンスで使われた言葉を扱っています。鴨下信一氏はこの連載の初回に、「昭和の日」制定を受け、昭和はもう歴史の中の一つの時代になったということなのだろうと述べていますが(連載;昭和のことば「富士」 鴨下信一 文芸春秋 85-8 2007年6月)、昭和期の言葉が注目されているのは、このような認識も背景にあると思われま

また、「現代用語クロニクル」(論座)は1948年の創刊から60年間、その時々時代の認識を刻み続けてきた『現代用語の基礎知識』の記述を追いながら、日本人の認識とその変化を見ていくという趣旨の連載です。1960年代までは「有機」という言葉はマイナスイメージだったのが、1970年代にはプラスイメージに転じている(連載;現代用語クロニクル「『清浄な野菜』はどこが清浄か」 長沖竜二 論座 144 2007年5月)など、昭和期を中心に色々な言葉を紹介、分析しています。

関連文献情報

昭和期の言葉

文献番号 記事タイトル (著者) 誌名 巻号 発行年月 ページ 発行所

2007067 連載;現代用語クロニクル(2) 「清浄な野菜」はどこが清浄か (長沖竜二) 論座 144 2007-5 p.174 朝日新聞社

2007074 連載;昭和のことば(1) 富士 (鴨下信一) 文芸春秋 85-8 2007-6 p.319 文芸春秋

2007079 連載;昭和のことば(2) 馬鹿 (鴨下信一) 文芸春秋 85-9 2007-7 p.297 文芸春秋

2007085 連載;昭和のことば(3) 仲良し (鴨下信一) 文芸春秋 85-10 2007-8 p.126 文芸春秋

2007090 連載;昭和のことば(4) みんな (鴨下信一) 文芸春秋 85-11 2007-9 p.164 文芸春秋

2007106 連載;昭和のことば(7) 家庭 (鴨下信一) 文芸春秋 85-15 2007-12 p.109 文

芸春秋

- 2007184 連載；現代用語クロニクル(1) 日本はいつから日本的? (長沖竜二) 論座 143
2007-4 p.174 朝日新聞社
- 2007191 連載；現代用語クロニクル(3) 洗練されない言葉 (長沖竜二) 論座 145 2007-6
p.172 朝日新聞社
- 2007194 連載；現代用語クロニクル(4) 最近の若者はたるんでいる? (長沖竜二) 論座 146
2007-7 p.172 朝日新聞社
- 2007198 連載；現代用語クロニクル(5) 新奇なモノの???な定義 (長沖竜二) 論座 147
2007-8 p.172 朝日新聞社
- 2007202 連載；現代用語クロニクル(6) 「軽さ」の系譜 (長沖竜二) 論座 148 2007-9
p.172 朝日新聞社
- 2007205 連載；現代用語クロニクル(7) 人口問題 (長沖竜二) 論座 149 2007-10 p.172
朝日新聞社
- 2007208 連載；現代用語クロニクル(8) 難民 (長沖竜二) 論座 150 2007-11 p.172 朝
日新聞社
- 2007211 連載；現代用語クロニクル(9) 自己 (長沖竜二) 論座 151 2007-12 p.176 朝
日新聞社
- 2007215 されど,「昭和」は遠くなりにはけり 奉祝「昭和の日」制定 (石井英夫；鴨下信一；
川本三郎；出久根達郎) 諸君! 39-5 2007-5 pp.192-203 文芸春秋
- 2007221 連載；昭和のことば(5) あなた (鴨下信一) 文芸春秋 85-12 2007-10 p.184
文芸春秋
- 2007253 連載；昭和のことば(6) 青 (鴨下信一) 文芸春秋 85-13 2007-11 p.180 文芸
春秋



新訳ブーム

海外文学の名作の新訳がブームとなり、各出版社が次々と新訳本を発売しています。

『星の王子さま』の独占的翻訳出版権が2005年に切れたことに伴って、さまざまな翻訳者による新しい訳が登場したことなどがそのさきがけともいわれていますが、ドストエフスキー著・亀山郁夫訳『カラマーゾフの兄弟』全5巻(2006~2007年)、レイモンド・チャンドラー著・村上春樹訳『ロング・グッドバイ』(2007年3月)、池澤夏樹編「世界文学全集」(2007年~)が刊行されるなど、2007年には非常に大きなブームとなりました。

総合雑誌では、『論座』148(2007年9月)で、特集「深化する『翻訳』」が組まれました。中島美奈氏は、新訳ブームの要因について、2003年に村上春樹訳によるサリンジャーの『キャッチャー・イン・ザ・ライ』が新しい読者を獲得したことで弾みがついたという見方があること、また、「作者の死後50年」と定められた多くの著名作家の著作権が切れたことの影響もあることを述べています。(「特集；深化する『翻訳』 なぜいま新訳なのか」中島美奈 論座 148 2007年9月)

新訳ブームが今後も続くのかは現時点では判断できませんが、2007年の新訳ブームによって、読者は様々な訳文の中から好みのものを選べるようになったこととなります。

他の資料では  西洋文学の新訳と翻訳に関する本
 新訳ブーム

関連文献情報

新訳ブーム

文献番号 記事標題 (著者) 誌名 巻号 発行年月 ページ 発行所

2007622 特集；21世紀 ドストエフスキーがやってくる 『カラキョウ』超局所的読み比べ (斎藤美奈子) すばる 29-4 2007-4 pp.270-281 集英社

2007625 村上春樹訳『ロング・グッドバイ』考 (新元良一) 文学界 61-5 2007-5 pp.226-233
文芸春秋

2007627 連載；私の古典 私と古典(35) ケインズの名人芸 (間宮陽介) 学燈 104-2 2007-6
pp.22-25 丸善

2007628 村上春樹の知られざる顔 外国語版インタビューを読む (都甲幸治) 文学界 61-7
2007-7 pp.118-137 文芸春秋

2007632 連載；カーヴの隅の本棚(17) ファンタスティックな侵入 (鴻巣友季子) 文学界
61-8 2007-8 pp.262-263 文芸春秋

2007634 特集；深化する「翻訳」 なぜいま新訳なのか (中島美奈) 論座 148 2007-9

pp.184-185 朝日新聞社
2007635 特集；深化する「翻訳」 村上春樹訳の繊細さと過剰さ（中条省平） 論座 148
2007-9 pp.186-191 朝日新聞社
2007636 特集；深化する「翻訳」 <インタビュー1> 言葉の裏にある概念を伝えたい 『国
富論』『自由論』の新訳にあたって（山岡洋一@中島美奈/聞き手） 論座 148 2007-9
pp.192-193 朝日新聞社
2007637 特集；深化する「翻訳」 翻訳とは忠実さの芸術である（加藤晴久） 論座 148
2007-9 pp.194-199 朝日新聞社
2007643 連載；カーヴの隅の本棚(18) おいしい新訳（鴻巣友季子） 文学界 61-9 2007-9
pp.210-211 文芸春秋
2007648 連載；カーヴの隅の本棚(19) コリダ・デ・エスカラ 熟成の階段（鴻巣友季子） 文
学界 61-10 2007-10 pp.218-219 文芸春秋
2007652 連載；カーヴの隅の本棚(20) 異邦の眼（鴻巣友季子） 文学界 61-11 2007-11
pp.200-201 文芸春秋
2007653 ジョン・ロックとの旅 『統治二論』を訳し終えて（加藤節） 図書 704 2007-11
pp.18-21 岩波書店
2007786 <読まずにすませるベストセラー> S・フィッツジェラルド著『グレート・ギャツビ
ー』 村上春樹新訳と旧訳二作を読み比べてみたら（紀田伊輔） 新潮 45 26-2 2007-2
pp.143-144 新潮社
2007790 連載；ベストセラー温故知新 <Chuko Book Review> レイモンド・チャンドラー著・
村上春樹訳『ロング・グッドバイ』；リチャード・バック著・五木寛之訳『かもめのジョナサン』
（岡崎武志） 中央公論 122-6 2007-6 pp.288-289 中央公論新社

2007年にはケータイ小説がベストセラーとなりました。

一般の小説とは文体や内容の面で異なる特徴を持つケータイ小説がなぜ読まれ、流行しているのかについて、総合雑誌記事でも関心が持たれていました。

ケータイ小説の文体が書籍体の小説と異なっているのは、ケータイ小説が、携帯電話の画面を通して読むことを前提としていることが一つの要因となっています。

『群像』62 6(2007年6月)では、ケータイ小説の特徴について、一文を短くして改行を多用すること、やなどの記号を多く用いること、会話と独白がほとんどであることなどをあげています。また、ケータイ小説は、「日記や友だちあてのメールそのままといった感じだが、だからこそ女子中高生を中心とする読者にダイレクトに響くのだ」とも分析しています。(「連載；侃侃諤諤」 群像 62 6, 2007年6月)

中西新太郎氏は、ケータイ小説について、作者の体験と地続きで、ブログ日記の延長のようでもあるといいます。そして、「マジでごめん」「俺、やばいかも」「バリバリ恋してるよ」「そっかぁ」「てか、それって逆だし」といった、「ケータイ・メールを駆使した会話は、どれほど語彙不足にみえようと、少年少女の実際の会話そのもの」であって、小説作品が持つリアリティとは別の意味、つまり現実の反映という意味で、この上なくリアルである、とも述べています。(「批評 自己責任時代の<一途>を映すケータイ小説」 中西新太郎 世界 772 2007年12月)

ケータイ小説に限らず、インターネットの発達は、プロの作家以外の人々の文章の執筆・発表を容易にしました。また、メールマガジンの連載小説などが広まったことによって、必ずしも文学＝書籍とはいえなくなったり、募集から発表まで全てをインターネットで行う「Yahoo! JAPAN 文学賞」(2005年より)のような賞が生まれたりもしました。さらに、これまで縦書きが主流だった日本文学で、横書きの文章が力をもつようになるなど、インターネットの発達は、文学に影響をもたらしているようです。

尾崎真理子氏は、よしもとばなな氏へのインタビューで、活字が横に組まれた小説が芥川賞の候補になったのが1990年代の半ば頃だが、いまやメールマガジンの連載小説、短歌や和歌のサイト等、全てが横書きになっており、縦書きで文章を考えてきた日本語の文学にとって大変な変革が起きている、と発言しています。それに対し、よしもと氏は、横書きということで文章の本質が変わるわけではないと答え、それよりも大きなこととして、「自分の文章が別の国の言葉で、まるで別の言葉に代わる長所と短所を体験」したことをあげます。そして、文章の、「どこの国の言葉になっても変わらない、強い本質の必要性」について話しています。(「ネット文学で人を癒す 縦になるか横になるかぐらいで私の文章は変わらない」よ

しもとばなな・尾崎真理子/聞き手 Voice351 2007年3月)

他の資料では 新聞 広がるケータイ小説

関連文献情報

インターネットと文学

文献番号 記事標題 (著者) 誌名 巻号 発行年月 ページ 発行所

2007341 ネット文学で人を癒す 縦になるか横になるかぐらいで私の文章は変わらない (よしもとばなな@尾崎真理子/聞き手) Voice 351 2007-3 pp.116-121 PHP 研究所
2007354 連載; 侃侃諤諤 群像 62-6 2007-6 pp.400-401 講談社
2007379 批評 自己責任時代の<一途>を映すケータイ小説 (中西新太郎) 世界 772
2007-12 pp.192-198 岩波書店
2007382 連載; 鳥の眼・虫の眼(34) 短命と短文 (相馬悠々) 文学界 61-12 2007-12 p.392
文芸春秋

『広辞苑』第6版

2007年10月に、『広辞苑』第6版の刊行が発表されました。1998年の第5版刊行から10年たっており、また、新たに収録された1万語には「いけ面」「顔文字」「食玩」などの新語も含まれていて、2008年1月の刊行前から注目を集めました。

『広辞苑』の版元である岩波書店発行のPR誌『図書』705(2007年12月)では、「『広辞苑』第六版」という特集が組まれました。

小林恭二氏は、『広辞苑』の最大のライバルは、新しい言葉に強いウィキペディアであると考えています。しかし、ウィキペディアは権威のない現代版の百科事典であり、自分は良くも悪くも『広辞苑』の権威から外れることの怖さがあるために、必ず『広辞苑』を引くことにしているといいます。そして、この二つがあって併用できるという現在の状況を喜ばしいものにとらえています。(「特集；『広辞苑』第六版 <座談会> 豊かな言葉の森へ 『広辞苑』第六版刊行によせて」加賀美幸子・小林恭二・堀井令以知 図書705 2007年12月)

便利な電子辞書やウェブ検索、ウェブ辞書が盛んに使用されるようになった今も、『広辞苑』の権威は多くの人々が認めるところのようで、前出の小林恭二氏は、『広辞苑』の編集部へ“こんな言葉を入れてほしい”“載っていないのはおかしい”という趣旨の意見が多く寄せられることに対し、「面白いのは、その言葉を言うてくる人は意味も知っているわけですね、当然。ということは、この言葉にオーソリティを与えてくれ、というふうなお願いですよね」(同上)と話しています。

堀江敏幸氏も、『広辞苑』の思い出として、「『広辞苑によれば』と物書きが記すとき、そこに二重カギ括弧はなかった。『広辞苑』は地の文とひとつづきの固有名詞であり、括弧なしの広辞苑をさりげなく引き合いに出すことがなにかとても高尚なことのように思われた」と回想しています。(「特集；『広辞苑』第六版 「あ」の変幻」堀江敏幸 図書705 2007年12月)

他の資料では

図書	『広辞苑』第6版
新聞	注目された辞書

関連文献情報

『広辞苑』第6版

文献番号 記事標題 (著者) 誌名 巻号 発行年月 ページ 発行所

2007169 特集；『広辞苑』第六版 惜可夜 (黛まどか) 図書 705 2007-12 pp.22-23 岩

波書店

2007682 特集；『広辞苑』第六版 <座談会> 豊かな言葉の森へ 『広辞苑』第六版刊行によ
せて（加賀美幸子；小林恭二；堀井令以知） 図書 705 2007-12 pp.2-13 岩波書店

2007683 特集；『広辞苑』第六版 通用門の光景（黒井千次） 図書 705 2007-12 pp.14-15
岩波書店

2007684 特集；『広辞苑』第六版 辞書を引くことの意義（山口二郎） 図書 705 2007-12
pp.16-17 岩波書店

2007685 特集；『広辞苑』第六版 「あ」の変幻（堀江敏幸） 図書 705 2007-12 pp.18-19
岩波書店

2007686 特集；『広辞苑』第六版 国語辞書と役割語（金水敏） 図書 705 2007-12 pp.20-21
岩波書店

2007687 特集；『広辞苑』第六版 日本語の<CGS 単位系>のように（大橋力） 図書 705
2007-12 pp.24-25 岩波書店

2007688 特集；『広辞苑』第六版 言葉の渦の中で育った（平田オリザ） 図書 705 2007-12
pp.26-27 岩波書店

2007689 特集；『広辞苑』第六版 広辞苑の植物と挿し絵（小野幹雄） 図書 705 2007-12
pp.28-29 岩波書店

紙の辞書と電子辞書

近年、電子辞書やウェブ検索、ウェブ辞書が一般化したのに伴い、これまで主流だった紙の辞書は苦戦を強いられているようです。

『論座』では、「辞書が消える日」(論座 140 2007 年 1 月)という特集が組まれました。「紙派? 電子派?」の問いに、5 名が回答していますが、電子辞書やウェブ検索の便利さを感じながらも、紙の辞書にも隣の項目をみたり、ページをめくったりといった楽しみがある、という意見が目立ちました。

また、電子辞書とインターネットの普及により、紙の辞書は今後どのように生き残っていくのかという議論も行われています。

高橋万見子氏は、紙版辞書があつという間にウェブ版にとって変わられるということはないだろうと予想し、佐藤宏氏(小学館コミュニケーション編集局の国語辞典編集長)の「改訂作業はウェブ上で進め、紙の辞書は流動するデータを竹の節のように固定する役割を担っていくことになるのではないか」という言葉を紹介しながらも、今のままでは初版までに数十年、改訂でも 10 年はかかるとされる大型辞書を継続して出版していくことは難しいと見ています(「特集; 辞書が消える日」 <ルポ> 新時代のビジネスモデルを求めて 視界なき出版社の暗中模索 高橋万見子 論座 140 2007 年 1 月)。

しかし、2007 年は苦戦を強いられながらも紙の辞書の出版に関するニュースが相次いだ年でした。

『広辞苑』第 6 版(岩波書店)のほか、「もっと明鏡」委員会編『みんなで国語辞典! これも、日本語』、北原保雄編著・加藤博康著『明鏡ことわざ成句使い方辞典』(ともに大修館書店)、新潮社創立 110 周年記念出版『新潮日本語漢字辞典』(新潮社)などが各誌で紹介され、辞書の出版が盛んなことがわかります。

電子辞書やウェブでの検索が主流になるのか、紙の辞書が勢力を盛り返すのか、今後も議論は続くと思われます。

他の資料では

図書	注目された辞書
新聞	紙の辞書と電子辞書

関連文献情報

紙の辞書と電子辞書

文献番号 記事タイトル (著者) 誌名 巻号 発行年月 ページ 発行所

-
- 2007099 連載; 葎の髓から(127) 陸海軍用語辞典 (阿川弘之) 文芸春秋 85-13 2007-11 pp.77-78 文芸春秋
- 2007138 連載; リレーエッセイ<ことばへの誘い>(6) 『辞林』出版百年に寄せて (武藤康史) myb みやび通信 15 2007-5 pp.4-7 みやび出版
- 2007670 特集; 辞書が消える日 <ルポ> 新時代のビジネスモデルを求めて 視界なき出版社の暗中模索 (高橋万見子) 論座 140 2007-1 pp.146-153 朝日新聞社
- 2007671 特集; 辞書が消える日 紙派?電子派? 電子辞書には類語辞典機能などを期待 (金田一秀穂) 論座 140 2007-1 p.148 朝日新聞社
- 2007672 特集; 辞書が消える日 紙派?電子派? 急いでいるとき電子化された辞書は便利 (柴田元幸) 論座 140 2007-1 pp.149-150 朝日新聞社
- 2007673 特集; 辞書が消える日 紙派?電子派? 紙の辞書には手触りなど物質的な楽しみがある (堀江敏幸) 論座 140 2007-1 pp.150-151 朝日新聞社
- 2007674 特集; 辞書が消える日 紙派?電子派? 紙がなくなれば電子辞書を使うでしょう (清水義範) 論座 140 2007-1 pp.151-152 朝日新聞社
- 2007675 特集; 辞書が消える日 紙派?電子派? 人間自身はオートマンのようになる (遠藤諭) 論座 140 2007-1 pp.152-153 朝日新聞社
- 2007676 特集; 辞書が消える日 「多様性」と「変化」 辞書の本質を受け継ぐ器の行方 (永江朗) 論座 140 2007-1 pp.154-159 朝日新聞社
- 2007677 連載; ライフワークの達人(14) G・Mを射殺したW・C・マイナー 辞典の用例収集に傾注した狂人 (鈴木隆) myb みやび通信 14 2007-3 pp.42-43 みやび出版
- 2007678 「諸橋轍次博士と『大漢和辞典』」展について (漢文教室編集部) 漢文教室 193 2007-5 pp.36-37 大修館書店
- 2007679 連載; リレーエッセイ<ことばへの誘い>(7) いたちごっこ (倉持保男) myb みやび通信 16 2007-7 pp.4-7 みやび出版
- 2007680 連載; わたしのこだわり(18) こだわった『岩波情報科学辞典』 (長尾真) 図書 704 2007-11 pp.48-50 岩波書店
- 2007681 読む人・書く人・作る人 辞書を読む愉しみ (キーン, ドナルド) 図書 705 2007-12 p.1 岩波書店
- 2007723 <Book Street 企業家の一冊> 諸橋轍次著『中国古典名言辞典』 (坪井珍彦) Voice 349 2007-1 pp.184-185 PHP 研究所
- 2007736 <Bunshun Book Club>新書一点賭け(26) 香西秀信著『論より詭弁 反論理的思考のすすめ』: 梶山健編著『世界名言大辞典』 (日垣隆) 文芸春秋 85-9 2007-7 pp.386-387 文芸春秋
- 2007796 新慣用句辞典 北原保雄監修・「もっと明鏡」委員会編『みんなで国語辞典!』 国語教室 86 2007-11 pp.12-13 大修館書店
- 2007797 新四字熟語辞典 北原保雄監修・「もっと明鏡」委員会編『みんなで国語辞典!』 国語教室 86 2007-11 pp.24-25 大修館書店
- 2007799 <Ushio Library 今月の新刊> 「もっと明鏡」委員会編『みんなで国語辞典!これも,

日本語』 潮 577 2007-3 p.257 潮出版社
2007800 <Bunshun Book Club> 新書一点賭け(23) 『早引き類語連想辞典』 (日垣隆) 文
芸春秋 85-5 2007-4 pp.378-379 文芸春秋
2007801 <新刊情報> 北原保雄編著・加藤博康著 『明鏡ことわざ成句使い方辞典』 国語教室
86 2007-11 pp.26-28 大修館書店
2007804 特集;新潮社創立 110 周年記念出版 『新潮日本語漢字辞典』 刊行記念 漢字文化は日本
文化である (藤原正彦) 波 41-10 2007-10 pp.66-67 新潮社
2007805 特集;新潮社創立 110 周年記念出版 『新潮日本語漢字辞典』 刊行記念 漢和辞典・国語
辞典とどう違うのか 波 41-10 2007-10 pp.68-79 新潮社
2007806 <読書の時間> 塩田丸男著 『マユツバ語大辞典』 正論 429 2007-12 p.339 産
経新聞社

日本語に関する特集

2007 年の総合雑誌の中には、日本語に関する記事を掲載する特集が 55 タイトルありました。

コミュニケーションについての特集が最も多く見られました。他にも、言語、辞書、言葉と機械、マスコミュニケーションについての特集記事が誌面をにぎわせました。

以下に、特集のテーマ(内容例)・・・主な特集名 の順で、2007 年に記事数の多かったテーマについて紹介します。

コミュニケーションについて(読書生活、書き方 など)

・・・図書館が日本を救う!?(論座 147, 2007 年 8 月), メディアとしての手帳(論座 140, 2007 年 1 月)

言語について(翻訳、脳と言葉 など)

・・・深化する「翻訳」(論座 148, 2007 年 9 月), 脳力を極める(中央公論 122-5, 2007 年 5 月),

辞書・辞典について(辞書にまつわるエピソード など)

・・・辞書が消える日(論座 140, 2007 年 1 月), 『広辞苑』第六版(図書 705, 2007 年 12 月)

言葉と機械について(インターネットと言語生活 など)

・・・「コピペ(切り貼り)」化される教養(論座 141, 2007 年 2 月), 「内心の自由」「表現の自由」はどこへ?(世界 760, 2007 年 1 月)

マスコミュニケーションについて(ラジオにおける言葉 など)

・・・やっぱり、ラジオ!(論座 144, 2007 年 5 月), 「人文書」の復興を!(論座 142, 2007 年 3 月)

新聞記事の動向

新聞は広く一般に読まれている媒体であり、そこには、事実の伝達、解説、投書など多様な記事が掲載されていて、その時々々の社会の状況や動きの一端が反映されています。

国立国語研究所で作成している「ことばに関する新聞記事見出しデータベース」を基に、2007年の日本語をめぐる状況を、目立った動きや変化があった話題を中心に、見ていくことにします。

なお、ここで紹介した新聞記事は、それぞれの話題に関する記事を網羅しているわけではなく、主なものだけをあげています。各話題についての各新聞社の報道全体を過不足なく反映するものではないことに御留意ください。

2007年の読書状況を見ると、ケータイ小説が年間ベストセラー(トーハン調べ)「単行本・文芸」部門でベスト3を独占するなど、2006年に続いてブームになっています。読書世論調査では、10代後半の3人に1人が読んだことがあると回答し、そのうち女性では70%に上ると報じられています。

また、亀山郁夫訳『カラマーゾフの兄弟』(ドストエフスキー著、光文社古典新訳文庫、全5巻)をはじめ、海外文学の名作が相次いで新訳で出版され、世界文学全集(河出書房新社)が池澤夏樹の選により18年ぶりに発行されるなど、名作の復刊・新訳ブームとなりました。

図書館をめぐるっては、2007年度から文部科学省の新施策「新学校図書館図書整備5か年計画」がスタートしました。一般の図書館も様々にサービスを拡充し、利用者の確保に知恵を絞っていて、図書館の使われ方・機能も広がっているようです。7月、アメリカのグーグルが書籍検索サイトを開設しましたが、直後に慶応義塾大学図書館が連携を表明し、蔵書をデジタル化し12万冊を無料公開することになり、話題を呼びました。

辞書をめぐっては、提供・利用の両面で媒体の種類や内容が変化してきています。電子辞書は効率的に使えるとして人気が続く、ウェブ辞書は「安い・早い・便利」であると利用が進んでいます。その一方で書籍版の辞書の販売は10年で半減しました。

辞書の使用状況に関する調査では、紙の辞書を使う(使った)人が多数派という結果もありますが、文化庁が発表した「国語に関する世論調査」の結果では、書けない漢字は携帯電話で調べるという回答が10~30代では多数派となるなど、「紙の辞書」離れが特に若い世代で進んでいるようです。

電子的な辞書に押され市場が縮んだといわれる紙の辞書ですが、話題となった辞書もありました。10年ぶりの改訂版である第6版の刊行が発表された『広辞苑』(岩波書店)や、「鍋

奉行(なべぶぎょう)」「秋桜(こすもす)」など日本独特の熟語をふんだんに収録した『新潮日本語漢字辞典』(新潮社)などは、各紙で取り上げられました。

活字メディアの代表格とも言える新聞についても、ウェブ版との関連で動きがありました。朝日、日経、読売の3社が共同サイト「あらたにす」を開設し(2008年1月31日)、新サービスを展開することが発表されたり、諸外国の新聞もインターネットで紙面が見られるサービスを開始するなど、ウェブ版との連動が進みました。その一方で、毎日新聞が12月10日夕刊から、続いて、朝日・読売も2008年3月31日から、それぞれ文字を拡大した紙面に移行するなど、紙媒体での新たな動きも見られました。

2009年5月から裁判員制度が導入されるのをにらんで、裁判での言葉を分かりやすくする工夫に関する記事が目立ちました。朝日・毎日・読売の各紙はそれぞれ「裁判員時代」「始まる裁判員制度」「あなたも裁判員」とコーナーを設けて、いろいろな視点からの記事が掲載されましたが、言葉に関しても、専門用語の言い換えなど、様々な「工夫」が紹介されました。

2007年の世相を表す言葉を見てみると、「新語・流行語大賞」には「(宮崎を)どげんかせんといかん」と「ハニカミ王子」が、そして「今年の漢字」には「偽」が選ばれました。また、2007年に生まれた子どもの名前は、表記では男子は「大翔」、女子は「葵」がトップ、読み方では男子は「ユウト」、女子は「ユイ」「ユナ」がトップでした。

広がるケータイ小説

インターネット接続環境の充実や携帯電話の機能向上により、電子書籍の市場は大きく成長し、中でも携帯電話で閲覧・執筆するケータイ小説は急成長を遂げてきました（『日本語ブックレット 2006』の「新聞記事の動向」参照）。2007 年もその勢いは止まらず、年間ベストセラー（トーハン調べ）「単行本・文芸」部門でベスト 3 を独占し、10 位以内では 5 作を占めました。2006 年は 20 位に入ったのが 1 作だけだったことから、躍進ぶりがうかがえます。

また、読書世論調査では、10 代後半の 3 人に 1 人が読んだことがあると回答し、そのうち女性では 70% に上ると報じられています（10 月 26 日付毎日）。

飾らない親しみやすい文章で、メール感覚で気軽に読めることが受けています。また、小説の内容が、若者、特に 10 代後半の女性にとって、「日常性と共感性」を感じさせ、「帰属感」が得られる点がブームを支えているようです。

他の資料では 雑誌 インターネットと文学

関連文献情報

広がるケータイ小説

文献番号 記事タイトル [備考] (著者) 新聞名 朝夕刊 発行年月日 ページ

200704450 土曜フォーカス 普通の若者がケータイ小説 仕事の合間に打って...書籍、すぐ 10 万部 サイトで人気 会話と独白で 朝日新聞 夕刊 2007-2-10 p.1

200704470 週刊 K O D O M O 新聞 ジュニアプレス メールみたいに気軽に読める 広がるケータイ小説 利用 75 万件も 親しみやすい文章 読売新聞 夕刊 2007-2-10 p.10

200705920 ひと 携帯小説の連載を 5 本抱える作家 内藤(ないとう)みかさん [一文が短く歯切れがよすぎる文体が逆に武器に] 朝日新聞 朝刊 2007-2-24 p.2

200720770 2007 チャンネル You 知りたい 若者は「ケータイ小説」を読む 上半期単行本トップ 10 半数占め驚き 毎日新聞 夕刊 2007-7-4 p.1

200725220 全面広告 広告特集 時代を動かす K e y W O R D 2 0 0 7 ケータイ小説 日常性と共感性でブームに 「横書きがフツー」の若者たちの新しい表現からベストセラーが続々 次の活字文化の軽やかな原動力 (横里隆; 佐藤真由美) 朝日新聞 朝刊 2007-8-11 p.5

200725300 ケータイが変える変わる 選択のとき メール感覚 小説「発信」 大ブーム 公開 100 万作品続々書籍に 書き手は 直接届く感想 話の流れも左右 大学では 今や筆記用具 レポートも作成 朝日新聞 朝刊 2007-8-12 p.3

200725900 携帯で話題の小説を読む [朝日新聞社「朝日オトナの本棚」] 朝日新聞 夕刊 2007-8-18 p.5

200727180 広告 横書き文学の誕生 第 2 回日本ケータイ小説大賞 最終審査を前に 小説は自由 型にはまらずに 十和さん 中村航さん 携帯の画面でどう見えるかいつも考えます 毎

日新聞 夕刊 2007-8-30 p.4
200730510 ケータイ小説大賞に r e Yさん 「若い人にいろいろ期待」 寂聴さんがメッセージ
毎日新聞 朝刊 2007-9-28 p.30
200731970 ノートから ケータイ小説にみる読者との親密な空間 毎日新聞 朝刊 2007-10-8
p.10
200734230 そのほかのニュース ケータイ小説が大人気 (荻原魚雷) 毎日新聞 夕刊
2007-10-24 p.4
200734610 第61回読書世論調査 インターネットを優先 ブログに日記や小説掲載 10代
後半「3人に1人」 ケータイ小説「読んだことある」10代後半女性70% 若者の日本語力
低下 75%「好ましくない」止まらない雑誌離れ 購入の機会減48% 「信頼度高い」評
価も 本離れ DVDの普及関係ある87% 新聞「読む」8割切る ネット「する」43%に
増 本・雑誌の読書率 3ポイント増加し75%に 毎日新聞 朝刊 2007-10-26 p.13
200736830 くらしナビ デジタル 検索急上昇 美嘉 「100万部」ケータイ小説著者 毎日
新聞 朝刊 2007-11-9 p.13
200738370 広告 1日1億件以上のアクセス数、ミリオンセラー作家を次々と生み出す魔法の i
らんど 今、大ブームのケータイ小説の魅力とは!? 読売新聞 夕刊 2007-11-21 p.10
200738690 ケータイ小説支える帰属感 (佐々木俊尚) 読売新聞 夕刊 2007-11-24 p.15
200739200 携帯電話向けコミック パソコン向けの3倍に 電子書籍の市場調査 [インターネ
ットメディア総合研究所] 毎日新聞 朝刊 2007-11-28 p.19
200739960 2007年文芸部門 「ケータイ小説」ベスト3独占 飾らぬ文章、10~20代が
共感 読売新聞 夕刊 2007-12-4 p.18
200742000 本よみうり堂 トレンド館 回顧2007 ベストセラー 好調続く教養新書 「ケ
ータイ小説」快進撃 タレント本も [絶妙なタイトル] 読売新聞 夕刊 2007-12-19 p.7
200742430 読書 読書 年末特集 2007この1年 出版界ベストセラー 2年続けて「品
格」ブーム 古典・ケータイ小説が席卷 情報誌曲がり角 朝日新聞 朝刊 2007-12-23 p.9

新訳ブーム

海外文学の名作が相次いで新訳で出版され、また、世界文学全集（河出書房新社）が池澤夏樹の選により18年ぶりに発行されるなど、名作の復刊・新訳ブームとなりました。

亀山郁夫訳『カラマーゾフの兄弟』（ドストエフスキー著、光文社古典新訳文庫、全5巻）は画期的新訳と評され、売り上げは全5巻で30万部を超えました（9月1日付朝日「文化」欄）。例年、新聞各紙は読書週間にあわせて特集を組んでいますが、10月26日付朝日新聞では「翻訳新世紀」と題して、亀山氏の新訳について紹介し、また、特集「新訳で文豪を楽しむ 古典リニューアル 今こそ読み通せる」では、近年の新訳をめぐる状況を紹介しています。

名作の復刊・新訳ブームの背景には、海外文学についての研究が進展し、その成果が取り入れられている点や、読みやすさが増している点などがあり、また団塊世代にとっては「青春時代の一冊」を新訳で再び、ということも人気の一因としてあるようです。

他の資料では 図書 西洋文学の新訳と翻訳に関する本
雑誌 新訳ブーム

関連文献情報

新訳ブーム

文献番号 記事標題 〔備考〕 (著者) 新聞名 朝夕刊 発行年月日 ページ

- 200707680 いま古典を読む意味とは 現代の解釈、明確な普遍性 田辺聖子さん 若い作家が読者との橋渡しを〔光文社「古典新訳文庫」シリーズが好調〕 毎日新聞 夕刊 2007-3-9 p.11
- 200713750 文化 文化 世界文学の名作脚光 18年ぶりに全集発行/旧作の新訳活発化 「名作との格闘は恋愛より大切」 世界文学全集選者の池澤夏樹さん 朝日新聞 朝刊 2007-5-10 p.24
- 200723200 文化 文芸 記者ノート 新訳『カラマーゾフの兄弟』売った「仕掛け」〔光文社古典新訳文庫 亀山郁夫訳〕 読売新聞 朝刊 2007-7-24 p.16
- 200723860 今週の本棚 『カラマーゾフの兄弟』全4巻+エピローグ別巻 ドストエフスキー著 亀山郁夫訳 光文社古典新訳文庫 画期的新訳で名作が「現代文学」になった（沼野充義） 毎日新聞 朝刊 2007-7-29 p.9
- 200727470 文化 文化 ドストエフスキーが新鮮 新訳『カラマーゾフの兄弟』全5巻で30万部突破 亀山訳は「流れと勢い」重視 現代に通じる人間の卑小さ 朝日新聞 朝刊 2007-9-1 p.34
- 200727990 解説 名作の復刊・新訳ブーム 青春時代の一冊 団塊世代にもう一度 読売新聞 朝刊 2007-9-5 p.13
- 200732320 本よみうり堂 トレンド館 懐かしの名作復刊相次ぐ 秋の夜長手にとって... 読者アンケートで 赤瀬川さんが選ぶ ドラマに合わせて 読売新聞 夕刊 2007-10-10 p.5

200734500 秋の読書特集 翻訳新世紀 「カラマーゾフ万歳！」の心、世界へ 新訳の亀山郁夫さん〔『カラマーゾフの兄弟』光文社古典新訳文庫〕(亀山郁夫) 朝日新聞 朝刊 2007-10-26 p.23

200734510 秋の読書特集 第1特集 新訳で文豪を楽しむ 古典リニューアル 今こそ読み通せる 『白鯨』メルヴィル 原文に忠実、表現力も富む〔八木敏雄訳、岩波文庫〕(巽孝之) 朝日新聞 朝刊 2007-10-26 p.24

200734520 秋の読書特集 第1特集 新訳で文豪を楽しむ 古典リニューアル 今こそ読み通せる 『ロリータ』ナボコフ 話し言葉、「キモいのよ」に〔若島正訳、新潮文庫〕(沼野充義) 朝日新聞 朝刊 2007-10-26 p.24

200734530 秋の読書特集 第1特集 新訳で文豪を楽しむ 古典リニューアル 今こそ読み通せる ここ10年、新訳次々 海外研究が進展、村上春樹でブーム本格化 『失われた時を求めて』、『ファウスト』、『キャッチャー・イン・ザ・ライ』... 朝日新聞 朝刊 2007-10-26 p.24

200734540 秋の読書特集 第1特集 新訳で文豪を楽しむ 古典リニューアル 今こそ読み通せる 『赤と黒』スタンダール さらに滑らかに、前へ前へ〔野崎歓訳、光文社古典新訳文庫〕(堀江敏幸) 朝日新聞 朝刊 2007-10-26 p.25

200734550 秋の読書特集 第1特集 新訳で文豪を楽しむ 古典リニューアル 今こそ読み通せる 『変身』カフカ 「オリジナル」に迫る試み〔丘沢静也訳、光文社古典新訳文庫〕(奥泉光) 朝日新聞 朝刊 2007-10-26 p.25

200734560 秋の読書特集 第1特集 新訳で文豪を楽しむ 古典リニューアル 今こそ読み通せる 『ドン・キホーテ』セルバンテス 集大成の訳と、成長中の訳〔牛島信明訳、岩波文庫〕(野谷文昭) 朝日新聞 朝刊 2007-10-26 p.25

200736390 文化 文芸 読書の「基準」取り戻すか 18年ぶり『世界文学全集』刊行 池澤夏樹さん編集 知的関心薄まる中 文庫でも名作文庫〔河出書房新社〕 読売新聞 朝刊 2007-11-6 p.16

200740600 広告 広告 古典文学を読み直す トークセッション 新しい言葉で読むフランス文学 最新の研究新訳に盛る 「悪」の美しさ描く魅力 (野崎歓; 中条省平) 毎日新聞 朝刊 2007-12-9 p.8

200740850 文化 文化 この1年 出版 ネット普及で雑誌低迷 新訳の成功が活路示す〔『広辞苑』(岩波書店)第六版についても〕(鷲尾賢也) 毎日新聞 夕刊 2007-12-11 p.4

200740960 本よみうり堂 トレンド館 相次ぐ古典の現代語訳 読みやすく魅力追求 読売新聞 夕刊 2007-12-12 p.7

200742430 読書 読書 年末特集 2007この1年 出版界ベストセラー 2年続けて「品格」ブーム 古典・ケータイ小説が席卷 情報誌曲がり角 朝日新聞 朝刊 2007-12-23 p.9

図書館をめぐる状況

2005年7月、「文字・活字文化振興法」が成立し、読書環境の整備や、子どもたちの言語力、読書力を育むための計画の提言がなされ、関連のシンポジウムなどが開催されてきました。

文部科学省では、学校図書館の充実を図るため、2003年に学校図書館の蔵書の整備目標として「学校図書館図書標準」を設定し、財源措置を行ってきましたが、「図書標準」を達成している学校の割合は、2006年3月末で小学校で40%、中学校で35%にとどまっています。2007年度からは新施策「新学校図書館図書整備5か年計画」がスタートし、2011年度までの5年間で総額約1,000億円(毎年約200億円)の図書整備費が措置されることになりました。

公立の図書館においては、平日の閉館時刻を遅くしたり、インターネットを利用して電子書籍の貸し出しを行うなど、サービスを拡充し、利用者の確保に知恵を絞っています。東京都の区立千代田図書館では、「図書館コンシェルジュ」と呼ばれる案内役を配置し、図書館の総合案内のほか、古書店やレストラン紹介など地域の案内も行うなどして好評を得ていると報じられています。

また、公立図書館は、読書だけでなく調べ学習をする場や、交流の場としても使われたり、電子化も進むなど、図書館の使われ方・機能は広がっているようです。このように、蔵書の整備・充実と図書館サービス・機能の拡充により、図書館に親しみやすい環境、読書環境の整備・充実が図られています。

7月には、インターネット検索大手のアメリカのグーグル社が、書籍の中身を閲覧したり、購入したりできる、書籍検索サイト「Googleブック検索」を開設しました。著作権をめぐる出版界との衝突なども報じられましたが、直後に慶応義塾大学が連携を表明し、蔵書12万冊をデジタル化し無料公開することが発表され、話題を呼びました。

他の資料では 図書 「Googleブック検索」

関連文献情報

図書館をめぐる状況

文献番号 記事タイトル [備考] (著者) 新聞名 朝夕刊 発行年月日 ページ

200701140 もったいない図書館誕生 [福島県矢祭町 寄贈図書で運営] 毎日新聞 朝刊
2007-1-14 p.1
200701370 もったいない図書館 寄贈29万冊オープン 「合併しない」福島矢祭町 読売新聞
夕刊 2007-1-16 p.18
200701800 司書新規採用の再開へ提言採択 中央・「都立図書館を考える会」緊急集会 毎日新聞
朝刊 2007-1-21 p.29

200701980 とうきょうワイド 都立図書館「サービスの維持を」 利用者司書ら都議会に署名提出 毎日新聞 朝刊 2007-1-23 p.26

200703270 とうきょうワイド 都議会委が不採択 図書館サービス 充実求める陳述 毎日新聞 朝刊 2007-2-2 p.24

200703380 学校図書館に1000億円 新5カ年計画 冊数確保へ予算増 文科省 毎日新聞 夕刊 2007-2-2 p.8

200703750 とうきょう 平日の閉館時間延長 午後7時 午後10時 公立で全国初 区立千代田図書館 今春移転 仕事帰りもOK 豊島区も7月から 駅ビル直結で利用増見込む 毎日新聞 朝刊 2007-2-5 p.25

200704200 特集ワイド 最近の図書館事情 知るへの近道 積極ナビ 出前します 病を調べる 進む電子化 交流の場に 毎日新聞 夕刊 2007-2-8 p.2

200704910 総合 学校図書整備費の拡充促す 活字文化議連などアピール 読売新聞 朝刊 2007-2-15 p.2

200706250 地域マリオン 地域に生きて 最小の村 図書館駅が人を呼ぶ 富山・舟橋 住宅地造成も村主導 朝日新聞 朝刊 2007-2-26 p.36

200717980 教育 学ぶ 落第忍者乱太郎の学問のススメ Q図書館の使い方が広がってきたんだって? A読書だけでなく調べ学習をする場でもあります 朝日新聞 朝刊 2007-6-10 p.30

200718070 投書 来信返信 反響を追う 図書館のサービス拡充 利用者確保に知恵絞る 読売新聞 朝刊 2007-6-10 p.10

200718830 教育 教える がっこう探検隊 朝も授業も図書館で たより3種類/貸出数3倍に 山形県鶴岡市立朝陽(ちょうよう)第一小学校 保護者も参加教育の中核 朝日新聞 朝刊 2007-6-17 p.31

200720890 経済 米グーグル 書籍検索サイト開設 日本語版 全文閲覧や購入可能 著作権、出版界と衝突も 朝日新聞 朝刊 2007-7-6 p.13

200721030 経済 「デジタル化で世界に情報開放」 米グーグル、書籍DB開発担当 朝日新聞 朝刊 2007-7-7 p.13

200721070 慶大蔵書をデジタル化 グーグルと提携 12万冊無料公開 毎日新聞 朝刊 2007-7-7 p.29

200731220 暮らし 教育 暮らし 学び グーグルと慶大図書館の連携 12万冊データ化 「文化支配」警戒も 読売新聞 朝刊 2007-10-3 p.19

200731690 地域 図書館コンシェルジュ好評 「千代田区案内します」 古書店、レストラン紹介も [千代田図書館] 読売新聞 朝刊 2007-10-6 p.30

200737840 culture & entertainment ネットで電子書籍貸し出し 千代田区立図書館 期限過ぎると「消滅」 朝日新聞 夕刊 2007-11-17 p.13

紙の辞書と電子辞書

2006 年は紙の辞書とウェブ版との連動が試みられ始め、注目を集めました(『日本語ブックレット 2006』の「図書の動向」参照), 2007 年はさらにウェブ辞書の利用が進んでいます。ウェブ辞書は「安い・早い・便利」であると利用が進み, その一方, 書籍版の辞書の販売は 10 年で半減しました。また, パソコンからだけでなくモバイル機器でも使えるウェブ辞書が提供され, その利用環境は広がっています。

また, 電子辞書は, 登録されている情報の種類も多く, ペン字入力や読み上げができるなど機能も増え, 効率的に使えるとして人気があります。2006 年 1 月の大学入試センター試験から英語のリスニング試験が導入されたこともあり, 読み上げができる機種の人気が高くなっています。

辞書をめぐっては, 提供・利用の両面で媒体の種類や内容が変化してきています。次の記事では, 辞書の使用状況を尋ねていますが, いずれの調査でも, 紙の辞書を使う(使った)人が多数派という結果でした。

テーマ: 辞書 2433 人が答えました 最もよく使う辞書のタイプは? ページ繰る人まだ多数派 (9 月 29 日付朝日 [be-b], 「Readers be between」欄)

あなたに問いたいことがある 日本のスイッチ 第 264 回 結果発表 今年, 紙の辞書・辞典をめくった はい 66% いいえ 34% (12 月 31 日付毎日)

しかし, 文化庁が発表した「国語に関する世論調査」の結果では, 書けない漢字は携帯電話で調べるという回答が 10~30 代では多数派で, 20 代では 8 割に上ります。先に挙げた新聞社の調査の回答者の年齢構成は定かではありませんが, 「紙の辞書」離れが特に若い世代で進んでいるように思えます。

他の資料では

図書	注目された辞書
雑誌	紙の辞書と電子辞書

関連文献情報

紙の辞書と電子辞書

文献番号 記事タイトル [備考] (著者) 新聞名 朝夕刊 発行年月日 ページ

200700120 企画特集 BOOKWATCHING 編集の現場から 『みんなで国語辞典! これも、日本語』 大修館書店 [「辞典に載せたい言葉大募集!」キャンペーンへの投稿作品] 毎日新聞 朝刊 2007-1-3 p.13

200701070 読書 読書 『みんなで国語辞典!』 北原保雄監修 大修館書店 [投稿型国語辞典] 朝日新聞 朝刊 2007-1-14 p.12

200704840 狙いはリスニング受験生 電子辞書 春の新製品 ネイティブ発音 8 万 5 0 0 0 語

/ ネット経由で問題取り込み 毎日新聞 朝刊 2007-2-14 p.10

200705110 [b e - b] D i g i t a l てく的生活入門 ウィキペディアを使おう 三カ条
一、利用者が自由に執筆できるネット百科事典 二、記事の内容が100%正しいとは限らない
三、記事の執筆、加筆・訂正などは慎重に行う 朝日新聞 朝刊 2007-2-17 p.6

200707140 [日曜 b e] もっとテクノ とれんどサーチ 電子辞書 センター試験が追い風に
朝日新聞 朝刊 2007-3-4 p.5

200707190 経済 フロント消費事情 安い早い便利 ネット版辞書 更新や検索に力を発揮
「無料」「利用者参加型」も 書籍版販売10年で半減 読売新聞 朝刊 2007-3-4 p.8

200707670 読みたい 晴れても降っても 「辞書引きの達人」に憧れて (檀ふみ) 毎日新聞
夕刊 2007-3-9 p.5

200707900 文化 本よみうり堂 『みんなで国語辞典』 北原保雄監修 大修館書店 日常茶化
す若者たち [投稿をもとに編集された新語辞典] (高橋秀実) 読売新聞 朝刊 2007-3-11
p.12

200708190 総合 ひと 来日中のネット百科「ウィキペディア」創始者 ジミー・ウェールズ(J
i m m y W a l e s)さん 朝日新聞 朝刊 2007-3-17 p.2

200708240 総合 ウィキペディアが検索サイト ネット百科事典 創業者、年内開設計画を表明
読売新聞 朝刊 2007-3-17 p.2

200708250 経済 ウィキペディア「安定版導入する」 利用者参加 より正確に 読売新聞 朝
刊 2007-3-17 p.8

200709870 天声人語 [電子辞書が紙の辞書に取って代わりつつある] 朝日新聞 朝刊
2007-4-3 p.1

200712500 特集ワイド 規格外の新・日本語 鋭い観察力 表現ピタリ 思わず爆笑 ずっ友
新友 心友 信友 ノー友 裏友... 自分の中で友達を区別 [『みんなで国語辞典!』大修館書
店 北原保雄編] 毎日新聞 夕刊 2007-4-27 p.2

200712580 [b e - b] D i g i t a l 検索のツボ 辞書もネットで利用できる (斎藤幾
郎) 朝日新聞 朝刊 2007-4-28 p.6

200712950 ウェブ辞書もモバイルで NTTレゾナント [「goo ウィキペディア」] 毎日
新聞 朝刊 2007-4-30 p.22

200715150 読書 読書 情報フォルダー 載せたいことばを「もっと明鏡」大賞 [大修館書店
が「国語辞典に載せたい言葉」を募集] 朝日新聞 朝刊 2007-5-20 p.11

200718710 [b e - b] D i g i t a l 検索のツボ 言葉の意味をとことん調べる [入力
する表現のこつ 新しい流行語の意味を調べるのは難しい] (斎藤幾郎) 朝日新聞 朝刊
2007-6-16 p.6

200722480 いぶにんぐスペシャル WOMEN women あっとはーと いまどきアイテム
電子辞書 情報の種類多く効率的 読売新聞 夕刊 2007-7-19 p.10

200722860 読書 読書 情報フォルダー 「日国オンライン」配信開始 [『日本国語大辞典』
(小学館)のWEB版] 朝日新聞 朝刊 2007-7-22 p.15

200723640 広告のページ 広告 おもしろ本舗 7月号 『みんなで国語辞典! これも、日本
語』 北原保雄監修 大修館書店 今の生きた日本語がわかる便利な辞典 読売新聞 夕刊

2007-7-27 p.4

200723740 be evening 花まる先生公開授業 音読が生む一体感 富山市立山室中部小学校 中井隆司さん はってんはっけん 「目」を使った言葉辞書で調べてみよう 朝日新聞 夕刊 2007-7-28 p.5

200723880 くらしナビ グッズ どっちWhich 電子辞書買うなら カラー液晶か音声機能が シャープvsカシオ計算機 広い用途「戦国時代」 毎日新聞 朝刊 2007-7-29 p.15

200724570 頭がよくなる!? 電子辞書 増える機能、「読み上げ」に人気 辞書類を追加できる機種も 朝日新聞 夕刊 2007-8-4 p.6

200725390 [Y&Y日曜版] 旬 THEヒットチャート 電子辞書 ペン入力や音声充実 読売新聞 朝刊 2007-8-12 p.4

200727880 社会 メディアタイムズ ウィキペディア、信頼度は? 増える項目数虚偽の情報も引用を禁じる動き 「頼るのではなく、情報のとっかかりに」 創始者ウェールズ氏 朝日新聞 朝刊 2007-9-4 p.29

200728250 社会 書けない漢字は携帯で 調べる手段、20代の8割 慣用句 出る釘は打たれる? そうは問屋が許さない 文化庁国語世論調査〔携帯などの普及が漢字の多用に拍車〕 朝日新聞 朝刊 2007-9-8 p.34

200728270 携帯辞書代わり 20代8割漢字変換 文化庁世論調査 「気が置けない」半数が誤用 「役不足」正しく使用12ポイント上昇〔手書きとパソコン等の使い分けについても〕 毎日新聞 朝刊 2007-9-8 p.1

200728290 辞書よりケータイ 漢字の調べ方 10~30代で多数派に 慣用句の誤用も広がる 読売新聞 朝刊 2007-9-8 p.1

200728320 近事片々 [20代の若者の8割が書けない漢字の辞書代わりに携帯電話の変換機能を使っている 誤用されやすい「役不足」] 毎日新聞 夕刊 2007-9-8 p.1

200728650 天声人語 [「ルビコン川を渡る」という表現 文化庁の国語世論調査 慣用句の誤用 書けない漢字を調べる手段として「紙の辞書」に次いで「携帯電話の漢字変換」] 朝日新聞 朝刊 2007-9-12 p.1

200728750 投書 気流 辞書に親しんで国語力低下防げ〔文化庁「国語に対する世論調査」結果に対して 慣用句の誤用 携帯電話の漢字変換機能の使用〕 読売新聞 朝刊 2007-9-12 p.15

200729020 編集手帳 [辞書で隣り合う言葉におかしみ 文化庁の世論調査 漢字を調べる際に辞書ではなく携帯電話の漢字変換機能を使う人が10~30代で多数派] 読売新聞 朝刊 2007-9-15 p.1

200729300 総合 社説 国語世論調査 パソコンで漢字を多用する時代〔文化庁「国語に関する世論調査」若い人の間で携帯電話を辞書代わりに使うことが定着〕 読売新聞 朝刊 2007-9-18 p.3

200730610 [be-b] Readers be between テーマ:辞書 2433人が答えました 最もよく使う辞書のタイプは? ページ繰る人まだ多数派 朝日新聞 朝刊 2007-9-29 p.7

200741490 経済 ネット百科事典 グーグルも参入 執筆者を明記 朝日新聞 朝刊

2007-12-16 p.8

200743230 社会 あなたに問いたいことがある 日本のスイッチ 第264回 結果発表

今年、紙の辞書・辞典をめくった はい66% いいえ34% 毎日新聞 朝刊 2007-12-31

p.24

注目された辞書

10月、『広辞苑』（岩波書店）の10年ぶりの改訂版である第6版が刊行されることが発表されました。若者言葉を含め1万語が追加され、新語のうち「カタカナ語」が4割近くを占めることが話題になり、一面コラム（10月24日付各紙）でも取り上げられたほか、「辞書の言葉はどうやって選ぶのか」についての解説記事なども掲載されました（10月31日付朝日「ニュースがわからん！」欄）。

「鍋奉行（なべぶぎょう）」「秋桜（こすもす）」など日本独特の熟語をふんだんに収録した『新潮日本語漢字辞典』（新潮社）は、各紙書評欄などでも取り上げられ、編集者の小駒勝美氏は読売新聞「顔」欄で紹介されるなど、話題となりました。

また、『新明解国語辞典』の語句解説に、写真家・梅佳代氏の写真を添えた、『うめ版新明解国語辞典×梅佳代』（三省堂）など、ユニークな辞書・写真集も出版されました。

小学校では、辞書を引いて思考力を養い、表現力を磨くなど、紙の辞書が様々な活用されているようです。特に、先駆的に取り組んできた京都の立命館小学校の活動は注目を集め、新聞にも何度も紹介されました。小学生向けの辞書は活況を呈しているようで、『7歳から「辞書」を引いて頭をきたえる』（深谷圭助著、すばる舎）の学習法が火付け役と紹介する記事もあります（7月12日付朝日「文化」欄）。

他の資料では

図書	注目された辞書
図書	『広辞苑』第6版
雑誌	『広辞苑』第6版

関連文献情報

注目された辞書

文献番号 記事タイトル 〔備考〕 (著者) 新聞名 朝夕刊 発行年月日 ページ

200701400 第2東京 漢字の奥深さ 先人通し学ぶ 『大漢和辞典』編纂の諸橋轍次展 「幻の第1巻」も出展 朝日新聞 朝刊 2007-1-17 p.26

200708840 いきいき生活 読む 『7歳から「辞書」を引いて頭をきたえる』 深谷圭助著 すばる舎 毎日新聞 朝刊 2007-3-24 p.13

200721580 文化 文化 小学生向けの辞書が急伸 火付け役は「学習法」/書店もPR 〔深谷圭助著『7歳から「辞書」を引いて頭をきたえる』すばる舎〕 朝日新聞 朝刊 2007-7-12 p.26

200722240 梅佳代さんの写真と『新解』合わせ写真集 『うめ版』刊行 〔『新明解国語辞典』の語句解説に写真を添える 三省堂〕 毎日新聞 夕刊 2007-7-17 p.4

200723280 文化 文化 目で楽しめる辞書『うめ版』 三省堂の新明解 〔『うめ版新明解国語辞典×梅佳代』 言葉に写真を添える〕 朝日新聞 朝刊 2007-7-25 p.25

200723600 ブックタイムス 7月号 今、注目の本。 書店員さんオススメの本 長い小説に疲

れたら、こんな本はいかが？ 旭屋書店池袋店 岩井織江さん〔『うめ版』三省堂 新明解国語辞典掲載の言葉に梅佳代さんの写真を合わせる〕朝日新聞 夕刊 2007-7-27 p.9

200726050 文化 本よみうり堂 『明鏡ことわざ成句使い方辞典』北原保雄編著/加藤博康著 大修館書店 編者の叫びと遊び心満載 (三浦しをん) 読売新聞 朝刊 2007-8-19 p.13

200729740 「漢字は日本語」が編集方針 「鍋奉行(なべぶぎょう)」「秋桜(コスモス)」収録の漢和辞典 新潮社発行へ 『新潮日本語漢字辞典』 新潮社 読売新聞 夕刊 2007-9-21 p.20

200730730 読書 読書 情報フォルダー 日本生まれ・育ちの漢字を選んだ『辞典』〔『新潮日本語漢字辞典』新潮社〕朝日新聞 朝刊 2007-9-30 p.13

200734150 社会 広辞苑めっちゃ変身 若者言葉含め1万語追加 4割弱カタカナ語〔昭和の言葉や方言も〕朝日新聞 朝刊 2007-10-24 p.35

200734160 めっちゃいけ面だけどもタボでうざい 広辞苑10年ぶり改訂 来年1月刊行 1万項目を追加〔方言や「昭和」語も〕毎日新聞 朝刊 2007-10-24 p.1

200734210 社会 いけ面・うざい・ラブラブ広辞苑に〔新語のうちカタカナ語4割近く〕読売新聞 朝刊 2007-10-24 p.38

200734310 余録〔約1万語を新たに加えた10年ぶりの「広辞苑」改訂 言葉の選択や語釈に作り手の「特権」 昭和語〕毎日新聞 朝刊 2007-10-25 p.1

200734380 編集手帳〔広辞苑改訂第6版刊行〕読売新聞 朝刊 2007-10-25 p.1

200734620 とうきょうワイド ピーピングしのすけのふしあなから世間 国語指南書『広辞苑』〔方言や「はやり言葉」も追加された改訂版 「銭湯」「ど真ん中」は落語家にふさわしくない言葉〕(立川志の輔) 毎日新聞 朝刊 2007-10-26 p.26

200734680 天声人語〔新語も追加される『広辞苑』の改訂版 最上級を表す「鬼」〕朝日新聞 朝刊 2007-10-27 p.1

200734920 読書 読書 情報フォルダー 日本語言葉遊びの総合事典〔荻生侍也編著『図説ことばあそび 遊辞苑』遊子館〕朝日新聞 朝刊 2007-10-28 p.13

200735370 ニュースがわからん! 辞書の言葉はどうやって選ぶの? 使用頻度や定着度で絞り込み 朝日新聞 朝刊 2007-10-31 p.2

200736180 あなたに問いたいことがある 日本のスイッチ 第256回 結果発表 実は詩や小説書いてた... 44% 広辞苑が10年ぶりに改訂。「ビル・ゲイツ」も収録は 載って当然 43% 違和感ある57% 10代のころ、ひそかに詩や小説を書いていたこと 実はあります 44% さすがにない56% 毎日新聞 朝刊 2007-11-5 p.26

200737900 読書 読書 情報フォルダー 小学館からオノマトペ辞典 『日本の出版社2008-2009』発刊〔小野正弘編『日本語オノマトペ辞典』〕朝日新聞 朝刊 2007-11-18 p.13

200738000〔「新語・流行語大賞」の最近の受賞語も入っている『広辞苑』第6版〕毎日新聞 朝刊 2007-11-18 p.13

200738610 総合 顔 ユニークな漢字辞典を編集した 小駒勝美(ここまかつみ)さん 「漢字見ていて飽きない」〔『新潮日本語漢字辞典』 「鍋奉行」「秋桜(コスモス)」など従来の漢字辞典にあまりなかった語を掲載〕読売新聞 朝刊 2007-11-24 p.2

200738730 読書 読書 情報フォルダー 「国語力」と辞書〔岩波書店、東京、大阪の国語教

師対象調査 本を読まないことによる児童の国語力低下) 朝日新聞 朝刊 2007-11-25 p.11
200738820 オノマトペ辞典 『日本語オノマトペ辞典』 小野正弘編 小学館 毎日新聞 朝刊
2007-11-25 p.12
200739300 暮らし 教育 暮らし 学び 辞書引き 思考力養う 小学1年生から 言葉への
感性磨く [立命館小] 読売新聞 朝刊 2007-11-29 p.19
200739670 be evening 花まる先生公開授業 もっと辞書を引こう 立命館小学校
平野泉さん 辞書引き学習を体験してみよう 朝日新聞 夕刊 2007-12-1 p.5
200740640 文化 本よみうり堂 『擬音語・擬態語4500 日本語オノマトペ辞典』 小野正
弘編 小学館 堂々たるうきうきの辞典 [当て字からカタカナ書き増えた] (河合祥一郎)
読売新聞 朝刊 2007-12-9 p.15

新聞とインターネット

活字メディアの代表格とも言える新聞についても、ウェブ版との関連で動きがありました。毎日新聞がマイクロソフトとの関係を解消し、10月に総合情報サイト「毎日.jp」を始めました。また、同じく10月には、朝日、日経、読売の3社が連携し、共同サイト「あらたにす」を開設し(2008年1月31日)、新サービスを展開することが発表されました。

このようにネット版でのサービス競争が激化したかに見えた新聞業界ですが、毎日新聞が、12月10日夕刊から、ひとまわり大きな活字(「ジャンボ」の頭文字をとって「J字」)を採用した紙面に切り替え、続いて、朝日・読売も2008年3月31日から、それぞれ文字を拡大した紙面に移行しました。高齢社会の進展に伴い、新聞界では戦後何度か文字の拡大が行われました。文部科学省によれば、子どもたちの視力も低下傾向にあり(平成20年度学校保健統計調査速報)、文字拡大化の動きは高齢層はもちろん若い世代にも配慮したものとされます。また、前述の3社連携に関しては、新聞の戸別配達網の維持へ協力することも発表され、紙媒体の重要性が意識されています。

日本では近年、活字離れ、新聞離れを指摘する声もありますが、諸外国の新聞も状況は同じようで、インターネットに押され、厳しい経営状況にあるようです。フランスのルモンド紙は、短い記事を掲載したオールカラーの無料紙を配布し、巻き返しを図っています。また、ニューヨークタイムズ紙は、3月からインターネットで紙面が見られるサービスを有料で開始しましたが、サイト閲覧は増加の一途で、ついに9月には電子版の無料化に踏み切りました。

関連文献情報

新聞とインターネット

文献番号 記事タイトル [備考] (著者) 新聞名 朝夕刊 発行年月日 ページ

200700540 字体を15日から一部変更します [常用漢字表にない漢字(表外漢字)の字体] 朝日新聞 朝刊 2007-1-9 p.1

200701210 漢字、世につれ 朝日新聞の字体 一部変わります 伝統的な「康熙字典体」に字体が変わる表外漢字の例 漢字字体の変遷 歌人・松村由利子さん 難字もパソコンで 感覚、自由に 朝日新聞 朝刊 2007-1-15 p.11

200701610 オピニオン 対談 IT時代の漢字 変化呼ぶ機器の普及 学生の能力、着実に衰退 手書き・機械すみ分けを 激論必至の固有名詞 地名・人名も線引き必要 無視できない「耳の言葉」 [朝日新聞は表外漢字を康熙字典体に変えた] (阿辻哲次;野村雅昭) 朝日新聞 朝刊 2007-1-19 p.15

200701960 新聞時評 ネットの限界、解説は新聞の本領 フランスの視点 見識が問われる [アルジャジーラや「フランス24」の世界への発信] (池上彰) 毎日新聞 朝刊 2007-1-23 p.6

200703730 新聞生き残りを模索 主要国 対ネット事情(上 韓国 猛威振るう「ポータル」 フランス 伝統左派大リストラ 「ネットと共存できる」 クロード・モワジー元AFP通信会長 毎日新聞 朝刊 2007-2-5 p.23

200703800 文化 単眼複眼 中東新聞和訳し紹介 東外大、ネットに週50本 朝日新聞 夕刊 2007-2-5 p.6

200704010 新聞離れ巻き返し 仏ルモンドが無料紙 短い記事・オールカラーノ駅・繁華街で配布 朝日新聞 夕刊 2007-2-7 p.2

200704690 新聞社もウェブに活路 主要国 対ネット事情(下 米国 広告、編集の重点移行 英国 紙より優先的に掲載 ガーディアン・デジタル戦略開発局長 サイモン・ウォルドマン氏 専任スタッフが記事選別 毎日新聞 朝刊 2007-2-12 p.25

200708120 経済 NYタイムズ ネットで紙面見られます 27日から有料新サービス 朝日新聞 朝刊 2007-3-16 p.12

200714840 総合 社説 メディア再編 動き出すネット時代の成長戦略〔ロイターグループ ネットに押され厳しい経営に追い込まれる欧米の有力紙〕 読売新聞 朝刊 2007-5-17 p.3

200716640 朝日新聞紙面審議会 時代が求める新聞とは 新紙面 見えてきた取材の積み重ね 小島委員 紙メディアの一覧性生かせ 佐藤委員 (小島邦夫;佐藤卓己;有賀早苗;熊岡路矢) 朝日新聞 朝刊 2007-5-31 p.17

200720830 とうきょうワイド 全国の地方紙閲覧できます 共同通信中央区にニュースアート サロン開設 毎日新聞 朝刊 2007-7-5 p.24

200723070 経済 企業情報は「新聞を信頼」57%〔経済広報センター調べ インターネット、テレビを引き離す〕 読売新聞 朝刊 2007-7-23 p.9

200724310 時時刻刻 きょうがわかる 脱ペーパー 動く米紙 サイト閲覧増加の一途 NYタイムズ変わる編集 新聞・ネット垣根なくす 見えぬ未来像 部数低迷・広告収入も減少 ネット収入、好調でも1割 朝日新聞 朝刊 2007-8-3 p.2

200729450 国際 NYタイムズ電子版無料化 読売新聞 朝刊 2007-9-19 p.7

200729530 WSJ電子版の無料化を検討〔ウォールストリート・ジャーナル〕 毎日新聞 朝刊 2007-9-20 p.9

200730230 「毎日jp」10月スタート ネットの「自由」と新聞の「信頼」融合 橋場義之・上智大教授インタビュー 変わる情報の流れ 「知の玄関口」目指せ オールアバウト・江幡社長 高いクオリティーで連携 毎日新聞 朝刊 2007-9-26 p.20

200730970 朝日・読売・日経が提携 ネット共同事業や共同配達 朝日新聞 朝刊 2007-10-2 p.1

200730990 社会 朝日・読売 日経が提携 新聞ネット事業 新サービス展開 「戸別配達網維持へ協力」 3社社長会見 朝日新聞 朝刊 2007-10-2 p.38

200731030 日経、朝日、読売新聞社 共同サイト運営へ 来年から 毎日新聞 朝刊 2007-10-2 p.24

200731040 日経・朝日・読売が提携 共同サイト開設へ 過疎地配達でも 読売新聞 朝刊 2007-10-2 p.1

200731050 共同サイト記事で競争 3紙業務提携 新聞の使命果たす決意 読売新聞 朝刊

2007-10-2 p.2

200732540 文字が大きく太くなります〔毎日新聞〕毎日新聞 朝刊 2007-10-12 p.1

200732580 特集 さらに大きく読みやすく 毎日新聞の文字が大きくなります 大きな文字目にやさしく 赤瀬川原平さん ここに世間がある 森山良子さん 親切的メディアに 柴門ふみさん さらに工夫重ねて 川島隆太さん 脳の健康に役立つ 毎日新聞 朝刊 2007-10-12 p.16

200732590 特集 さらに大きく読みやすく 毎日新聞の文字が大きくなります 大きな文字目にやさしく くっきり度もアップ 活字は透明な「水」。毎日の文字はその水に温かさがある 戦後の毎日新聞の文字を作った小塚昌彦さんに聞く 毎日新聞 朝刊 2007-10-12 p.16

200733190 オピニオンワイド 新聞時評 電子、紙媒体が長所生かし共栄を 毎日.jp 始動 双方向性が実現 (佐藤久美) 毎日新聞 朝刊 2007-10-16 p.4

200739050 社会 メディアタイムズ 「オーマイニュース」苦闘の1年 匿名の中傷、なえる記者 広告低調、親会社頼み〔市民ネットメディア〕朝日新聞 朝刊 2007-11-27 p.37

200739820 大きく太く10日から変わります 1面の記事部分は、現在より1行広く61行幅にJ字が読みやすい 情報量減りません 地域面は記事量増 読者の要望検討を重ね ルビも充実 毎日新聞 朝刊 2007-12-3 p.16

200740740 企画特集 新聞の文字拡大はニュースだ みのもんたさん 大きくなると見えてくるものがある 百人が百人分かる言葉で聞き説明する 新聞はかっこ良くなっちゃいけない 毎日新聞 朝刊 2007-12-11 p.16

裁判の言葉

2009年5月から裁判員制度が導入されるのをにらんで、裁判での言葉を分かりやすくする工夫に関する記事が目立ちました。朝日・毎日・読売の各紙はそれぞれ「裁判員時代」「始まる裁判員制度」「あなたも裁判員」とコーナーを設けて、いろいろな視点からの記事が掲載されました。

言葉に関しても様々な「工夫」が紹介されました。例えば、専門用語の言い換えが検討されました（2008年春には『やさしく読み解く裁判員のための法廷用語ハンドブック』『裁判員時代の法廷用語』（ともに三省堂）などが出版されました）。日本弁護士連合会ではアメリカから弁護士を招き、身ぶり手ぶりや映像を使った法廷弁護術についての研修も行われました。また、精神鑑定書を簡略化し、分量を100ページ超から5ページ程度にスリム化するなども検討されました。

様々な工夫が検討される一方、模擬裁判の様子を伝える記事からは、議論の揺れや判断の難しさなどがうかがえます。

関連文献情報

裁判の言葉

文献番号	記事タイトル	〔備考〕	（著者）	新聞名	朝夕刊	発行年月日	ページ		
200711440	社会 あなたも裁判員	誕生の軌跡 1	とっさの命名	絶妙の決着	〔「裁判員」〕				
	読売新聞	朝刊	2007-4-17	p.37					
200712270	裁判員時代	最高裁、スピード化へ導入目指す	公判調書作成なるか自動化	方言の認識難題	朝日新聞	夕刊	2007-4-25 p.1		
200721770	あなたも裁判員	「えーっと」はダメ	視線合わせて	心つかむ技	弁護士学ぶ	読売新聞	夕刊 2007-7-13 p.22		
200725120	声・主張	私の視点	裁判員制度	法廷通訳のあり方再考を	朝日新聞	朝刊	2007-8-10 p.11		
200727890	社会	検察側、「ですます」冒頭陳述	裁判員制度導入にらみ	「わかりやすさ」に力点	朝日新聞	朝刊	2007-9-4 p.30		
200728010	裁判員時代	精神鑑定読みやすく	分量スリム化用語は平易に	モデル案、模擬裁判に	朝日新聞	夕刊	2007-9-5 p.1		
200733460	始まる裁判員制度	「精神鑑定」審理を模索	東京地裁で模擬裁判	鑑定書簡略化百数十	5ページ	分かりやすい説明課題に	毎日新聞	夕刊	2007-10-17 p.9
200733480	あなたも裁判員	精神鑑定書簡潔に	100ページ超	5ページ	最高裁	裁判員制度へ試用	読売新聞	夕刊	2007-10-17 p.14
200733690	始まる裁判員制度	模擬裁判終了	精神鑑定、工夫で「分かる」	無罪ためらい議論揺れ	専門用語を解説	毎日新聞	朝刊	2007-10-20 p.28	
200733740	社会	あなたも裁判員	専門用語易しく言い換えたが.....	責任能力判断「難しい」	東京地裁	模擬裁判で意見分かれる	読売新聞	朝刊	2007-10-20 p.37

200740200 あなたも裁判員 法廷弁護術米に学べ 身ぶり手ぶり映像使い説明 本場弁護士ら
招き日弁連研修 読売新聞 夕刊 2007-12-5 p.15

200741170 社会 裁判員時代 東京地裁公判 制度先取り3日で判決 書面より口述 わかり
やすさ重視 図や写真で 朝日新聞 朝刊 2007-12-14 p.39

200742030 社会 日弁連が言い換え集 冒頭陳述 検察と弁護側が述べるストーリー 朝日新
聞 朝刊 2007-12-20 p.33

200742080 社会 始まる裁判員制度 分かりやすい市民向け「用語集」 法律家向けも 日弁連、
来春出版 毎日新聞 朝刊 2007-12-20 p.26

(1)新語・流行語大賞

自由国民社『現代用語の基礎知識』が選んだ2007年の「ユーキャン新語・流行語大賞」の年間大賞には、「(宮崎を)どげんかせんといかん」と「ハニカミ王子」が選ばれました。

「(宮崎を)どげんかせんといかん」は、2007年2月、東国原英夫・宮崎県知事が初めて県議会に臨んだ際に行った所信表明演説で述べた言葉で、その後、幾度となくマスコミに取り上げられ、注目を集めました。

「ハニカミ王子」は、日本のプロゴルフ大会において史上最年少優勝(15歳8か月)を達成した、杉並学院高校の石川遼選手のニックネームです。2006年には、夏の甲子園大会で活躍した早稲田実業の斎藤佑樹投手が試合中に青いハンカチで汗を拭く姿がマスコミで取り上げられ、「ハンカチ王子」というニックネームで呼ばれるようになりました。「ハンカチ王子」は2006年の新語・流行語トップテンに入りましたが、スポーツ選手を始めとして「王子」というニックネームが使われることが増えました。

このほか、2007年のトップテンには「(消えた)年金」「そんなの関係ねえ」「どんだけえ～」「鈍感力」「食品偽装」「ネットカフェ難民」「大食い」「猛暑日」が入りました。

自由国民社のホームページでは、授賞式の模様とことばの解説のほか、第1回(1984年)から昨年までの、年度別の授賞記録(ことばと受賞者)が掲載されています。

<http://www.jiyu.co.jp/singo/>

(2)今年の漢字

財団法人日本漢字能力検定協会が「今年の漢字」を全国公募した結果、応募総数90,816通のうち、「偽」が圧倒的多数の16,550票(18.22%)を集め、「今年の漢字」に決まりました。2位以下には順に、食、嘘、疑、謝、変、政、乱、暑、心の字が選ばれました。

「偽」が選ばれた理由としては、産地や素材、賞味期限などをめぐって相次いだ「食品偽装問題」、年金記録や政治活動費、米艦への給油量問題などの「政界の偽り」、その他、耐震偽装や人材派遣会社の偽装請負など多くの業界にも「偽り」が見つかったことなどが挙げられています。また、2位以下の漢字も同様の理由が反映された結果となっています。

「今年の漢字」の公募・選定は1995年から始まりました。これまでの「今年の漢字」を振り返ってみると、以下の漢字が選ばれています。

震(1995年)、食(1996年)、倒(1997年)、毒(1998年)、末(1999年)、金(2000年)、戦

(2001年), 帰(2002年), 虎(2003年), 災(2004年), 愛(2005年), 命(2006年)

日本漢字能力検定協会のホームページには, 2007年の「今年の漢字」に「偽」を選んだ応募者の声や, 過去に選ばれた「今年の漢字」と説明などが掲載されています。

<http://www.kanken.or.jp/kanji/kanji2007/kanji.html>

(3)2007年に生まれた子どもの名前

毎年, 年末になると, 明治安田生命保険が個人保険・個人年金保険の加入者を対象に行った生年別名前調査の結果を基に, その年に生まれた子どもの名前の上位が新聞紙上で紹介されます。

2007年は, 表記では男子は「大翔」, 女子は「葵」がトップでした。「大翔」は2006年は2位で, 2003年に初めてベストテン入りして以来, 高い人気が続いています。「葵」は5年ぶり2度目のトップとなりました。また, 読み方では男子は「ユウト」, 女子は「ユイ」「ユナ」がトップで, 「ユ」の音の人気が高いようです。

ちなみに, 2007年のベストテン(表記)は, 以下のとおりでした。

男子: 1位「大翔」, 2位「蓮」, 3位「大輝」, 4位「翔太」, 5位「悠斗」「陸」, 7位「優太」「優斗」, 9位「大和」, 10位「健太」「悠希」「翔」

女子: 1位「葵」, 2位「さくら」「優奈」, 4位「結衣」「陽菜」, 6位「七海」「美咲」, 8位「美優」, 9位「ひなた」「美羽」「優衣」

明治安田生命保険のホームページには, 生年別の「名前ベスト10」も掲載されていて, 明治45年・大正元年(1912年)から昨年までの各年の, 男女別の名前ベストテンを見ることができます。

<http://www.meijiyasuda.co.jp/profile/etc/ranking/>

関連文献情報

世相を表す言葉

文献番号 記事標題 [備考] (著者) 新聞名 朝夕刊 発行年月日 ページ

200705780 よみうり寸評 鈍感力 [小泉前首相が語って話題になった言葉] 読売新聞 夕刊
2007-2-22 p.1

200707510 本よみうり堂 トレンド館 ベストセラー怪談 強運も味方の「アピール力」 『鈍感力』 渡辺淳一著 集英社 [『力』という題の本が溢れる] (森健) 読売新聞 夕刊
2007-3-7 p.8

200715450 発信箱 KYといわれても [「空気がよめない」という若者言葉 裁判員制度で話し合いがうまくいくか] 毎日新聞 朝刊 2007-5-22 p.2

200718370 そのほかのニュース 王子ブーム到来? (荻原魚雷) 毎日新聞 夕刊 2007-6-13 p.4

200721460 ダブルクリック なぜいま 王子 (山田真哉) 毎日新聞 夕刊 2007-7-10 p.4

200723920 文化 本よみうり堂 よみうり堂から [本の題名に「品格」とつけるのがブーム] 読売新聞 朝刊 2007-7-29 p.13

200728240 社会 「ネットカフェ難民」 言葉控えてと業界 [日本複合カフェ協会] 朝日新聞 朝刊 2007-9-8 p.33

200728450 水脈 「力」のある風景 向こうに何が見えるか [「力」という造語 「読書力」「日本語力」などことば関連も多い] (荒川洋治(あらかわようじ)) 毎日新聞 夕刊 2007-9-10 p.6

200731280 そのほかのニュース 「KY」ってなに? [「空気が読めない人」] (荻原魚雷) 毎日新聞 夕刊 2007-10-3 p.4

200732560 オピニオンワイド みんなの広場 「KY!」に「待った」をかけよう [率直で自由な行動を封じ込める「空気が読めない」] 毎日新聞 朝刊 2007-10-12 p.6

200738280 東京 東京 「ルー語」に変換OK お昼でもご一緒しない ランチでもトゥギャザーしない? サイトのアクセスが急増中 IT社員開発 朝日新聞 朝刊 2007-11-21 p.31

200739350 特集ワイド 07先読み流行語大賞 KY 空気を読め!の一年 でもそんなの関係ねえ 「どんだけえ〜」失言するの? 「(女性は)産む機械」「(原爆投下は)しょうがない」... 毎日新聞 夕刊 2007-11-29 p.2

200739860 社会 流行語大賞「消えた年金」も表彰 どげんかせんといかん ハニカミ王子 朝日新聞 朝刊 2007-12-4 p.38

200739890 流行語大賞「ハニカミ王子」「どげんかせんと」 毎日新聞 朝刊 2007-12-4 p.27

200739940 社会 今年の流行語大賞 どげんかせんといかん ハニカミ王子 読売新聞 朝刊 2007-12-4 p.37

200740040 社会 もっと知りたい! 昔の流行語覚えてる? 「だっちゅーの」「おっはー」... 都心で調査 少し後悔も [発信者のその後の思い] 朝日新聞 朝刊 2007-12-5 p.37

200740180 しあわせのトンボ 流行語と気恥ずかしさ [流行語が残るかどうかの分かれ目は何か「立ち上げる」] 毎日新聞 夕刊 2007-12-5 p.2

200740400 地球防衛家のヒトビト [流行語「どんだけえ〜」] (しりあがり寿) 朝日新聞 夕刊 2007-12-7 p.15

200740410 キャンパる 斬る 流行語大賞 毎日新聞 夕刊 2007-12-7 p.4

200740570 週刊KODOMO新聞 ジュニアプレス ひとつこと [流行語「KY」の空気を読むとは、大勢の意見がどうなっているかを感じ取ること] 読売新聞 夕刊 2007-12-8 p.10

200740980 偽 この1年「何を信じたらよいか、わからなくなった」 [財団法人日本漢字能力検定協会主催「今年の漢字」] 朝日新聞 朝刊 2007-12-13 p.1

200741010 やはり今年は... [財団法人日本漢字能力検定協会主催「今年の漢字」「偽」] 毎日

新聞 朝刊 2007-12-13 p.1

200741020 余録 [財団法人日本漢字能力検定協会が選ぶ「今年の漢字」 2007年は「偽」漢字誕生と共に生まれたとされる人のうそ、偽り] 毎日新聞 朝刊 2007-12-13 p.1

200741050 社会 赤ちゃん命名調査 悠仁さまあやかり 「悠」人気上昇 上位に三つ トップは不動「大翔」「陽菜」 毎日新聞 朝刊 2007-12-13 p.30

200741060 社会 雑記帳 [浜松市の事故防止用看板に流行語の「どんだけえ～」と遠州弁「あんた」] 毎日新聞 朝刊 2007-12-13 p.31

200741070 今年の漢字は偽 [財団法人日本漢字能力検定協会主催「今年の漢字」] 読売新聞 朝刊 2007-12-13 p.1

200741160 社会 07年人気の名前調査 「悠」仁さま人気続く 「子」も見直され復権 一番人気は男の子「大翔」、女の子「陽菜」 朝日新聞 朝刊 2007-12-14 p.37

200741990 文化 文化 そのほかのニュース 2007年の新語・流行語 [日本と韓国の新語・流行語] (荻原魚雷) 毎日新聞 夕刊 2007-12-19 p.4

200742200 経済 「大翔」「葵」が人気 07年生まれの赤ちゃん 明治安田生命調べ 毎日新聞 朝刊 2007-12-21 p.10

200742260 社会 2007年生まれ一番人気 男は「大翔」 女は「葵」 [明治安田生命調べ] 読売新聞 朝刊 2007-12-21 p.38

200742380 放送 エンタメBOX 週刊テレビ評 新語・流行語 じわじわヒットが2007年流 [インターネットの普及により価値観を共有できる人を探し、静かなブームが起こることから] (田中里沙) 毎日新聞 夕刊 2007-12-22 p.6

200742910 ポップスタイル ALL ABOUT ルー大柴 再び時代のウインドをキャッチ!キャッチ!キャッチ!したんだよ [英語交じりで話す「ルー語」 メールより手紙や葉書] 読売新聞 夕刊 2007-12-26 p.8

第2部 文献一覽



文献一覧

ここでは、資料別に文献データを一覧することができます。

図書・総合雑誌記事については、分野ごとにまとめ、配列しています。分野については「分類の解説」を御覧ください。

新聞記事については、第1部<動向>のトピックごとにまとめ、その順に配列しています。

掲載項目は、資料ごとに異なります。詳しくは、凡例の「データの構造～項目の対照～」を御覧ください。

図書一覧

総合雑誌記事一覧

新聞記事一覧

図書一覧

日本語一般

日本語の歴史

音声・音韻

文字

語彙

文法

文章・文体

方言

言葉と機械

コミュニケーション

マスコミュニケーション

国語教育

日本語教育

言語

辞書・辞典

日本語一般

文献番号 書名 (著者) 発行年月 ページ 発行所(発売所) 判型 本体価格 分類
【トピック】

- 2007001 バカ日本語辞典 全国のバカが考えた脳内国語ディクショナリー (谷口一刀/編著) 2007-1 159p 技術評論社 A5 1080 円 日本語一般
- 2007002 使ってみたい言葉の事典 日本語力向上 2007-1 304p 全教図 B5 1900 円 日本語一般
- 2007003 集英社新書 0374E 日本語はなぜ美しいのか (黒川伊保子/著) 2007-1 198p 集英社 B40 680 円 日本語一般
- 2007004 日本語学キーワード事典 新装版 (小池清治;小林賢次;細川英雄;犬飼隆/編) 2007-1 537p 朝倉書店 B5 17000 円 日本語一般
- 2007005 日本語学研究事典 (飛田良文/編集主幹@遠藤好英;加藤正信;佐藤武義;蜂谷清人;前田富祺/編) 2007-1 1370p 明治書院 B5 28000 円 日本語一般
- 2007006 揺れ動くニホン語 問題なことばの生態 (田中章夫/著) 2007-1 276p 東京堂出版 B6 1900 円 日本語一般
- 2007007 ことばの宝箱 美しい日本語を使ってみませんか (押阪忍/著) 2007-2 198p P H P 研究所 B6 1300 円 日本語一般
- 2007008 すぐに使える言葉の雑学 (エンサイクロネット/著) 2007-2 223p P H P 研究所 B6 476 円 日本語一般
- 2007009 にほん語お福分け (藤谷栄也/著) 2007-2 197p 柏艚舎(星雲社) B6 1429 円 日本語一般
- 2007010 日本語の空間 上 日本人はどこから来たのか? (文沢隆一/著) 2007-2 276p 溪水社 B6 1905 円 日本語一般
- 2007011 日本語は天才である (柳瀬尚紀/著) 2007-2 222p 新潮社 B6 1400 円 日本語一般
- 2007012 キャリアアップ国語表現法 7 訂版 (丸山顕徳/編著) 2007-3 156p 嵯峨野書院 B5 1700 円 日本語一般
- 2007013 ことばの泉 1 お茶を一杯 (藤沢近人/編) 2007-3 216p ブイツーソリューション(星雲社) A5 800 円 日本語一般
- 2007014 花の日本語 (山下景子/著) 2007-3 266p 幻冬舎 B6 1300 円 日本語一般
- 2007015 概説日本語学 改訂版 (飯田晴巳;中山緑朗/編@鈴木一彦;林巨樹/監修) 2007-3 398p 明治書院 A5 2600 円 日本語一般
- 2007016 角川文庫 14621 角川ソフィア文庫 348 日本語質問箱 (森田良行/著) 2007-3 255p 角川学芸出版(角川グループパブリッシング) A6 629 円 日本語一般

2007017 日本語おもしろ絵事典 からだことば絵事典 (ことばと遊ぶ会/編著@すがわら
けいこ/絵) 2007-3 87p あすなろ書房 A5 1500 円 日本語一般

2007018 現代日本語学入門 (荻野綱男/編著) 2007-4 289p 明治書院 A5 2000 円 日
本語一般

2007019 日本語の味覚 (岡田純快/著) 2007-4 222p 武田出版(星雲社) B6 1900 円
日本語一般

2007020 ぶんか社文庫 語り継ぎたい日本語 (斎藤孝/監修) 2007-5 254p ぶんか社
A6 629 円 日本語一般

2007021 言葉は宝物 迷ってる場合じゃないよ! (小林幸子; 田中龍観/監修) 2007-5
234p 文芸社 B6 1400 円 日本語一般

2007022 心の琴線にふれる言葉 声に出して読みたい日本語 5 (斎藤孝/著) 2007-5
214p 草思社 B6 1300 円 日本語一般

2007023 新潮選書 逆立ち日本論 (養老孟司; 内田樹/著) 2007-5 255p 新潮社 B6
1200 円 日本語一般

2007024 花とことばの文化誌 (小川和佑/著) 2007-6 197p アーツアンドクラフツ B6
1500 円 日本語一般

2007025 健全なる精神 (呉智英/著) 2007-6 257p 双葉社 B6 1400 円 日本語一般

2007026 言語学者が政治家を丸裸にする (東照二/著) 2007-6 271p 文芸春秋 B6
1619 円 日本語一般

2007027 市民のための国語の授業 (杉本つとむ/著) 2007-6 342p おうふう B6 2400
円 日本語一般

2007028 双葉文庫 言葉の常備薬 (呉智英/著) 2007-6 217p 双葉社 A6 514 円 日
本語一般

2007029 いま、国語にできること 「生きる力」を考える (森島久雄/著) 2007-7 223p
玉川大学出版部 B6 1800 円 日本語一般

2007030 ことばの泉 2 お茶のお代わり (藤沢近人/編) 2007-7 226p ブイツーソリ
ューション(星雲社) A5 800 円 日本語一般

2007031 わが人生の日本語 (劉徳有/著) 2007-7 332p 日本僑報社 A5 2500 円 日
本語一般

2007032 世論調査報告書 情報化時代と漢字使用 平成 18 年度 国語に関する世論調査
(文化庁文化部国語課/編) 2007-7 113p 国立印刷局 A4 1429 円 日本語一般

2007033 樋口裕一のカンペキ国語塾 言葉はこんなにおもしろい! (樋口裕一; 山口雅
敏; 柚木利志/著) 2007-7 95p 朝日新聞社 A4 1100 円 日本語一般

2007034 話しことばの花束 ゆたかな日本語とめぐりあう幸せ (好本恵/著) 2007-7
253p リヨン社(二見書房) B6 1700 円 日本語一般

2007035 「うるさい日本」を哲学する 偏食哲学者と美食哲学者の対話 (中島義道; 加賀
野井秀一/著) 2007-8 267p 講談社 B6 1600 円 日本語一般

2007036 PHP 新書 473 人間学アカデミー-5 言葉はなぜ通じないのか (小浜逸郎/著)

2007-8 221p P H P 研究所 B6 700 円 日本語一般
2007037 PHP 文庫 この日本語をちゃんと知っていますか？ (日本語表現研究会/著)
2007-8 259p P H P 研究所 A6 590 円 日本語一般
2007038 リュウ・ブックスアステ新書 034 日本人力診断 (日本人力を研究する会/編)
2007-8 223p 経済界 B40 800 円 日本語一般
2007039 すぐに役立つ 日本語活用ブック (三省堂編修所/編) 2007-9 333p 三省堂
B6 1400 円 日本語一般
2007040 タモリのジャポニカロゴス国語辞典 第 2 版 (フジテレビ出版/編) 2007-10
218p 扶桑社 B6 952 円 日本語一般
2007041 ちくま文庫 人生の教科書「情報編集力をつける国語」(藤原和博;重松清;橋本
治/著) 2007-10 362p 筑摩書房 A6 800 円 日本語一般
2007042 集英社新書 0411F 日本人のことば (粟津則雄/著) 2007-10 220p 集英社
B40 680 円 日本語一般
2007043 新潮新書 233 マユツバ語大辞典 (塩田丸男/著) 2007-10 207p 新潮社 B40
680 円 日本語一般
2007044 日本語の逆襲 (鈴木輝一郎/著) 2007-10 335p 小学館 B6 1500 円 日本
語一般
2007045 文春文庫 ゴシップ的日本語論 (丸谷オー/著) 2007-10 271p 文芸春秋 A6
590 円 日本語一般
2007046 優しい日本語 英語にできない「おかげさま」のころ (清ルミ/著) 2007-10
254p 太陽出版 B6 1300 円 日本語一般
2007047 ことばの泉 3 番茶も出花 (藤沢近人/編) 2007-11 212p ブイツーソリュー
ション(星雲社) A5 800 円 日本語一般
2007048 耳を澄ませば聴こえてくる 音の日本語 (山下景子/著) 2007-11 95p P H
P 研究所 B6 1100 円 日本語一般
2007049 人間の科学叢書 9 日本語の社会心理 新装普及版 (芳賀綏/著) 2007-11 319p
人間の科学新社 B6 1800 円 日本語一般
2007050 青春新書インテリジェンスシリーズ 186 日本人が大切にしてきた季節の言葉
(復本一郎/著) 2007-11 187p 青春出版社 B40 780 円 日本語一般
2007051 日本語の空間 中 紫式部は男嫌い? (文沢隆一/著) 2007-11 261p 溪水社
B6 1905 円 日本語一般
2007052 日本語力の磨き方 漢検なんか受けるな! (田村秀行/著) 2007-11 205p P
H P 研究所 B6 小 952 円 日本語一般
2007053 かなり役立つ日本語クロスワード 問題な日本語番外 (北原保雄/監修)
2007-12 172p 大修館書店 B6 800 円 日本語一般
2007054 かなり役立つ日本語ドリル 2 問題な日本語番外 (北原保雄/著) 2007-12 159p
大修館書店 B6 850 円 日本語一般
2007055 極楽の日本語 (足立紀尚/著) 2007-12 267p 河出書房新社 B6 1800 円 日

本語一般

- 2007056 使っているけどわからない 日本語の雑学 (北嶋広敏/著) 2007-12 215p グ
ラフ社 B6 952 円 日本語一般
- 2007057 祥伝社新書 096 日本一愉快的な国語授業 (佐久協/著) 2007-12 265p 祥伝社
B6 780 円 日本語一般

日本語の歴史

文献番号 書名 (著者) 発行年月 ページ 発行所(発売所) 判型 本体価格 分類
【トピック】

- 2007058 縄文時代のコトバ (福田浩;中島敏之/著) 2007-1 101p 上毛新聞社出版局(製
作・発売) B6 1429 円 日本語の歴史>日本語一般の歴史
- 2007059 ちくま新書 661 「奥の細道」をよむ (長谷川權/著) 2007-6 253p 筑摩書房
B40 760 円 日本語の歴史>日本語一般の歴史
- 2007060 日本語へんてこてん 古典でわかる!日本語のモンダイ (あんの秀子/著)
2007-7 189p ポプラ社 B6 1238 円 日本語の歴史>日本語一般の歴史
- 2007061 おもしろ古文書館 古文書の世界をひらく 10 の方法 8 いのちなき砂のさらさら
と (樋口政則/著) 2007-8 34p 名著出版 B5 900 円 日本語の歴史>日本語一般の
歴史
- 2007062 岩波新書 新赤版 1091 日本語の源流を求めて (大野晋/著) 2007-9 280p 岩
波書店 B40 820 円 日本語の歴史>日本語一般の歴史
- 2007063 MC 新書 言葉の海へ (高田宏/著) 2007-10 317p 洋泉社 B40 1700 円 日
本語の歴史>日本語一般の歴史
- 2007064 講談社現代新書 1916 国語審議会 迷走の60年 (安田敏朗/著) 2007-11 289p
講談社 B40 760 円 日本語の歴史>日本語一般の歴史
- 2007065 ふくろうの本 日本の文化 図説江戸文字入門 (橘右橘/著) 2007-2 111p 河
出書房新社 A5 1800 円 日本語の歴史>文字の歴史
- 2007066 ちくま学芸文庫 漢字の文化史 (阿辻哲次/著) 2007-6 255p 筑摩書房 A6
900 円 日本語の歴史>文字の歴史
- 2007067 講談社現代新書 1905 甲骨文字の読み方 (落合淳思/著) 2007-8 235p 講談
社 B40 720 円 日本語の歴史>文字の歴史
- 2007068 日本史リブレット 15 地下から出土した文字 (鐘江宏之/著) 2007-9 100p 山
川出版社 A5 800 円 日本語の歴史>文字の歴史
- 2007069 歴史文化ライブラリー-241 昭和を騒がせた漢字たち 当用漢字の事件簿 (円満
字二郎/著) 2007-10 208p 吉川弘文館 B6 1700 円 日本語の歴史>文字の歴史
- 2007070 新潮新書 244 日本語の奇跡 <アイウエオ>と<いろは>の発明 (山口謡司/

著) 2007-12 185p 新潮社 B40 680円 日本語の歴史>文字の歴史
 2007071 幻冬舎文庫 生かしておきたい江戸ことば450語 (沢田一矢/著) 2007-7 214p
 幻冬舎 A6 457円 日本語の歴史>語彙の歴史
 2007072 えどたん 江戸文化歴史単語集 1200語 (江戸文化歴史研究会/編) 2007-10
 141p 小学館 A6 762円 日本語の歴史>語彙の歴史
 2007073 スープのさめない距離 辞書に載らない言い回し 56 (道浦俊彦/著) 2007-12
 206p 小学館 B6 1200円 日本語の歴史>語彙の歴史
 2007074 NHKブックス1077 漢文脈と近代日本 もう一つのことばの世界 (斎藤希史/著)
 2007-2 235p 日本放送出版協会 B6 970円 日本語の歴史>文章・文体の歴史
 2007075 使ってみたい武士の日本語 (野火迅/著) 2007-9 237p 草思社 B6 1300円
 日本語の歴史>文章・文体の歴史 【『使ってみたい武士の日本語』】
 2007076 ちくま文庫 文章読本さん江 (斎藤美奈子/著) 2007-12 366p 筑摩書房 A6
 780円 日本語の歴史>文章・文体の歴史
 2007077 角川選書412 琉球の歴史と文化 『おもろさうし』の世界 (波照間永吉/編)
 2007-11 269p 角川学芸出版(角川グループパブリッシング) B6 1600円 日本語の歴史
 >方言の歴史
 2007078 平凡社選書227 江戸の読書熱 自学する読者と書籍流通 (鈴木俊幸/著)
 2007-2 249p 平凡社 B6 2600円 日本語の歴史>コミュニケーションの歴史
 2007079 角川選書415 江戸人のこころ (山本博文/著) 2007-9 210p 角川学芸出版(角
 川グループパブリッシング) B6 1400円 日本語の歴史>コミュニケーションの歴史
 2007080 大江戸カルチャーブックス 江戸の出版事情 (内田啓一/著) 2007-3 119p 青
 幻舎 B5 1800円 日本語の歴史>マスコミュニケーションの歴史
 2007081 品格ある日本人を育てた小学国語読本 (小池松次/編) 2007-2 219p 致知出
 版社 A5 1500円 日本語の歴史>国語教育の歴史

音声・音韻

 文献番号 書名 (著者) 発行年月 ページ 発行所(発売所) 判型 本体価格 分類
 【トピック】

2007082 語感対決!77 ことばのイメージは音で決まる (黒川伊保子/監修) 2007-3
 182p 山海堂 B6 1300円 音声・音韻
 2007083 国語教師が知っておきたい日本語音声・音声言語 (山田敏弘/著) 2007-10 197p
 くろしお出版 A5 1600円 音声・音韻

文字

文献番号 書名 (著者) 発行年月 ページ 発行所(発売所) 判型 本体価格 分類
【トピック】

2007084 文字講話 続 (白川静/著) 2007-2 217p 平凡社 B6 2000円 文字>文字
一般

2007085 新「ことば」シリーズ20 文字と社会 (国立国語研究所/編) 2007-3 111p ぎ
ょうせい A5 476円 文字>文字一般

2007086 動植物の漢字がわかる本 (加納喜光/著) 2007-1 231p 山海堂 B6 1200円
文字>漢字

2007087 北原コレクションちょっといい漢字 (北原照久/著) 2007-1 154p 評言社 B6
1200円 文字>漢字

2007088 漢字がつくった東アジア (石川九楊/著) 2007-4 285p 筑摩書房 B6 2200
円 文字>漢字

2007089 桂東雑記5 (白川静/著) 2007-4 180p 平凡社 B6 1400円 文字>漢字

2007090 成り立ちで知る漢字のおもしろ世界 動物・植物編 白川静著『字統』『字通』準
拠 (伊東信夫/著) 2007-4 236p スリーエーネットワーク B6 1300円 文字>漢字
【漢字の成り立ちに関する本】

2007091 漢字幸せ読本 漢字は答えを知っている (ひすいこたろう; はるねむ/著)
2007-5 236p ベストセラーズ B6小 1300円 文字>漢字

2007092 日本エディタースクール講義ノート 人名用漢字・表外漢字字体一覧 (小林敏/
編) 2007-5 101p 日本エディタースクール出版部 B5 1200円 文字>漢字

2007093 成り立ちで知る漢字のおもしろ世界 自然物編 白川静著『字統』『字通』準拠 (伊
東信夫/著) 2007-6 202p スリーエーネットワーク B6 1300円 文字>漢字 【漢字
の成り立ちに関する本】

2007094 河出文庫 異体字の世界 旧字・俗字・略字の漢字百科 (小池和夫/著) 2007-7
205p 河出書房新社 A6 640円 文字>漢字

2007095 成り立ちで知る漢字のおもしろ世界 人編 白川静著『字統』『字通』準拠 (伊
東信夫/著) 2007-7 213p スリーエーネットワーク B6 1300円 文字>漢字 【漢字
の成り立ちに関する本】

2007096 文春新書579 舊漢字 書いて、覚えて、楽しめて (萩野貞樹/著) 2007-7 295p
文芸春秋 B40 880円 文字>漢字

2007097 成り立ちで知る漢字のおもしろ世界 手と足編 白川静著『字統』『字通』準拠 (伊
東信夫/著) 2007-9 205p スリーエーネットワーク B6 1300円 文字>漢字 【漢字
の成り立ちに関する本】

- 2007098 12字の漢字が示す曲がり角の日本 (日本漢字能力検定協会/監修) 2007-10 75p
 オーク A4 1000円 文字>漢字
- 2007099 人名用漢字の変遷 子の名に使える漢字の全履歴 (日本加除出版株式会社編集部/編) 2007-10 422p 日本加除出版 A5 3500円 文字>漢字
- 2007100 成り立ちで知る漢字のおもしろ世界 人体編 白川静著『字統』『字通』準拠 (伊東信夫/著) 2007-10 169p スリーエーネットワーク B6 1300円 文字>漢字 【漢字の成り立ちに関する本】
- 2007101 動物の漢字語源辞典 (加納喜光/著) 2007-11 422p 東京堂出版 B6 3800円 文字>漢字
- 2007102 本当は怖ろしい漢字 (小林朝夫/著) 2007-11 187p 彩図社 B6 1200円 文字>漢字 【漢字の成り立ちに関する本】
- 2007103 成り立ちで知る漢字のおもしろ世界 道具・家・まち編 白川静著『字統』『字通』準拠 (伊東信夫/著) 2007-12 268p スリーエーネットワーク B6 1300円 文字>漢字 【漢字の成り立ちに関する本】
- 2007104 白川静さんに学ぶ 漢字は怖い (小山鉄郎/著) 2007-12 317p 共同通信社 B6 1300円 文字>漢字 【漢字の成り立ちに関する本】
- 2007105 とんぼの本 ひらがなの美学 (石川九楊/著) 2007-5 125p 新潮社 A5 1500円 文字>かな
- 2007106 句読点、記号・符号活用辞典。(小学館辞典編集部/編) 2007-9 318p 小学館 A5 2200円 文字>記号
- 2007107 幻冬舎新書 048 旧かなづかひで書く日本語 (萩野貞樹/著) 2007-7 229p 幻冬舎 B40 760円 文字>表記法
- 2007108 日本語力を高める 現代用字用法辞典 (倉持保男/編) 2007-11 814p 東京書籍 B6 2800円 文字>表記法
- 2007109 楷行草 筆順・字体字典 第2版 (江守賢治/編) 2007-4 748p 三省堂 B6 2200円 文字>(その他)
- 2007110 書体字典 かな 付 名家作品集 (野ばら社編集部/企画編) 2007-12 415p 野ばら社 A5 1200円 文字>(その他)
- 2007111 草書検索字典 (江守賢治/編・書) 2007-12 904p 三省堂 A5 9500円 文字>(その他)

語彙

 文献番号 書名 (著者) 発行年月 ページ 発行所(発売所) 判型 本体価格 分類
 【トピック】

 2007112 小学館文庫 ビミョウに異なる 類義の日本語 (北原保雄/著) 2007-6 253p

- 小学館 A6 514 円 語彙>言葉の意味
- 2007113 広済堂ペーパーバック 2つの違い、まだ知らないの？ 似たモノの簡単見分け方！3つ、4つの違い付き!! (違いがわかる大集団/編) 2007-12 251p 広済堂出版 B6 476 円 語彙>言葉の意味
- 2007114 正しいのは、どっち？ 語源の日本語帳 (一校舎国語研究会/編@岩淵匡/監修) 2007-5 255p 永岡書店 A6 571 円 語彙>語源
- 2007115 日本語の『なぜ』 ことばの由来が面白いほどわかる本 (木村正男/著) 2007-7 174p 友人社 A5 1000 円 語彙>語源
- 2007116 日本語の語源探訪 (山口益己/著) 2007-8 399p 文芸社 B6 1600 円 語彙>語源
- 2007117 みんなの語源 知って得する！日常語の由来184 (三上文明/著@野口元大/監修) 2007-9 183p 山海堂 B6 1300 円 語彙>語源
- 2007118 日本語力を高める語源入門 (杉本つとむ/著) 2007-9 350p 東京書籍 B6 1600 円 語彙>語源
- 2007119 平成漢字語往来 世相を映すコトバたち (興膳宏/著) 2007-3 300p 日本経済新聞出版社 B6 1500 円 語彙>新語・流行語・和語・漢語・外来語
- 2007120 Sekaishiso seminar 外来語の社会言語学 日本語のグローバルな考え方 (陣内正敬/著) 2007-6 182p 世界思想社 B6 1900 円 語彙>新語・流行語・和語・漢語・外来語
- 2007121 ことば 仏教語のこころ (藤沢量正/著) 2007-2 94p 本願寺出版社 B6 600 円 語彙>特殊語
- 2007122 気象ブックス017 気象のことば科学のこころ (広田勇/著) 2007-5 190p 成山堂書店 B6 1600 円 語彙>特殊語
- 2007123 まるわかり鉄道用語の基礎知識850 用語から知る鉄道の技術、知識、文化 (池口英司/編著) 2007-6 191p イカロス出版 A5 2400 円 語彙>特殊語
- 2007124 差別用語を見直す マスコミ界・差別用語最前線 (江上茂/著) 2007-8 241p 花伝社(共栄書房) A5 2000 円 語彙>特殊語
- 2007125 根ほり葉ほり 草木・造園ことば (清水博史/著) 2007-11 174p 文芸社 B6 1200 円 語彙>特殊語
- 2007126 朝日新書88 鉄道用語の不思議 (梅原淳/著) 2007-12 282p 朝日新聞社 B40 762 円 語彙>特殊語
- 2007127 岩波新書 新赤版別冊10 四字熟語ひとくち話 (岩波書店辞典編集部/編) 2007-4 192p 岩波書店 B40 680 円 語彙>ことわざ・慣用句・熟語
- 2007128 うんちく できる大人の慣用句 (国語研究会/編) 2007-5 191p むさし書房 B6 700 円 語彙>ことわざ・慣用句・熟語
- 2007129 驚異のつがわ式四字熟語完全記憶ドリル (津川博義/著) 2007-5 143p 主婦と生活社 B5 952 円 語彙>ことわざ・慣用句・熟語
- 2007130 思わずニヤリ。「チョット知的な」ことわざ学 (塩田丸男/文@赤星たみこ/絵)

- 2007-5 175p 技術評論社 B6 1280 円 語彙>ことわざ・慣用句・熟語
- 2007131 ちくま学芸文庫 ことわざの論理 (外山滋比古/著) 2007-7 222p 筑摩書房
A6 780 円 語彙>ことわざ・慣用句・熟語
- 2007132 学研新書 008 四字熟語で読む日本史 (河合敦/著) 2007-7 231p 学習研究
社 B40 740 円 語彙>ことわざ・慣用句・熟語
- 2007133 四字熟語道 「読みの極意」免許皆伝への道 (リベラル社/編) 2007-7 175p リ
ベラル社(星雲社) B6 小 880 円 語彙>ことわざ・慣用句・熟語
- 2007134 四字熟語物語 故事来歴をひもとく (田部井文雄/著) 2007-7 184p 大修館
書店 B6 1200 円 語彙>ことわざ・慣用句・熟語
- 2007135 恥をかく前に書いて覚える四字熟語 (漢字力向上研究会/編) 2007-9 127p リ
ベラル社(星雲社) A5 1000 円 語彙>ことわざ・慣用句・熟語
- 2007136 光文社新書 321 心にしみる四字熟語 (円満字二郎/著) 2007-10 213p 光文
社 B40 700 円 語彙>ことわざ・慣用句・熟語
- 2007137 中経の文庫 これだけは知っておきたい! 四字熟語なるほど話 (窪島一系/著)
2007-12 255p 中経出版 A6 552 円 語彙>ことわざ・慣用句・熟語
- 2007138 エンジン道場 ネーミングの掟と極意 開発を失敗させる名前の付け方、成功さ
せる名前の付け方 (開米瑞浩/著) 2007-11 215p 翔泳社 A5 2280 円 語彙>固有名
>命名
- 2007139 角川文庫 14781 角川ソフィア文庫 353 知っておきたい日本の名字と家紋 (武
光誠/著) 2007-7 216p 角川学芸出版(角川グループパブリッシング) A6 476 円 語彙
>固有名>人名
- 2007140 歴史文化ライブラリー-236 読みにくい名前はなぜ増えたか (佐藤稔/著)
2007-8 197p 吉川弘文館 B6 1700 円 語彙>固有名>人名
- 2007141 静新新書 016 静岡県 名字の雑学 (渡辺三義/著) 2007-10 266p 静岡新聞
社 B40 1048 円 語彙>固有名>人名
- 2007142 珍名さんのいろいろ ハンコやさんが案内する名字の不思議 (森下恒博/著)
2007-10 140p 新風舎 B6 1200 円 語彙>固有名>人名
- 2007143 王様文庫 「姓名」の秘密 (源真里/著) 2007-11 299p 三笠書房 A6 552 円
語彙>固有名>人名
- 2007144 京都の地名検証 2 風土・歴史・文化をよむ (京都地名研究会/編) 2007-1 366p
勉誠出版 B6 3000 円 語彙>固有名>地名
- 2007145 別冊歴史読本 江戸・東京の地名 作家が愛した風景/小説の舞台 2007-1 166p
新人物往来社 B5 2000 円 語彙>固有名>地名
- 2007146 講談社+ 新書 日本の地名遺産 「難読・おもしろ・謎解き」探訪記 51 (今尾恵
介/著) 2007-3 237p 講談社 B40 876 円 語彙>固有名>地名
- 2007147 知多地名考 地名は目に見えない文化遺産 (本美信幸/著) 2007-3 185p 編
集考房蓮華庵 A5 1429 円 語彙>固有名>地名
- 2007148 まっふる選書 1 地図屋しか知らない!? なるほど知図 BOOK びっくり地名読本

- 東日本 (地名の謎研究会/編) 2007-4 206p 昭文社 B6 700円 語彙>固有名>地名
 2007149 まっふる選書 2 地図屋しか知らない!? なるほど知図 BOOK びっくり地名読本
 西日本 (地名の謎研究会/編) 2007-4 206p 昭文社 B6 700円 語彙>固有名>地名
 2007150 講談社+ 文庫 歴史クイズ式 この地名の漢字が読めますか? (古川愛哲/著)
 2007-4 270p 講談社 A6 743円 語彙>固有名>地名
 2007151 やまがた地名伝説 4 (山形新聞社/編) 2007-5 141p 山形新聞社 A4 1333
 円 語彙>固有名>地名
 2007152 PHP 文庫 日本の地名の意外な由来 (日本博学倶楽部/著) 2007-6 308p P
 H P 研究所 A6 571円 語彙>固有名>地名
 2007153 新・姫路の町名 (播磨地名研究会/編著) 2007-12 385p 神戸新聞総合出版セ
 ンター B6 1600円 語彙>固有名>地名
 2007154 神戸の町名 改訂版 (神戸史学会/編) 2007-12 331p 神戸新聞総合出版セン
 ター B6 1800円 語彙>固有名>地名
 2007155 世界で一番おもしろい地名の謎 (歴史の謎研究会/編) 2007-12 235p 青春出
 版社 B6 476円 語彙>固有名>地名
 2007156 講談社+ 文庫 誰かに教えたくない「社名」の由来 (本間之英/著) 2007-3
 266p 講談社 A6 648円 語彙>固有名>固有名(その他)
 2007157 PHP 文庫 聞かれても答えられないモノの名前 (日本博学倶楽部/著) 2007-5
 213p PHP 研究所 A6 514円 語彙>固有名>固有名(その他)
 2007158 ちくま新書 648 はかり方の日本語 (久島茂/著) 2007-3 203p 筑摩書房 B40
 680円 語彙>語彙(その他)
 2007159 絵で見る「もの」の数え方 (町田健/監修) 2007-5 223p 主婦の友社 A6 630
 円 語彙>語彙(その他)
 2007160 祥伝社新書 083 へんな言葉の通になる 豊かな日本語、オノマトペの世界 (得
 猪外明/著) 2007-9 251p 祥伝社 B40 760円 語彙>語彙(その他)

文法

 文献番号 書名 (著者) 発行年月 ページ 発行所(発売所) 判型 本体価格 分類
 【トピック】

- 2007161 日本語てにをはルール 知っているようで知らない 日本語の問題とポイント解
 説 (石黒圭/編著) 2007-10 237p すばる舎 B6 1500円 文法
 2007162 入門 日本語の文法 日本語を一から学び直したい人へ (村田水恵/著)
 2007-10 290p アルク A5 2400円 文法

文章・文体

文献番号 書名 (著者) 発行年月 ページ 発行所(発売所) 判型 本体価格 分類
【トピック】

2007163 角川選書 414 古季語と遊ぶ 古い季語・珍しい季語の実作体験記 (宇多喜代子/著) 2007-8 267p 角川学芸出版(角川グループパブリッシング) B6 1500 円 文章・文体

2007164 季語の来歴 (榎本好宏/著) 2007-8 250p 平凡社 B6 2000 円 文章・文体

2007165 季語で読む源氏物語 (西村和子/著) 2007-9 222p 飯塚書店 B6 1800 円 文章・文体

2007166 百鳥叢書 季語のこと・写生のこと (中山世一/著) 2007-9 193p ウエップ(三樹書房) B6 2000 円 文章・文体

2007167 季語の楽しみ (大隅徳保/著) 2007-12 191p 牧歌舎(星雲社) B6 1200 円 文章・文体

2007168 講談社+ 新書 心の「ツボ」に効く漢詩・漢文 (八木章好/著) 2007-12 182p 講談社 B40 800 円 文章・文体

方言

文献番号 書名 (著者) 発行年月 ページ 発行所(発売所) 判型 本体価格 分類
【トピック】

2007169 岩波ジュニア新書 555 方言は気持ちを伝える (真田信治/著) 2007-1 203p 岩波書店 B40 780 円 方言>方言一般

2007170 ちくま新書 642 変わる方言動く標準語 (井上史雄/著) 2007-2 203p 筑摩書房 B40 700 円 方言>方言一般

2007171 私の好きなお国ことば (小学館辞典編集部/編) 2007-4 206p 小学館 B6 1400 円 方言>方言一般

2007172 方言クイズ 日本のことばはおもしろい! (井上史雄/監修) 2007-4 223p 講談社 B6 850 円 方言>方言一般

2007173 ガイドブック方言調査 (小林隆;篠崎晃一/編) 2007-11 212p ひつじ書房 A5 1800 円 方言>方言一般

2007174 国立国語研究所資料集 13-1 全国方言談話データベース 日本のふるさとことば

集成 1 北海道・青森 (国立国語研究所/編) 2007-3 259p 国書刊行会 A5 6800 円 方言 > 各地の方言

2007175 双葉文庫 なまら北海道だべさ!! (千石涼太郎/著) 2007-4 261p 双葉社 A6 571 円 方言 > 各地の方言

2007176 北海道語に残る古語 (夏井邦男/著) 2007-10 366p 北海道出版企画センター A5 14000 円 方言 > 各地の方言

2007177 津軽の文化誌 3 (松木明;松木明知/著) 2007-4 301p 津軽書房 B6 2300 円 方言 > 各地の方言

2007178 ケセン語の世界 (山浦玄嗣/著) 2007-2 264p 明治書院 A5 4200 円 方言 > 各地の方言

2007179 ずっぱり岩手 岩手さハマるキーワード事典 新版 (大森不二夫;佐藤竜一;菅原伊保子;畑めい子;福土かお瑠;古里昭夫/著@ずっぱり岩手プロジェクト/編) 2007-4 181p 熊谷印刷出版部 B6 1429 円 方言 > 各地の方言

2007180 秋田弁なるほど大戯典 (あゆかわのぼる/著) 2007-9 213p イズミヤ出版 B6 1700 円 方言 > 各地の方言

2007181 村山のことば (斎藤たま/著) 2007-11 187p 東北出版企画 B6 1800 円 方言 > 各地の方言

2007182 山形県「植物方言」誌 (鹿間広治/著) 2007-8 407p 東北出版企画 A5 2200 円 方言 > 各地の方言

2007183 日本のことばシリーズ 13 東京都のことば (平山輝男/ほか編著@秋永一枝;松永修一;田中ゆかり;稲垣滋子;加藤大鶴;三原裕子/執筆) 2007-1 264p 明治書院 A5 4500 円 方言 > 各地の方言

2007184 えーらしぞーか 静岡方言誌 (富山昭/著) 2007-4 211p 静岡新聞社 B6 1400 円 方言 > 各地の方言

2007185 浅羽の方言かるたと子どもたち (『浅羽の方言かるたと子どもたち』編集委員会/編) 2007-9 213p 新袋井フォーラム(静岡新聞社) A5 1800 円 方言 > 各地の方言

2007186 ポケ単 持ち歩きペラペラ京都弁 (山田誠二/著) 2007-4 143p エンタイトル出版 B40 476 円 方言 > 各地の方言

2007187 -ラジオブック 003 ことば+ 狂言ことば 京都ことば 今日のことば (茂山千三郎/著) 2007-5 151p エフエム京都(光村推古書院) A5 1500 円 方言 > 各地の方言

2007188 播磨人気質を探る (播磨学研究所/編) 2007-11 258p 神戸新聞総合出版センター B6 1600 円 方言 > 各地の方言

2007189 国立国語研究所資料集 13-14 全国方言談話データベース 日本のふるさとことば 集成 14 鳥取・島根・岡山 (国立国語研究所/編) 2007-1 273p 国書刊行会 A5 6800 円 方言 > 各地の方言

2007190 かごしま弁入門講座 基礎から応用まで (坂田勝/著) 2007-3 189p 南方新社 B6 1400 円 方言 > 各地の方言

- 2007191 残しておきたい鹿児島弁 5 (橋口満/著) 2007-3 268p 高城書房 B6 1500円 方言>各地の方言
- 2007192 琉球語は古代日本語のタイムカプセル (具志堅敏行/著) 2007-5 368p 那覇出版社 A5 2000円 方言>各地の方言
- 2007193 沖縄ことばイラストブック 沖縄の風と優しさを伝える「ウチナーグチ」1577語 (下川裕治/監修) 2007-7 159p 山海堂 A5 1400円 方言>各地の方言
- 2007194 奄美諸島のことば (中松竹雄/著) 2007-10 286p 沖縄言語文化研究所 A5 3600円 方言>各地の方言
- 2007195 奄美方言 カナ文字での書き方 八つの島の五つの言葉七つの呼名 (岡村隆博/著) 2007-11 285p 南方新社 A5 2600円 方言>各地の方言

言葉と機械

-
- 文献番号 書名 (著者) 発行年月 ページ 発行所(発売所) 判型 本体価格 分類
【トピック】
-
- 2007196 JISハンドブック 64 情報基本 2007 (日本規格協会/編) 2007-7 2596p 日本規格協会 A5 14500円 言葉と機械
- 2007197 デジタル社会の日本語作法 (井上史雄;荻野綱男;秋月高太郎/著) 2007-7 203p 岩波書店 B6 1800円 言葉と機械

コミュニケーション

-
- 文献番号 書名 (著者) 発行年月 ページ 発行所(発売所) 判型 本体価格 分類
【トピック】
-
- 2007198 国語の達人 コミュニケーション能力を鍛える! (国語こだわり研究会/著) 2007-5 253p 竹書房 B6 476円 コミュニケーション>言葉と生活>言葉と生活一般
- 2007199 光文社新書 310 女ことばはどこへ消えたか? (小林千草/著) 2007-7 341p 光文社 B6 850円 コミュニケーション>言葉と生活>言葉と社会
- 2007200 若者言葉に耳をすませば (山口仲美/著) 2007-7 286p 講談社 B6 1400円 コミュニケーション>言葉と生活>言葉と社会

- 2007201 未発選書 「女ことば」はつくられる (中村桃子/著) 2007-7 351p ひつじ書
房 B6 2800 円 コミュニケーション>言葉と生活>言葉と社会
- 2007202 NHK ブックス 1096 <性>と日本語 ことばがつくる女と男 (中村桃子/著)
2007-10 252p 日本放送出版協会 B6 970 円 コミュニケーション>言葉と生活>言葉と
社会
- 2007203 明石ライブラリー116 ことばとジェンダーの未来図 ジェンダー・バッシングに
立ち向かうために (遠藤織枝/編著) 2007-11 366p 明石書店 B6 3800 円 コミュニ
ケーション>言葉と生活>言葉と社会
- 2007204 Wac bunko 人に嫌がられるしぐさ、人に好かれるしぐさ (渋谷昌三/著) 2007-6
250p ワック B40 933 円 コミュニケーション>言葉と生活>非言語行動
- 2007205 コンパクト 手話辞典 日常生活で役立つ (谷千春/監修) 2007-2 383p 池
田書店 B6 小 1200 円 コミュニケーション>言葉と生活>手話
- 2007206 早引き手話ハンドブック 知りたいことがよくわかる (米内山明宏/監修)
2007-4 383p ナツメ社 A6 1000 円 コミュニケーション>言葉と生活>手話
- 2007207 もっとトモダチになる簡単手話の本 (手話普及研究会/編) 2007-5 157p 学
習研究社 B6 1200 円 コミュニケーション>言葉と生活>手話
- 2007208 よく似た日本語とその手話表現1 日本語の指導と手話の活用を思いをめぐらせて
(脇中起余子/著) 2007-5 356p 北大路書房 A5 2000 円 コミュニケーション>言葉
と生活>手話
- 2007209 よく似た日本語とその手話表現2 日本語の指導と手話の活用を思いをめぐらせて
(脇中起余子/著) 2007-5 354p 北大路書房 A5 2000 円 コミュニケーション>言葉
と生活>手話
- 2007210 DVD だからよくわかる基本の手話 (田中清/監修) 2007-10 215p 西東社 A5
1500 円 コミュニケーション>言葉と生活>手話
- 2007211 新手話ハンドブック (全日本ろうあ連盟/著) 2007-12 201p 三省堂 A5
1500 円 コミュニケーション>言葉と生活>手話
- 2007212 禁言迷言駄じゃれの泉 おかしな熟語・諺・回文ことば遊び (若狭芳生/著)
2007-1 209p 浪速社 B6 952 円 コミュニケーション>言葉と生活>言葉遊び
- 2007213 たいこめ かけあい回文集 (岡田直也/著) 2007-3 187p 新風舎 B6 1000
円 コミュニケーション>言葉と生活>言葉遊び
- 2007214 攻略!日本全国おもしろ方言ダジャレ400 (造事務所/編集・構成) 2007-3 159p
大泉書店 B6 700 円 コミュニケーション>言葉と生活>言葉遊び
- 2007215 日本語おもしろ絵事典 ことば遊び絵事典 (ことばと遊ぶ会/編著@すがわらけ
いこ/絵) 2007-3 79p あすなる書房 A5 1500 円 コミュニケーション>言葉と生活>
言葉遊び
- 2007216 上から読んでも下から読んでもまさかサカサマ回文ゲーム (ながたみかこ/文@
どいまき/絵) 2007-4 123p 汐文社 A5 1300 円 コミュニケーション>言葉と生活>
言葉遊び

- 2007217 脳を鍛える言葉遊び (秋葉心酔/著) 2007-5 69p 文芸社 B6 800円 コミュニケーション>言葉と生活>言葉遊び
- 2007218 物語・信州ことば遊び事典 (中田敬三/著) 2007-5 291p 郷土出版社 B6 1600円 コミュニケーション>言葉と生活>言葉遊び
- 2007219 中が回文、全部いかがかな? (大山みほ/著) 2007-7 115p 文芸社 B6 1000円 コミュニケーション>言葉と生活>言葉遊び
- 2007220 回文大学 日本語で遊ぶ、大人のドリル1 学士編 (落合正子;小野竹裏;佐藤孔亮/著) 2007-8 79p 九天社 B5 952円 コミュニケーション>言葉と生活>言葉遊び
- 2007221 回文大学 日本語で遊ぶ、大人のドリル2 博士編 (落合正子;小野竹裏;佐藤孔亮/著) 2007-8 79p 九天社 B5 952円 コミュニケーション>言葉と生活>言葉遊び
- 2007222 まさかさかさま動物回文集 (石津ちひろ/文@長新太/絵) 2007-10 61p 河出書房新社 B6 1000円 コミュニケーション>言葉と生活>言葉遊び
- 2007223 めざせ!回文の達人 まさかさ、文全部さかさま? (ながたみかこ/著) 2007-10 159p 大泉書店 B6 700円 コミュニケーション>言葉と生活>言葉遊び
- 2007224 図説 ことばあそび遊辞苑 (荻生待也/編著) 2007-10 390p 遊子館 B5 15000円 コミュニケーション>言葉と生活>言葉遊び
- 2007225 中経の文庫 日本語でどづぞ (柳沢有紀夫/著) 2007-10 223p 中経出版 A6 495円 コミュニケーション>言葉と生活>言葉遊び
- 2007226 「サラ川」傑作選 (山藤章二;尾藤三柳;第一生命/選) 2007-12 234p 講談社 B6 1000円 コミュニケーション>言葉と生活>言葉遊び
- 2007227 知りたい、聞きたい、伝えたいおともだちの障がい ことばの障がいってなあに? (ブライアント, ジョン・E/著@服部律子/訳) 2007-6 37p 明石書店 A5 1200円 コミュニケーション>言葉と生活>言葉と生活(その他)
- 2007228 フロムムック 日本語おもしろワールド クイズと説明で言葉の力がupする 355問トレーニング 2007-1 112p フロム出版 B5 819円 コミュニケーション>言葉の使い方>言葉の使い方一般
- 2007229 特選・暮らしの本 Your books 国語読み書き辞典 英語とペン字つき でか字 (米津千之/編著) 2007-1 719p 有紀書房 B5 3200円 コミュニケーション>言葉の使い方>言葉の使い方一般
- 2007230 ちくまプリマー新書 話し上手聞き上手 (斎藤孝/著) 2007-2 174p 筑摩書房 B40 760円 コミュニケーション>言葉の使い方>言葉の使い方一般
- 2007231 金田一先生の日本語レッスン クイズで楽しく大人の「国語」 (金田一秀穂/監修) 2007-2 207p 学習研究社 B6 1300円 コミュニケーション>言葉の使い方>言葉の使い方一般
- 2007232 知的生きかた文庫 漢字・ことば・敬語 知ってるようで、知らない!?! (町田健/監修) 2007-2 220p 三笠書房 A6 533円 コミュニケーション>言葉の使い方>言葉

の使い方一般

- 2007233 イラスト book 話しかたと敬語 はじめてのビジネス 古谷治子先生がやさしく教える (古谷治子/著@寺田恭子/絵) 2007-3 126p インデックス・コミュニケーションズ B40 1200 円 コミュニケーション>言葉の使い方>言葉の使い方一般
- 2007234 これだけは知っておきたい!大人の「国語力」(話題の達人倶楽部/編) 2007-3 235p 青春出版社 B6 476 円 コミュニケーション>言葉の使い方>言葉の使い方一般【ワンコイン本】
- 2007235 Ikeda shoten brain workbook 大人の日本語脳ドリル 国語で脳を鍛える! (幸運社/編) 2007-4 159p 池田書店 B40 600 円 コミュニケーション>言葉の使い方>言葉の使い方一般
- 2007236 NHK シリーズ NHK アナウンサーのはなすきくよむ 声の力を活かして編 (日本放送協会;日本放送出版協会/編) 2007-4 223p 日本放送出版協会 A5 580 円 コミュニケーション>言葉の使い方>言葉の使い方一般
- 2007237 さすが!と言われる話し方・聞き方のビジネスマナー 「敬語の使い方」から「評価アップのひとつこと」まで (唐沢明/著) 2007-4 191p 高橋書店 A5 1000 円 コミュニケーション>言葉の使い方>言葉の使い方一般
- 2007238 ソフトバンク新書 できる人の「書きかた」「話しかた」 伝えたいことを確実に伝える表現力 (吉野秀/著) 2007-4 157p ソフトバンククリエイティブ B40 700 円 コミュニケーション>言葉の使い方>言葉の使い方一般
- 2007239 雑学王国 ここがヘンだよ言葉遣い いまさら聞けない!常識クイズ 2007-4 254p アクタスソリューション B6 476 円 コミュニケーション>言葉の使い方>言葉の使い方一般
- 2007240 大人の国語力やり直し!! どこへ出ても恥をかかない (ゴージュ/著) 2007-4 223p 宝島社 B6 476 円 コミュニケーション>言葉の使い方>言葉の使い方一般
- 2007241 日本語縦横無尽 国語力即上昇の Q&A (別宮貞徳/著) 2007-4 260p 共同通信社 B6 1300 円 コミュニケーション>言葉の使い方>言葉の使い方一般
- 2007242 PHP ビジネス新書 伝える力 「話す」「書く」「聞く」能力が仕事を変える! (池上彰/著) 2007-5 205p PHP 研究所 B40 800 円 コミュニケーション>言葉の使い方>言葉の使い方一般
- 2007243 ビジネスで恥をかかない日本語のルール (白沢節子/著) 2007-5 205p 日本実業出版社 B6 1300 円 コミュニケーション>言葉の使い方>言葉の使い方一般
- 2007244 知っているようでホントは知らない!間違いだらけの日本語 あなたの日本語力を鍛え直す本 (武久堅/監修) 2007-5 231p 実業之日本社 B6 476 円 コミュニケーション>言葉の使い方>言葉の使い方一般
- 2007245 集英社文庫 「話して考える」と「書いて考える」(大江健三郎/著) 2007-6 306p 集英社 A6 552 円 コミュニケーション>言葉の使い方>言葉の使い方一般
- 2007246 恥をかかない大人の国語力 本物の常識が身につく!! (国語力研究会/編) 2007-6 219p 泉書房 A5 900 円 コミュニケーション>言葉の使い方>言葉の使い方一

般

- 2007247 だいわ文庫 うっかりの日本語 合ってるようで違ってる！ (日本社/著)
2007-7 267p 大和書房 A6 667 円 コミュニケーション>言葉の使い方>言葉の使い方
一般
- 2007248 だいわ文庫 好感度急上昇の話し方・聞き方・伝え方 基礎の基礎5つのステップ
(杉山美奈子/著) 2007-7 165p 大和書房 A6 552 円 コミュニケーション>言葉の使
い方>言葉の使い方一般
- 2007249 知らなかったではすまされない日本語の常識・非常識 (学際国語研究グループ/
編) 2007-7 191p 三修社 B6 1650 円 コミュニケーション>言葉の使い方>言葉の使
い方一般
- 2007250 扶桑社文庫 大人の国語ドリル 1時間で日本語が2倍うまくなる！ (板野博行
/著) 2007-7 244p 扶桑社 A6 552 円 コミュニケーション>言葉の使い方>言葉の使
い方一般
- 2007251 腹が立つ常用国語 (上田靖夫/著) 2007-7 119p 文芸社 B6 1000 円 コミ
ュニケーション>言葉の使い方>言葉の使い方一般
- 2007252 KAWADE 夢文庫 赤っ恥な日本語づかい 500 連発 けっこう、みんな間違えてるっ
~?! (日本語倶楽部/編) 2007-8 220p 河出書房新社 A6 514 円 コミュニケーショ
ン>言葉の使い方>言葉の使い方一般
- 2007253 許すな！悪文と不正確発音 正統的な日本語能力養成のために (赤塚伊三武/著)
2007-9 243p 大学教育出版 A5 1800 円 コミュニケーション>言葉の使い方>言葉の使
い方一般
- 2007254 日本語常識ドリル 600 問 らくらくマスター (朝日新聞社/編) 2007-9 271p
朝日新聞社 B6 1100 円 コミュニケーション>言葉の使い方>言葉の使い方一般
- 2007255 NHK シリーズ NHK アナウンサーのはなすきくよむ 豊かなコミュニケーション編
(日本放送協会；日本放送出版協会/編) 2007-10 229p 日本放送出版協会 A5 580 円
コミュニケーション>言葉の使い方>言葉の使い方一般
- 2007256 こんなときには、こんなことばづかいを 仕事も人間関係もうまくいく！ (永崎
一則/著) 2007-10 214p PHP 研究所 B6 1200 円 コミュニケーション>言葉の使い方
>言葉の使い方一般
- 2007257 公務員の教科書 国語編 「公務員として知っておきたい」漢字・敬語・会話術・
文書作成法・その他 (伊藤章雄/著) 2007-10 269p ぎょうせい A5 2190 円 コミュ
ニケーション>言葉の使い方>言葉の使い方一般
- 2007258 生活人新書 233 国語力トレーニング 400 問 (NHK 放送文化研究所日本語プロジ
ェクト/著) 2007-10 213p 日本放送出版協会 B6 700 円 コミュニケーション>言葉
の使い方>言葉の使い方一般
- 2007259 頭がよくなる日本語力練習帳 (国語向上委員会/著) 2007-10 253p ベストセ
ラーズ B6 476 円 コミュニケーション>言葉の使い方>言葉の使い方一般
- 2007260 日本語を鍛えるための論理思考トレーニング 言葉を使ってモノを考えるための

基本トレーニング 小論文やレポート、会議やプレゼン等で実力を発揮する日本語運用力
(横尾清志/著) 2007-10 252p ベレ出版 A5 1800円 コミュニケーション>言葉の使い方>言葉の使い方一般

2007261 間違えると恥ずかしい日本語 500 (日本語倶楽部/編) 2007-11 255p 河出書房新社 B6 476円 コミュニケーション>言葉の使い方>言葉の使い方一般

2007262 祥伝社新書 091 思わず使ってしまうおバカな日本語 (深沢真紀/著) 2007-11 191p 祥伝社 B40 740円 コミュニケーション>言葉の使い方>言葉の使い方一般

2007263 話し上手は聞き上手 あなたは、正しい日本語を話せますか? (小川宏/著) 2007-11 238p 清流出版 B6 1700円 コミュニケーション>言葉の使い方>言葉の使い方一般

2007264 ぶんか社文庫 10 歳若返る日本語練習帳 (日本語文化研究所/著) 2007-12 223p ぶんか社 A6 543円 コミュニケーション>言葉の使い方>言葉の使い方一般

2007265 青春新書プレイブックス 「ほめ言葉」最強の一発変換! (桜井弘/監修) 2007-12 187p 青春出版社 B40 900円 コミュニケーション>言葉の使い方>言葉の使い方一般

2007266 頭がいい人は知っている日本語の品格 やさしい心配りのある言葉の使い方 (本郷陽二/編) 2007-12 197p 日本文芸社 B6 680円 コミュニケーション>言葉の使い方>言葉の使い方一般

2007267 日本語課外講座 名門校に席をおくな! (講談社校閲局/編) 2007-12 198p 講談社 B6 1100円 コミュニケーション>言葉の使い方>言葉の使い方一般

2007268 問題な日本語 3 やっぱり気になる (北原保雄/編著) 2007-12 169p 大修館書店 B6 800円 コミュニケーション>言葉の使い方>言葉の使い方一般

2007269 理不尽社会に言葉の力を ソノー言オカシクナイデスカ? (小森陽一/著) 2007-12 206p 新日本出版社 A5 1500円 コミュニケーション>言葉の使い方>言葉の使い方一般

2007270 中経の文庫 これが正しい敬語です (金井良子/著) 2007-2 223p 中経出版 A6 495円 コミュニケーション>言葉の使い方>敬語 【敬語に関する本】

2007271 Asuka business & language books あたりまえだけどなかなかできない敬語のルール (山岸弘子/著) 2007-3 213p 明日香出版社 B6 1300円 コミュニケーション>言葉の使い方>敬語 【敬語に関する本】

2007272 あっ便利! 敬語早わかり辞典 改訂新版 (学研辞典編集部/編) 2007-4 304p 学習研究社 B6 1500円 コミュニケーション>言葉の使い方>敬語 【敬語に関する本】

2007273 青春新書プレイブックス 仕事で差がつく!魔法の敬語集 (唐沢明/著) 2007-4 184p 青春出版社 B40 900円 コミュニケーション>言葉の使い方>敬語 【敬語に関する本】

2007274 PHPハンドブック その敬語では恥をかく! (井上史雄/著) 2007-5 223p P H P 研究所 B6 1200円 コミュニケーション>言葉の使い方>敬語 【敬語に関する本】

2007275 Odein Mook52 その敬語ウソ、ホント?! イラストでわかる正しい敬語 (高杉具

- 伸/編) 2007-6 207p オデッセウス出版 B6 476円 コミュニケーション>言葉の使い方>敬語 【敬語に関する本】
- 2007276 気持ちが伝わる敬語の使い方 日常生活・面接・接客に役立つ! (小崎誠二/著) 2007-8 191p 桐原書店 B6 1100円 コミュニケーション>言葉の使い方>敬語 【敬語に関する本】
- 2007277 勘違い敬語の事典 “型”で見分ける誤用の敬語 (奥秋義信/著) 2007-9 342p 東京堂出版 B6 1800円 コミュニケーション>言葉の使い方>敬語 【敬語に関する本】
- 2007278 敬語カトレーニング ビジネスマナー編 (尾形圭子/著) 2007-10 125p P H P 研究所 B6 1100円 コミュニケーション>言葉の使い方>敬語 【敬語に関する本】
- 2007279 3択100問今日から使える敬語 (青木テル/監修) 2007-11 214p 日本能率協会マネジメントセンター B6 1300円 コミュニケーション>言葉の使い方>敬語 【敬語に関する本】
- 2007280 敬語美人になる! ワンランクアップの言葉づかいで、よりよい素敵な関係を... (井上明美/著) 2007-11 95p 講談社 B6 1200円 コミュニケーション>言葉の使い方>敬語 【敬語に関する本】
- 2007281 ちくま新書 694 大人の敬語コミュニケーション (蒲谷宏/著) 2007-12 202p 筑摩書房 B40 680円 コミュニケーション>言葉の使い方>敬語 【敬語に関する本】
- 2007282 Wac bunko 人を傷つける話し方、人に喜ばれる話し方 (渋谷昌三/著) 2007-2 220p ワック B40 933円 コミュニケーション>言葉の使い方>話す
- 2007283 角川文庫 知らないとゼツタイ恥をかく社会人話し方のマナーとコツ 188 (なるほど倶楽部/編) 2007-2 158p 角川学芸出版(角川グループパブリッシング) A6 400円 コミュニケーション>言葉の使い方>話す
- 2007284 100%運がいい人の「話し方」 仕事も恋愛も家庭も、180度好転する! (福田健/著) 2007-3 199p ビジネス社 B6 1300円 コミュニケーション>言葉の使い方>話す
- 2007285 Business manner guide book ビジネスマナーと挨拶実例&フレーズ辞典 シーン別!これだけは押さえておきたい (大嶋友秀/著) 2007-3 239p 秀和システム B6 1300円 コミュニケーション>言葉の使い方>話す
- 2007286 こころライブラリー きっとわかりあえる!こころが通じる話し方 (すがのたいぞう/著) 2007-3 205p 講談社 B6 1300円 コミュニケーション>言葉の使い方>話す
- 2007287 これでOK! ビジネスのスピーチと挨拶 そのまま使って拍手喝采! (小学館/編) 2007-3 191p 小学館 A5 1300円 コミュニケーション>言葉の使い方>話す
- 2007288 なぜあの人の話し方は「強くて美しい」のか? シンのあるきりりとした人になるう キレイ、かわいい、丁寧だけではない「勝てる演出力」を手に入れる (大嶋利佳/著) 2007-3 205p アスカ・エフ・プロダクツ(明日香出版社) B6 1400円 コミュニケーション>言葉の使い方>話す
- 2007289 会話が上手になりたいあなたへ 誰かと話したくなる50のレッスン (見城美枝子/著) 2007-3 222p リヨン社(二見書房) B6 1300円 コミュニケーション>言葉の

使い方>話す

- 2007290 誤解されない口のきき方 そんなつもりじゃなかったのに！ (奥脇洋子/著)
2007-3 189p 講談社 B6 1200円 コミュニケーション>言葉の使い方>話す
- 2007291 好感度 120% up の敬語と話し方 (内藤京子/著) 2007-3 197p フォレスト出版 B6 1300円 コミュニケーション>言葉の使い方>話す
- 2007292 講談社+ 新書 仕事のできる人の話し方 (工藤アリサ/著) 2007-3 190p 講談社 B40 800円 コミュニケーション>言葉の使い方>話す
- 2007293 「できる人」の話し方&人間関係の作り方 (箱田忠昭/著) 2007-4 171p フォレスト出版 B6 1300円 コミュニケーション>言葉の使い方>話す
- 2007294 PHP 文庫 人間関係が一瞬で変わる「自己表現」100 (原孝/著) 2007-4 234p PHP 研究所 A6 514円 コミュニケーション>言葉の使い方>話す
- 2007295 ベスト新書 140 なぜか好かれる人のしたたか会話術 (吉野真由美/著) 2007-4 199p ベストセラーズ B40 686円 コミュニケーション>言葉の使い方>話す
- 2007296 知的生きかた文庫 話すチカラをつくる本 (山田ズーニー/著) 2007-4 122p 三笠書房 A6 476円 コミュニケーション>言葉の使い方>話す
- 2007297 話しベタほど「会話上手」になれる本 ボケ・ツッコミがわかれば人気者 (山中伊知郎; 森てつじ/著) 2007-4 190p 扶桑社 B6 1200円 コミュニケーション>言葉の使い方>話す
- 2007298 「感じがいい」と言われる人の話し方 仕事も人生もうまくいく (松本幸夫/著) 2007-5 230p 日本実業出版社 B6 1300円 コミュニケーション>言葉の使い方>話す
- 2007299 すぐ結論を出せる考える技術・話す技術 (和田秀樹/著) 2007-5 182p 新講社 B6 1300円 コミュニケーション>言葉の使い方>話す
- 2007300 王様文庫 話し方を変えると「いいこと」がいっぱい起こる！ (植西聡/著) 2007-5 184p 三笠書房 A6 514円 コミュニケーション>言葉の使い方>話す
- 2007301 河出ビジネスコミックス 人の心をつかむ会話術 (山田裕司/原案) 2007-5 207p 河出書房新社 B6 476円 コミュニケーション>言葉の使い方>話す
- 2007302 上司のすごい話し方 部下をその気にさせる (中本雅子/著) 2007-5 225p 徳間書店 B6 1400円 コミュニケーション>言葉の使い方>話す
- 2007303 知的生きかた文庫 「できる男」の話し方 (向谷匡史/著) 2007-5 221p 三笠書房 A6 533円 コミュニケーション>言葉の使い方>話す
- 2007304 恥をかかない『口のきき方』 (川本信幹/著) 2007-5 207p 主婦の友インフォス情報社(主婦の友社) A6 552円 コミュニケーション>言葉の使い方>話す
- 2007305 頭がいい人が使う話し方のコツ 好かれる人、仕事ができる人はここが違う！ (神岡真司; 日本心理パワー研究所/編) 2007-5 199p 日本文芸社 B6 648円 コミュニケーション>言葉の使い方>話す
- 2007306 こころの通う対話法 (浅野良雄/著) 2007-6 76p まぐまぐ A5 572円 コミュニケーション>言葉の使い方>話す
- 2007307 これだけは知っておきたい 好感をもたれる話し方のマナー (前島大介/文@岩

下宣子/監修@花島ゆき/絵) 2007-6 143p 榎出版社 B6 1200円 コミュニケーション
>言葉の使い方>話す

2007308 ちくま新書 662 わかりあう対話 10のルール (福沢一吉/著) 2007-6 204p 筑
摩書房 B40 680円 コミュニケーション>言葉の使い方>話す

2007309 誰でもすぐに身につく「上手な話し方」 仕事の基本 (斎藤ますみ/著) 2007-6
189p 日本能率協会マネジメントセンター B6 1300円 コミュニケーション>言葉の使い
方>話す

2007310 Asuka business & language books 「100%無理な話」も通す技術 会社でやりたい
ことを実現させる人の考え方・説得術 (鶴野充茂/著) 2007-7 222p 明日香出版社 B6
1300円 コミュニケーション>言葉の使い方>話す

2007311 ビジネス・スキルズベーシック 会話術 (松本幸夫/著) 2007-7 127p 秀和
システム A5 1200円 コミュニケーション>言葉の使い方>話す

2007312 ワニ文庫 好感度 no.1になる話し方 (渋谷昌三/著) 2007-7 207p ベストセ
ラーズ A6 590円 コミュニケーション>言葉の使い方>話す

2007313 声と話し方を磨く本 (山路唯/著) 2007-7 156p 宝島社 B6 1300円 コミ
ュニケーション>言葉の使い方>話す

2007314 宝島社新書 239 話し上手は「相づち」が9割 (吉田たかよし/著) 2007-7 189p
宝島社 B40 700円 コミュニケーション>言葉の使い方>話す

2007315 PHP文庫 なぜか人に評価される人の話し方 (永崎一則/著) 2007-8 317p PHP
研究所 A6 619円 コミュニケーション>言葉の使い方>話す

2007316 サンマーク文庫 人生を180度変える話し方 (江川ひろし/著) 2007-8 221p
サンマーク出版 A6 524円 コミュニケーション>言葉の使い方>話す

2007317 できる大人の「モノの言い方」 カシコく世間を生き抜くためのすごいフレーズ集
(話題の達人倶楽部/編) 2007-8 231p 青春出版社 B6 476円 コミュニケーション>
言葉の使い方>話す

2007318 プレイブックス 「頼み方」&「断り方」にはツボがある! (井垣利英/著) 2007-8
212p 青春出版社 B40 980円 コミュニケーション>言葉の使い方>話す

2007319 英和ムック 仕事ができる人の伝える力伝わる力 2007-8 95p 英和出版社 A4
743円 コミュニケーション>言葉の使い方>話す

2007320 仕事ができる人の話し方 すぐに使える! (渡辺美樹;平尾誠二;佐々木かをり;
宮嶋宏幸;伊藤正裕/ほか述) 2007-8 189p PHP 研究所 B6 952円 コミュニケーショ
ン>言葉の使い方>話す

2007321 頭のいい人の「質問力」と「返事力」 (和田秀樹/著) 2007-8 189p 新講社 B6
1300円 コミュニケーション>言葉の使い方>話す

2007322 平凡社新書 385 人を動かす交渉術 論理と心理で攻める (荘司雅彦/著)
2007-8 213p 平凡社 B40 700円 コミュニケーション>言葉の使い方>話す

2007323 「言いたいことが言えない人」のための本 ビジネスでは“アサーティブ”に話そ
う! (畔柳修/著) 2007-9 135p 同文館出版 A5 1300円 コミュニケーション>言

言葉の使い方>話す

2007324 「話す力」の鍛えかた (永崎一則/著) 2007-9 189p 三笠書房 B6 1300円 コミュニケーション>言葉の使い方>話す

2007325 PHP文庫 言ってはいけない日本語 「あとで後悔しない」ための言葉の常識 (知的生産研究会/著) 2007-9 248p PHP研究所 A6 476円 コミュニケーション>言葉の使い方>話す

2007326 Sasaeru文庫 話す力、伝える力。(箱田忠昭/著) 2007-9 207p 成美堂出版 A6 524円 コミュニケーション>言葉の使い方>話す

2007327 アサーティブ・コミュニケーション 言いたいことを「言える」人になる (岩船展子; 渋谷武子/著) 2007-9 191p PHPエディターズ・グループ(PHP研究所) B6 1200円 コミュニケーション>言葉の使い方>話す

2007328 この一冊で「考える力」と「話す力」が面白いほど身につく! (知的生活追跡班/編) 2007-9 230p 青春出版社 B6 476円 コミュニケーション>言葉の使い方>話す

2007329 祥伝社新書 082 頭がいい上司の話し方 (樋口裕一/著) 2007-9 220p 祥伝社 B40 740円 コミュニケーション>言葉の使い方>話す

2007330 100人の前でもキチッと話せる本 話しベタでも、あきらめるな! (尾方僚/著) 2007-10 230p インデックス・コミュニケーションズ B6 1400円 コミュニケーション>言葉の使い方>話す

2007331 Wide shinsho 人の心をつかむ「雑談力」情報が集まる「雑談力」 (多湖輝/著) 2007-10 189p 新講社 B40 857円 コミュニケーション>言葉の使い方>話す

2007332 なぜあの人の話に、みんなが耳を傾けるのか? (関谷英里子/著) 2007-10 190p クロスメディア・パブリッシング(明日香出版社) B6 1400円 コミュニケーション>言葉の使い方>話す

2007333 リュウ・ブックスアステ新書 038 「話し方」の品格 「品のいい人」になれる10か条 (福田健/著) 2007-10 219p 経済界 B40 800円 コミュニケーション>言葉の使い方>話す

2007334 会話じょうずになれる本 話はずませる、このコツだけは知りなさい! (ライフ・エキスパート/編) 2007-10 254p 河出書房新社 B6 476円 コミュニケーション>言葉の使い方>話す

2007335 青春新書インテリジェンスシリーズ 783 その話し方では若者は動きません! (福田健/著) 2007-10 204p 青春出版社 B40 730円 コミュニケーション>言葉の使い方>話す

2007336 すぐ役立つ話し方とマナーの事典 職場・ビジネス・地域でよい人間関係をつくる (生活と言葉のマナーの会/著) 2007-11 319p 法研 A5 1500円 コミュニケーション>言葉の使い方>話す

2007337 ディスカヴァー携書 なぜか好かれる人の話し方なぜか嫌われる人の話し方 (ディスカヴァー・コミュニケーション・ラボラトリー/編) 2007-11 150p ディスカヴァー・トゥエンティワン B40 1000円 コミュニケーション>言葉の使い方>話す

- 2007338 仕事ができる、なぜか愛される人の「話し方の法則」 あなたに「幸運」を引き寄せよう！ (PHP カラット/編) 2007-11 157p PHP 研究所 B6 900 円 コミュニケーション > 言葉の使い方 > 話す
- 2007339 人を動かす秘密のことば なぜあの人は心をつかむのが上手なのか (前田知洋/著) 2007-11 178p 日本実業出版社 B6 1300 円 コミュニケーション > 言葉の使い方 > 話す
- 2007340 日経ビジネス人文庫 「つまらない」と言われない説明の技術 (飯田英明/著) 2007-11 250p 日本経済新聞出版社 A6 648 円 コミュニケーション > 言葉の使い方 > 話す
- 2007341 100%好かれる話し方嫌われる口癖 絶妙な会話術が身につく 90 の実例 (神岡真司; 日本心理パワー研究所/編) 2007-12 199p 日本文芸社 B6 648 円 コミュニケーション > 言葉の使い方 > 話す
- 2007342 なぜあの人は人前で話すのがうまいのか (中谷彰宏/著) 2007-12 178p ダイヤモンド社 B6 1300 円 コミュニケーション > 言葉の使い方 > 話す
- 2007343 好き嫌いの 9 割は最初の「挨拶」で決まる 相手に好印象を与えるひと言 (斎藤一真/編) 2007-12 197p 日本文芸社 B6 648 円 コミュニケーション > 言葉の使い方 > 話す
- 2007344 人の心をつかむ話し方の鉄則 (樋口裕一/著) 2007-12 190p 草思社 B6 1200 円 コミュニケーション > 言葉の使い方 > 話す
- 2007345 知的生きかた文庫 頭のいい「口のきき方」 (阿奈靖雄/著) 2007-12 172p 三笠書房 A6 533 円 コミュニケーション > 言葉の使い方 > 話す
- 2007346 頭がいい人の謝り方 これだけ book (本郷陽二/著) 2007-12 119p インデックス・コミュニケーションズ B6 952 円 コミュニケーション > 言葉の使い方 > 話す
- 2007347 中公新書 1882 声生まれる 聞く力・話す力 (竹内敏晴/著) 2007-1 211p 中央公論新社 B40 740 円 コミュニケーション > 言葉の使い方 > 話す
- 2007348 「モテ声」の法則 人をひきつけ人に好かれる「声」の磨き方 (山本光洋/著) 2007-3 223p こう書房 B6 1200 円 コミュニケーション > 言葉の使い方 > 話す
- 2007349 成功する「声」、デキる「声」 はっきり変わる、「言葉の力」と「話し方」 (織田直子/著) 2007-3 189p 三五館 B6 1200 円 コミュニケーション > 言葉の使い方 > 話す
- 2007350 ビジネスボイストレーニング GEM 式 (西めぐみ/著) 2007-4 95p 山海堂 B5 2200 円 コミュニケーション > 言葉の使い方 > 話す
- 2007351 声がよくなる最短最強トレーニング (福島英/著) 2007-4 191p ナツメ社 A5 1380 円 コミュニケーション > 言葉の使い方 > 話す
- 2007352 中経の文庫 声がきれいになる本 (福島英/著) 2007-6 253p 中経出版 A6 552 円 コミュニケーション > 言葉の使い方 > 話す
- 2007353 発声力 イラスト図解版 「ボイストレーニング」であなたの人生が変わる！ (松永敦/医学監修) 2007-6 159p PHP 研究所 A5 1300 円 コミュニケーション > 言葉の使い方 > 話す

- 2007354 平凡社新書 377 美しい声で日本語を話す (米山文明/著) 2007-6 212p 平凡社 B40 740円 コミュニケーション>言葉の使い方>話す
- 2007355 声で勝つ! ビジネスのコツと裏ワザ (唐沢理恵/著) 2007-9 167p インデックス・コミュニケーションズ A5 1500円 コミュニケーション>言葉の使い方>話す
- 2007356 人は声から若返る 声も印象も体も変わる!速効ヴォイス・メソッド (福島英/著) 2007-11 204p 祥伝社 B6 1200円 コミュニケーション>言葉の使い方>話す
- 2007357 人生と運命を変える声の育て方 (楠瀬誠志郎/著) 2007-11 189p マガジンハウス B6 1400円 コミュニケーション>言葉の使い方>話す
- 2007358 会議のマネジメント 成果に結びつく実践会議術 (木村幹夫;高木雅広;野村太郎/著) 2007-2 185p 生産性出版 A5 2000円 コミュニケーション>言葉の使い方>話す
- 2007359 ディベートの基本が面白いほど身につく本 知りたいことがすぐわかる! 論理力・説得力・対人力が高まるトレーニング (太田龍樹/著) 2007-4 159p 中経出版 B6 1100円 コミュニケーション>言葉の使い方>話す
- 2007360 会議の上手なやり方が面白いほどわかる本 効率的な運営のポイントからファシリテーションまで 知りたいことがすぐわかる! (山田豊;横館暁郎/著) 2007-6 158p 中経出版 B6 1100円 コミュニケーション>言葉の使い方>話す
- 2007361 会議質 (おちまさと/著) 2007-11 205p ダイヤモンド社 B6 1300円 コミュニケーション>言葉の使い方>話す
- 2007362 図解大人の「説明力!」 会議に強くなる・人を動かせる・考える力が身につく (開米瑞浩/著) 2007-12 95p 青春出版社 B5 1000円 コミュニケーション>言葉の使い方>話す
- 2007363 PHP文庫 話を「聴いて」人を育てる技術 心理カウンセラーが教える (高原恵子/著) 2007-3 243p PHP研究所 A6 514円 コミュニケーション>言葉の使い方>聞く
- 2007364 できる上司の聞く技術 仕事がうまくいく! (和泉育子/著) 2007-8 207p 中経出版 B6 1200円 コミュニケーション>言葉の使い方>聞く
- 2007365 PHP文庫 「聞き上手」になれる50のルール 好感度アップ&信頼度アップ (浦野啓子/著) 2007-11 188p PHP研究所 A6 457円 コミュニケーション>言葉の使い方>聞く
- 2007366 わたしたちの文章教室 日常と歴史の中で考えたこと (朝日カルチャーセンター「千本文章教室」/編) 2007-3 246p 文芸社 B6 1500円 コミュニケーション>言葉の使い方>書く
- 2007367 日本語表現法 21世紀を生きる社会人のたしなみ (庄司達也;山岸郁子;小野美典;安達原達晴/著) 2007-4 96p 翰林書房 B5 980円 コミュニケーション>言葉の使い方>書く
- 2007368 放送大学教材 日本語表現法 (杉浦克己/著) 2007-4 246p 放送大学教育振興会 A5 2000円 コミュニケーション>言葉の使い方>書く
- 2007369 Inforest mook ビジネスの文章メモ整理達人のテクニック 2007-5 112p イン

フォレスト A4 933円 コミュニケーション>言葉の使い方>書く
2007370 これで書く力がぐんぐんのびる!! (工藤順一;国語専科教室/著) 2007-5 127p
合同出版 B5 1600円 コミュニケーション>言葉の使い方>書く
2007371 技評SE新書 SEの文章術 (克元亮/著) 2007-5 206p 技術評論社 B40 840
円 コミュニケーション>言葉の使い方>書く
2007372 日本語表現 演習と発展 (大本泉;後藤康二;千葉正昭/編) 2007-5 175p 明
治書院 A5 1400円 コミュニケーション>言葉の使い方>書く
2007373 文章作成のキーポイント (八木和久/著) 2007-5 150p 米田出版 A5 1600
円 コミュニケーション>言葉の使い方>書く
2007374 知的生きかた文庫 メモ・ノート200%活用術 (中島孝志/著) 2007-6 196p 三
笠書房 A6 600円 コミュニケーション>言葉の使い方>書く
2007375 文章読本 (吉行淳之介/選) 2007-6 253p ランダムハウス講談社 A6 850
円 コミュニケーション>言葉の使い方>書く
2007376 明快な文章 (阿部紘久/著) 2007-6 267p くろしお出版 B6 1400円 コミ
ュニケーション>言葉の使い方>書く
2007377 礼儀正しい人の手紙の書き方とマナー (高橋書店編集部/編) 2007-6 319p 高
橋書店 A5 1200円 コミュニケーション>言葉の使い方>書く
2007378 600字で書く文章表現法 「小論文」「論作文」ってどんな文章? (平川敬介/著)
2007-7 128p 大阪教育図書 B5 1524円 コミュニケーション>言葉の使い方>書く
2007379 文章力の鍛え方 わずかなトレーニングで格段に上達する (樋口裕一/著)
2007-7 220p ソーテック社 B6 1300円 コミュニケーション>言葉の使い方>書く
2007380 論文の書き方 わかりやすい文章のために (小笠原喜康/著) 2007-7 221p ダ
イヤモンド社 B6 1300円 コミュニケーション>言葉の使い方>書く
2007381 角川 one テーマ21 実践文豪の日本語 (斎藤孝/著) 2007-8 216p 角川書店
(角川グループパブリッシング) B40 686円 コミュニケーション>言葉の使い方>書く
2007382 松永式作文練習ノート 書き込むだけで、ホイホイ完成! (松永暢史/著)
2007-8 63p 主婦の友社 B5 850円 コミュニケーション>言葉の使い方>書く
2007383 クロワッサン・ちゃんと役立つ実用の本 ちゃんとした手紙とはがきが書ける本
2007-9 137p マガジンハウス A5 1300円 コミュニケーション>言葉の使い方>書く
2007384 よくわかる文章表現の技術5 文体編 (石黒圭/著) 2007-10 291p 明治書院
A5 1900円 コミュニケーション>言葉の使い方>書く
2007385 岩波新書 新赤版 1095 文章のみがき方 (辰濃和男/著) 2007-10 248p 岩
波書店 B40 780円 コミュニケーション>言葉の使い方>書く
2007386 自治体の公用文作成ハンドブック 実務に役立つ書式例・文例が満載! (小沢達
郎;前田敏宣/著) 2007-10 267p 学陽書房 A5 2300円 コミュニケーション>言葉の
使い方>書く
2007387 日本語表現法 改訂版 (沖森卓也;半沢幹一/編) 2007-10 159p 三省堂 A5
2000円 コミュニケーション>言葉の使い方>書く

- 2007388 脳トレ文章講座 超カンタン論文術 (西田みどり/著) 2007-10 189p 知玄舎 (星雲社) B6 1500 円 コミュニケーション>言葉の使い方>書く
- 2007389 暮らしの絵本 書き方のマナーとコツ (杉山美奈子/監修@伊藤美樹/絵) 2007-10 137p 学習研究社 B40 1200 円 コミュニケーション>言葉の使い方>書く
- 2007390 アカデミック・ライティング 日本文・英文による論文をいかに書くか (桜井邦朋/著) 2007-11 131p 朝倉書店 B5 2800 円 コミュニケーション>言葉の使い方>書く
- 2007391 ウケる文書×魅せる文書 魅せる文書はテクニックよりパワーだ! (中森勇人/著) 2007-11 181p アスカ・エフ・プロダクツ(明日香出版社) B6 1400 円 コミュニケーション>言葉の使い方>書く
- 2007392 ワインバーグの文章読本 自然石構築法 (ワインバーグ, ジェラルド・M./著@伊豆原弓/訳) 2007-11 249p 翔泳社 A5 2200 円 コミュニケーション>言葉の使い方>書く
- 2007393 タチバナ教養文庫 新文章読本 (川端康成/著) 2007-12 208p たちばな出版 A6 1000 円 コミュニケーション>言葉の使い方>書く
- 2007394 音読・朗読入門 日本語をもっと味わうための基礎知識 (杉藤美代子; 森山卓郎/著) 2007-3 176p 岩波書店 B6 2000 円 コミュニケーション>言葉の使い方>読む
- 2007395 読書世論調査 2007 年版 第 60 回読書世論調査 第 52 回学校読書調査 (毎日新聞社/編) 2007-3 121p 毎日新聞東京本社広告局(毎日企画サービス) A5 3000 円 コミュニケーション>言葉の使い方>読む
- 2007396 朗読日和 すぐに役立つ[実践的朗読]のススメ (長谷由子/著) 2007-3 160p 彩流社 B6 1800 円 コミュニケーション>言葉の使い方>読む
- 2007397 社会人のための読解力トレーニング 正しく読めれば楽しく読める・理解できる (後藤武士/著) 2007-4 223p こう書房 B6 1300 円 コミュニケーション>言葉の使い方>読む
- 2007398 非常識な速読術 一度能力が身についたら、二度と消えない! (わらし仙人/著) 2007-4 207p ゴマブックス B6 1300 円 コミュニケーション>言葉の使い方>読む
- 2007399 朗読は楽しからずや (久米明/著) 2007-4 263p 光文社 B6 1714 円 コミュニケーション>言葉の使い方>読む
- 2007400 「言葉」から考える読解力 理論&かんたんワーク (森山卓郎/著) 2007-5 98p 明治図書出版 B5 1760 円 コミュニケーション>言葉の使い方>読む
- 2007401 角川 one テーマ 21 差がつく読書 (樋口裕一/著) 2007-6 222p 角川書店(角川グループパブリッシング) B40 686 円 コミュニケーション>言葉の使い方>読む
- 2007402 ちくまプリマー新書 未来形の読書術 (石原千秋/著) 2007-7 159p 筑摩書房 B40 720 円 コミュニケーション>言葉の使い方>読む
- 2007403 楽々読書術 楽読みのすすめ (浅井正彦/著) 2007-8 146p 文芸社 B6 1100 円 コミュニケーション>言葉の使い方>読む
- 2007404 スピード脳が可能にする速読・記憶法 (七田真/著) 2007-9 170p ロングセ

ラズ B6 905 円 コミュニケーション>言葉の使い方>読む

2007405 楽しい読書生活 本読みの達人による知的読書のすすめ (渡部昇一/著) 2007-9
231p ビジネス社 B6 1400 円 コミュニケーション>言葉の使い方>読む

2007406 ちくま文庫 「読み」の整理学 (外山滋比古/著) 2007-10 222p 筑摩書房 A6
560 円 コミュニケーション>言葉の使い方>読む

2007407 朝日新書 072 バカにならない読書術 (養老孟司;池田清彦;吉岡忍/著) 2007-10
245p 朝日新聞社 B40 740 円 コミュニケーション>言葉の使い方>読む

2007408 凄ビジ・シリーズ 人を出し抜く速読術 要領よく生きてるヤツは知っている
(キーマンネットワーク/編) 2007-11 125p 主婦の友社 B6 1000 円 コミュニケーシ
ョン>言葉の使い方>読む

2007409 7割できれば恥をかかない大人の漢字力 (八代達/監修) 2007-5 191p 東京
書店 B6 800 円 コミュニケーション>言葉の使い方>漢字能力

2007410 パンドラ新書 日本人として身に付けたい漢字力 読めそうで読めない大人の漢
字ドリル (日本漢字王検定研究会/編著) 2007-5 220p 日本文芸社 B40 838 円 コ
ミュニケーション>言葉の使い方>漢字能力

2007411 大人の漢字再入門 (宮腰賢/著) 2007-5 159p インデックス・コミュニケー
ションズ A5 1600 円 コミュニケーション>言葉の使い方>漢字能力

2007412 知的生きかた文庫 頭がよくなる「漢字練習帳」 読めそうで読めない漢字、書け
そうで書けない漢字 (漢字研究グループ/著@金田一秀穂/監修) 2007-6 203p 三笠書
房 A6 533 円 コミュニケーション>言葉の使い方>漢字能力

2007413 Kawade 夢文庫 読めないと笑われる漢字 1000 日本人なら知らない困っちゃう
(日本語倶楽部/編) 2007-7 223p 河出書房新社 A6 514 円 コミュニケーション>言
葉の使い方>漢字能力

2007414 大人の「漢字力」 頭がよくなる特訓帳 (話題の達人倶楽部/編) 2007-7 235p
青春出版社 B6 476 円 コミュニケーション>言葉の使い方>漢字能力 【ワンコイン本】

2007415 大人の漢字力脳ドリル 元気脳練習帳 (学研/編) 2007-7 148p 学習研究社
B5 900 円 コミュニケーション>言葉の使い方>漢字能力

2007416 漢字の達人 続「日本語力」が面白いほど“もっと”身につく! 大人の漢字雑学
決定版第2弾 (漢字こだわり研究会/著) 2007-8 251p 竹書房 B6 476 円 コミュニ
ケーション>言葉の使い方>漢字能力

2007417 恥をかく前に書いて覚える漢字 (漢字力向上研究会/編) 2007-9 127p リベ
ラル社(星雲社) A5 1000 円 コミュニケーション>言葉の使い方>漢字能力

2007418 楽しみながら身につく!大人の漢字 (幸運社/編) 2007-10 220p PHP 研究所
B6 476 円 コミュニケーション>言葉の使い方>漢字能力

2007419 実用日本語シリーズ 1 金田一先生の厳選大人の漢字講座 (金田一秀穂/著)
2007-10 223p 学校図書 B40 800 円 コミュニケーション>言葉の使い方>漢字能力

2007420 脳に効く書き込み式漢字ドリル (児玉光雄/監修) 2007-10 111p 成美堂出版
B5 900 円 コミュニケーション>言葉の使い方>漢字能力

- 2007421 この漢字どっちを使うの？同音同訓異字 漢字に強くなる (高村忠範/文・絵)
2007-11 95p 汐文社 A5 1500円 コミュニケーション>言葉の使い方>漢字能力
- 2007422 名作文学漢字ドリル 書きながらじっくり味わう (原善/監修) 2007-11 111p
草思社 B5 1000円 コミュニケーション>言葉の使い方>漢字能力
- 2007423 Beret books 書けなくてもいいけど読みたい漢字 教養としておさえておきたい
漢字2900 (田中春泥/著) 2007-12 331p ベレ出版 B6 1500円 コミュニケーション
>言葉の使い方>漢字能力
- 2007424 講談社+ 文庫 つがわ式世界最速漢字記憶ドリル (津川博義/著) 2007-12
221p 講談社 A6 648円 コミュニケーション>言葉の使い方>漢字能力
- 2007425 読めそうで読めない「悩ましい漢字」 読めなくたっておもしろい! (岡田寿彦
/著) 2007-12 190p 主婦の友インフォス情報社(主婦の友社) A6 550円 コミュニケ
ーション>言葉の使い方>漢字能力
- 2007426 読めそうで読めない漢字2000 (加納喜光/著) 2007-12 390p 講談社 B6
1143円 コミュニケーション>言葉の使い方>漢字能力
- 2007427 遊んで学べる漢字の本 漢トレ (川口真理子/著) 2007-12 190p 新星出版社
B6 800円 コミュニケーション>言葉の使い方>漢字能力

マスコミュニケーション

文献番号 書名 (著者) 発行年月 ページ 発行所(発売所) 判型 本体価格 分類
【トピック】

- 2007428 朝日新聞で見つけたちょっとヘンな日本語 (飯島英一/著) 2007-2 183p 朱
鳥社(星雲社) B6 1200円 マスコミュニケーション>マスコミュニケーション一般
- 2007429 日本の大間違い テレビ番組のもたらしたもの (上野忠郎/著) 2007-4 273p
文芸社 B6 1500円 マスコミュニケーション>マスコミュニケーション一般
- 2007430 毎日新聞用語集 改訂新版 (毎日新聞社/編) 2007-3 711p 毎日新聞社 B6
1400円 マスコミュニケーション>マスコミの用字・用語
- 2007431 朝日新聞の用語の手引 改訂新版 (朝日新聞社用語幹事/編) 2007-11 669p
朝日新聞社 B6 1600円 マスコミュニケーション>マスコミの用字・用語

国語教育

文献番号 書名 (著者) 発行年月 ページ 発行所(発売所) 判型 本体価格 分類

【トピック】

-
- 2007432 PHP文庫 子どもに「日本語力」をつける本 何を教えるか、どう教えるか (樋口裕一/著) 2007-3 228p PHP研究所 A6 552円 国語教育>国語教育一般
- 2007433 言葉を考える 中学生の日本語探索 (石川直美/著) 2007-4 266p 溪水社 A5 2200円 国語教育>国語教育一般
- 2007434 言葉を封印してしまった子どもたち (佐々木洋子/著) 2007-7 244p ごま書房 B6 952円 国語教育>国語教育一般
- 2007435 新潮選書 秘伝大学受験の国語力 (石原千秋/著) 2007-7 255p 新潮社 B6 1200円 国語教育>国語教育一般
- 2007436 読む・書く力を鍛える日本語トレーニング・プリント 小学生のうちに身につけたい大切なことば (高浜正伸/監修) 2007-8 95p PHP研究所 B5 1200円 国語教育>国語教育一般
- 2007437 朝日選書 817 検定絶対不合格教科書 古文 (田中貴子/著) 2007-3 332p 朝日新聞社 B6 1400円 国語教育>教科書
- 2007438 集英社新書 ヴィジュアル版 006V 直筆で読む「坊っちゃん」 (夏目漱石/著) 2007-10 394p 集英社 B40 1200円 国語教育>教科書

日本語教育

文献番号 書名 (著者) 発行年月 ページ 発行所(発売所) 判型 本体価格 分類

【トピック】

-
- 2007439 もっと知りたい!日本語 外国語として出会う日本語 (小林ミナ/著) 2007-2 167p 岩波書店 B6 1600円 日本語教育
- 2007440 日本語教師になろう まるごとガイド 2007-2 144p アルク B5 1400円 日本語教育
- 2007441 クロスカルチャーライブラリー もしも...あなたが外国人に「日本語を教える」としたら 続 (荒川洋平/著) 2007-4 302p スリーエーネットワーク B6 1200円 日本語教育

2007442 外国人と一緒に生きる社会がやってきた！ 多言語・多文化・多民族の時代へ（河原俊昭；山本忠行/編） 2007-4 153p くろしお出版 B6 1200円 日本語教育

言語

文献番号 書名（著者） 発行年月 ページ 発行所（発売所） 判型 本体価格 分類
【トピック】

2007443 外国人住民への言語サービス 地域社会・自治体は多言語社会をどう迎えるか（河原俊昭；野山広/編著） 2007-1 270p 明石書店 A5 2500円 言語>言語一般

2007444 知ってワクワク ことばの学びことばの仕組み（水町伊佐男/編著） 2007-2 133p 凡人社 A5 1500円 言語>言語一般

2007445 はじめてみよう言語学（佐久間淳一/著） 2007-3 213p 研究社 A5 1600円 言語>言語一般

2007446 音からことばへ（榎本正嗣；長野正/著） 2007-3 142p 北樹出版 A5 1700円 言語>言語一般

2007447 学びのエクササイズ 2 ことばの科学（加藤重広/著） 2007-3 135p ひつじ書房 A5 1200円 言語>言語一般

2007448 言語楽さんぽ（井上史雄/著） 2007-4 227p 明治書院 B6 1800円 言語>言語一般

2007449 英語と文化 英語学エッセイ（唐須教光/著） 2007-6 186p 慶応義塾大学出版会 A5 2400円 言語>言語一般

2007450 岩波新書 新赤版 1077 エスペラント 異端の言語（田中克彦/著） 2007-6 220p 岩波書店 B40 740円 言語>言語一般

2007451 ポケットいっぱい外国語（黒田龍之助/著） 2007-7 158p 講談社 B6 1300円 言語>言語一般

2007452 ちくま新書 675 脳がほぐれる言語学 発想の極意（金川欣二/著） 2007-8 221p 筑摩書房 B40 700円 言語>言語一般

2007453 地球のカタチ にぎやかな外国語の世界（黒田龍之助/著） 2007-11 164p 白水社 B6 1500円 言語>言語一般

2007454 比較文化研究ブックレット 5 日本語と他言語 【ことば】のしくみを探る（三宅知宏/著@鶴見大学比較文化研究所/企画・編集） 2007-3 84p 神奈川新聞社 A5 600円 言語>日本語と他言語

2007455 中公新書 1880 近くて遠い中国語 日本人のカンちがい（阿辻哲次/著） 2007-1 214p 中央公論新社 B40 740円 言語>日本語と他言語

- 2007456 ことばの周辺 中国語 72 話 新版 (上野恵司/著) 2007-6 226p 白帝社 B6
1600 円 言語 > 日本語と他言語
- 2007457 アスキー新書 031 知ってるつもりの中国語 「同じ漢字」が誤解のもと (上野
恵司/著) 2007-10 190p アスキー B40 724 円 言語 > 日本語と他言語
- 2007458 日中漢字の意味の勘違い (MIFA ニュース編集委員会/編) 2007-11 40p まち
だ地域国際交流協会 B5 350 円 言語 > 日本語と他言語
- 2007459 目にあまる英語バカ (勢古浩爾/著) 2007-3 238p 三五館 B6 1200 円 言
語 > 日本語と他言語
- 2007460 よく似た英語と日本語の慣用句集 (名和田進/著) 2007-5 301p 文芸館 A5
1800 円 言語 > 日本語と他言語
- 2007461 日本人と英語 もうひとつの英語百年史 (斎藤兆史/著) 2007-10 253p 研究
社 B6 2000 円 言語 > 日本語と他言語
- 2007462 日本人にとって英語とは何か 異文化理解のあり方を問う (大谷泰照/著)
2007-10 300p 大修館書店 B6 1800 円 言語 > 日本語と他言語
- 2007463 中公新書ラクレ 260 その言葉、異議あり! 笑える日米文化批評集 (モラスキ
ー, マイク/著) 2007-11 245p 中央公論新社 B40 760 円 言語 > 日本語と他言語
- 2007464 知っておきたい ここが変だよ日本の英語 (グローバルランゲージインスティテ
ュート/監修) 2007-12 207p 西東社 B6 1000 円 言語 > 日本語と他言語
- 2007465 ちくま新書 637 輸入学問の功罪 この翻訳わかりますか? (鈴木直/著)
2007-1 237p 筑摩書房 B40 720 円 言語 > 翻訳 【西洋文学の新訳と翻訳に関する本】
- 2007466 光文社新書 292 字幕屋は銀幕の片隅で日本語が変だと叫ぶ (太田直子/著)
2007-2 219p 光文社 B40 700 円 言語 > 翻訳 【西洋文学の新訳と翻訳に関する本】
- 2007467 ドイツ語おもしろ翻訳教室 (太田達也/著) 2007-3 159p 日本放送出版協会
B6 1100 円 言語 > 翻訳 【西洋文学の新訳と翻訳に関する本】
- 2007468 翻訳論 言葉は国境を越える (広田紀子/著) 2007-4 207p 上智大学出版 B6
1800 円 言語 > 翻訳 【西洋文学の新訳と翻訳に関する本】
- 2007469 話す力をつけるための日英翻訳レッスン センテンスを瞬時に訳してアウトプッ
ト力を強化! (青戸ゆき/著) 2007-4 211p はまの出版 B6 1400 円 言語 > 翻訳 【西
洋文学の新訳と翻訳に関する本】
- 2007470 憂い顔の『星の王子さま』 続出誤訳のケーススタディと翻訳者のメチエ (加藤
晴久/著) 2007-5 255p 書肆心水 A5 2200 円 言語 > 翻訳 【西洋文学の新訳と翻訳
に関する本】
- 2007471 通訳者と戦後日米外交 (鳥飼玖美子/著) 2007-8 402p みすず書房 B6 3800
円 言語 > 翻訳 【西洋文学の新訳と翻訳に関する本】
- 2007472 ちくま学芸文庫 達人に挑戦 実況翻訳教室 (別宮貞徳/著) 2007-9 363p 筑
摩書房 A6 1300 円 言語 > 翻訳 【西洋文学の新訳と翻訳に関する本】
- 2007473 青春新書インテリジェンスシリーズ 184 翻訳者はウソをつく! (福光潤/著)
2007-10 185p 青春出版社 B40 730 円 言語 > 翻訳 【西洋文学の新訳と翻訳に関する

本】

- 2007474 翻訳の作法 (斎藤兆史/著) 2007-11 189p 東京大学出版会 A5 2200円 言語>翻訳 【西洋文学の新訳と翻訳に関する本】
- 2007475 やみくも 翻訳家、穴に落ちる (鴻巣友季子/著) 2007-12 245p 筑摩書房 B6 1600円 言語>翻訳 【西洋文学の新訳と翻訳に関する本】
- 2007476 翻訳と雑神 (四方田犬彦/著) 2007-12 225p 人文書院 B6 2000円 言語>翻訳 【西洋文学の新訳と翻訳に関する本】
- 2007477 英語と日本人 なぜ英語ができない (船田秀佳;折登洋/著) 2007-7 291p 英友社 B6 1600円 言語>他言語の教育・学習
- 2007478 生活人新書 229 英語学習 7つの誤解 (大津由紀雄/著) 2007-8 220p 日本放送出版協会 B40 700円 言語>他言語の教育・学習
- 2007479 家庭でバイリンガルを育てる 0歳からのバイリンガル教育 継承日本語教育の立場から (桶谷仁美/編著) 2007-10 222p 明石書店 A5 2600円 言語>他言語の教育・学習
- 2007480 「達人」の英語学習法 データが語る効果的な外国語習得法とは (竹内理/著) 2007-11 166p 草思社 B6 1500円 言語>他言語の教育・学習
- 2007481 できる人の英語勉強法 語学をマスターするには「体」も使え! (安河内哲也/著) 2007-12 235p 中経出版 B6 1300円 言語>他言語の教育・学習
- 2007482 英語看板で身につく英語力 図解雑学 (尾崎哲夫/著) 2007-12 199p ナツメ社 B6 1480円 言語>他言語の教育・学習

辞書・辞典

文献番号 書名 (著者) 発行年月 ページ 発行所(発売所) 判型 本体価格 分類
【トピック】

- 2007483 国語辞書誰も知らない出生の秘密 (石山茂利夫/著) 2007-6 253p 草思社 B6 1600円 辞書・辞典>辞書をめぐって 【『広辞苑』第6版】
- 2007484 うめ版 新明解国語辞典×梅佳代 (梅佳代/写真) 2007-7 127p 三省堂 B6 1400円 辞書・辞典>辞書をめぐって
- 2007485 辞典・資料がよくわかる事典 読んでおもしろい もっと楽しくなる調べ方のコツ (クリエイティブ・スイート/編集・構成) 2007-10 79p PHP研究所 A4 2800円 辞書・辞典>辞書をめぐって
- 2007486 三省堂現代新国語辞典 第3版 (市川孝/編著主幹@見坊豪紀;遠藤織枝;進藤咲子;西尾寅弥/編) 2007-11 1485p 三省堂 B6 2700円 辞書・辞典>国語辞典
- 2007487 苗字と名前を知る事典 (奥富敬之/著) 2007-1 261p 東京堂出版 B6 2500

円 辞書・辞典>固有名辞典

2007488 難読・稀少名字大事典 (森岡浩/編) 2007-5 710p 東京堂出版 A5 6800 円
辞書・辞典>固有名辞典

2007489 川柳総合大事典1 人物編 近世・近代・現代川柳家・関連人物 (堺利彦;尾藤一泉/編@尾藤三柳/監修) 2007-8 310p 雄山閣 A5 5000 円 辞書・辞典>固有名辞典

2007490 郷土史家人名事典 地方史を掘りおこした人々 (日外アソシエーツ/編) 2007-12 547p 日外アソシエーツ A5 13333 円 辞書・辞典>固有名辞典

2007491 日本古代史地名事典 (加藤謙吉;関和彦;遠山美都男;仁藤敦史;前之園亮一/編) 2007-10 974p 雄山閣 A5 15000 円 辞書・辞典>固有名辞典

2007492 コンサイス日本地名事典 第5版 (三省堂編修所/編@谷岡武雄/監修) 2007-11 1330p 三省堂 B6 5000 円 辞書・辞典>固有名辞典

2007493 地方別方言語源辞典 (真田信治;友定賢治/編) 2007-9 347p 東京堂出版 B6 2400 円 辞書・辞典>方言辞典

2007494 新潟県雪ことば辞典 (大橋勝男;岡和男/編著) 2007-10 134p おうふう A5 4800 円 辞書・辞典>方言辞典

2007495 イミダス 最新キーワード事典 2007 (集英社/編) 2007-1 1334p 集英社 B5 2524 円 辞書・辞典>新語・外来語・特殊語辞典 【新語・時事用語辞典の動き】

2007496 現代用語の基礎知識 2007年版 (自由国民社/編) 2007-1 1698p 自由国民社 A5 2381 円 辞書・辞典>新語・外来語・特殊語辞典 【新語・時事用語辞典の動き】

2007497 昭和レトロ語辞典 (清野恵美子/著) 2007-1 229p 講談社 B6 1300 円 辞書・辞典>新語・外来語・特殊語辞典

2007498 知恵蔵 朝日現代用語 2007 (朝日新聞社/編) 2007-1 1192p 朝日新聞社 B5 2524 円 辞書・辞典>新語・外来語・特殊語辞典 【新語・時事用語辞典の動き】

2007499 朝日キーワード 2007 (朝日新聞社/編) 2007-1 360p 朝日新聞社 A5 1100 円 辞書・辞典>新語・外来語・特殊語辞典

2007500 新聞用語集 2007年版 (新聞用語懇談会/編) 2007-2 541p 日本新聞協会 B6 小 1429 円 辞書・辞典>新語・外来語・特殊語辞典

2007501 用例でわかる カタカナ新語辞典 改訂第2版 (学研辞典編集部/編) 2007-2 880p 学習研究社 B6 2000 円 辞書・辞典>新語・外来語・特殊語辞典

2007502 時事ニューズワード 2007 (時事通信社/編著) 2007-3 350p 時事通信出版局(時事通信社) A5 1200 円 辞書・辞典>新語・外来語・特殊語辞典

2007503 現代用語の基礎知識シリーズ カタカナ・外来語/略語辞典 改訂版 (現代用語の基礎知識編集部/編@大森良子/執筆@堀内克明/監修・執筆) 2007-4 935p 自由国民社 A5 2286 円 辞書・辞典>新語・外来語・特殊語辞典

2007504 業界別肩書きの辞典 (大門コミュニケーション研究室/編) 2007-6 223p 小学館 B6 1200 円 辞書・辞典>新語・外来語・特殊語辞典

2007505 これでよくわかる短歌鑑賞・批評用語 (田島邦彦/著) 2007-9 323p 本阿弥書店 B6 2500 円 辞書・辞典>新語・外来語・特殊語辞典

2007506 文春文庫 セピア色の言葉辞典 (出久根達郎/著) 2007-10 278p 文芸春秋
A6 629円 辞書・辞典>新語・外来語・特殊語辞典

2007507 ポケット プログレッシブカタカナ語辞典 第2版 (小学館外国語辞典編集部/
編) 2007-12 791p 小学館 A6 1900円 辞書・辞典>新語・外来語・特殊語辞典

2007508 日本語おもしろ絵事典 ことわざ絵事典 (ことばと遊ぶ会/編著@すがわらけい
こ/絵) 2007-3 79p あすなる書房 A5 1500円 辞書・辞典>ことわざ・慣用句・熟語
辞典

2007509 明鏡ことわざ成句使い方辞典 (加藤博康/著@北原保雄/編著) 2007-7 656p
大修館書店 B6 2400円 辞書・辞典>ことわざ・慣用句・熟語辞典

2007510 用例でわかる 慣用句辞典 (学研辞典編集部/編) 2007-8 459p 学習研究社
B6 1800円 辞書・辞典>ことわざ・慣用句・熟語辞典

2007511 故事ことわざの辞典 日本語を使いさばく (現代言語研究会/著) 2007-9 495p
あすとろ出版 B6 1700円 辞書・辞典>ことわざ・慣用句・熟語辞典

2007512 世界たべものことわざ辞典 (西谷裕子/編) 2007-9 354p 東京堂出版 B6
2400円 辞書・辞典>ことわざ・慣用句・熟語辞典

2007513 世界の故事名言ことわざ総解説 知りたい言葉の由来をよむ 知識を育むことば
事典 改訂第8版 (江川卓/ほか著) 2007-11 1011p 自由国民社 A5 2800円 辞書・
辞典>ことわざ・慣用句・熟語辞典

2007514 文春文庫 身近な四字熟語辞典 (石川忠久/著) 2007-11 421p 文芸春秋 A6
686円 辞書・辞典>ことわざ・慣用句・熟語辞典

2007515 日本語を使いさばく 慣用句の辞典 (現代言語研究会/著) 2007-12 430p あ
すとろ出版 B6 1500円 辞書・辞典>ことわざ・慣用句・熟語辞典

2007516 日本語を使いさばく 四字熟語の辞典 (現代言語研究会/著) 2007-12 430p
あすとろ出版 B6 1500円 辞書・辞典>ことわざ・慣用句・熟語辞典

2007517 世界遺産地名語源辞典 (蟻川明男/著) 2007-12 277p 古今書院 B6 3300
円 辞書・辞典>語源辞典

2007518 角川文庫 俳句歳時記 春 第4版 (角川学芸出版/編) 2007-1 236p 角川
学芸出版(角川グループパブリッシング) A6 476円 辞書・辞典>表現辞典

2007519 角川文庫 俳句歳時記 夏 第4版 (角川学芸出版/編) 2007-4 285p 角川
学芸出版(角川グループパブリッシング) A6 514円 辞書・辞典>表現辞典

2007520 角川文庫 俳句歳時記 秋 第4版 (角川学芸出版/編) 2007-7 224p 角川
学芸出版(角川グループパブリッシング) A6 476円 辞書・辞典>表現辞典

2007521 日本語の文体・レトリック辞典 (中村明/著) 2007-9 472p 東京堂出版 B6
3200円 辞書・辞典>表現辞典

2007522 角川文庫 俳句歳時記 冬 第4版 (角川学芸出版/編) 2007-10 222p 角川
学芸出版(角川グループパブリッシング) A6 476円 辞書・辞典>表現辞典

2007523 新明快! 困ったときのベタ辞典 (アコナイトレコード/編) 2007-10 193p 大
和書房 B6 1000円 辞書・辞典>表現辞典

- 2007524 日本語を使いこなす 言葉の実用辞典 (長嶋善郎;山崎幸雄/監修) 2007-10
415p 小学館 A5 2400 円 辞書・辞典>表現辞典
- 2007525 角川文庫 俳句歳時記 新年 第4版 (角川学芸出版/編) 2007-11 227p 角
川学芸出版(角川グループパブリッシング) A6 476 円 辞書・辞典>表現辞典
- 2007526 ジャパニーズジョーク辞典 (吉川スミス/著) 2007-12 138p 大和書房 B6
1100 円 辞書・辞典>表現辞典
- 2007527 日本語類義表現使い分け辞典 (泉原省二/著) 2007-12 1224p 研究社 A5
5400 円 辞書・辞典>表現辞典
- 2007528 助詞・助動詞の辞典 (森田良行/著) 2007-9 330p 東京堂出版 B6 2800 円
辞書・辞典>その他言葉辞典
- 2007529 日本語を使いさばく 漢字・熟語の辞典 (現代言語研究会/著) 2007-9 511p
あすろ出版 B6 1500 円 辞書・辞典>その他言葉辞典
- 2007530 日本語オノマトペ辞典 擬音語・擬態語 4500 (小野正弘/編) 2007-10 765p
小学館 A5 6000 円 辞書・辞典>その他言葉辞典 【注目された辞書】
- 2007531 漢字源 改訂第4版 (藤堂明保;松本昭;竹田晃;加納喜光/編) 2007-1 2165p
学習研究社 B6 2900 円 辞書・辞典>漢和辞典
- 2007532 日本難訓難語大辞典 (日本難訓難語編集委員会/編@井上辰雄/監修) 2007-1
483p 遊子館 B5 16000 円 辞書・辞典>漢和辞典
- 2007533 和語から引ける漢字熟語辞典 (岩田麻里/編) 2007-2 387p 東京堂出版 B6
2800 円 辞書・辞典>漢和辞典
- 2007534 図説 部首がわかる字源事典 (新井重良/著) 2007-3 182p 木耳社 B5 2000
円 辞書・辞典>漢和辞典
- 2007535 字統 (白川静/著) 2007-6 1107p 平凡社 A5 6000 円 辞書・辞典>漢和
辞典
- 2007536 新潮日本語漢字辞典 (新潮社/編) 2007-9 3068p 新潮社 A5 9500 円 辞
書・辞典>漢和辞典 【注目された辞書】
- 2007537 New 漢字字典 これで安心国語の力 (漢字教育研究会/編) 2007-10 368p フ
レーベル館 A5 890 円 辞書・辞典>漢和辞典
- 2007538 字訓 普及版 (白川静/著) 2007-11 944p 平凡社 A5 6000 円 辞書・辞
典>漢和辞典

総合雑誌記事一覧

日本語一般

日本語の歴史

音声・音韻

文字

語彙

文法

文章・文体

方言

言葉と機械

コミュニケーション

マスコミュニケーション

国語教育

日本語教育

言語

辞書・辞典

書評・紹介

日本語一般

- 文献番号 記事標題 (著者) 誌名 巻号 発行年月 ページ 発行所 分類 【トピック】

- 2007001 <折節の記> 無言が伝えるメッセージ (小川宏) 正論 418 2007-1
pp.34-36 産経新聞社 日本語一般
- 2007002 連載;連続企画 学び直す人のための教養案内 <座談会> 教養を失った現代人
たちへ (丸谷オ一;山崎正和@三浦雅士/司会) 中央公論 122-1 2007-1 pp.32-43 中
央公論新社 日本語一般 【団塊世代の言語生活】
- 2007003 われら日本民族の誇り トンチンカンな教育改革では子供の生气は戻らない (藤
原正彦;佐藤愛子) Voice 349 2007-1 pp.126-135 PHP 研究所 日本語一般
- 2007004 特集;追悼 木下順二 ごちそうさまでした (天野祐吉) 未来 484 2007-1
pp.10-11 未来社 日本語一般
- 2007005 <編集者へ 編集者から> (亘幸男) 正論 419 2007-2 pp.325-326 産経
新聞社 日本語一般
- 2007006 特集;完全保存版 日本の親子 100 人 この素晴らしき絆 金田一京助 金田一春
彦 学者の家,三代の遺伝子 (金田一秀穂) 文芸春秋 85-3 2007-2 pp.272-274 文
芸春秋 日本語一般
- 2007007 <三人の卓子 読者と筆者と編集者> 総理よ,「美しい日本」語を (大熊文男)
文芸春秋 85-3 2007-2 p.511 文芸春秋 日本語一般
- 2007008 連載;侃侃諤諤 群像 62-2 2007-2 p.298 - 299 講談社 日本語一般
- 2007009 日本のために小泉さんを裏切りなさい 安倍総理に直言する (藤原正彦) 正論
420 2007-3 pp.48-57 産経新聞社 日本語一般
- 2007010 人の話を聞かない症候群 (鴨下信一) 文芸春秋 85-4 2007-3 pp.85-87 文
芸春秋 日本語一般
- 2007011 <ボイス往来> 藤原・佐藤対談に思う (前田勇二) Voice 351 2007-3
pp.258-259 PHP 研究所 日本語一般
- 2007012 父と私 富山にて (金田一秀穂) Voice 352 2007-4 pp.125-126 PHP 研究
所 日本語一般
- 2007013 特集;子孫に伝えたい 生き方の美德 「古き良き日本」を知る最後の世代からの
メッセージ 惻隠の情 (塩川正十郎) Voice 354 2007-6 pp.213-215 PHP 研究所 日
本語一般
- 2007014 <編集後記> 本の窓 30-5 2007-6 p.104 小学館 日本語一般
- 2007015 (後藤正治) 文芸春秋 85-10 2007-8 pp.80-82 文芸春秋 日本語一般
- 2007016 <対談> グローバリズムに打ち勝つ強い“大衆”になれ マーケティング病に蝕
まれた“祖国” (辻井喬;天野祐吉) 中央公論 122-10 2007-10 pp.104-115 中央公

論新社 日本語一般

2007017 連載;室井滋のほろ酔い美女対談 BAR シゲルへようこそ(10) 国生さゆり (国生さゆり;室井滋) 現代 41-11 2007-11 pp.288-296 講談社 日本語一般

2007018 連載;言の葉のしずく(147) 憂鬱 (出久根達郎) 諸君! 39-11 2007-11 p.255 文芸春秋 日本語一般

2007019 エドと吉原 (高橋治) 文芸春秋 85-13 2007-11 pp.80-81 文芸春秋 日本語一般

2007020 連載;日々のシンボ- (10) 正直言って諸悪の根源 (南伸坊) my b みやび通信 18 2007-11 pp.30-31 みやび出版 日本語一般

2007021 特集;「本物の大人」たちへ 第1部 「団塊」って呼ぶな!特別版 <インタビュー> 「あつい時代が蘇る“ひとこと”」 (山根基世) 現代 41-12 2007-12 pp.42-43 講談社 日本語一般 【団塊世代の言語生活】

日本語の歴史

文献番号 記事標題 (著者) 誌名 巻号 発行年月 ページ 発行所 分類 【トピック】

2007022 連載;ライフワークの達人(13) 長崎研究に家産を投じた古賀十二郎 ポリグロットが挑んだ「日本学」 (鈴木隆) my b みやび通信 13 2007-1 pp.40-41 みやび出版 日本語の歴史>日本語一般の歴史

2007023 特集;「復帰」35年 オキナワの「心熱」 <対談> 終わらない「集団自決」と、「文学」の課題 (目取真俊;宮城晴美) すばる 29-2 2007-2 pp.150-167 集英社 日本語の歴史>日本語一般の歴史

2007024 連載;古事記を旅する(30・最終回) 古事記を旅した二人 安万侶と宣長 (三浦佑之) 文芸春秋 85-5 2007-4 pp.257-260 文芸春秋 日本語の歴史>日本語一般の歴史

2007025 古事記「序」は後世の偽書 (三浦佑之) 文芸春秋 85-7 2007-5 pp.320-327 文芸春秋 日本語の歴史>日本語一般の歴史

2007026 <対談> 荻生徂徠と本居宣長 江戸の二大思想家が語る日本文明のダイナミズム (西尾幹二;長谷川三千子) Voice 353 2007-5 pp.208-219 PHP 研究所 日本語の歴史>日本語一般の歴史

2007027 連載;遊ぶ日本(29) 学びて何処へ 『歌意考』『源氏物語玉の小櫛』『胆大小心録』 (高橋睦郎) すばる 29-5 2007-5 pp.315-323 集英社 日本語の歴史>日本語一般の歴史

2007028 連載;作家が読む『古事記』(2) 日本語の父は天武天皇 (長部日出雄) 諸君! 39-7 2007-7 pp.144-154 文芸春秋 日本語の歴史>日本語一般の歴史

- 2007029 『日本の古典をよむ』刊行に寄せて 古典はあなたの人生を豊かにします (田辺聖子@片原泰志/取材・構成) 本の窓 30-6 2007-7 pp.16-21 小学館 日本語の歴史>日本語一般の歴史
- 2007030 連載;作家が読む『古事記』(3) 天武天皇の鑑は聖徳太子 (長部日出雄) 諸君! 39-8 2007-8 pp.214-224 文芸春秋 日本語の歴史>日本語一般の歴史
- 2007031 連載;作家が読む『古事記』(4) 楽劇としての古事記 (長部日出雄) 諸君! 39-9 2007-9 pp.220-230 文芸春秋 日本語の歴史>日本語一般の歴史
- 2007032 <達人対談> とてつもない縄文 (小林達雄;ビートたけし) 新潮 45 26-10 2007-10 pp.86-97 新潮社 日本語の歴史>日本語一般の歴史
- 2007033 お金ことはじめ 室町から江戸の豪商・角倉家の秘密 (やまぐちヨウジ) 新潮 45 26-10 2007-10 pp.108-115 新潮社 日本語の歴史>日本語一般の歴史
- 2007034 連載;巻末御免(274) 小西甚一 (谷沢永一) Voice 358 2007-10 p.262 PHP 研究所 日本語の歴史>日本語一般の歴史
- 2007035 連載;明治の表象空間(19) (松浦寿輝) 新潮 104-11 2007-11 pp.294-301 新潮社 日本語の歴史>日本語一般の歴史
- 2007036 連載;リレーエッセイ<ことばへの誘い>(9) 清少納言の言語感覚 (山口仲美) my b みやび通信 18 2007-11 pp.4-7 みやび出版 日本語の歴史>日本語一般の歴史
- 2007037 連載;ことば・ことば・ことば(12) 「正しい日本語」というユーレイ(1) 柳田国男と「新語」 (長谷川摂子) 未来 494 2007-11 pp.24-28 未来社 日本語の歴史>日本語一般の歴史
- 2007038 東京国立博物館所蔵ラテン語聖歌写本とイギリス外交官 (皆川達夫) 学燈 104-4 2007-12 pp.2-5 丸善 日本語の歴史>日本語一般の歴史
- 2007039 『古事記の達成』から『漢字テキストとしての古事記』へ 『古事記』の作品論的追究 (神野志隆光) UP 36-2 2007-2 pp.1-5 東京大学出版会 日本語の歴史>文字の歴史
- 2007040 連載;時代劇を読む 幕末落書の伏字 (南和男) 本郷 70 2007-7 pp.16-18 吉川弘文館 日本語の歴史>文字の歴史
- 2007041 漢字の変化 (落合淳思) 本 32-9 2007-9 pp.25-27 講談社 日本語の歴史>文字の歴史
- 2007042 連載;言の葉のしずく(137) おちょこ (出久根達郎) 諸君! 39-1 2007-1 p.127 文芸春秋 日本語の歴史>語彙の歴史
- 2007043 <ハイ,せいろん調査室です> (山本英男) 正論 418 2007-1 pp.359-360 産経新聞社 日本語の歴史>語彙の歴史
- 2007044 連載;さすらいの仏教語(20) 三千大千世界 (玄侑宗久) 中央公論 122-1 2007-1 p.240 中央公論新社 日本語の歴史>語彙の歴史
- 2007045 連載;生活の中の仏教用語(243) 曼珠沙華 (沙加戸弘) 文芸春秋 85-1 2007-1 p.195 文芸春秋 日本語の歴史>語彙の歴史
- 2007046 連載;上機嫌な私(25) 「愛」という言葉 (小谷野敦) 文学界 61-1 2007-1

pp.260-262 文芸春秋 日本語の歴史>語彙の歴史

2007047 読む人・書く人・作る人 世界をよむ (高橋睦郎) 図書 693 2007-1 p.1
岩波書店 日本語の歴史>語彙の歴史

2007048 連載;旬を食する(5) 牡蛎よ,おまえは (林望) 図書 693 2007-1 pp.40-45
岩波書店 日本語の歴史>語彙の歴史

2007049 連載;国史大辞典ウォーク(67) 旗のはなし(1) 本郷 67 2007-1 pp.14-15
吉川弘文館 日本語の歴史>語彙の歴史

2007050 連載;ことば創生記(14) 漫談(下) (石山茂利夫) my b みやび通信 13
2007-1 p.29 みやび出版 日本語の歴史>語彙の歴史

2007051 連載;言の葉のしずく(138) 売虎の僧 (出久根達郎) 諸君! 39-2 2007-2
p.265 文芸春秋 日本語の歴史>語彙の歴史

2007052 連載;さすらいの仏教語(21) 女郎 (玄侑宗久) 中央公論 122-2 2007-2
p.299 中央公論新社 日本語の歴史>語彙の歴史

2007053 連載;生活の中の仏教用語(244) 自然 (木村宣彰) 文芸春秋 85-3 2007-2
p.229 文芸春秋 日本語の歴史>語彙の歴史

2007054 連載;旬を食する(6) ナマコの孤独 (林望) 図書 694 2007-2 pp.46-51
岩波書店 日本語の歴史>語彙の歴史

2007055 連載;落語の向こうのニッポン(6) ゼニとカネは別のもの (堀井憲一郎) 本
32-2 2007-2 pp.30-35 講談社 日本語の歴史>語彙の歴史

2007056 連載;言の葉のしずく(139) 如意棒 (出久根達郎) 諸君! 39-3 2007-3
p.259 文芸春秋 日本語の歴史>語彙の歴史

2007057 連載;さすらいの仏教語(22) お陀仏 (玄侑宗久) 中央公論 122-3 2007-3
p.285 中央公論新社 日本語の歴史>語彙の歴史

2007058 連載;生活の中の仏教用語(245) 寺 (中川皓三郎) 文芸春秋 85-4 2007-3
p.193 文芸春秋 日本語の歴史>語彙の歴史

2007059 連載;旬を食する(7) 筍を食う快樂 (林望) 図書 695 2007-3 pp.38-43
岩波書店 日本語の歴史>語彙の歴史

2007060 連載;国史大辞典ウォーク(68) 旗のはなし(2) 本郷 68 2007-3 pp.20-21
吉川弘文館 日本語の歴史>語彙の歴史

2007061 連載;さすらいの仏教語(23) 砂糖 (玄侑宗久) 中央公論 122-4 2007-4
p.273 中央公論新社 日本語の歴史>語彙の歴史

2007062 連載;生活の中の仏教用語(246) 寒苦鳥 (沙加戸弘) 文芸春秋 85-5 2007-4
p.229 文芸春秋 日本語の歴史>語彙の歴史

2007063 連載;旬を食する(8) 桜鯛のころ (林望) 図書 696 2007-4 pp.32-37 岩
波書店 日本語の歴史>語彙の歴史

2007064 連載;言の葉のしずく(141) おきまり (出久根達郎) 諸君! 39-5 2007-5
p.65 文芸春秋 日本語の歴史>語彙の歴史

2007065 連載;さすらいの仏教語(24) 台無し (玄侑宗久) 中央公論 122-5 2007-5

p.277 中央公論新社 日本語の歴史>語彙の歴史
2007066 連載;生活の中の仏教用語(247) 恩 (木村宣彰) 文芸春秋 85-7 2007-5
p.219 文芸春秋 日本語の歴史>語彙の歴史
2007067 連載;現代用語クロニクル(2) 「清浄な野菜」はどこが清浄か (長沖竜二) 論
座 144 2007-5 p.174 朝日新聞社 日本語の歴史>語彙の歴史 【昭和期の言葉】
2007068 連載;ことばの背景(45) 疎開と避難 (野村雅昭) 国語教室 85 2007-5 p.48
大修館書店 日本語の歴史>語彙の歴史
2007069 連載;旬を食する(9) 鰹は毒魚? (林望) 図書 698 2007-5 pp.26-31 岩
波書店 日本語の歴史>語彙の歴史
2007070 連載;国史大辞典ウォーク(69) 妖怪たちの宴(1) 本郷 69 2007-5 pp.30-31
吉川弘文館 日本語の歴史>語彙の歴史
2007071 連載;ことば創生記(16) ステッキガール(上) (石山茂利夫) myb みやび
通信 15 2007-5 p.8 みやび出版 日本語の歴史>語彙の歴史
2007072 連載;さすらいの仏教語(25) つっけんどん (玄侑宗久) 中央公論 122-6
2007-6 p.129 中央公論新社 日本語の歴史>語彙の歴史
2007073 連載;生活の中の仏教用語(248) 三界 (宮下晴輝) 文芸春秋 85-8 2007-6
p.229 文芸春秋 日本語の歴史>語彙の歴史
2007074 連載;昭和のことば(1) 富士 (鴨下信一) 文芸春秋 85-8 2007-6 p.319
文芸春秋 日本語の歴史>語彙の歴史 【昭和期の言葉】
2007075 連載;旬を食する(10) 梅の八徳 (林望) 図書 699 2007-6 pp.38-43 岩
波書店 日本語の歴史>語彙の歴史
2007076 連載;言の葉のしずく(143) 赤酒 (出久根達郎) 諸君! 39-7 2007-7 p.257
文芸春秋 日本語の歴史>語彙の歴史
2007077 連載;さすらいの仏教語(26) 爪弾き (玄侑宗久) 中央公論 122-7 2007-7
p.266 中央公論新社 日本語の歴史>語彙の歴史
2007078 連載;生活の中の仏教用語(249) 食堂 (沙加戸弘) 文芸春秋 85-9 2007-7
p.219 文芸春秋 日本語の歴史>語彙の歴史
2007079 連載;昭和のことば(2) 馬鹿 (鴨下信一) 文芸春秋 85-9 2007-7 p.297
文芸春秋 日本語の歴史>語彙の歴史 【昭和期の言葉】
2007080 連載;旬を食する(11) 雲丹,海胆,靈羸子 (林望) 図書 700 2007-7
pp.28-33 岩波書店 日本語の歴史>語彙の歴史
2007081 連載;国史大辞典ウォーク(70) 妖怪たちの宴(2) 本郷 70 2007-7 pp.14-15
吉川弘文館 日本語の歴史>語彙の歴史
2007082 連載;ことば創生記(17) ステッキガール(下) (石山茂利夫) myb みやび
通信 16 2007-7 p.8 みやび出版 日本語の歴史>語彙の歴史
2007083 連載;漢文ノート(4) 緑陰読書 (斎藤希史) UP 36-7 2007-7 pp.50-55
東京大学出版会 日本語の歴史>語彙の歴史
2007084 連載;さすらいの仏教語(27) あまのじゃく (玄侑宗久) 中央公論 122-8

- 2007-8 p.243 中央公論新社 日本語の歴史>語彙の歴史
- 2007085 連載;昭和のことば(3) 仲良し (鴨下信一) 文芸春秋 85-10 2007-8 p.126
文芸春秋 日本語の歴史>語彙の歴史 【昭和期の言葉】
- 2007086 連載;生活の中の仏教用語(250) 所詮 (木村宣彰) 文芸春秋 85-10 2007-8
p.207 文芸春秋 日本語の歴史>語彙の歴史
- 2007087 連載;旬を食する(12) ウナギの魔法 (林望) 図書 701 2007-8 pp.36-41
岩波書店 日本語の歴史>語彙の歴史
- 2007088 連載;言の葉のしずく(145) 金欠病 (出久根達郎) 諸君! 39-9 2007-9
p.255 文芸春秋 日本語の歴史>語彙の歴史
- 2007089 連載;さすらいの仏教語(28) げげん (玄侑宗久) 中央公論 122-9 2007-9
p.268 中央公論新社 日本語の歴史>語彙の歴史
- 2007090 連載;昭和のことば(4) みんな (鴨下信一) 文芸春秋 85-11 2007-9 p.164
文芸春秋 日本語の歴史>語彙の歴史 【昭和期の言葉】
- 2007091 連載;生活の中の仏教用語(251) 寿命 (宮下晴輝) 文芸春秋 85-11 2007-9
p.227 文芸春秋 日本語の歴史>語彙の歴史
- 2007092 連載;旬を食する(13) アイスクリームの恍惚 (林望) 図書 702 2007-9
pp.38-43 岩波書店 日本語の歴史>語彙の歴史
- 2007093 連載;国史大辞典ウォーク(71) 妖怪たちの宴(3) 本郷 71 2007-9 pp.14-15
吉川弘文館 日本語の歴史>語彙の歴史
- 2007094 <読者のページ> ステッキガールの思い出 (梶邦夫) my b みやび通信 17
2007-9 pp.46-47 みやび出版 日本語の歴史>語彙の歴史
- 2007095 連載;さすらいの仏教語(29) おっくう (玄侑宗久) 中央公論 122-10
2007-10 p.238 中央公論新社 日本語の歴史>語彙の歴史
- 2007096 連載;生活の中の仏教用語(252) 講堂 (沙加戸弘) 文芸春秋 85-12 2007-10
p.227 文芸春秋 日本語の歴史>語彙の歴史
- 2007097 連載;旬を食する(14) 秋茄子喰ふべし (林望) 図書 703 2007-10 pp.36-41
岩波書店 日本語の歴史>語彙の歴史
- 2007098 連載;さすらいの仏教語(30) 説教 (玄侑宗久) 中央公論 122-11 2007-11
p.176 中央公論新社 日本語の歴史>語彙の歴史
- 2007099 連載;葎の髓から(127) 陸海軍用語辞典 (阿川弘之) 文芸春秋 85-13
2007-11 pp.77-78 文芸春秋 日本語の歴史>語彙の歴史 【紙の辞書と電子辞書】
- 2007100 連載;生活の中の仏教用語(253) 呵責 (木村宣彰) 文芸春秋 85-13 2007-11
p.227 文芸春秋 日本語の歴史>語彙の歴史
- 2007101 連載;旬を食する(15) くさびらくさぐさ (林望) 図書 704 2007-11
pp.30-35 岩波書店 日本語の歴史>語彙の歴史
- 2007102 連載;国史大辞典ウォーク(72) 相撲のゆくえ(1) 本郷 72 2007-11 pp.24-25
吉川弘文館 日本語の歴史>語彙の歴史
- 2007103 連載;時代劇を読む 諺見立大名評判記 (南和男) 本郷 72 2007-11

- pp.26-28 吉川弘文館 日本語の歴史>語彙の歴史
- 2007104 連載;日本語万華鏡(3) 昔は日本酒なんて飲まなかった? (鈴木孝夫) 新潮
45 26-12 2007-12 pp.202-207 新潮社 日本語の歴史>語彙の歴史
- 2007105 連載;さすらいの仏教語(31) 袈裟 (玄侑宗久) 中央公論 122-12 2007-12
p.258 中央公論新社 日本語の歴史>語彙の歴史
- 2007106 連載;昭和のことば(7) 家庭 (鴨下信一) 文芸春秋 85-15 2007-12 p.109
文芸春秋 日本語の歴史>語彙の歴史 【昭和期の言葉】
- 2007107 連載;生活の中の仏教用語(254) 神通力 (宮下晴輝) 文芸春秋 85-15
2007-12 p.209 文芸春秋 日本語の歴史>語彙の歴史
- 2007108 <三人の卓子 読者と筆者と編集者> 軍医総監のこと (唐牛誠) 文芸春秋
85-15 2007-12 pp.444-445 文芸春秋 日本語の歴史>語彙の歴史
- 2007109 連載;旬を食する(16) つくづくとしじみ (林望) 図書 705 2007-12
pp.36-41 岩波書店 日本語の歴史>語彙の歴史
- 2007110 連載;明治の表象空間(20) (松浦寿輝) 新潮 104-12 2007-12 pp.236-243
新潮社 日本語の歴史>文法の歴史
- 2007111 特集;樋口一葉 <対談> 書く女の演劇的身体 (永井愛;小森陽一) すばる
29-1 2007-1 pp.138-155 集英社 日本語の歴史>文章・文体の歴史
- 2007112 連載;日本の書物への感謝(13) 『正法眼蔵』(四方田犬彦) 図書 693 2007-1
pp.58-63 岩波書店 日本語の歴史>文章・文体の歴史
- 2007113 連載;漢文ノート(2) 詩のレッスン (斎藤希史) U P 36-1 2007-1
pp.48-53 東京大学出版会 日本語の歴史>文章・文体の歴史
- 2007114 <評論> 記憶の継承 歌枕と本歌取 (竹西寛子) 群像 62-2 2007-2
pp.140-147 講談社 日本語の歴史>文章・文体の歴史
- 2007115 連載;日本の書物への感謝(14) 『徒然草』(四方田犬彦) 図書 694 2007-2
pp.24-29 岩波書店 日本語の歴史>文章・文体の歴史
- 2007116 円朝の長い影 (辻原登) 本 32-4 2007-4 pp.24-26 講談社 日本語の歴史
>文章・文体の歴史
- 2007117 伝単という情報戦から見た太平洋戦争 (一之瀬俊也) 本 32-4 2007-4
pp.53-55 講談社 日本語の歴史>文章・文体の歴史
- 2007118 夏目漱石 演説速記「作家の態度」 初公開 よみがえる文豪の肉声 (秋山豊)
文芸春秋 85-7 2007-5 pp.260-280 文芸春秋 日本語の歴史>文章・文体の歴史
- 2007119 連載;言葉と世界(83) 美しい砂 (荒川洋治) 諸君! 39-6 2007-6 p.123
文芸春秋 日本語の歴史>文章・文体の歴史
- 2007120 連載;作家が読む『古事記』(1) 稗田阿礼は日本最初の女流作家 (長部日出雄)
諸君! 39-6 2007-6 pp.124-134 文芸春秋 日本語の歴史>文章・文体の歴史
- 2007121 二葉亭に恋して (沼野恭子) 学燈 104-3 2007-9 pp.18-21 丸善 日本語
の歴史>文章・文体の歴史
- 2007122 連載;日本の書物への感謝(22) 平賀源内 (四方田犬彦) 図書 703 2007-10

- pp.58-63 岩波書店 日本語の歴史>文章・文体の歴史
- 2007123 連載;日本の書物への感謝(24) 鶴屋南北 (四方田犬彦) 図書 705 2007-12
- pp.58-63 岩波書店 日本語の歴史>文章・文体の歴史
- 2007124 連載;言の葉のしずく(142) すいふる (出久根達郎) 諸君! 39-6 2007-6
- p.255 文芸春秋 日本語の歴史>方言の歴史
- 2007125 連載;私の写真館 アルバムの中に(152) 河竹登志夫 (河竹登志夫) 正論 427
- 2007-10 pp.17-23 産経新聞社 日本語の歴史>方言の歴史
- 2007126 特集;伝統に目覚める日本人 <対談> 江戸しぐさの快感 「傘かしげ」「うかつあやまり」 洗練された智恵が甦る (徳川恒孝;越川礼子) Voice 355 2007-7
- pp.156-167 PHP 研究所 日本語の歴史>コミュニケーションの歴史
- 2007127 連載;言の葉のしずく(148) お危のう (出久根達郎) 諸君! 39-12 2007-12
- p.139 文芸春秋 日本語の歴史>コミュニケーションの歴史
- 2007128 <創業 150 周年記念インタビュー> 書物は文化,良書を読者へ (前田求恭@『本郷』編集部/聞き手) 本郷 69 2007-5 pp.2-19 吉川弘文館 日本語の歴史>マスコミュニケーションの歴史
- 2007129 <ハイ,正論調査室です> (篠崎正卓) 正論 420 2007-3 p.330 産経新聞社 日本語の歴史>国語教育の歴史
- 2007130 連載;父の戦地(7) (北原亜以子) 波 41-4 2007-4 pp.78-85 新潮社 日本語の歴史>国語教育の歴史
- 2007131 連載;脳力のレッスン(68) サンクトペテルブルグの日本語学校 (寺島実郎) 世界 772 2007-12 pp.29-31 岩波書店 日本語の歴史>日本語教育の歴史
- 2007132 連載;一月一話 そのとき 彼は足をふみだした (鶴見俊輔) 図書 693
- 2007-1 p.35 岩波書店 日本語の歴史>言語一般の歴史
- 2007133 歴史のヒーロー・ヒロイン 河口慧海 河口慧海の道 (みなみらんぼう) 本郷 69 2007-5 p.29 吉川弘文館 日本語の歴史>言語一般の歴史
- 2007134 連載;アジア女性交流史・昭和期篇(7) 日本への 反戦 放送(上) エスペランチスト=長谷川テル (山崎朋子) 世界 767 2007-7 pp.313-323 岩波書店 日本語の歴史>言語一般の歴史
- 2007135 連載;私の日本語雑記(7) では古典語はどうなんだろうか (中井久夫) 図書 700 2007-7 pp.44-51 岩波書店 日本語の歴史>言語一般の歴史
- 2007136 連載;アジア女性交流史・昭和期篇(8) 日本への 反戦 放送(下) エスペランチスト=長谷川テル (山崎朋子) 世界 768 2007-8 pp.314-322 岩波書店 日本語の歴史>言語一般の歴史
- 2007137 「四つの口」の彼方 日本近世対外関係史研究の視野 (松方冬子) UP 36-11
- 2007-11 pp.22-27 東京大学出版会 日本語の歴史>言語一般の歴史
- 2007138 連載;リレーエッセイ<ことばへの誘い>(6) 『辞林』出版百年に寄せて (武藤康史) my b みやび通信 15 2007-5 pp.4-7 みやび出版 日本語の歴史>辞書・辞典の歴史 【紙の辞書と電子辞書】

音声・音韻

文献番号 記事標題 (著者) 誌名 巻号 発行年月 ページ 発行所 分類 【トピック】

2007139 連載;声に潜勢するもの(1) U r (山川冬樹) 未来 495 2007-12 pp.12-13
未来社 音声・音韻

文字

文献番号 記事標題 (著者) 誌名 巻号 発行年月 ページ 発行所 分類 【トピック】

2007140 連載;ソウル ベルリン 玉突き書簡(5) 光 (徐京植;多和田葉子) 世界 768
2007-8 pp.164-172 岩波書店 文字>文字一般

2007141 連載対談;文化と芸術の旅路(6) 正義の言論 「良書」に光る不滅の英知 (池田大作;饒宗頤@孫立川/司会) 潮 584 2007-10 pp.156-177 潮出版社 文字>文字一般

2007142 不沈の太陽 追悼・白川静 (宮城谷昌光) 文芸春秋 85-1 2007-1 pp.156-159
文芸春秋 文字>漢字

2007143 蓋棺録 白川静 文芸春秋 85-1 2007-1 pp.472-473 文芸春秋 文字>漢字

2007144 父・白川静 96歳 最期の日々 (津崎史) 文芸春秋 85-5 2007-4 pp.292-300
文芸春秋 文字>漢字

2007145 <編集者へ 編集者から> (富沢繁信) 正論 423 2007-6 p.348 産経新聞社 文字>漢字

2007146 連載対談;文化と芸術の旅路(5) 「漢字」の力 東アジアを結ぶ智慧 (池田大作;饒宗頤@孫立川/司会) 潮 583 2007-9 pp.158-178 潮出版社 文字>漢字

2007147 連載;リレーエッセイ<ことばへの誘い>(8) 「牛ドン」それとも「牛タン」?
(松岡栄志) m y b みやび通信 17 2007-9 pp.4-7 みやび出版 文字>漢字

2007148 <読者のプロムナード> 気になるローマ字表記 (五味友一) 正論 423
2007-6 pp.346-347 産経新聞社 文字>ローマ字

2007149 連載;言葉と世界(79) うしろの価値 (荒川洋治) 諸君! 39-2 2007-2 p.99
文芸春秋 文字>表記法

- 2007150 連載；言の葉のしづく(144) 禪 (出久根達郎) 諸君! 39-8 2007-8 p.135
文芸春秋 文字>表記法
- 2007151 連載；ニッポンの名文(48) ラレシ百五十円 (山口文憲) 文学界 61-11
2007-11 p.187 文芸春秋 文字>表記法
- 2007152 宮沢賢治の筆蹟を読む(上) 「雨ニモマケズ手帳」 (石川九楊) 文学界 61-12
2007-12 pp.264-281 文芸春秋 文字>表記法
- 2007153 連載；私の写真館 アルバムの中に(143) 橘左近 (橘左近) 正論 418 2007-1
pp.15-21 産経新聞社 文字>文字(その他)
- 2007154 書をもっと楽しく見るために デザインとして楽しむ鑑賞のすすめ (笠嶋忠幸)
UP 36-2 2007-2 pp.20-27 東京大学出版会 文字>文字(その他)
- 2007155 連載；言葉と世界(84) 切り抜き (荒川洋治) 諸君! 39-7 2007-7 p.67
文芸春秋 文字>文字(その他)
- 2007156 <すばる文学カフェ 美術> 種臣,あるいは書ならではの近代 (保坂健二郎)
すばる 29-8 2007-8 pp.304-305 集英社 文字>文字(その他)
- 2007157 <新潮> 文字の愉しみ (平野甲賀) 新潮 104-9 2007-9 pp.154-155 新
潮社 文字>文字(その他)
- 2007158 <壮丁家 平野甲賀インタビュー> 日本語を描く (平野甲賀@丹野未雪/聞き
手) 論座 150 2007-11 pp.137-144 朝日新聞社 文字>文字(その他)
- 2007159 造形と啓蒙 高村光太郎の文体史ノオト (石川九楊) 文学界 61-11 2007-11
pp.172-186 文芸春秋 文字>文字(その他)

語彙

-
- | 文献番号 | 記事標題 | (著者) | 誌名 | 巻号 | 発行年月 | ページ | 発行所 | 分類 | 【トピック】 | | |
|---------|----------------|-----------------|----------|--------|--------|----------|----------|--------|------------|-------|----------|
| 2007160 | 連載；コラム 10 の眼 | 経済 | 職業選択の経済学 | (竹内靖雄) | 新潮 | 45 | 26-1 | 2007-1 | pp.180-181 | 新潮社 | 語彙>言葉の意味 |
| 2007161 | 「にくい」から「づらい」へ | (高島俊男) | 文芸春秋 | 85-1 | 2007-1 | pp.86-88 | | | | 文芸春秋 | 語彙>言葉の意味 |
| 2007162 | 連載；ニッポンの名文(38) | 容疑者は曾我さんの朝鮮語の教師 | (山口文憲) | 文学界 | 61-1 | 2007-1 | p.253 | | | 文芸春秋 | 語彙>言葉の意味 |
| 2007163 | <ハイ,正論調査室です> | (鈴木晃) | 正論 | 420 | 2007-3 | p.335 | | | | 産経新聞社 | 語彙>言葉の意味 |
| 2007164 | 連載；絶叫委員会(12) | 天使の叫び | (穂村弘) | ちくま | 432 | 2007-3 | pp.58-59 | | | 筑摩書房 | 語彙>言葉の意味 |

- 2007165 <ハイ, 正論調査室です> (森田仁造) 正論 421 2007-4 pp.314-315 産経新聞社 語彙>言葉の意味
- 2007166 同時代を読む ことば, 時代, 生活感覚 (林四郎) my b みやび通信 16 2007-7 pp.2-3 みやび出版 語彙>言葉の意味
- 2007167 連載;ニッポンの名文(47) 魔都 (山口文憲) 文学界 61-10 2007-10 p.220 文芸春秋 語彙>言葉の意味
- 2007168 連載;猫の目草(141) 文系・理系 (日高敏隆) 波 41-10 2007-10 pp.82-83 新潮社 語彙>言葉の意味
- 2007169 特集;『広辞苑』第六版 惜可夜 (黛まどか) 図書 705 2007-12 pp.22-23 岩波書店 語彙>言葉の意味 【『広辞苑』第6版】
- 2007170 連載;かたち三昧(39) ヤラセ引くヤセで裸 (高山宏) UP 36-3 2007-3 pp.16-17 東京大学出版会 語彙>語源
- 2007171 連載;高座舌鼓(27) 「なとりそば」 (林家正蔵) 中央公論 122-10 2007-10 p.221 中央公論新社 語彙>語源
- 2007172 連載;流行語辞典 あぶり物;ハンドルキーパー;シンジラレナーイ;土6;親子カフェ;フツーにうまい (亀井肇) 潮 575 2007-1 p.178 潮出版社 語彙>新語・流行語・和語・漢語・外来語
- 2007173 連載;ことばの探検 マイクロクレジット;taspo;驚天動地;ティーザー広告;アウトリーチ;生物学的製剤;ロケーションフリー;昼夜兼行;ポリバレンタ;レンタルお姉さん;デリバティブ預金;アラサー;暗中模索;MOT;ハンドルキーパー;花火鑑賞士;ベランダ;うちエコ!;自暴自棄;クリック募金;NBC テロ;傾聴ボランティア;脳脊髄液減少症;山紫水明;フェイクデザート;ツーキニスト;黒タク;高サイクル疲労;年々歳々;カラーセラピー;発電床 現代 41-1 2007-1 p.229, 235, 237, 239, 241, 247, 249, 251, 253, 257, 259, 261, 265, 269, 271, 275, 281, 283, 285, 291, 293, 295, 301, 303, 305, 309, 311, 313, 317, 319, 321 講談社 語彙>新語・流行語・和語・漢語・外来語
- 2007174 連載;流行語辞典 えきあど;オーバー・ニー;マイクロ丈;メリハリ消費;ソワニエ;セルフ外食;ヘルカク (亀井肇) 潮 576 2007-2 p.337 潮出版社 語彙>新語・流行語・和語・漢語・外来語
- 2007175 連載;ことばの探検 オーストリー;スーパーセル;深謀遠慮;ワンコールワーカー;統合医療;A-Boy;鬱袋;小心翼翼;ルーシーダットン;姫碗;3セグ;ホワイトカラー・イグゼンプション;同床異夢;N-11;超臨界水;レビー小体型認知症;ガラガラ族;曲学阿世;赤ちゃんポスト;猛暑日;モーニング・アフター・ピル;シングルベル;魑魅魍魎;レギンス;輻輳;裏ポーク;リバーシジェネティクス;荒唐無稽;建築Gメン;デザイナーズフーズ;もみじマーク 現代 41-2 2007-2 p.235, 239, 241, 247, 249, 255, 257, 259, 265, 267, 269, 271, 277, 279, 281, 283, 285, 287, 291, 293, 295, 297, 301, 303, 305, 309, 311, 313, 317, 319, 321 講談社 語彙>新語・流行語・和語・漢語・外来語
- 2007176 連載;あQ巷談 昭和二桁晩節日記(47) (阿久悠) 正論 419 2007-2 pp.156-159 産経新聞社 語彙>新語・流行語・和語・漢語・外来語

- 2007177 連載；流行語辞典 欧米か?!；モテ黒髪；アッキー；ちょい太；プロフ；浮体（亀井肇） 潮 577 2007-3 p.331 潮出版社 語彙>新語・流行語・和語・漢語・外来語
- 2007178 連載；ことばの探検 トランス脂肪酸；プリナップ；セドラー；酒池肉林；ソワニエ；デコトラ；昆虫産業；バタフライ効果；臥薪嘗胆；プレカリアート；可視光通信；カローリング；ケーチュー；論功行賞；ネットスーパー；数独；フードバンキング；ご当地体操；一刀両断；コブサラダ；ランブラー；心臓震盪；傍若無人；カラス族；ピラティス；海弁；朝令暮改；ベビーマッサージ 現代 41-3 2007-3 p.195, 197, 199, 205, 207, 209, 215, 217, 219, 221, 223, 225, 227, 229, 231, 237, 239, 241, 243, 251, 253, 255, 261, 263, 265, 269, 271, 273 講談社 語彙>新語・流行語・和語・漢語・外来語
- 2007179 連載；ニッポンの名文(40) この春もその独特の世界観が女心をくすぐる（山口文憲） 文学界 61-3 2007-3 p.235 文芸春秋 語彙>新語・流行語・和語・漢語・外来語
- 2007180 連載；わたしのこだわり(10) 連帯と団結（鎌田慧） 図書 695 2007-3 pp.31-33 岩波書店 語彙>新語・流行語・和語・漢語・外来語
- 2007181 連載；ことば創生記(15) 文民（石山茂利夫） my b みやび通信 14 2007-3 p.8 みやび出版 語彙>新語・流行語・和語・漢語・外来語
- 2007182 連載；流行語辞典 モバゲー；速弁；ロストジェネレーション；Fリーグ；ブラジャー基金；アフロメット（亀井肇） 潮 578 2007-4 p.331 潮出版社 語彙>新語・流行語・和語・漢語・外来語
- 2007183 連載；ことばの探検 ブランディング；認知療法；アニマルホーダー；直情径行；ノルディックウォーキング；陸マイラー；雇い止め；勇猛果敢；海水ネギ；ママリッジ；だがしや楽校；フリーゲージトレイン；弱肉強食；ハーフビルド住宅；ハブる；ツボカビ症；男尊女卑；ペーパークイリング；香るラジオ；VISTA；フードファディズム；刑事伝承官；閑話休題；シズル感；円キャリア取引；リーディンググラス；厚顔無恥；シティセールス；ネギニラ；ウォーターカッター；ルーズショルダー 現代 41-4 2007-4 p.181, 183, 189, 195, 197, 199, 205, 207, 209, 211, 213, 219, 221, 223, 229, 231, 233, 235, 241, 243, 245, 251, 253, 255, 257, 261, 263, 265, 269, 271, 273 講談社 語彙>新語・流行語・和語・漢語・外来語
- 2007184 連載；現代用語クロニクル(1) 日本はいつから日本的?（長沖竜二） 論座 143 2007-4 p.174 朝日新聞社 語彙>新語・流行語・和語・漢語・外来語 【昭和期の言葉】
- 2007185 連載；メディアフィロソフィー(1) <ニート>に見る意志，自由そして絆（高田明典） 文学界 61-4 2007-4 pp.296-299 文芸春秋 語彙>新語・流行語・和語・漢語・外来語
- 2007186 連載；鳥の眼・虫の眼(26) 鈍感力（相馬悠々） 文学界 61-4 2007-4 p.392 文芸春秋 語彙>新語・流行語・和語・漢語・外来語
- 2007187 連載；流行語辞典 鈍感力；コラーゲン飲料；ビールデンウィーク；環境派セレブ；赤提灯バンド；U 19世代（亀井肇） 潮 579 2007-5 p.195 潮出版社 語彙>新語・流行語・和語・漢語・外来語

2007188 連載；ことばの探検 ノキ弁；ノックアウト動物；CGM；馬耳東風；ジャイロボール；休眠打破；ヒーリングアート；隔靴搔痒；バブルラジカセ；ファカルティ・ディベロップメント；産消逆転；オーディオブック；ひやりマップ；意気揚揚；グーグル爆弾；あみぐるみ；ホーソン効果；貧者一灯；スペースデブリ；パパサロン；オフピステスキー；気腫疽菌；宝石サンゴ；偕老同穴；ネット右翼；デジタルサイネージ；いないいない病；危急存亡；ネピュレ；触地図 現代 41-5 2007-5 p.197, 199, 201, 205, 207, 213, 215, 217, 221, 223, 229, 231, 237, 239, 241, 243, 245, 251, 253, 255, 261, 263, 265, 271, 273, 275, 279, 285, 287, 289 講談社 語彙>新語・流行語・和語・漢語・外来語

2007189 連載；流行語辞典 うちどく；ジャイロボール；第三新卒；バイラルアド；ファーストファッション（亀井肇） 潮 580 2007-6 p.178 潮出版社 語彙>新語・流行語・和語・漢語・外来語

2007190 連載；ことばの探検 バイラルアド；準惑星；悲歌慷慨；カーボンオフセット；トドラーママ；健康ITカード；保険年齢；一網打尽；おれちん；100スキ；大気重力波；プロフ；スラッシュ雪崩；呉越同舟；リア友；エキノコックス；産地廃棄；イールドギャップ；暖衣飽食；カメオ出演；福者；ワーカーズ・コレクティブ；言語道断；プリプラ；助教；メッセージフラワー；カスタマイズCD；合従連衡；マックジョブ；二重通貨預金；タッチ・アンド・ゴー 現代 41-6 2007-6 p.187, 193, 195, 197, 199, 201, 203, 205, 211, 213, 215, 217, 223, 225, 227, 233, 235, 237, 243, 245, 247, 249, 253, 255, 257, 263, 265, 267, 271, 273, 275 講談社 語彙>新語・流行語・和語・漢語・外来語

2007191 連載；現代用語クロニクル(3) 洗練されない言葉（長沖竜二） 論座 145 2007-6 p.172 朝日新聞社 語彙>新語・流行語・和語・漢語・外来語 【昭和期の言葉】

2007192 連載；流行語辞典 ネットカフェ難民；プロカ；公開ダイエット；就職基礎能力；とろふわプリン；マイマグ（亀井肇） 潮 581 2007-7 p.158 潮出版社 語彙>新語・流行語・和語・漢語・外来語

2007193 連載；納得!日本の言葉 ベリーダンス；循環取引；とんでもない；Eスポーツ；モーダルセレクト；即発臨界；コア・コンピタンス；やおら；ゴルコン；体感器；フリーラインスケート；パパ男；上前をはねる；メディエーション；家歴書；ホローポイント；立ち上げる；バックヤードツアー；リメディアル教育；コールド・リーディング；化粧魚；被害をこうむる；オーベルジュ；ギミックコイン；玄武；潔い；キオスク；スピンオフ・ドラマ；島弁；ドッチビー 現代 41-7 2007-7 p.205, 207, 211, 213, 215, 219, 221, 223, 229, 231, 233, 239, 241, 243, 249, 251, 253, 255, 257, 261, 263, 265, 267, 269, 275, 277, 279, 285, 287, 289 講談社 語彙>新語・流行語・和語・漢語・外来語

2007194 連載；現代用語クロニクル(4) 最近の若者はたるんでいる？（長沖竜二） 論座 146 2007-7 p.172 朝日新聞社 語彙>新語・流行語・和語・漢語・外来語 【昭和期の言葉】

2007195 連載；流行語辞典 ご当地キューピー；第四のビール；ヘッドスパ；装飾メール；バギーデニム；らーめん缶；フリngo（亀井肇） 潮 582 2007-8 p.156 潮出版社 語彙>新語・流行語・和語・漢語・外来語

2007196 連載；納得!日本の言葉 モンスターペアレント；法医人類学；エクストリームアイロニング；混流生産；したり顔；インハウスロイヤー；家族カプセル；ベンチマーキング；02娘01(ニコイチ)；みっともない；晴天乱流；ベジスイーツ；買い負け；スーパーフリーター；思いも寄らない；83運動；セイバーメトリクス；チャイルド・キラー；さ入れ言葉；第3新卒；インクルーシブ教育；国際連帯税；色覚バリアフリー；知らしむべからず；ふるさと納税；ミチカリスマ；不耕起栽培；フレックス車；爆笑；ドッグイヤー退職；被疑者ノート 現代 41-8 2007-8 p.201, 203, 205, 207, 209, 211, 213, 215, 217, 219, 225, 227, 229, 235, 237, 239, 245, 247, 249, 253, 261, 263, 265, 267, 269, 275, 277, 279, 285, 287, 289 講談社 語彙>新語・流行語・和語・漢語・外来語

2007197 連載；言葉と世界(85) 王子 (荒川洋治) 諸君! 39-8 2007-8 p.255 文芸春秋 語彙>新語・流行語・和語・漢語・外来語

2007198 連載；現代用語クロニクル(5) 新奇なモノの???な定義 (長沖竜二) 論座 147 2007-8 p.172 朝日新聞社 語彙>新語・流行語・和語・漢語・外来語 【昭和期の言葉】

2007199 連載；ニッポンの名文(45) ハジカミ王子 (山口文憲) 文学界 61-8 2007-8 p.261 文芸春秋 語彙>新語・流行語・和語・漢語・外来語

2007200 連載；流行語辞典 モンスター親；ソーシャライト；エコ買い；ジャケブル；バナジウム (亀井肇) 潮 583 2007-9 p.344 潮出版社 語彙>新語・流行語・和語・漢語・外来語

2007201 連載；納得!日本の言葉 チュニック；国民サービスカード；ネット恐喝；偽善者ぶる；ヘリコプターペアレント；爆轟；ポールダンス；ドクターズレストラン；寸暇を惜しんで；エンデュランス；統括校長；ジオパーク；不帰の客；かえっこバザール；凍結濃縮酒；ギラン・バレー症候群；冷水病；おぼつかない；ホワイトシンドローム；かかりつけ；敷金バスター；エアセクション；珠玉；ネイチャーゲーム；ガスパン遊び；にやける；超低周波電磁波；ゴールデンパラシュート；プロダクト RED；姫アグラ；クラシカルクロスオーバー 現代 41-9 2007-9 p.239, 241, 247, 249, 255, 257, 259, 261, 263, 265, 269, 271, 273, 275, 277, 279, 281, 285, 287, 289, 291, 297, 299, 301, 303, 307, 309, 311, 317, 319, 321 講談社 語彙>新語・流行語・和語・漢語・外来語

2007202 連載；現代用語クロニクル(6) 「軽さ」の系譜 (長沖竜二) 論座 148 2007-9 p.172 朝日新聞社 語彙>新語・流行語・和語・漢語・外来語 【昭和期の言葉】

2007203 連載；流行語辞典 どら弁；干物女；地域別価格；野菜スイーツ；エコマネー；サンプルラボ (亀井肇) 潮 584 2007-10 p.334 潮出版社 語彙>新語・流行語・和語・漢語・外来語

2007204 連載；納得!日本の言葉 マゴットセラピー；三手；原子カルネッサンス；ステルスマーケティング；絶え間無い努力；コスチュームジュエリー；単為生殖；ウォーキングマイレージ；憮然；笑いヨガ；アレロパシー；白手帳；心遣り；ボーイフレンドデニム；機械遺産；ギャップイヤー；ダイバーシティーマネジメント；君子豹変す；クリエイティブクラス；日英混交文；弱冠；スイーツビール；長周期地震動；多間傘；1円パチンコ；キャナリーゼ；失笑；トレイルランニング；口蹄疫；ユース五輪 現代 41-10 2007-10 p.231, 237,

239, 241, 243, 245, 247, 253, 259, 261, 263, 269, 271, 277, 279, 285, 287, 289, 293, 295, 297, 299, 301, 303, 307, 309, 311, 317, 319, 321 講談社 語彙>新語・流行語・和語・漢語・外来語

2007205 連載;現代用語クロニクル(7) 人口問題 (長沖竜二) 論座 149 2007-10 p.172 朝日新聞社 語彙>新語・流行語・和語・漢語・外来語 【昭和期の言葉】

2007206 連載;流行語辞典 新人類富裕層;果物カレー;理系ガール;団地減築;タワーマンション;スムーチ (亀井肇) 潮 585 2007-11 p.178 潮出版社 語彙>新語・流行語・和語・漢語・外来語

2007207 連載;納得!日本の言葉 感情労働;クレジットランチ;ぼうしパン;自首;ケミカルライト;たこつぼ心筋症;ニューレイヴ;解離性障害;棹さす;コントロールド・デリバリー;猫カフェ;求車求荷システム;主人在宅ストレス症候群;地域文字;サステナブルコーヒー;黒白をつける;マイクロペイメント;痛車;キラーパルス;なおざり;燃油サーチャージ;KY内閣;ふりの客;メタバース;偽装管理職;ブラックニンジャソード;裸足;ハケン先生;駆けつけ警護;NPOバンク;バイオ電池 現代 41-11 2007-11 p.225, 227, 229, 231, 235, 237, 239, 241, 243, 245, 249, 255, 257, 259, 261, 263, 265, 271, 273, 275, 277, 279, 281, 285, 287, 291, 293, 295, 301, 303, 305 講談社 語彙>新語・流行語・和語・漢語・外来語

2007208 連載;現代用語クロニクル(8) 難民 (長沖竜二) 論座 150 2007-11 p.172 朝日新聞社 語彙>新語・流行語・和語・漢語・外来語 【昭和期の言葉】

2007209 連載;流行語辞典 建物萌え;そんなの関係ねえ~;フォトカフェ;魚バーガー;パテントレザー;ビジョガー (亀井肇) 潮 586 2007-12 p.154 潮出版社 語彙>新語・流行語・和語・漢語・外来語

2007210 連載;納得!日本の言葉 エイブル・アート;神経経済学;ねこ鍋;上を下への;睡眠預金;オーダーメイド医療;ロービジョンケア;極め付き;マグネットホスピタル;環境通貨;フードマイレージ;メディアバレー;旧態依然;親なび姫;オンデマンドバス;学習放獣;コーポラティブ住宅;煮詰まる;乗り鉄;パテント・トロール;飛び込み出産;サイバーカスケード;ラート;一姫二太郎;鎖骨コンシャス;遺伝資源;ジャケ買い;三日にあげず;プーティ;快眠活魚 現代 41-12 2007-12 p.215, 217, 219, 221, 223, 225, 227, 229, 231, 233, 237, 239, 241, 243, 245, 247, 253, 255, 257, 259, 261, 263, 267, 269, 273, 275, 277, 283, 285, 287 講談社 語彙>新語・流行語・和語・漢語・外来語

2007211 連載;現代用語クロニクル(9) 自己 (長沖竜二) 論座 151 2007-12 p.176 朝日新聞社 語彙>新語・流行語・和語・漢語・外来語 【昭和期の言葉】

2007212 連載;ニッポンの名文(39) 一時避難場所 (山口文憲) 文学界 61-2 2007-2 p.295 文芸春秋 語彙>特殊語

2007213 連載;言の葉のしずく(140) お膝送り (出久根達郎) 諸君! 39-4 2007-4 p.242 文芸春秋 語彙>特殊語

2007214 <説苑> 安易な戦争用語は一掃しよう (河村一雄) 中央公論 122-4 2007-4 p.363 中央公論新社 語彙>特殊語

- 2007215 されど,「昭和」は遠くなりけり 奉祝「昭和の日」制定 (石井英夫;鴨下信一;川本三郎;出久根達郎) 諸君! 39-5 2007-5 pp.192-203 文芸春秋 語彙>特殊語 【昭和期の言葉】
- 2007216 夏芝居のむかし (矢野誠一) 学燈 104-2 2007-6 pp.10-13 丸善 語彙>特殊語
- 2007217 連載;オタク文化の現在(6) オタク密教 VS.オタク顕教 オタクとサブカルは別のものか? (竹熊健太郎) ちくま 437 2007-8 pp.28-31 筑摩書房 語彙>特殊語
- 2007218 連載;見えない音,聴こえない絵(43) 高野山のミシン針 (大竹伸朗) 新潮 104-9 2007-9 pp.174-175 新潮社 語彙>特殊語
- 2007219 連載;オタク文化の現在(7) <座談会> オタク・サブカル・サブカルチャー (竹熊健太郎;伊藤剛;森川嘉一郎) ちくま 438 2007-9 pp.38-43 筑摩書房 語彙>特殊語
- 2007220 連載;言の葉のしずく(146) スカ (出久根達郎) 諸君! 39-10 2007-10 p.183 文芸春秋 語彙>特殊語
- 2007221 連載;昭和のことば(5) あなた (鴨下信一) 文芸春秋 85-12 2007-10 p.184 文芸春秋 語彙>特殊語 【昭和期の言葉】
- 2007222 連載;オタク文化の現在(8) <座談会> 資本とハードでオタクを読む (竹熊健太郎;伊藤剛;森川嘉一郎) ちくま 439 2007-10 pp.48-51 筑摩書房 語彙>特殊語
- 2007223 連載;人間,とりあえず主義(110) かわいがる (なだいなだ) ちくま 440 2007-11 pp.2-3 筑摩書房 語彙>特殊語
- 2007224 <ハイ,正論調査室です> (鎌田雄吾) 正論 421 2007-4 p.317 産経新聞社 語彙>ことわざ・慣用句・熟語
- 2007225 <ハイ,正論調査室です> (中井実) 正論 422 2007-5 pp.363-364 産経新聞社 語彙>ことわざ・慣用句・熟語
- 2007226 特集;諸子百家の思想 諸子百家の故事成語 『大修館四字熟語辞典』から (漢文教室編集部) 漢文教室 193 2007-5 pp.12-13 大修館書店 語彙>ことわざ・慣用句・熟語
- 2007227 <ハイ,正論調査室です> (上坂丈右衛門) 正論 423 2007-6 p.363 産経新聞社 語彙>ことわざ・慣用句・熟語
- 2007228 <巻頭随筆> ことわざの世界 (外山滋比古) 国語教室 86 2007-11 pp.2-3 大修館書店 語彙>ことわざ・慣用句・熟語
- 2007229 特集;ことわざ・成句・四字熟語 ことわざ教育の出発点 (北村孝一) 国語教室 86 2007-11 pp.4-7 大修館書店 語彙>ことわざ・慣用句・熟語
- 2007230 特集;ことわざ・成句・四字熟語 現代における慣用句 (米川明彦) 国語教室 86 2007-11 pp.8-11 大修館書店 語彙>ことわざ・慣用句・熟語
- 2007231 特集;ことわざ・成句・四字熟語 「ことわざ創り」の教育的可能性 ことわざ社会心理学の視点から (穴田義孝) 国語教室 86 2007-11 pp.14-18 大修館書店 語彙

> ことわざ・慣用句・熟語

- 2007232 特集；ことわざ・成句・四字熟語 四字熟語を生かした授業の取り組み（加藤和江）国語教室 86 2007-11 pp.19-23 大修館書店 語彙>ことわざ・慣用句・熟語
- 2007233 編集室 国語教室 86 2007-11 p.64 大修館書店 語彙>ことわざ・慣用句・熟語
- 2007234 連載；ニッポンの名文(41) くにつこ（山口文憲）文学界 61-4 2007-4 p.343 文芸春秋 語彙>固有名>固有名一般
- 2007235 連載；上機嫌な私(30) 短編集の題名（小谷野敦）文学界 61-6 2007-6 pp.314-316 文芸春秋 語彙>固有名>固有名一般
- 2007236 連載；抱腹舌倒 人生道中膝栗毛(25) 病氣自慢の爺さん二人 医者と政治家の偽装を叱る（永六輔；矢崎泰久）現代 41-5 2007-5 pp.282-290 講談社 語彙>固有名>命名
- 2007237 連載；ことば創生記(18) 黄色い血(上)（石山茂利夫）myb みやび通信 17 2007-9 p.8 みやび出版 語彙>固有名>命名
- 2007238 連載；ことば創生記(19) 黄色い血(下)（石山茂利夫）myb みやび通信 18 2007-11 p.8 みやび出版 語彙>固有名>命名
- 2007239 連載；ソウル ベルリン 玉突き書簡(2) 名前（徐京植；多和田葉子）世界 765 2007-5 pp.226-235 岩波書店 語彙>固有名>人名
- 2007240 <ハイ，正論調査室です>（水上紘一）正論 429 2007-12 pp.377-378 産経新聞社 語彙>固有名>人名
- 2007241 連載；ソウル ベルリン 玉突き書簡(1) 家（徐京植；多和田葉子）世界 763 2007-4 pp.228-237 岩波書店 語彙>固有名>地名
- 2007242 <ハイ，正論調査室です>（小堀肇）正論 426 2007-9 p.367 産経新聞社 語彙>固有名>地名
- 2007243 <ハイ，正論調査室です>（河原巧）正論 427 2007-10 p.413 産経新聞社 語彙>固有名>地名
- 2007244 連載；ことば・ことば・ことば(6) あの世の名前（長谷川摂子）未来 488 2007-5 pp.32-35 未来社 語彙>固有名>固有名(その他)
- 2007245 連載；絶叫委員会(13) オノマトペたち（穂村弘）ちくま 433 2007-4 pp.38-39 筑摩書房 語彙>語彙(その他)
- 2007246 連載；食前食語(15) 日本酒，日本茶，日本そば（山本益博）myb みやび通信 15 2007-5 pp.14-15 みやび出版 語彙>語彙(その他)
- 2007247 連載；抱腹舌倒 人生道中膝栗毛(26) オレたちだけが知っている「月夜の植木等さん」（永六輔；矢崎泰久）現代 41-6 2007-6 pp.268-276 講談社 語彙>語彙(その他)
- 2007248 連載；絶叫委員会(16) あるけどないもの（穂村弘）ちくま 436 2007-7 pp.42-43 筑摩書房 語彙>語彙(その他)
- 2007249 連載；食前食語(16) そばを“たぐる”（山本益博）myb みやび通信 16

- 2007-7 pp.14-15 みやび出版 語彙 > 語彙 (その他)
- 2007250 連載 ; ほんのおツマミ <本のエッセンス> (南伸坊) 現代 41-9 2007-9 p.335 講談社 語彙 > 語彙 (その他)
- 2007251 連載 ; 巻頭企画 世界と日本の針路(8) 「生命誌」が人間に教えてくれるもの。(中村桂子) 潮 584 2007-10 pp.58-65 潮出版社 語彙 > 語彙 (その他)
- 2007252 ずいひつ波音 3の研究 (中田豊) 潮 585 2007-11 pp.54-56 潮出版社 語彙 > 語彙 (その他)
- 2007253 連載 ; 昭和のことば(6) 青 (鴨下信一) 文芸春秋 85-13 2007-11 p.180 文芸春秋 語彙 > 語彙 (その他) 【昭和期の言葉】
- 2007254 連載 ; 巻末御免(275) 平成を元号の最終と定めるべし (谷沢永一) Voice 359 2007-11 p.258 PHP 研究所 語彙 > 語彙 (その他)
- 2007255 連載 ; 葎の髓から(128) 歳月九十九 (阿川弘之) 文芸春秋 85-15 2007-12 pp.77-79 文芸春秋 語彙 > 語彙 (その他)

文法

-
- | 文献番号 | 記事タイトル | (著者) | 誌名 | 巻号 | 発行年月 | ページ | 発行所 | 分類 | 【トピック】 |
|---------|------------------|-----------------|--------|------|--------|---------|----------|---------|---------|
| 2007256 | 連載 ; 私の日本語雑記(4) | 動詞の活用形を考えてみる | (中井久夫) | 図書 | 693 | 2007-1 | pp.26-34 | 岩波書店 | 文法 > 文法 |
| 2007257 | 三上章を追いかけて | (金谷武洋) | 本 | 32-1 | 2007-1 | pp.6-8 | 講談社 | 文法 > 文法 | |
| 2007258 | 連載 ; ニッポンの名文(44) | 2台ともご利用されている場合は | (山口文憲) | 文学界 | 61-7 | 2007-7 | p.188 | 文芸春秋 | 文法 > 文法 |
| 2007259 | 連載 ; ニッポンの名文(46) | マナーモードに設定の上 | (山口文憲) | 文学界 | 61-9 | 2007-9 | p.225 | 文芸春秋 | 文法 > 文法 |
| 2007260 | 連載 ; ことばの背景(46) | がばい旋風 | (野村雅昭) | 国語教室 | 86 | 2007-11 | p.49 | 大修館書店 | 文法 > 文法 |
| 2007261 | 連載 ; ニッポンの名文(49) | そのままお通りください | (山口文憲) | 文学界 | 61-12 | 2007-12 | p.263 | 文芸春秋 | 文法 > 文法 |

文章・文体

-
- | 文献番号 | 記事タイトル | (著者) | 誌名 | 巻号 | 発行年月 | ページ | 発行所 | 分類 | 【トピック】 |
|---------|------------------------|----------------------|--------------------------------|-----------|--------|----------|------------|-------------|-------------|
| 2007262 | <すばる文学カフェ ひと> | イケムラレイコ | (イケムラレイコ@田野倉康一/聞き手・構成) | すばる | 29-1 | 2007-1 | pp.178-181 | 集英社 | 文章・文体>文章・文体 |
| 2007263 | 連載;鳥の眼・虫の眼(23) | 書くことがない | (相馬悠々) | 文学界 | 61-1 | 2007-1 | p.328 | 文芸春秋 | 文章・文体>文章・文体 |
| 2007264 | 連載;絶叫委員会(10) | 天使の眩き | (穂村弘) | ちくま | 430 | 2007-1 | pp.40-41 | 筑摩書房 | 文章・文体>文章・文体 |
| 2007265 | 特集;完全保存版 | 日本の親子 100 人 この素晴らしき絆 | 宇野哲人 宇野精一 父子二代, 浩宮様にご進講 (宇野精一) | 文芸春秋 | 85-3 | 2007-2 | pp.283-284 | 文芸春秋 | 文章・文体>文章・文体 |
| 2007266 | <随筆> | 小説を巡る雑感 | (黒井千次) | 群像 | 62-2 | 2007-2 | pp.148-149 | 講談社 | 文章・文体>文章・文体 |
| 2007267 | 連載;ニッポンの小説(26) | 全文引用(承前) | (高橋源一郎) | 文学界 | 61-2 | 2007-2 | pp.242-255 | 文芸春秋 | 文章・文体>文章・文体 |
| 2007268 | 連載;絶叫委員会(11) | 天使の眩き(2) | (穂村弘) | ちくま | 431 | 2007-2 | pp.36-37 | 筑摩書房 | 文章・文体>文章・文体 |
| 2007269 | <岩波文庫の80年> | 生きもの図鑑 『三好達治詩集』 | (池内紀) | 図書 | 694 | 2007-2 | pp.22-23 | 岩波書店 | 文章・文体>文章・文体 |
| 2007270 | お題 | (出久根達郎) | 文芸春秋 | 85-4 | 2007-3 | pp.84-85 | 文芸春秋 | 文章・文体>文章・文体 | |
| 2007271 | <対談> | 音声の回復と現代文学の可能性 | (古井由吉;松浦寿輝) | 群像 | 62-3 | 2007-3 | pp.112-132 | 講談社 | 文章・文体>文章・文体 |
| 2007272 | 連載;ニッポンの小説(27) | 全文引用(承前) | (高橋源一郎) | 文学界 | 61-3 | 2007-3 | pp.180-192 | 文芸春秋 | 文章・文体>文章・文体 |
| 2007273 | 連載;気になる一句(15) | チ、ポ、と鼓打たうよ花月夜 | (内藤呈念) | myb みやび通信 | 14 | 2007-3 | p.35 | みやび出版 | 文章・文体>文章・文体 |
| 2007274 | 連載;連続インタビュー | 「現在」女性文学へのまなざし(1) | 綿矢りさ (綿矢りさ@榎本正樹/聞き手・構成) | すばる | 29-5 | 2007-5 | pp.156-167 | 集英社 | 文章・文体>文章・文体 |
| 2007275 | 連載;絶叫委員会(14) | 直球勝負 | (穂村弘) | ちくま | 434 | 2007-5 | pp.38-39 | 筑摩書房 | 文章・文体>文章・文体 |
| 2007276 | 読む人・書く人・作る人 | 唐茄子へあて身 | (北村薫) | 図書 | 698 | 2007-5 | p.1 | 岩波書店 | 文章・文体>文章・文体 |
| 2007277 | 「韓非子」「孟子」に学ぶコミュニケーション術 | (麻生晴一郎) | 新潮 | 45 | 26-6 | | | | |

2007-6 pp.102-109 新潮社 文章・文体>文章・文体
2007278 連載;自由時間 足の向くままいちにち散歩(6) 値札と夕陽 (池内紀) 中央公論 122-6 2007-6 pp.252-255 中央公論新社 文章・文体>文章・文体
2007279 連載;ニッポンの小説(30) 全文引用(承前) (高橋源一郎) 文学界 61-6 2007-6 pp.252-264 文芸春秋 文章・文体>文章・文体
2007280 連載;文学まであと少し(15・最終回) <文学界図書室> 批評の不自由 (田中和生) 文学界 61-6 2007-6 pp.317-321 文芸春秋 文章・文体>文章・文体
2007281 抒情詩の領域 「セクハラ」の歌 (篠弘) 学燈 104-2 2007-6 pp.2-5 丸善 文章・文体>文章・文体
2007282 連載;絶叫委員会(15) 直球勝負(2) (穂村弘) ちくま 435 2007-6 pp.38-39 筑摩書房 文章・文体>文章・文体
2007283 連載;わたしのこだわり(13) 禁止事項を作る (川本三郎) 図書 699 2007-6 pp.25-27 岩波書店 文章・文体>文章・文体
2007284 <第一回 大江健三郎賞記念対談> 若い作家の言葉の力を世界に押し出す (長嶋有;大江健三郎) 群像 62-7 2007-7 pp.198-216 講談社 文章・文体>文章・文体
2007285 <対談> キャラクター小説とポストモダン (筒井康隆;東浩紀) 群像 62-7 2007-7 pp.252-268 講談社 文章・文体>文章・文体
2007286 連載;連続インタビュー 「現在」女性文学へのまなざし(3) 島本理生 (島本理生@榎本正樹/聞き手・構成) すばる 29-7 2007-7 pp.210-223 集英社 文章・文体>文章・文体
2007287 連載;カーヴの隅の本棚(16) 小説見る馬鹿 聞かぬ馬鹿 (鴻巣友季子) 文学界 61-7 2007-7 pp.240-241 文芸春秋 文章・文体>文章・文体
2007288 <ヒューマン・ストーリー> chori 早熟の現代詩人が心に描く「一番星」。 (東晋平) 潮 582 2007-8 pp.210-215 潮出版社 文章・文体>文章・文体
2007289 <すばる文学カフェ ことば> 小さな異世界,または短歌について (石川美南) すばる 29-8 2007-8 pp.80-81 集英社 文章・文体>文章・文体
2007290 連載;ニッポンの小説(32) 全文引用(承前) (高橋源一郎) 文学界 61-8 2007-8 pp.218-230 文芸春秋 文章・文体>文章・文体
2007291 <評論> 実践と批評 (水牛健太郎) 群像 62-9 2007-9 pp.160-167 講談社 文章・文体>文章・文体
2007292 <対談> 言葉の渦巻きが生む芸術(アート) (穂村弘;山崎ナオコ) すばる 29-9 2007-9 pp.122-135 集英社 文章・文体>文章・文体
2007293 特集;没後三十年・吉田健一の世界 近代といふ言葉をめぐって (丸谷オー) 文学界 61-9 2007-9 pp.146-153 文芸春秋 文章・文体>文章・文体
2007294 連載;鳥の眼・虫の眼(31) 三酔人文学問答 (相馬悠々) 文学界 61-9 2007-9 p.328 文芸春秋 文章・文体>文章・文体
2007295 コラムの文章術 (池沢夏樹) 本 32-9 2007-9 pp.10-11 講談社 文章・文体>文章・文体

- 2007296 蛾と蟻の話 絶筆原稿初公開 (福田恒存;福田逸) 文芸春秋 85-12 2007-10 pp.340-349 文芸春秋 文章・文体>文章・文体
- 2007297 <新潮> 日本語ラップ...その現在と未来への可能性 (ダースレイダー) 新潮 104-10 2007-10 pp.240-241 新潮社 文章・文体>文章・文体
- 2007298 詠むと読むと 一詩徒の場合 (高橋睦郎) 新潮 104-10 2007-10 pp.242-249 新潮社 文章・文体>文章・文体
- 2007299 ポストモダンを越えて 高橋源一郎氏に答える (田中和生) 文学界 61-10 2007-10 pp.186-199 文芸春秋 文章・文体>文章・文体
- 2007300 別に史眼あり 大内兵衛と漢詩 (一海知義) 図書 703 2007-10 pp.16-19 岩波書店 文章・文体>文章・文体
- 2007301 連載;ことば・ことば・ことば(11) 食うことの本たち (長谷川摂子) 未来 493 2007-10 pp.23-27 未来社 文章・文体>文章・文体
- 2007302 俳句と私 (木暮剛平) 文芸春秋 85-13 2007-11 pp.78-80 文芸春秋 文章・文体>文章・文体
- 2007303 連載; <記憶>の中の源氏物語(38) 戦中・戦後の谷崎源氏 (三田村雅子) 新潮 104-11 2007-11 pp.302-310 新潮社 文章・文体>文章・文体
- 2007304 連載;ニッポンの小説(35) 全文引用(承前) (高橋源一郎) 文学界 61-11 2007-11 pp.214-226 文芸春秋 文章・文体>文章・文体
- 2007305 「折々のうた」の年月 (高橋順子) 図書 704 2007-11 pp.11-13 岩波書店 文章・文体>文章・文体
- 2007306 連載;人間,とりあえず主義(111) 教養人と君子 (なだいなだ) ちくま 441 2007-12 pp.2-3 筑摩書房 文章・文体>文章・文体
- 2007307 連載;一月一話 そのとき 自分を保つ道 (鶴見俊輔) 図書 705 2007-12 p.45 岩波書店 文章・文体>文章・文体

方言

 文献番号 記事標題 (著者) 誌名 巻号 発行年月 ページ 発行所 分類 【トピック】

- 2007308 <対談> 芋たこなんきん繁盛記 (田辺聖子;藤山直美;国村隼) 文芸春秋 85-1 2007-1 pp.166-173 文芸春秋 方言>方言一般
- 2007309 現代方言の正体 (小林隆) 図書 693 2007-1 pp.22-25 岩波書店 方言>方言一般
- 2007310 連載;西館好子のにつぼん子守唄紀行(1) 遠野の河童と座敷わらし (西館好子) 正論 419 2007-2 pp.210-216 産経新聞社 方言>方言一般

- 2007311 <巻頭エッセイ> 家庭のことば (外山滋比古) 文芸春秋 特別版/臨時増刊号 85-2 2007-2 pp.14-15 文芸春秋 方言>方言一般
- 2007312 連載;日本人のスピリット(1) 長い間練り上げられた方言は,地域のアイデンティティそのものである。(鳥越俊太郎) 文芸春秋 85-3 2007-2 pp.30-31 文芸春秋 方言>方言一般
- 2007313 特集;「復帰」35年 オキナワの「心熱」 沖縄音楽紀行余録<インタビュー> 下地勇 聴く人の心を震わすこと (越川芳明) すばる 29-2 2007-2 pp.250-253 集英社 方言>方言一般
- 2007314 連載;ことば・ことば・ことば(4) 私の母語(2) (長谷川摂子) 未来 485 2007-2 pp.10-13 未来社 方言>方言一般
- 2007315 連載;西館好子のにっぽん子守唄紀行(2) 「ねんねんころりよ」江戸の子守唄 (西館好子) 正論 420 2007-3 pp.200-206 産経新聞社 方言>方言一般
- 2007316 連載;ことば・ことば・ことば(5) 私の母語(3) オカツアンの話 (長谷川摂子) 未来 486 2007-3 pp.6-9 未来社 方言>方言一般
- 2007317 連載;西館好子のにっぽん子守唄紀行(3) 1800キ口の女たちの旅路・島原の子守唄 (西館好子) 正論 421 2007-4 pp.198-205 産経新聞社 方言>方言一般
- 2007318 連載;西館好子のにっぽん子守唄紀行(4) 「生みの親」「抱き親」「名付け親」壱岐の子守唄 (西館好子) 正論 422 2007-5 pp.204-210 産経新聞社 方言>方言一般
- 2007319 連載;西館好子のにっぽん子守唄紀行(5) おじサとおばサ・信濃伊那谷の子守唄 (西館好子) 正論 423 2007-6 pp.200-206 産経新聞社 方言>方言一般
- 2007320 連載;西館好子のにっぽん子守唄紀行(6) 薬売り・富山の子守唄 (西館好子) 正論 424 2007-7 pp.204-210 産経新聞社 方言>方言一般
- 2007321 連載;西館好子のにっぽん子守唄紀行(7) 無くしてはいけないもの・南会津の子守唄 (西館好子) 正論 425 2007-8 pp.194-200 産経新聞社 方言>方言一般
- 2007322 連載;西館好子のにっぽん子守唄紀行(8) 夜泣きの皇子・聖徳太子の子守唄 (西館好子) 正論 426 2007-9 pp.186-192 産経新聞社 方言>方言一般
- 2007323 連載;西館好子のにっぽん子守唄紀行(9) 隣家人と我家人と・謎解きの子守唄 (西館好子) 正論 427 2007-10 pp.194-200 産経新聞社 方言>方言一般
- 2007324 <編集者へ 編集者から> (江幡利一) 正論 427 2007-10 pp.399-401 産経新聞社 方言>方言一般
- 2007325 連載;西館好子のにっぽん子守唄紀行(10) 文明開化の街・本牧の子守唄 (西館好子) 正論 428 2007-11 pp.202-208 産経新聞社 方言>方言一般
- 2007326 連載;世はこともなし?(30) ことばの点滴いたしましょう (石井英夫) 正論 429 2007-12 pp.162-164 産経新聞社 方言>方言一般
- 2007327 連載;西館好子のにっぽん子守唄紀行(11) 土地の利権争い・洞川の子守唄 (西館好子) 正論 429 2007-12 pp.204-210 産経新聞社 方言>方言一般
- 2007328 連載;リレーエッセイ<ことばへの誘い>(4) 名古屋ことばの不思議 (清水義範) my b みやび通信 13 2007-1 pp.4-7 みやび出版 方言>各地の方言

- 2007329 特集;「復帰」35年 オキナワの「心熱」 <座談会> 沖縄 ディストピアの文学 (崎山多美;黒沢亜里子;喜納育江;岡本由希子) すばる 29-2 2007-2 pp.172-191 集英社 方言>各地の方言
- 2007330 連載;世はこともなし?(22) 銚子の漁師ことば (石井英夫) 正論 421 2007-4 pp.152-154 産経新聞社 方言>各地の方言
- 2007331 連載;高座舌鼓(21) かちんがゆ (林家正蔵) 中央公論 122-4 2007-4 p.237 中央公論新社 方言>各地の方言

言葉と機械

-
- | 文献番号 | 記事標題 (著者) | 誌名 | 巻号 | 発行年月 | ページ | 発行所 | 分類 | 【トピック】 |
|---------|---|-------|------|--------|------------|---------|-------|--------------|
| 2007332 | 連載;麹町電網測候所 諸君! | | 39-1 | 2007-1 | pp.264-269 | 文芸春秋 | 言葉と機械 | |
| 2007333 | 特集;「内心の自由」「表現の自由」はどこへ? <対談> ネット社会と「言論の自由」 (佐々木俊尚;小倉秀夫@金光翔/司会) | 世界 | 760 | 2007-1 | pp.152-161 | 岩波書店 | 言葉と機械 | |
| 2007334 | <対談> 書物会記 本との出会い (福原義春;松岡正剛) | 図書 | 693 | 2007-1 | pp.2-12 | 岩波書店 | 言葉と機械 | |
| 2007335 | 古書街でウェブの未来を想う (高野明彦) | 図書 | 693 | 2007-1 | pp.18-21 | 岩波書店 | 言葉と機械 | |
| 2007336 | ずいひつ波音 世界はわたしの中にある (井辻朱美) | 潮 | 576 | 2007-2 | pp.56-58 | 潮出版社 | 言葉と機械 | |
| 2007337 | ブログとアササン (長友啓典) | 文芸春秋 | 85-3 | 2007-2 | pp.83-85 | 文芸春秋 | 言葉と機械 | |
| 2007338 | 特集;「コピペ(切り貼り)」化される教養 知の職人(マスター)をめざす人へ 熟練に向かう持続力と楽しみ (佐藤健二) | 論座 | 141 | 2007-2 | pp.44-51 | 朝日新聞社 | 言葉と機械 | |
| 2007339 | 特集;「コピペ(切り貼り)」化される教養 <ショートエッセー>わたしとコピペ 『初戀 = = =』の文字を頂戴 (野崎歓) | 論座 | 141 | 2007-2 | p.54 | 朝日新聞社 | 言葉と機械 | |
| 2007340 | 特集;「コピペ(切り貼り)」化される教養 <ショートエッセー>わたしとコピペ 現代の写経? (宮沢章夫) | 論座 | 141 | 2007-2 | p.55 | 朝日新聞社 | 言葉と機械 | |
| 2007341 | ネット文学で人を癒す 縦になるか横になるかぐらいで私の文章は変わらない (よしもとばなな@尾崎真理子/聞き手) | Voice | 351 | 2007-3 | pp.116-121 | PHP 研究所 | 言葉と機械 | 【インターネットと文学】 |

- 2007342 連載;岸本葉子の「刺激的生活」(29) パソコンを囲む“フセン”たち (岸本葉子) 潮 579 2007-5 pp.234-237 潮出版社 言葉と機械
- 2007343 連載;麹町電網測候所 諸君! 39-5 2007-5 pp.262-267 文芸春秋 言葉と機械
- 2007344 連載;漢文デジタル事情(2) (塚田勝郎) 漢文教室 193 2007-5 pp.34-35 大修館書店 言葉と機械
- 2007345 特集;文系と理系の接点 ネット社会で生き物はどうなる? 情報学のすすめ (西垣通) my b みやび通信 15 2007-5 pp.16-19 みやび出版 言葉と機械
- 2007346 <メディア批評> 「一億総メディア」時代 主体的な生き方の復権を。(東晋平) 潮 580 2007-6 pp.246-247 潮出版社 言葉と機械
- 2007347 特集;米国発「従軍慰安婦」異聞 「強制連行」 ネット世界の暗闘 (池田信夫) 諸君! 39-6 2007-6 pp.82-87 文芸春秋 言葉と機械
- 2007348 連載;スピリチュアル世相診断(16) 情報化社会と想像力の大切さ (江原啓之) 新潮 45 26-6 2007-6 pp.160-163 新潮社 言葉と機械
- 2007349 ブログ「希望の日記」 (柳沢桂子) 文芸春秋 85-8 2007-6 pp.82-83 文芸春秋 言葉と機械
- 2007350 <対談> 「暖かいウェブ」の思想 「76 世代」の雄と芥川賞作家が語るネット社会の未来 (近藤淳也;平野啓一郎) Voice 354 2007-6 pp.146-155 PHP 研究所 言葉と機械
- 2007351 特集;ネット社会はどこへ向かう 「匿名言論は卑怯」か フラット化する世界における「真」の危険性とは (佐々木俊尚) 論座 145 2007-6 pp.138-144 朝日新聞社 言葉と機械
- 2007352 <読者の広場> 総合学習とコピペ (桜井泰) 論座 145 2007-6 p.341 朝日新聞社 言葉と機械
- 2007353 <随筆> 指先革命 (高樹のぶ子) 群像 62-6 2007-6 pp.228-229 講談社 言葉と機械
- 2007354 連載;侃侃諤諤 群像 62-6 2007-6 pp.400-401 講談社 言葉と機械 【インターネットと文学】
- 2007355 連載;麹町電網測候所 諸君! 39-7 2007-7 pp.264-269 文芸春秋 言葉と機械
- 2007356 <読者諸君> 国民は「書き逃げ」に惑わされるな! (岡田大助) 諸君! 39-7 2007-7 p.274 文芸春秋 言葉と機械
- 2007357 時評 2007 「下から見た小説」に映る新しい日本 (梅田望夫) 中央公論 122-7 2007-7 pp.22-23 中央公論新社 言葉と機械
- 2007358 連載;人声天語(50) 私がメールも居留守も使わないわけ (坪内祐三) 文芸春秋 85-9 2007-7 pp.428-429 文芸春秋 言葉と機械
- 2007359 ネットいじめは放火魔的 腕力も度胸も要らない心の暴力は癖になる (春日武彦) Voice 355 2007-7 pp.212-219 PHP 研究所 言葉と機械

- 2007360 <ボイス往来> ウェブコミュニティがもつ可能性 (生駒真二) Voice 355
2007-7 p.254 PHP 研究所 言葉と機械
- 2007361 連載;オタク文化の現在(5) オマエラキタ (° °) !!の心理 (竹熊健太郎)
ちくま 436 2007-7 pp.32-35 筑摩書房 言葉と機械
- 2007362 特集;ゆっくり,自分史 なんのための自分史か? (上野千鶴子) my b みや
び通信 16 2007-7 pp.20-25 みやび出版 言葉と機械
- 2007363 連載;未来の窓(124) デジタルコンテンツ販売をどう考えるか 紀伊国屋
NetLibraryの挑戦 (西谷能英) 未来 490 2007-7 pp.42-43 未来社 言葉と機械
- 2007364 <People 今月の人> 長尾真 国立国会図書館の館長として全国の図書館に新
風を吹き込む (荒川裕治) 潮 582 2007-8 pp.36-37 潮出版社 言葉と機械
- 2007365 連載;ネット論壇時評(1) 「JJ」モデルブログ炎上の深いワケ (佐々木俊尚)
諸君! 39-8 2007-8 pp.102-107 文芸春秋 言葉と機械
- 2007366 特集;劇的に変わる日本 誰もが「ダ・ヴィンチ」になる社会 “ウェブ3.0革命”
はわれわれの人生をどう変えるか (田坂広志) Voice 356 2007-8 pp.44-55 PHP 研
究所 言葉と機械
- 2007367 <ボイス往来> 興味深かった春日論考 (吉田仁) Voice 356 2007-8
pp.258-259 PHP 研究所 言葉と機械
- 2007368 特別企画;ニッポンの教育 日本の教育再生に何が大事か。(尾木直樹) 潮 583
2007-9 pp.88-93 潮出版社 言葉と機械
- 2007369 <読者と編集者のページ LOBBY> 現代 41-9 2007-9 p.344 講談社 言葉
と機械
- 2007370 連載;ネット論壇時評(2) 小沢一郎の走狗になってコテンパン (佐々木俊尚)
諸君! 39-9 2007-9 pp.210-215 文芸春秋 言葉と機械
- 2007371 連載;名無しの品格(1) 正論 426 2007-9 pp.342-347 産経新聞社 言葉と機
械
- 2007372 時評2007 英語圏ネット空間に集まる圧倒的な知 (梅田望夫) 中央公論 122-9
2007-9 pp.22-23 中央公論新社 言葉と機械
- 2007373 <対談> ウェブ進化は“女”が担う テレビよりもYouTubeでビジネスが決する
時代 (梅田望夫;大前研一) Voice 357 2007-9 pp.144-153 PHP 研究所 言葉と機
械
- 2007374 ずいひつ波音 新たな試み (高樹のぶ子) 潮 584 2007-10 pp.52-53 潮出
版社 言葉と機械
- 2007375 連載;ネット論壇時評(3) 安倍の窮地に広告ロボットが暗躍? (佐々木俊尚) 諸
君! 39-10 2007-10 pp.158-163 文芸春秋 言葉と機械
- 2007376 連載;ネット論壇時評(4) 宮内庁・外務省が本気で書き込むウィキの未来 (佐々
木俊尚) 諸君! 39-11 2007-11 pp.206-211 文芸春秋 言葉と機械
- 2007377 連載;未来の窓(128) テキストエディタだけでも編集はできる [テキスト実践
技法] エディタ篇ベータ版公開にあたって (西谷能英) 未来 494 2007-11 pp.42-43

未来社 言葉と機械

- 2007378 <新聞クリッパー> 読者が記事の価値判断できるニュース共通サイトを 潮
586 2007-12 p.352 潮出版社 言葉と機械
- 2007379 批評 自己責任時代の<一途>を映すケータイ小説 (中西新太郎) 世界 772
2007-12 pp.192-198 岩波書店 言葉と機械 【インターネットと文学】
- 2007380 特集;岐路に立つネット時代の知財戦略 創作活動の民主化と著作権 (山形浩生)
論座 151 2007-12 pp.78-84 朝日新聞社 言葉と機械
- 2007381 特集;岐路に立つネット時代の知財戦略 グーグル・ブック検索は脅威か新たな可
能性か (永江朗) 論座 151 2007-12 pp.85-91 朝日新聞社 言葉と機械
- 2007382 連載;鳥の眼・虫の眼(34) 短命と短文 (相馬悠々) 文学界 61-12 2007-12
p.392 文芸春秋 言葉と機械 【インターネットと文学】

コミュニケーション

文献番号 記事標題 (著者) 誌名 巻号 発行年月 ページ 発行所 分類 【トピック】

- 2007383 人生のヒント 人を育てる“言葉”。 (小川勝) 潮 578 2007-4 pp.124-129
潮出版社 コミュニケーション>言葉と生活>言葉と生活一般
- 2007384 特集;「美しい国」日本は夢のまた夢? こんな「みっともない国」に誰がした 恥
を知れ!給食費未払い親から不祥事隠しの企業,失言大臣まで... (徳岡孝夫;マークス寿子)
諸君! 39-4 2007-4 pp.132-141 文芸春秋 コミュニケーション>言葉と生活>言葉と
生活一般
- 2007385 父と私 想起の力 (荻谷剛彦) Voice 352 2007-4 pp.136-137 PHP 研究所
コミュニケーション>言葉と生活>言葉と生活一般
- 2007386 <読者の広場> 楽しみな「町の本屋さん」との会話 (川崎堅) 論座 144
2007-5 p.343 朝日新聞社 コミュニケーション>言葉と生活>言葉と生活一般
- 2007387 連載;ニッポンの名文(42) ほんとですか (山口文憲) 文学界 61-5 2007-5
p.371 文芸春秋 コミュニケーション>言葉と生活>言葉と生活一般
- 2007388 特別企画;日本人のメンタルヘルス 「親子の断絶」を防ぐ心構えとは何か。(斎
藤環) 潮 581 2007-7 pp.86-91 潮出版社 コミュニケーション>言葉と生活>言葉と
生活一般
- 2007389 <オヤジとおふくろ オヤジ> 含羞の人 (永六輔) 文芸春秋 85-9 2007-7
p.422 文芸春秋 コミュニケーション>言葉と生活>言葉と生活一般
- 2007390 <オヤジとおふくろ おふくろ> 「万事素直」の教え (柳家花緑) 文芸春秋
85-9 2007-7 p.423 文芸春秋 コミュニケーション>言葉と生活>言葉と生活一般
- 2007391 <折節の記> カウンセリング考 (国分康孝) 正論 425 2007-8 pp.34-36

産経新聞社 コミュニケーション>言葉と生活>言葉と生活一般

2007392 連載;絶叫委員会(17) 「ありがとう」たち (穂村弘) ちくま 437 2007-8
pp.42-43 筑摩書房 コミュニケーション>言葉と生活>言葉と生活一般

2007393 読む人・書く人・作る人 いきなり「書く人」 (鹿島茂) 図書 704 2007-11
p.1 岩波書店 コミュニケーション>言葉と生活>言葉と生活一般

2007394 連載;岸本葉子の「刺激的生活」(27) 喋らずにはいられない!! (岸本葉子) 潮
577 2007-3 pp.238-241 潮出版社 コミュニケーション>言葉と生活>言葉と社会

2007395 特集;「言論人」の品格を問う 「記者クラブ」はメディア談合の温床だ 発展途
上国並み? 「言論の自由」度世界 51 位の元凶 (柴山哲也) 諸君! 39-3 2007-3
pp.100-106 文芸春秋 コミュニケーション>言葉と生活>言葉と社会

2007396 連載;リレーエッセイ<ことばへの誘い>(5) 若者言葉 ことばの地殻変動 (亀
井肇) my b みやび通信 14 2007-3 pp.4-7 みやび出版 コミュニケーション>言葉
と生活>言葉と社会

2007397 連載;抱腹舌倒 人生道中膝栗毛(24) ボケ老人とコブ取りじいさん 都知事に
「あの人」を推す (永六輔;矢崎泰久) 現代 41-4 2007-4 pp.266-274 講談社 コ
ミュニケーション>言葉と生活>言葉と社会

2007398 <編集者から EXTRA> 言葉を削り取れば「綺麗事」が大手を振る 人の世の崇
高さと“見えない暗闇”を感じとるために (上島嘉郎) 正論 423 2007-6 pp.324-330
産経新聞社 コミュニケーション>言葉と生活>言葉と社会

2007399 連載;時代の風を読む(4) 政治家と言葉 久間発言によせて (山内昌之) 潮
583 2007-9 pp.234-237 潮出版社 コミュニケーション>言葉と生活>言葉と社会

2007400 特集;「国家の品質」が危うい 失言大臣続出の背景を迫る (保阪正康) 中
央公論 122-10 2007-10 pp.34-41 中央公論新社 コミュニケーション>言葉と生活>
言葉と社会

2007401 連載;絶叫委員会(21) 電車内の会話(男の子同士篇) (穂村弘) ちくま 441
2007-12 pp.42-43 筑摩書房 コミュニケーション>言葉と生活>言葉と社会

2007402 連載;ことば・ことば・ことば(13) 「正しい日本語」というユーレイ(2) クソ
ババア一家の愛 (長谷川摂子) 未来 495 2007-12 pp.26-30 未来社 コミュニケー
ション>言葉と生活>言葉と社会

2007403 <COLUMN 陰徳> 褒め上手 (玄月) 群像 62-2 2007-2 p.183 講談社 コ
ミュニケーション>言葉と生活>談話

2007404 潮流 07 氾濫する「謝罪」の不気味さ (森千香子) 論座 144 2007-5 pp.26-27
朝日新聞社 コミュニケーション>言葉と生活>談話

2007405 特集;Enjoy!シニアライフ 第1部 旅に興じる 旅の達人が贈る「20000字のボ
ン・ヴォアージュ」 旅する男女脳 (黒川伊保子) 現代 41-8 2007-8 pp.202-204 講
談社 コミュニケーション>言葉と生活>談話 【団塊世代の言語生活】

2007406 連載;言葉と世界(86) サウナのことば (荒川洋治) 諸君! 39-9 2007-9
p.93 文芸春秋 コミュニケーション>言葉と生活>談話

- 2007407 連載;岸本葉子の「刺激的生活」(35) テレビスピーチの孤独な闘い (岸本葉子) 潮 585 2007-11 pp.312-315 潮出版社 コミュニケーション>言葉と生活>談話
- 2007408 連載;絶叫委員会(20) 世界を凍らせる言葉 (穂村弘) ちくま 440 2007-11 pp.46-47 筑摩書房 コミュニケーション>言葉と生活>談話
- 2007409 <読者のプロムナード> 高齢者への幼児語 (後閑暢夫) 正論 429 2007-12 p.354 産経新聞社 コミュニケーション>言葉と生活>談話
- 2007410 心を通わせる“うなずき”の効用。(渡辺富夫;高見真理子) 潮 583 2007-9 pp.328-332 潮出版社 コミュニケーション>言葉と生活>非言語行動
- 2007411 連載エッセイ;大人の流儀(6) お辞儀の美学 (村松友視) 潮 584 2007-10 pp.240-243 潮出版社 コミュニケーション>言葉と生活>非言語行動
- 2007412 連載エッセイ;大人の流儀(7) 笑い方という厄介な世界 (村松友視) 潮 585 2007-11 pp.244-247 潮出版社 コミュニケーション>言葉と生活>非言語行動
- 2007413 <Ushio Reader's Voice 読者の声> 経験が笑いを磨く (秋月早百合) 潮 586 2007-12 p.360 潮出版社 コミュニケーション>言葉と生活>非言語行動
- 2007414 連載;一月一話 そのとき 内面の小劇場 (鶴見俊輔) 図書 700 2007-7 p.37 岩波書店 コミュニケーション>言葉と生活>手話
- 2007415 連載;世はこともなし?(26) こんな時だからジョークを (石井英夫) 正論 425 2007-8 pp.152-154 産経新聞社 コミュニケーション>言葉と生活>言葉遊び
- 2007416 連載;紙の上の授業(3) (大倉将人) ちくま 430 2007-1 p.78 筑摩書房 コミュニケーション>言葉と生活>言葉と生活(その他)
- 2007417 ずいひつ波音 憂鬱な季節 (小林章夫) 潮 576 2007-2 pp.53-55 潮出版社 コミュニケーション>言葉と生活>言葉と生活(その他)
- 2007418 特集;国際結婚「私たち日本人と結婚しました」 夫のわがままに耐えつづけて (加藤桂) 文芸春秋 特別版/臨時増刊号 85-2 2007-2 pp.82-83 文芸春秋 コミュニケーション>言葉と生活>言葉と生活(その他)
- 2007419 特集;国際結婚「私たち日本人と結婚しました」 日本女性の強さにびっくり (ホイセス, ロドニー) 文芸春秋 特別版/臨時増刊号 85-2 2007-2 pp.87-89 文芸春秋 コミュニケーション>言葉と生活>言葉と生活(その他)
- 2007420 特集;国際結婚「私たち日本人と結婚しました」 ペルーで理想の幼稚園を (ガレーノ・レアーニョ, パトリシア) 文芸春秋 特別版/臨時増刊号 85-2 2007-2 pp.89-91 文芸春秋 コミュニケーション>言葉と生活>言葉と生活(その他)
- 2007421 特集;国際結婚「私たち日本人と結婚しました」 音楽で日本とオーストリアの架け橋に (ヴィルフリンガー, エリカ) 文芸春秋 特別版/臨時増刊号 85-2 2007-2 pp.93-95 文芸春秋 コミュニケーション>言葉と生活>言葉と生活(その他)
- 2007422 特集;国際結婚「私たち日本人と結婚しました」 妻の方が「ガイジン」みたい! (ランツ, ラデク) 文芸春秋 特別版/臨時増刊号 85-2 2007-2 pp.100-102 文芸春秋 コミュニケーション>言葉と生活>言葉と生活(その他)
- 2007423 特集;日本が「外国」になる日 あなたは外国人看護師に命を預けられるか (永

- 野秀雄) 正論 420 2007-3 pp.257-266 産経新聞社 コミュニケーション>言葉と生活
>言葉と生活(その他)
- 2007424 <インタビュー> 故郷忘じがたく...私は北方領土四島返還を死ぬまで訴える
(児玉泰子@斎藤勉/聞き手) 正論 422 2007-5 pp.250-260 産経新聞社 コミュニケ
ーション>言葉と生活>言葉と生活(その他)
- 2007425 <すばる文学カフェ 美術> 舌読用の点字板は芸術か? (保坂健二郎) すば
る 29-11 2007-11 pp.322-323 集英社 コミュニケーション>言葉と生活>言葉と生活
(その他)
- 2007426 「発想力」の磨きかた。(吉良俊彦) 潮 578 2007-4 pp.226-231 潮出版
社 コミュニケーション>言葉の使い方>言葉の使い方一般
- 2007427 <Ushio 情報 box 暮らしの快適生活術> 社会人としてのビジネスマナー
(石井美佐) 潮 579 2007-5 pp.278-281 潮出版社 コミュニケーション>言葉の使い
方>言葉の使い方一般
- 2007428 特集;永久保存版「団塊の達人」養成講座 いまさらながらの「大人の作法」(石
沢るり子) 現代 41-5 2007-5 pp.218-224 講談社 コミュニケーション>言葉の使い
方>言葉の使い方一般 【団塊世代の言語生活】
- 2007429 <ハイ,正論調査室です> (鎌田雄吾) 正論 426 2007-9 p.366 産経新聞
社 コミュニケーション>言葉の使い方>言葉の使い方一般
- 2007430 連載;NHK ウオッチング(118) (中村粂) 正論 420 2007-3 pp.178-183 産
経新聞社 コミュニケーション>言葉の使い方>敬語
- 2007431 文化庁は敬語に口出しするな 無数の間違いがみられる国民への「敬語の指針」
(萩野貞樹) Voice 353 2007-5 pp.180-184 PHP 研究所 コミュニケーション>言葉
の使い方>敬語
- 2007432 特集;敬語を考える 「敬語の指針」が目指すもの (蒲谷宏) 国語教室 86
2007-11 pp.34-37 大修館書店 コミュニケーション>言葉の使い方>敬語
- 2007433 特集;敬語を考える <コラム> 高校生は敬語をどう考えているのか 「国語に
関する世論調査」にみる敬語への意識 (国語教室編集部) 国語教室 86 2007-11
pp.38-39 大修館書店 コミュニケーション>言葉の使い方>敬語
- 2007434 連載;マナーのかん袋(8) 謝罪のマナー (酒井順子) 文芸春秋 別冊 268
2007-3 pp.337-343 文芸春秋 コミュニケーション>言葉の使い方>話す
- 2007435 連載;マナーのかん袋(9) 悪口のマナー (酒井順子) 文芸春秋 別冊 269
2007-5 pp.442-448 文芸春秋 コミュニケーション>言葉の使い方>話す
- 2007436 連載;ビジネスマン必読 インテリジェンス交渉術(1) 神をも論破する説得の技
法 (佐藤優) 文芸春秋 85-9 2007-7 pp.194-206 文芸春秋 コミュニケーション>
言葉の使い方>話す
- 2007437 連載;岸本葉子の「刺激的生活」(34) どうする?十分間スピーチ! (岸本葉子)
潮 584 2007-10 pp.312-315 潮出版社 コミュニケーション>言葉の使い方>話す
- 2007438 特集;最高の医療 かかりつけは名医より良医を (鎌田実) 文芸春秋 85-12

- 2007-10 pp.166-173 文芸春秋 コミュニケーション>言葉の使い方>話す
- 2007439 連載;日本人の教養(43) 「はようお迎えが来ますよう…」 (柳田邦男) 新潮
45 26-6 2007-6 pp.246-254 新潮社 コミュニケーション>言葉の使い方>聞く
- 2007440 連載;マナーのかん袋(7) 年賀状のマナー (酒井順子) 文芸春秋 別冊 267
2007-1 pp.222-227 文芸春秋 コミュニケーション>言葉の使い方>書く
- 2007441 特集;メディアとしての手帳 糸井重里インタビュー 「管理」から生活をまるごと楽しむ道具へ (糸井重里@仲俣暁生/聞き手) 論座 140 2007-1 pp.188-194 朝日新聞社 コミュニケーション>言葉の使い方>書く
- 2007442 特集;メディアとしての手帳 拝見!おとなりの手帳 (津野海太郎;西江雅之;松原隆一郎;柏木博;菊地成孔;上野千鶴子;野村進;早乙女勝元;石田雄;今村仁司;山之内靖;中村政則;鎌田慧;若桑みどり;佐和隆光;川田順造;内田樹;辛酸なめ子;大森望;御厨貴;佐伯啓思;桜井厚;森達也) 論座 140 2007-1 pp.201-211 朝日新聞社 コミュニケーション>言葉の使い方>書く
- 2007443 特集;メディアとしての手帳 現在につながる、「走った」記録 (高橋敏) 論座 140 2007-1 pp.204-205 朝日新聞社 コミュニケーション>言葉の使い方>書く
- 2007444 特集;メディアとしての手帳 列車で目撃した,ことばの妙味 (原武史) 論座 140 2007-1 pp.208-209 朝日新聞社 コミュニケーション>言葉の使い方>書く
- 2007445 読む人・書く人・作る人 日記の周辺 (黒井千次) 図書 694 2007-2 p.1 岩波書店 コミュニケーション>言葉の使い方>書く
- 2007446 特集;ゆっくり,自分史 自分史を提唱して三十二年 (色川大吉) my b みやび通信 16 2007-7 pp.16-19 みやび出版 コミュニケーション>言葉の使い方>書く
- 2007447 <対談> ケータイ世代に「文芸」を教えてみたら (海老沢泰久;三田誠広) 諸君! 39-10 2007-10 pp.164-172 文芸春秋 コミュニケーション>言葉の使い方>書く
- 2007448 <COLUMN 口ぐせ> 何と言ったらいいのか (堀江敏幸) 群像 62-10 2007-10 p.236 講談社 コミュニケーション>言葉の使い方>書く
- 2007449 特集;文春・夢の図書館 すべては一冊の本から始まった (浅田次郎) 文芸春秋 85-1 2007-1 pp.262-267 文芸春秋 コミュニケーション>言葉の使い方>読む
- 2007450 特集;大学下流化時代 東大・京大との分断化を決定づける「これでいいのだ」文化 中堅大学よ!負け犬になるな (竹内洋) 中央公論 122-2 2007-2 pp.41-49 中央公論新社 コミュニケーション>言葉の使い方>読む
- 2007451 図書館の本来 (やまぐちヨウジ) 新潮 45 26-3 2007-3 pp.194-201 新潮社 コミュニケーション>言葉の使い方>読む
- 2007452 特集;「人文書」の復興を! 可能なる人文学 逆転を待ちながら (柄谷行人) 論座 142 2007-3 pp.36-47 朝日新聞社 コミュニケーション>言葉の使い方>読む
- 2007453 特集;「人文書」の復興を! <対談> 「危機」の今を,チャンスに変える 「人文書」編集者の“本分” (鷲尾賢也;大塚信一) 論座 142 2007-3 pp.56-70 朝日新聞社 コミュニケーション>言葉の使い方>読む
- 2007454 連載;私の古典,私と古典(34) 私の古典,私と古典 (猪口孝) 学燈 104-1

- 2007-3 pp.22-25 丸善 コミュニケーション>言葉の使い方>読む
- 2007455 <座談会> 経営者よ,朝四時に目を覚ませ (丹羽宇一郎;大橋洋治;西田厚聰) 文芸春秋 85-5 2007-4 pp.202-210 文芸春秋 コミュニケーション>言葉の使い方>読む
- 2007456 連載;本棚拝見(54) 藤原和博 (品川裕香) 論座 143 2007-4 pp.17-19 朝日新聞社 コミュニケーション>言葉の使い方>読む
- 2007457 <COLUMN 冷たい> 本との冷たい関係? (小野正嗣) 群像 62-4 2007-4 p.289 講談社 コミュニケーション>言葉の使い方>読む
- 2007458 読む人・書く人・作る人 すごい (出久根達郎) 図書 696 2007-4 p.1 岩波書店 コミュニケーション>言葉の使い方>読む
- 2007459 国立国会図書館検索システムに開いた巨大な穴 まさか“焚書”では? (牛田久美) 正論 422 2007-5 pp.316-323 産経新聞社 コミュニケーション>言葉の使い方>読む
- 2007460 <ロング・インタビュー> 型破りな父がのこした言葉 (浅田次郎) 文芸春秋 特別版/臨時増刊号 85-6 2007-5 pp.83-92 文芸春秋 コミュニケーション>言葉の使い方>読む
- 2007461 朗読のこと (加賀美幸子) 文芸春秋 85-8 2007-6 pp.80-82 文芸春秋 コミュニケーション>言葉の使い方>読む
- 2007462 団塊こそ“知の救世主” 社会人大学を占拠せよ (立花隆) 文芸春秋 85-8 2007-6 pp.286-299 文芸春秋 コミュニケーション>言葉の使い方>読む 【団塊世代の言語生活】
- 2007463 <新潮> 本にまつわるあれこれ (生田紗代) 新潮 104-6 2007-6 pp.160-161 新潮社 コミュニケーション>言葉の使い方>読む
- 2007464 特集;ちくま学芸文庫創刊15周年 ちくま学芸文庫,書店めぐり (永江朗) ちくま 435 2007-6 pp.8-11 筑摩書房 コミュニケーション>言葉の使い方>読む
- 2007465 読む人・書く人・作る人 舐めるように読む (川本皓嗣) 図書 699 2007-6 p.1 岩波書店 コミュニケーション>言葉の使い方>読む
- 2007466 連載;日本人へ(50) 読者に助けられて (塩野七生) 文芸春秋 85-9 2007-7 pp.92-93 文芸春秋 コミュニケーション>言葉の使い方>読む
- 2007467 連載;ニッポンの小説(31) 全文引用(承前) (高橋源一郎) 文学界 61-7 2007-7 pp.178-187 文芸春秋 コミュニケーション>言葉の使い方>読む
- 2007468 <岩波文庫の80年> グラシンのことなど (平出隆) 図書 700 2007-7 pp.16-17 岩波書店 コミュニケーション>言葉の使い方>読む
- 2007469 特集;図書館が日本を救う!? <インタビュー> 『図書館戦争』著者 有川浩 作家と図書館は共存共栄を。(有川浩@畠山志穂/聞き手) 論座 147 2007-8 pp.124-129 朝日新聞社 コミュニケーション>言葉の使い方>読む
- 2007470 特集;図書館が日本を救う!? <座談会> 転換期を迎える図書館サービスの今 情報提供からビジネス支援まで (常世田良;柳与志夫;森まゆみ@永江朗/司会) 論座 147

- 2007-8 pp.130-149 朝日新聞社 コミュニケーション>言葉の使い方>読む
- 2007471 エッセー 本屋が来りてパンを焼く (桜庭一樹) 文学界 61-8 2007-8 pp.10-12 文芸春秋 コミュニケーション>言葉の使い方>読む
- 2007472 <岩波文庫の80年> 車中の読書 (間宮陽介) 図書 701 2007-8 pp.30-31 岩波書店 コミュニケーション>言葉の使い方>読む
- 2007473 「世間師(しょけんし)」のジャーナリズム 宮本常一生誕百周年によせて (佐野真一) 論座 148 2007-9 pp.124-131 朝日新聞社 コミュニケーション>言葉の使い方>読む
- 2007474 連載;私の古典 私と古典(36) 読書の思い出 (松沢哲郎) 学燈 104-3 2007-9 pp.22-25 丸善 コミュニケーション>言葉の使い方>読む
- 2007475 <対談> 読書の効用。 (赤木かんこ;岡崎武志) 潮 584 2007-10 pp.254-257 潮出版社 コミュニケーション>言葉の使い方>読む
- 2007476 読む人・書く人・作る人 漫画の日々 (伊藤比呂美) 図書 703 2007-10 p.1 岩波書店 コミュニケーション>言葉の使い方>読む
- 2007477 <岩波文庫の80年> 岩波文庫と私 (井波律子) 図書 703 2007-10 pp.30-31 岩波書店 コミュニケーション>言葉の使い方>読む
- 2007478 <読者諸君> 読書で極上の時間を過ごす楽しみ!! (紅谷昌宏) 諸君! 39-11 2007-11 p.270 文芸春秋 コミュニケーション>言葉の使い方>読む
- 2007479 <岩波文庫の80年> 『地獄の季節』が転がっていた (赤坂憲雄) 図書 705 2007-12 pp.30-31 岩波書店 コミュニケーション>言葉の使い方>読む
- 2007480 <編集後記> 本の窓 30-10 2007-12 p.104 小学館 コミュニケーション>言葉の使い方>読む

マスコミュニケーション

-
- | 文献番号 | 記事タイトル | (著者) | 誌名 | 巻号 | 発行年月 | ページ | 発行所 | 分類 | 【トピック】 |
|---------|----------------|------------|-----------------|-------------|--------|--------|-----------------|---------------------------|---------------------------|
| 2007481 | 連載;わたしのこだわり(8) | 書く行為 | (粟津則雄) | 図書 | 693 | 2007-1 | pp.13-15 岩波書店 | マスコミュニケーション>マスコミュニケーション一般 | |
| 2007482 | 特集;「人文書」の復興を! | パブリッキング | PUBLICingとしての出版 | 「人文書空間」崩壊以後 | (長谷川一) | 論座 142 | 2007-3 pp.48-55 | 朝日新聞社 | マスコミュニケーション>マスコミュニケーション一般 |
| 2007483 | 特集;やっぱり,ラジオ! | <ショートエッセー> | 私とラジオ | ラジオマンのプライド | (永六輔) | 論座 144 | 2007-5 p.153 | 朝日新聞社 | マスコミュニケーション>マスコミュニケーション一般 |

- 2007484 特集；やっぱり，ラジオ！ <ショートエッセー>私とラジオ 聴いてる人たちの「空気」が見える（江本孟紀） 論座 144 2007-5 p.154 朝日新聞社 マスコミュニケーション>マスコミュニケーション一般
- 2007485 特集；やっぱり，ラジオ！ <ショートエッセー>私とラジオ 温かいけど怖い，「心眼」の持ち手に向けて（大谷昭宏） 論座 144 2007-5 p.155 朝日新聞社 マスコミュニケーション>マスコミュニケーション一般
- 2007486 特集；やっぱり，ラジオ！ <ショートエッセー>私とラジオ つながりたいものとつながる（北原みのり） 論座 144 2007-5 p.157 朝日新聞社 マスコミュニケーション>マスコミュニケーション一般
- 2007487 特集；やっぱり，ラジオ！ <ショートエッセー>私とラジオ 「答える」ではなく「応える」メディア（近堂かおり） 論座 144 2007-5 p.158 朝日新聞社 マスコミュニケーション>マスコミュニケーション一般
- 2007488 特集；やっぱり，ラジオ！ <ショートエッセー>私とラジオ “ジジイ，ババア”で38年！（毒蝮三太夫） 論座 144 2007-5 p.162 朝日新聞社 マスコミュニケーション>マスコミュニケーション一般
- 2007489 特集；やっぱり，ラジオ！ <ショートエッセー>私とラジオ 自分の知っていることだけを伝えたい（野沢那智） 論座 144 2007-5 pp.162-163 朝日新聞社 マスコミュニケーション>マスコミュニケーション一般
- 2007490 特集；やっぱり，ラジオ！ <ショートエッセー>私とラジオ 山田くんと呼んだら，怒られた！（萩本欽一） 論座 144 2007-5 p.163 朝日新聞社 マスコミュニケーション>マスコミュニケーション一般
- 2007491 特集；やっぱり，ラジオ！ <ショートエッセー>私とラジオ たとえるなら，水墨画のようなもの（山本浩） 論座 144 2007-5 p.164 朝日新聞社 マスコミュニケーション>マスコミュニケーション一般
- 2007492 同時代を読む ラジオのたのしみ（高田宏） my b みやび通信 17 2007-9 pp.2-3 みやび出版 マスコミュニケーション>マスコミュニケーション一般
- 2007493 ラジオの日々（最相葉月） 図書 703 2007-10 pp.13-15 岩波書店 マスコミュニケーション>マスコミュニケーション一般
- 2007494 <学術出版> 文字・活字文化推進機構 UP 36-12 2007-12 p.67 東京大学出版会 マスコミュニケーション>マスコミュニケーション一般

国語教育

文献番号 記事タイトル (著者) 誌名 巻号 発行年月 ページ 発行所 分類 【トピック】

2007495 <大学教授匿名座談会> キャンパスは「極楽トンボ」ばかりで日本沈没!? ゆとり教育の成果を見よ (神田桜樹;北白川夜船;本郷三四郎;馬場大江) 諸君! 39-2 2007-2 pp.116-126 文芸春秋 国語教育>国語教育一般

2007496 知識人,この滑稽なるもの 私は発(あば)きたい,戦後日本の教育,大学,知性の墮落 (西部邁) 中央公論 122-2 2007-2 pp.28-38 中央公論新社 国語教育>国語教育一般

2007497 特集;大学下流化時代 <ルポ> 試行錯誤の現場から 小学校教師化する大学教授の仕事 (小林哲夫) 中央公論 122-2 2007-2 pp.50-57 中央公論新社 国語教育>国語教育一般

2007498 連載;父と息子の「中学受験 200 日戦争」(6) 本番直前!「試し受験」の結果は!? (増田晶文) 現代 41-3 2007-3 pp.234-244 講談社 国語教育>国語教育一般

2007499 <座談会> これからの「現代文」 指導と教科書をめぐって (門倉正二;島田康行;高草真知子;三宅義蔵) 国語教室 85 2007-5 pp.5-16 大修館書店 国語教育>国語教育一般

2007500 <Ushio 情報 Box 潮市民講座> 全国学力テスト (坂本衛) 潮 581 2007-7 pp.259-263 潮出版社 国語教育>国語教育一般

2007501 特別企画;ニッポンの教育 <対談> 「ヒューマニティーズ」を教育の根本に。(山折哲雄;鷲田清一) 潮 583 2007-9 pp.68-75 潮出版社 国語教育>国語教育一般

2007502 ニッポン新潮流 ものすごい成果が上がる教育 (山形浩生) Voice 358 2007-10 pp.112-113 PHP 研究所 国語教育>国語教育一般

2007503 連載;漢文のとびら 音読・暗唱のすすめ (塚田勝郎) 国語教室 86 2007-11 pp.58-61 大修館書店 国語教育>読む

2007504 <実践記録 投稿> 小論文を書く材料を新聞記事と新書から集めさせるための試み (山本早苗) 国語教室 85 2007-5 pp.40-43 大修館書店 国語教育>書く

2007505 特集;『精選古典 改訂版』新教材紹介 「逸話と寓話」について (渡辺雅之) 漢文教室 193 2007-5 pp.24-25 大修館書店 国語教育>国語教育(その他)

2007506 二〇〇七年度センター試験国語の「漢文」について (天野成之) 漢文教室 193 2007-5 pp.31-33 大修館書店 国語教育>国語教育(その他)

2007507 小特集;子育て地獄 日本語崩壊!壊れゆく「普通の子供たち」 (正司昌子) 新潮 45 26-6 2007-6 pp.212-218 新潮社 国語教育>国語教育(その他)

2007508 大特集;わたしの駆け出し時代 私の「しんまい」時代 (秋山ちえ子) 文芸春秋 SPECIAL 季刊秋号 1-2 2007-10 pp.23-25 文芸春秋 国語教育>国語教育(その他)

日本語教育

文献番号 記事タイトル (著者) 誌名 巻号 発行年月 ページ 発行所 分類 【トピック】

2007509 特集;人間関係を豊かにするために 日本語を愛する 新しい共同体のために必要な日本語教育 (平田オリザ@奥山富恵/取材・構成) 本の窓 30-5 2007-6 pp.8-13 小学館 日本語教育

2007510 サブカルチャーと日本語教育 (加藤清方) 学燈 104-4 2007-12 pp.6-9 丸善 日本語教育

言語

文献番号 記事タイトル (著者) 誌名 巻号 発行年月 ページ 発行所 分類 【トピック】

2007511 特集;脳之力・脳の仕事 <対談> 脳と心と少年事件 (十一元三;草薙厚子) 現代 41-1 2007-1 pp.116-125 講談社 言語>言語一般

2007512 <随筆> 遠方の友へ (秋山駿) 群像 62-1 2007-1 pp.282-283 講談社 言語>言語一般

2007513 連載;群島 世界論(13) 音楽の小さな環 (今福龍太) すばる 29-1 2007-1 pp.388-400 集英社 言語>言語一般

2007514 <お便りから> my b みやび通信 13 2007-1 p.46 みやび出版 言語>言語一般

2007515 連載;延安紀行(1) 洞窟百景 (リービ英雄) 世界 761 2007-2 pp.211-220 岩波書店 言語>言語一般

2007516 特集;ニセ科学を考える ゲーム脳のすすめと人類の進歩 人類文化が進歩をとげてきたのは何故か (山形浩生) 論座 141 2007-2 pp.205-210 朝日新聞社 言語>言語一般

2007517 中国人は右脳をよく使う 中国語の声調がカギに 中国図書 19-2 2007-2 p.19 内山書店 言語>言語一般

2007518 <座談会> いま,なぜ「ヒトの科学」か (大沢真幸;野家啓一;山極寿一) 図書 694 2007-2 pp.2-12 岩波書店 言語>言語一般

2007519 連載;遊歩のグラフィズム(28・最終回) 清らかな予言の織物 (平出隆) 図書

694 2007-2 pp.58-63 岩波書店 言語>言語一般

2007520 連載;「英語」千夜一夜 <コラム 本の学校> 英語がどんどん変わる (尾島恵子) 本の窓 30-2 2007-2 p.85 小学館 言語>言語一般

2007521 特集;人生後半の幸せ Part2 母語の文学に癒されて (ピーターセン,マーク) Voice 351 2007-3 pp.171-172 PHP 研究所 言語>言語一般

2007522 連載;群島 世界論(15) 言語の多島海 (今福龍太) すばる 29-3 2007-3 pp.392-405 集英社 言語>言語一般

2007523 エッセー 誰がテキストを聴いているのか (関口涼子) 文学界 61-3 2007-3 pp.10-12 文芸春秋 言語>言語一般

2007524 連載;私の日本語雑記(5) 言語は風雪に耐えなければならない (中井久夫) 図書 695 2007-3 pp.44-50 岩波書店 言語>言語一般

2007525 <『日本語は天才である』刊行記念対談> 日本語さん,さあ革命です (穂村弘;柳瀬尚紀) 波 41-3 2007-3 pp.8-13 新潮社 言語>言語一般

2007526 連載;霊と女たち(14) ビラウドを癒す (杉浦勉) 未来 486 2007-3 pp.16-21 未来社 言語>言語一般

2007527 連載;潜思録 日本礼賛 (辺見庸) 現代 41-4 2007-4 p.27 講談社 言語>言語一般

2007528 連載;延安紀行(2) 一人は山上にいて (リービ英雄) 世界 763 2007-4 pp.238-247 岩波書店 言語>言語一般

2007529 <評論> グッバイ・ゴジラ,ハロー・キティ (加藤典洋) 群像 62-4 2007-4 pp.176-189 講談社 言語>言語一般

2007530 連載;群島 世界論(16) アイデアとしての鯨 (今福龍太) すばる 29-4 2007-4 pp.402-416 集英社 言語>言語一般

2007531 エッセー 脳から考える「間」 (池谷裕二) 文学界 61-4 2007-4 pp.13-15 文芸春秋 言語>言語一般

2007532 連載;人間,とりあえず主義(103) おーい石原君 (なだいなだ) ちくま 433 2007-4 pp.2-3 筑摩書房 言語>言語一般

2007533 連載;開国 私のナショナリズム(2) 亜民族(ナロードノスチ) (佐藤優) 本の窓 30-3 2007-4 pp.18-27 小学館 言語>言語一般

2007534 <達人対談> 日本人の会話は「壁うちテニス」型? (鈴木孝夫;ビートたけし) 新潮 45 26-5 2007-5 pp.110-121 新潮社 言語>言語一般

2007535 連載;コラム 10 の眼 経済 PCかECか (竹内靖雄) 新潮 45 26-5 2007-5 pp.158-159 新潮社 言語>言語一般

2007536 特集;脳力を極める <対談> 最新脳科学が教育を変える 身体・ミラーニューロン・転換の技 (斎藤孝;池谷裕二) 中央公論 122-5 2007-5 pp.27-39 中央公論新社 言語>言語一般

2007537 特集;脳力を極める 「読み書き計算」で認知症を予防・回復しよう (川島隆太) 中央公論 122-5 2007-5 pp.40-45 中央公論新社 言語>言語一般

- 2007538 特集;脳力を極める <ルポ>年齢別“実践の現場”から「脳トレ」ブームの活かし方 (西所正道) 中央公論 122-5 2007-5 pp.46-55 中央公論新社 言語>言語一般
- 2007539 連載;連続企画 学び直す人のための教養案内 <対談> 役に立たないからこそ, 哲学はおもしろい (筒井康隆;野矢茂樹) 中央公論 122-5 2007-5 pp.198-210 中央公論新社 言語>言語一般
- 2007540 連載;群島 世界論(17) 痛苦の規範 (今福龍太) すばる 29-5 2007-5 pp.262-277 集英社 言語>言語一般
- 2007541 <新教材著者エッセイ> 日本語について (千住明) 国語教室 85 2007-5 pp.2-4 大修館書店 言語>言語一般
- 2007542 連載;poetry talks(26) 尻を見る目 (ピナード,アーサー) 図書 698 2007-5 pp.36-37 岩波書店 言語>言語一般
- 2007543 連載;私の日本語雑記(6) 生き残る言語 日本語のしたたかさとアキレス腱 (中井久夫) 図書 698 2007-5 pp.38-44 岩波書店 言語>言語一般
- 2007544 パン=クレオール概念 国際クレオール語の活性化に果たす都市の役割 (エティエンヌ,ロドルフ@中村隆之/訳) 未来 488 2007-5 pp.8-15 未来社 言語>言語一般
- 2007545 ソシユール先生の声を聴く 『ソシユール 一般言語学講義』が生まれるとき (影浦峯) UP 36-5 2007-5 pp.20-24 東京大学出版会 言語>言語一般
- 2007546 ずいひつ波音 川底の共通語 (中上紀) 潮 580 2007-6 pp.54-56 潮出版社 言語>言語一般
- 2007547 連載;延安紀行(3) somebody の谷底 (リービ英雄) 世界 766 2007-6 pp.186-195 岩波書店 言語>言語一般
- 2007548 連載;世代を超えて語り継ぎたい戦争文学 作家と作品(5) <対談> 高杉一郎の巻 (沢地久枝;佐高信) 世界 766 2007-6 pp.206-214 岩波書店 言語>言語一般
- 2007549 <新潮> 脱「イジメ」としての脱構築 (藤本一勇) 新潮 104-6 2007-6 pp.158-159 新潮社 言語>言語一般
- 2007550 クオリア再構築 vol.3 言語DJ Part1 世界中の言語をパロールの的に音楽的に並べ聞きながら交わした体験的discussion (島田雅彦;茂木健一郎) すばる 29-6 2007-6 pp.300-325 集英社 言語>言語一般
- 2007551 クオリア再構築 vol.3 言語DJ Part2 コトバという生物言葉の森をエコロジカルに逍遥した後しばらくして立ち上がった各々の qualia 言葉の森をエコロジカルに逍遥した後しばらくして立ち上がった各々の qualia (島田雅彦) すばる 29-6 2007-6 pp.326-327 集英社 言語>言語一般
- 2007552 クオリア再構築 vol.3 言語DJ Part2 絞り出すかのように 言葉の森をエコロジカルに逍遥した後しばらくして立ち上がった各々の qualia (茂木健一郎) すばる 29-6 2007-6 pp.328-329 集英社 言語>言語一般
- 2007553 連載;群島 世界論(18) ハヌマーンの地図 (今福龍太) すばる 29-6 2007-6

pp.358-372 集英社 言語>言語一般

2007554 連載;ニッポンの名文(43) 優の良品 (山口文憲) 文学界 61-6 2007-6
p.371 文芸春秋 言語>言語一般

2007555 二〇〇六年の中国と世界を表す漢字・単語を発表 中国図書 19-6 2007-6 p.17
内山書店 言語>言語一般

2007556 特集;人間関係を豊かにするために 日本語を愛する 日本語力を鍛え優しさを身
につける (山川健一) 本の窓 30-5 2007-6 pp.3-8 小学館 言語>言語一般

2007557 連載;かたち三昧(42) きみの顔は正しい (高山宏) U P 36-6 2007-6
pp.14-15 東京大学出版会 言語>言語一般

2007558 連載;憲法の imagination(3) 日本国民,カモン! (長谷部恭男) U P 36-6
2007-6 pp.23-27 東京大学出版会 言語>言語一般

2007559 <学術出版> ことば言葉コトバ U P 36-6 2007-6 p.49 東京大学出版会
言語>言語一般

2007560 <PHOTO REPORT> 葛西にインド人学校誕生 (武居智子) 潮 581 2007-7
pp.44-48 潮出版社 言語>言語一般

2007561 <折節の記> 台湾人のことば (黄昭堂) 正論 424 2007-7 pp.38-39 産
経新聞社 言語>言語一般

2007562 連載;延安紀行(4) 百年の明滅,千年の炎 (リービ英雄) 世界 767 2007-7
pp.168-176 岩波書店 言語>言語一般

2007563 連載;ソウル ベルリン 玉突き書簡(4) 遊び (徐京植;多和田葉子) 世界
767 2007-7 pp.178-186 岩波書店 言語>言語一般

2007564 宗教の身体感覚 修験道がもつ意味 (久保田展弘) 文芸春秋 SPECIAL 季刊夏
号 1-1 2007-7 pp.78-82 文芸春秋 言語>言語一般

2007565 <対談> 詩と小説のちがひ,という切実な問題 (津島佑子;伊藤比呂美) 群
像 62-7 2007-7 pp.300-322 講談社 言語>言語一般

2007566 <新潮> 『日本語は天才である』 あとがきのあとがき (柳瀬尚紀) 新潮
104-7 2007-7 pp.212-213 新潮社 言語>言語一般

2007567 連載;鏡のまえで(1) (青野聰) すばる 29-7 2007-7 p.87 集英社 言語
>言語一般

2007568 連載;群島 世界論(19) 白熱の天体 (今福龍太) すばる 29-7 2007-7
pp.297-311 集英社 言語>言語一般

2007569 連載;観念的生活(13) 懐疑論 (中島義道) 文学界 61-7 2007-7 pp.190-197
文芸春秋 言語>言語一般

2007570 読む人・書く人・作る人 言葉を恃む (竹西寛子) 図書 700 2007-7 p.1
岩波書店 言語>言語一般

2007571 <連載閑話> 古くならないニュース (河島英昭;辻井喬;ピナード,アーサー)
図書 700 2007-7 pp.2-12 岩波書店 言語>言語一般

2007572 連載;この人を見よ!(16) <読書空間 著者インタビュー> 竹内敏晴さん 「負

- けたことに負けない」と覚悟したい (石田祐樹) 論座 147 2007-8 pp.302-303 朝日新聞社 言語>言語一般
- 2007573 <すばる文学カフェ ことば> 消えゆく言葉たち (姜英淑@きむふな/訳) すばる 29-8 2007-8 pp.82-83 集英社 言語>言語一般
- 2007574 読む人・書く人・作る人 漱石の脳 (水村美苗) 図書 701 2007-8 p.1 岩波書店 言語>言語一般
- 2007575 特別企画;ニッポンの教育 イギリス発,「教育改革」の最前線。(多賀幹子) 潮 583 2007-9 pp.100-105 潮出版社 言語>言語一般
- 2007576 連載;ソウル ベルリン 玉突き書簡(6) 声 (徐京植;多和田葉子) 世界 769 2007-9 pp.244-252 岩波書店 言語>言語一般
- 2007577 連載;延安紀行(5) 紅色旅游酩酊記 (リービ英雄) 世界 769 2007-9 pp.254-263 岩波書店 言語>言語一般
- 2007578 <対談> 誕生120年 エスペラントが拓く世界 (田中克彦;谷川俊太郎) 論座 148 2007-9 pp.132-143 朝日新聞社 言語>言語一般
- 2007579 連載;『ユリシーズ』を読む 100のQ&A(2) (結城英雄) すばる 29-9 2007-9 pp.254-271 集英社 言語>言語一般
- 2007580 <岩波文庫の80年> 一番沢山買った岩波文庫 (中務哲郎) 図書 702 2007-9 pp.20-21 岩波書店 言語>言語一般
- 2007581 連載;潜思録 言霊の行方 (辺見庸) 現代 41-10 2007-10 p.27 講談社 言語>言語一般
- 2007582 連載;日本語万華鏡(1) 日本語ってどんな言語 (鈴木孝夫) 新潮 45 26-10 2007-10 pp.102-107 新潮社 言語>言語一般
- 2007583 特集;わたしの大失敗 「リョウ・サイド」が通じない (安西水丸) 文芸春秋 SPECIAL 季刊秋号 1-2 2007-10 pp.168-169 文芸春秋 言語>言語一般
- 2007584 連載;この人を見よ!(18) <読書空間 著者インタビュー> 工藤庸子さん 「根っからの小説読み」なフランス語の教師が伝えておきたいこと (岩崎清) 論座 149 2007-10 pp.302-303 朝日新聞社 言語>言語一般
- 2007585 <すばる文学カフェ ことば> 木の声,水言葉 (原田マハ) すばる 29-10 2007-10 pp.248-249 集英社 言語>言語一般
- 2007586 パン=クレオール性とは何か (エティエンヌ,ロドルフ@アドネ=ルヴェ,マルジョリ/聞き手@中村隆之/訳) 未来 493 2007-10 pp.18-22 未来社 言語>言語一般
- 2007587 連載;日本語万華鏡(2) 天狗の鼻はなぜ高いのか (鈴木孝夫) 新潮 45 26-11 2007-11 pp.194-199 新潮社 言語>言語一般
- 2007588 吉増剛造と雑神(ハングル) (四方田犬彦) 新潮 104-11 2007-11 pp.202-228 新潮社 言語>言語一般
- 2007589 <対談> 頼み難き「言葉」と共に (竹西寛子;日和聡子) 新潮 104-11 2007-11 pp.230-242 新潮社 言語>言語一般
- 2007590 <すばる文学カフェ ことば> きょうの言葉 (前田司郎) すばる 29-11

- 2007-11 pp.126-127 集英社 言語 > 言語一般
- 2007591 連載;私の日本語雑記(9) 私の人格形成期の言語体験 (中井久夫) 図書 704
- 2007-11 pp.36-41 岩波書店 言語 > 言語一般
- 2007592 <こぼればなし> 図書 704 2007-11 p.64 岩波書店 言語 > 言語一般
- 2007593 特集;「本物の大人」たちへ 第2部 大人のためのエンタテインメント入門 夫婦でエンタテインメントを楽しむ秘訣 「女性脳」と「妻ごころ」がわかれば二人の外出もケンカ知らず (黒川伊保子) 現代 41-12 2007-12 pp.158-164 講談社 言語 > 言語一般 【団塊世代の言語生活】
- 2007594 素晴らしき「語源」業界 (原田実) 新潮 45 26-12 2007-12 pp.120-126 新潮社 言語 > 言語一般
- 2007595 台湾一周鉄道の旅 (関川夏央) 文芸春秋 特別版/臨時増刊号 85-14
- 2007-12 pp.38-52 文芸春秋 言語 > 言語一般
- 2007596 人文学と変革のための活動 一橋大学講演 (スピヴァク,ガヤトリ・チャクラヴォルティ@本橋哲也/翻訳) 論座 151 2007-12 pp.118-127 朝日新聞社 言語 > 言語一般
- 2007597 <すばる文学カフェ ことば> オリジナル・ディクショナリー (小川未玲) すばる 29-12 2007-12 pp.216-217 集英社 言語 > 言語一般
- 2007598 連載;生物の樹・科学の樹(6) 真なるものはつねに秘匿されている (三中信宏) 本 32-12 2007-12 pp.36-43 講談社 言語 > 言語一般
- 2007599 <大好評!小学館 脳トレクラブ「はなまるげんき」> 日々育っていく自分に出会ってほしい (清川妙) 本の窓 30-10 2007-12 pp.22-27 小学館 言語 > 言語一般
- 2007600 <Ushio News Index> フィリピン人看護師がやってくる! (小沢一樹) 潮 575
- 2007-1 pp.64-65 潮出版社 言語 > 日本語と他言語
- 2007601 エッセー 近くて遠い詩の横書きについて (佐々木幹郎) 文学界 61-1 2007-1 pp.16-18 文芸春秋 言語 > 日本語と他言語
- 2007602 同時代を読む 出版人は「publish」の精神で (植田康夫) my b みやび通信 13 2007-1 pp.2-3 みやび出版 言語 > 日本語と他言語
- 2007603 連載;NY発エンキョリ通信(5) ニホンゴ,デキマス (小手鞠るい) 諸君! 39-2
- 2007-2 pp.300-303 文芸春秋 言語 > 日本語と他言語
- 2007604 連載;明日への回想(7) うひ物まなび (菅野昭正) ちくま 431 2007-2 pp.46-49 筑摩書房 言語 > 日本語と他言語
- 2007605 連載;NY発エンキョリ通信(7) 吾輩は考える輩である “私の”英語論(2) (小手鞠るい) 諸君! 39-4 2007-4 pp.268-271 文芸春秋 言語 > 日本語と他言語
- 2007606 アチラの心と日本の心 (篠沢秀夫) 文芸春秋 85-5 2007-4 pp.82-83 文芸春秋 言語 > 日本語と他言語
- 2007607 <「ノルゲ Norge」完結記念対談> 言語的孤絶と小説内時間 (佐伯一麦;堀江敏幸) 群像 62-4 2007-4 pp.136-150 講談社 言語 > 日本語と他言語
- 2007608 連載;言葉と世界(82) 国際交流の流行 (荒川洋治) 諸君! 39-5 2007-5

- p.107 文芸春秋 言語 > 日本語と他言語
- 2007609 連載; 葎の髓から(121) 野生動物とのお付き合い (阿川弘之) 文芸春秋 85-7
2007-5 pp.77-78 文芸春秋 言語 > 日本語と他言語
- 2007610 特集; 子孫に伝えたい 生き方の美德 「古き良き日本」を知る最後の世代からの
メッセージ 恐れ慎しむ感性 (小堀桂一郎) Voice 354 2007-6 pp.220-223 PHP 研
究所 言語 > 日本語と他言語
- 2007611 連載; ことば・ことば・ことば(7) 「さよなら」をめぐる小トリップ (長谷川
摂子) 未来 489 2007-6 pp.36-39 未来社 言語 > 日本語と他言語
- 2007612 連載; 異国の客(24) 修理するアフリカ人, 翻訳文化, フランスの変化 (池沢夏
樹) すばる 29-11 2007-11 pp.280-287 集英社 言語 > 日本語と他言語
- 2007613 連載; NY 発エンキョリ通信(15・最終回) アメリカはスー社会 (小手鞠るい)
諸君! 39-12 2007-12 pp.204-207 文芸春秋 言語 > 日本語と他言語
- 2007614 特別講演 But Rather of Their Folly 「大江健三郎賞」創設記念 フランクフ
ルト講演 (大江健三郎) 群像 62-1 2007-1 pp.240-250 講談社 言語 > 翻訳
- 2007615 特集; 樋口一葉 Qui est le plus grand? (中島さおり) すばる 29-1 2007-1
pp.160-161 集英社 言語 > 翻訳
- 2007616 連載; かたち三昧(37) エヴリ・バディに謹賀新年 (高山宏) UP 36-1
2007-1 pp.16-17 東京大学出版会 言語 > 翻訳
- 2007617 翻訳の詩学 <エクソフォニー>を求めて (多和田葉子; 柴田元幸; 小野正嗣;
野崎歓) 群像 62-2 2007-2 pp.116-139 講談社 言語 > 翻訳
- 2007618 日本語に訳された中国小説 三〇年で四四八作品 中国図書 19-2 2007-2
p.12 内山書店 言語 > 翻訳
- 2007619 連載; poetry talks(25) ハートの問題 (ピナード, アーサー) 図書 694
2007-2 pp.36-37 岩波書店 言語 > 翻訳
- 2007620 追悼・阿部良雄 甲辞 阿部良雄先生を送る (松浦寿輝) ちくま 432 2007-3
pp.10-13 筑摩書房 言語 > 翻訳
- 2007621 連載; 反哲学入門(10) 第三章 哲学とキリスト教の深い関係(承前) (木田元)
波 41-3 2007-3 pp.96-102 新潮社 言語 > 翻訳
- 2007622 特集; 21世紀 ドストエフスキーがやってくる 『カラキョウ』超局所的読み比
べ (斎藤美奈子) すばる 29-4 2007-4 pp.270-281 集英社 言語 > 翻訳 【新訳ブ
ーム】
- 2007623 連載; 日本の書物への感謝(16) 『謡曲集』 (四方田犬彦) 図書 696 2007-4
pp.52-57 岩波書店 言語 > 翻訳
- 2007624 特集; 読者特集 2007 <アンケート>本とともにある場所 記憶に残る読書会 言
語の行き交いのうちに現れてくるもの (関口涼子) 未来 487 2007-4 p.2 未来社 言
語 > 翻訳
- 2007625 村上春樹訳 『ロング・グッドバイ』考 (新元良一) 文学界 61-5 2007-5
pp.226-233 文芸春秋 言語 > 翻訳 【新訳ブーム】

- 2007626 連載;カーヴの隅の本棚(14) 言語のゆらめき,味覚のひびき (鴻巣友季子) 文学界 61-5 2007-5 pp.300-301 文芸春秋 言語>翻訳
- 2007627 連載;私の古典,私と古典(35) ケインズの名人芸 (間宮陽介) 学燈 104-2 2007-6 pp.22-25 丸善 言語>翻訳 【新訳ブーム】
- 2007628 村上春樹の知られざる顔 外国語版インタビューを読む (都甲幸治) 文学界 61-7 2007-7 pp.118-137 文芸春秋 言語>翻訳 【新訳ブーム】
- 2007629 連載;ことば・ことば・ことば(8) 翻訳大旅行(1) (長谷川摂子) 未来 490 2007-7 pp.18-21 未来社 言語>翻訳
- 2007630 知識人となるために (大江健三郎) すばる 29-8 2007-8 pp.24-42 集英社 言語>翻訳
- 2007631 <対談> 日本の文学・世界の文学 (柴田元幸;沼野充義) すばる 29-8 2007-8 pp.130-142 集英社 言語>翻訳
- 2007632 連載;カーヴの隅の本棚(17) ファンタスティックな侵入 (鴻巣友季子) 文学界 61-8 2007-8 pp.262-263 文芸春秋 言語>翻訳 【新訳ブーム】
- 2007633 連載;ことば・ことば・ことば(9) 翻訳大旅行(2) (長谷川摂子) 未来 491 2007-8 pp.25-29 未来社 言語>翻訳
- 2007634 特集;深化する「翻訳」 なぜいま新訳なのか (中島美奈) 論座 148 2007-9 pp.184-185 朝日新聞社 言語>翻訳 【新訳ブーム】
- 2007635 特集;深化する「翻訳」 村上春樹訳の繊細さと過剰さ (中条省平) 論座 148 2007-9 pp.186-191 朝日新聞社 言語>翻訳 【新訳ブーム】
- 2007636 特集;深化する「翻訳」 <インタビュー-1> 言葉の裏にある概念を伝えたい 『国富論』『自由論』の新訳にあたって (山岡洋一@中島美奈/聞き手) 論座 148 2007-9 pp.192-193 朝日新聞社 言語>翻訳 【新訳ブーム】
- 2007637 特集;深化する「翻訳」 翻訳とは忠実さの芸術である (加藤晴久) 論座 148 2007-9 pp.194-199 朝日新聞社 言語>翻訳 【新訳ブーム】
- 2007638 特集;深化する「翻訳」 言語学は翻訳の役に立つか (池上嘉彦) 論座 148 2007-9 pp.200-205 朝日新聞社 言語>翻訳
- 2007639 特集;深化する「翻訳」 言葉の「わからなさ」と向かい合う (佐藤健二) 論座 148 2007-9 pp.206-211 朝日新聞社 言語>翻訳
- 2007640 特集;深化する「翻訳」 <インタビュー-2> 訳文は耳で書く 英語の達人・ベック先生に聞く (別宮貞徳@中島美奈/聞き手) 論座 148 2007-9 pp.212-213 朝日新聞社 言語>翻訳
- 2007641 特集;深化する「翻訳」 <インタビュー-3> 大先生の訳をありがたがる時代ではない 翻訳論の立場から (柳父章@中島美奈/聞き手) 論座 148 2007-9 pp.214-215 朝日新聞社 言語>翻訳
- 2007642 特集;深化する「翻訳」 <対談> 翻訳と教養をめぐる「怪物」対談 (村上陽一郎;柳瀬尚紀) 論座 148 2007-9 pp.216-227 朝日新聞社 言語>翻訳
- 2007643 連載;カーヴの隅の本棚(18) おいしい新訳 (鴻巣友季子) 文学界 61-9

- 2007-9 pp.210-211 文芸春秋 言語>翻訳 【新訳ブーム】
- 2007644 思い出の一冊,いや,三分の二冊 (小田島雄志) 学燈 104-3 2007-9 pp.2-5
丸善 言語>翻訳
- 2007645 連載;私の日本語雑記(8) 最初の精神医学書翻訳 (中井久夫) 図書 702
2007-9 pp.32-37 岩波書店 言語>翻訳
- 2007646 連載;ことば・ことば・ことば(10) 翻訳大旅行(3) (長谷川摂子) 未来 492
2007-9 pp.19-23 未来社 言語>翻訳
- 2007647 連載;ソウル ベルリン 玉突き書簡(7) 翻訳 (徐京植;多和田葉子) 世界
770 2007-10 pp.266-274 岩波書店 言語>翻訳
- 2007648 連載;カーヴの隅の本棚(19) コリダ・デ・エスカラ 熟成の階段 (鴻巣友季子)
文学界 61-10 2007-10 pp.218-219 文芸春秋 言語>翻訳 【新訳ブーム】
- 2007649 紳士と淑女 諸君! 39-11 2007-11 pp.15-22 文芸春秋 言語>翻訳
- 2007650 蓋棺録 E.G.サイデンステッカー 文芸春秋 85-13 2007-11 p.443 文芸春秋
言語>翻訳
- 2007651 連載;小説をめぐって(34) カフカ『城』ノート(1) (保坂和志) 新潮 104-11
2007-11 pp.311-336 新潮社 言語>翻訳
- 2007652 連載;カーヴの隅の本棚(20) 異邦の眼 (鴻巣友季子) 文学界 61-11 2007-11
pp.200-201 文芸春秋 言語>翻訳 【新訳ブーム】
- 2007653 ジョン・ロックとの旅 『統治二論』を訳し終えて (加藤節) 図書 704 2007-11
pp.18-21 岩波書店 言語>翻訳 【新訳ブーム】
- 2007654 ずいひつ波音 ヴァイオレット と おとらさん (北村薫) 潮 586
2007-12 pp.53-55 潮出版社 言語>翻訳
- 2007655 ちょっと気楽に雑学検定 「原題って何?」篇 文芸春秋 特別版/臨時増刊号
85-14 2007-12 p.37 文芸春秋 言語>翻訳
- 2007656 翻訳と魔物 (木村栄一) 新潮 104-12 2007-12 pp.195-199 新潮社 言語
>翻訳
- 2007657 エッセー 「問題があります」まで (佐野洋子) 文学界 61-12 2007-12
pp.10-12 文芸春秋 言語>翻訳
- 2007658 特別寄稿 国家の墮落 驕れる経済人よ,猛省せよ (藤原正彦) 文芸春秋 85-1
2007-1 pp.94-107 文芸春秋 言語>他言語の教育・学習
- 2007659 連載;長谷川滋利のメジャー通!(10) シギー流「英語習得術」 (長谷川滋利)
現代 41-3 2007-3 pp.136-137 講談社 言語>他言語の教育・学習
- 2007660 連載;NY 発エンキョリ通信(6) 折り目正しき日本人英語(ジャパニーズ・イングリ
ッシュ) “私の”英語論(1) (小手鞠るい) 諸君! 39-3 2007-3 pp.266-269 文芸
春秋 言語>他言語の教育・学習
- 2007661 <折節の記> 私はずっと日本にいる (篠沢秀夫) 正論 421 2007-4
pp.31-32 産経新聞社 言語>他言語の教育・学習
- 2007662 特集;永久保存版「団塊の達人」養成講座 学び直しのススメ 第二の人生を拓く

- 趣味, 生き甲斐, 資格・検定 (飯田守) 現代 41-5 2007-5 pp.210-217 講談社 言語 > 他言語の教育・学習 【団塊世代の言語生活】
- 2007663 わたしが大学教師を辞めたワケ (黒田龍之助) 本 32-5 2007-5 pp.52-54 講談社 言語 > 他言語の教育・学習
- 2007664 同時代を読む 「英語でしゃべらナイト」の周辺 (中村敬) my b みやび通信 15 2007-5 pp.2-3 みやび出版 言語 > 他言語の教育・学習
- 2007665 夏の旅 (海老坂武) 学鏡 104-2 2007-6 pp.6-9 丸善 言語 > 他言語の教育・学習
- 2007666 連載; 私の写真館 アルバムの中に(149) 篠沢秀夫 (篠沢秀夫) 正論 424 2007-7 pp.17-23 産経新聞社 言語 > 他言語の教育・学習
- 2007667 連載; 異国の客(22) ラングドックの語学学校, サルコジ, ソミエール (池沢夏樹) すばる 29-7 2007-7 pp.290-296 集英社 言語 > 他言語の教育・学習
- 2007668 <読者のプロムナード> 英語教育の是非を再考せよ (伊藤ゆかり) 正論 429 2007-12 p.356 産経新聞社 言語 > 他言語の教育・学習
- 2007669 連載; 21 世紀の仕掛け人 現代が求めたドストエフスキー (亀山郁夫@松本良一/取材・構成) Voice 360 2007-12 pp.30-39 PHP 研究所 言語 > 他言語の教育・学習

辞書・辞典

-
- 文献番号 記事標題 (著者) 誌名 巻号 発行年月 ページ 発行所 分類 【トピック】
-
- 2007670 特集; 辞書が消える日 <ルポ> 新時代のビジネスモデルを求めて 視界なき出版社の暗中模索 (高橋万見子) 論座 140 2007-1 pp.146-153 朝日新聞社 辞書・辞典 > 辞書をめぐって 【紙の辞書と電子辞書】
- 2007671 特集; 辞書が消える日 紙派? 電子派? 電子辞書には類語辞典機能などを期待 (金田一秀穂) 論座 140 2007-1 p.148 朝日新聞社 辞書・辞典 > 辞書をめぐって 【紙の辞書と電子辞書】
- 2007672 特集; 辞書が消える日 紙派? 電子派? 急いでいるとき電子化された辞書は便利 (柴田元幸) 論座 140 2007-1 pp.149-150 朝日新聞社 辞書・辞典 > 辞書をめぐって 【紙の辞書と電子辞書】
- 2007673 特集; 辞書が消える日 紙派? 電子派? 紙の辞書には手触りなど物質的な楽しみがある (堀江敏幸) 論座 140 2007-1 pp.150-151 朝日新聞社 辞書・辞典 > 辞書をめぐって 【紙の辞書と電子辞書】
- 2007674 特集; 辞書が消える日 紙派? 電子派? 紙がなくなれば電子辞書を使うでしょう (清水義範) 論座 140 2007-1 pp.151-152 朝日新聞社 辞書・辞典 > 辞書をめぐって

【紙の辞書と電子辞書】

2007675 特集;辞書が消える日 紙派?電子派? 人間自身はオートマンのようになる (遠藤諭) 論座 140 2007-1 pp.152-153 朝日新聞社 辞書・辞典>辞書をめぐって 【紙の辞書と電子辞書】

2007676 特集;辞書が消える日 「多様性」と「変化」 辞書の本質を受け継ぐ器の行方 (永江朗) 論座 140 2007-1 pp.154-159 朝日新聞社 辞書・辞典>辞書をめぐって 【紙の辞書と電子辞書】

2007677 連載;ライフワークの達人(14) G・Mを射殺したW・C・マイナー 辞典の用例収集に傾注した狂人 (鈴木隆) myb みやび通信 14 2007-3 pp.42-43 みやび出版 辞書・辞典>辞書をめぐって 【紙の辞書と電子辞書】

2007678 「諸橋轍次博士と『大漢和辞典』」展について (漢文教室編集部) 漢文教室 193 2007-5 pp.36-37 大修館書店 辞書・辞典>辞書をめぐって 【紙の辞書と電子辞書】

2007679 連載;リレーエッセイ<ことばへの誘い>(7) いたちごっこ (倉持保男) myb みやび通信 16 2007-7 pp.4-7 みやび出版 辞書・辞典>辞書をめぐって 【紙の辞書と電子辞書】

2007680 連載;わたしのこだわり(18) こだわった『岩波情報科学辞典』 (長尾真) 図書 704 2007-11 pp.48-50 岩波書店 辞書・辞典>辞書をめぐって 【紙の辞書と電子辞書】

2007681 読む人・書く人・作る人 辞書を読む愉しみ (キーン, ドナルド) 図書 705 2007-12 p.1 岩波書店 辞書・辞典>辞書をめぐって 【紙の辞書と電子辞書】

2007682 特集;『広辞苑』第六版 <座談会> 豊かな言葉の森へ 『広辞苑』第六版刊行によせて (加賀美幸子;小林恭二;堀井令以知) 図書 705 2007-12 pp.2-13 岩波書店 辞書・辞典>辞書をめぐって 【『広辞苑』第6版】

2007683 特集;『広辞苑』第六版 通用門の光景 (黒井千次) 図書 705 2007-12 pp.14-15 岩波書店 辞書・辞典>辞書をめぐって 【『広辞苑』第6版】

2007684 特集;『広辞苑』第六版 辞書を引くことの意義 (山口二郎) 図書 705 2007-12 pp.16-17 岩波書店 辞書・辞典>辞書をめぐって 【『広辞苑』第6版】

2007685 特集;『広辞苑』第六版 「あ」の変幻 (堀江敏幸) 図書 705 2007-12 pp.18-19 岩波書店 辞書・辞典>辞書をめぐって 【『広辞苑』第6版】

2007686 特集;『広辞苑』第六版 国語辞書と役割語 (金水敏) 図書 705 2007-12 pp.20-21 岩波書店 辞書・辞典>辞書をめぐって 【『広辞苑』第6版】

2007687 特集;『広辞苑』第六版 日本語の<CGS単位系>のように (大橋力) 図書 705 2007-12 pp.24-25 岩波書店 辞書・辞典>辞書をめぐって 【『広辞苑』第6版】

2007688 特集;『広辞苑』第六版 言葉の渦の中で育った (平田オリザ) 図書 705 2007-12 pp.26-27 岩波書店 辞書・辞典>辞書をめぐって 【『広辞苑』第6版】

2007689 特集;『広辞苑』第六版 広辞苑の植物と挿し絵 (小野幹雄) 図書 705 2007-12 pp.28-29 岩波書店 辞書・辞典>辞書をめぐって 【『広辞苑』第6版】

2007690 <こぼればなし> 図書 705 2007-12 p.64 岩波書店 辞書・辞典>辞書をめぐって

ぐって

書評・紹介

-
- | 文献番号 | 記事標題 | (著者) | 誌名 | 巻号 | 発行年月 | ページ | 発行所 | 分類 | 【トピック】 |
|------|------|------|----|----|------|-----|-----|----|--------|
|------|------|------|----|----|------|-----|-----|----|--------|
-
- 2007691 特集；日本と日本人を知るための 120 冊 日本人論の歴史はベストセラーの歴史 (岡崎武志) 中央公論 122-4 2007-4 pp.39-47 中央公論新社 書評・紹介>日本語一般
- 2007692 <私の編集した本> 藤谷栄也著『にほん語お福分け』 (美藤健哉) 本の窓 30-4 2007-5 p.84 小学館 書評・紹介>日本語一般
- 2007693 <『日本人の矜持 九人との対話』刊行インタビュー> 誇りある日本人であるために (藤原正彦) 波 41-8 2007-8 pp.76-79 新潮社 書評・紹介>日本語一般
- 2007694 <新刊情報> 北原保雄編著『問題な日本語 その3』 国語教室 86 2007-11 p.32 大修館書店 書評・紹介>日本語一般
- 2007695 <私の編集した本> 鈴木輝一郎著『日本語の逆襲』 (阿部剛) 本の窓 30-9 2007-11 p.86 小学館 書評・紹介>日本語一般
- 2007696 特集；日本史を学び直すための 130 冊 思想していた日本人 (荻部直) 中央公論 122-1 2007-1 pp.96-99 中央公論新社 書評・紹介>日本語の歴史 【団塊世代の言語生活】
- 2007697 ちくま学芸文庫「益田勝実の仕事」全5巻・第60回毎日出版文化賞(企画部門)受賞 益田勝実氏の学問 (鈴木日出男) ちくま 430 2007-1 pp.4-5 筑摩書房 書評・紹介>日本語の歴史
- 2007698 落語で江戸の何を見るか (京須偕充) ちくま 430 2007-1 pp.6-7 筑摩書房 書評・紹介>日本語の歴史
- 2007699 特集；「人文書」の復興を！ “読み巧者”5人が選ぶ「人文書」必読ブックガイド 25 書物の「森」へのいざない (佐藤健二) 論座 142 2007-3 pp.77-79 朝日新聞社 書評・紹介>日本語の歴史
- 2007700 <Book Plaza review> 知の冒険者たち 西尾幹二著『江戸のダイナミズム 古代と近代の架け橋』 (長谷川三千子) 諸君！ 39-4 2007-4 pp.246-247 文芸春秋 書評・紹介>日本語の歴史
- 2007701 <読書空間 Book Review> 安田敏朗著『「国語」の近代史 帝国日本と国語学者たち』 (成田龍一) 論座 143 2007-4 p.320 朝日新聞社 書評・紹介>日本語の歴史
- 2007702 <えつらん室> 野村敏夫著『国語政策の戦後史』 (鈴木仁也) 国語教室 85 2007-5 p.63 大修館書店 書評・紹介>日本語の歴史

- 2007703 <私の編集した本> 小林千草・千草子著『ことばから迫る能(謡曲)論 理論と鑑賞の新視点』(小松智恵子) 本の窓 30-4 2007-5 p.85 小学館 書評・紹介>日本語の歴史
- 2007704 特集;永久保存版 私の血となり,肉となった,この三冊 足立巻一著『やちまた』;白川静著『孔子伝』;J.L.タルモン著『フランス革命と左翼全体主義の源流』(呉智英) 諸君! 39-10 2007-10 pp.232-233 文芸春秋 書評・紹介>日本語の歴史
- 2007705 <Book Street ベストセラー最前線> 丸谷オ一著『袖のボタン』 読者はこうしてはぐらかされる(井尻千男) Voice 358 2007-10 pp.199-201 PHP 研究所 書評・紹介>日本語の歴史
- 2007706 <二〇〇六年読書アンケート(1)> 安岡孝一・安岡素子著『文字符号の歴史 欧米と日本編』(二階堂善弘) 中国図書 19-1 2007-1 p.11 内山書店 書評・紹介>日本語の歴史
- 2007707 「選挙」と「逐鹿」 季武嘉也著『選挙違反の歴史 ウラからみた日本の一〇〇年』(季武嘉也) 本郷 71 2007-9 pp.29-31 吉川弘文館 書評・紹介>日本語の歴史
- 2007708 <Chuko Book Review 1月の書評> 森まゆみ著『円朝さんまい よみがえる江戸・明治のことば』 ほどよく塩梅された大名人の要所をつまみ食い(宇月原晴明) 中央公論 122-1 2007-1 p.289 中央公論新社 書評・紹介>日本語の歴史
- 2007709 <すばる文学カフェ 本> 辻原登著『円朝芝居噺 夫婦幽霊』 本当と嘘,声と文字の境界で(城戸朱理) すばる 29-6 2007-6 p.420 集英社 書評・紹介>日本語の歴史
- 2007710 <Book Street ワンポイント書評> 石井宏著『西洋音楽から見たニッポン』 Voice 355 2007-7 p.207 PHP 研究所 書評・紹介>音声・音韻
- 2007711 <読書の時間> 米山文明著『美しい声で日本語を話す』 正論 426 2007-9 p.337 産経新聞社 書評・紹介>音声・音韻
- 2007712 一筋の足あと 石川九楊著『漢字がつくった東アジア』(池内紀) ちくま 434 2007-5 pp.8-9 筑摩書房 書評・紹介>文字
- 2007713 「漢字事件」の現場から 円満字二郎著『昭和を騒がせた漢字たち 当用漢字の事件簿』(円満字二郎) 本郷 72 2007-11 pp.29-31 吉川弘文館 書評・紹介>文字
- 2007714 <Book Street 編集者の眼> 吉川弘文館編集部編『誰でも読める 日本中世史年表』 本郷 72 2007-11 p.37 吉川弘文館 書評・紹介>文字
- 2007715 <とんぼの本 編集部通信> 石川九楊著『ひらがなの美学』 波 41-6 2007-6 p.93 新潮社 書評・紹介>文字
- 2007716 <私の編集した本> 別役実著『さんずいあそび』(和久田頼男) 本の窓 30-1 2007-1 p.84 小学館 書評・紹介>文字
- 2007717 <文学界図書室 書評> 石川九楊著『失われた書を求めて』 「ふるえ」をめぐる書物(鈴木一誌) 文学界 61-1 2007-1 pp.279-281 文芸春秋 書評・紹介>文字
- 2007718 <新潮新書> 猪塚恵美子著『字がうまくなる「字配り」のすすめ』 手書きの効用(猪塚恵美子) 波 41-2 2007-2 p.52 新潮社 書評・紹介>文字

- 2007719 特集;永久保存版 私の血となり,肉となった,この三冊 岡田節人著『試験管のなかの生命』;世阿弥著『風姿花伝』;柳田国男著『毎日の言葉』(山川静夫) 諸君! 39-10 2007-10 pp.276-277 文芸春秋 書評・紹介>語彙
- 2007720 <Bunshun Book Club>新書一点賭け(20) 『現代用語の基礎知識』(日垣隆) 文芸春秋 85-1 2007-1 pp.404-405 文芸春秋 書評・紹介>語彙
- 2007721 <二〇〇六年読書アンケート(2)> 一海知義著『論語語論』(渡辺晴夫) 中国図書 19-2 2007-2 pp.6-8 内山書店 書評・紹介>語彙
- 2007722 神とはなくそ 赤瀬川原平著『もったいない話です』(夏石鈴子) ちくま 438 2007-9 pp.10-11 筑摩書房 書評・紹介>語彙
- 2007723 <Book Street 企業家の一冊> 諸橋轍次著『中国古典名言辞典』(坪井珍彦) Voice 349 2007-1 pp.184-185 PHP 研究所 書評・紹介>語彙 【紙の辞書と電子辞書】
- 2007724 <えつらん室> 田部井文雄著『四字熟語物語 故事来歴をひもとく』(夏目京) 国語教室 86 2007-11 p.62 大修館書店 書評・紹介>語彙
- 2007725 <Book Street 編集者の眼> 佐藤稔著『読みにくい名前はなぜ増えたか』 本郷 71 2007-9 p.33 吉川弘文館 書評・紹介>語彙
- 2007726 <書評> 大江健三郎著『「伝える言葉」プラス』 意思的な楽観主義の方へ(小森陽一) 群像 62-2 2007-2 pp.290-291 講談社 書評・紹介>文章・文体
- 2007727 特集;「人文書」の復興を! “読み巧者”5人が選ぶ「人文書」必読ブックガイド 25 言葉にならないものを,言葉に(中条省平) 論座 142 2007-3 pp.79-81 朝日新聞社 書評・紹介>文章・文体
- 2007728 <すばる文学カフェ 本> 高橋源一郎著『ニッポンの小説 百年の孤独』 「死者」の言葉を聞くために(陣野俊史) すばる 29-3 2007-3 p.425 集英社 書評・紹介>文章・文体
- 2007729 <書評> 高橋源一郎著『ニッポンの小説』 挫折と再出発の物語(水牛健太郎) 群像 62-4 2007-4 pp.328-329 講談社 書評・紹介>文章・文体
- 2007730 <本> 高橋源一郎著『ニッポンの小説』 走れ!タカハシさん(前田墨) 新潮 104-4 2007-4 pp.254-255 新潮社 書評・紹介>文章・文体
- 2007731 <Chuko Book Review 著者に聞く> 高橋源一郎『ニッポンの小説 百年の孤独』(高橋源一郎@切通理作/聞き手・文) 中央公論 122-5 2007-5 pp.268-270 中央公論新社 書評・紹介>文章・文体
- 2007732 <本のエッセンス> 白洲正子,亀井勝一郎,和辻哲郎ほか著『名文で巡る 国宝の十一面観音』 「名文」の中にこそ,本体の美は生きている(川瀬敏郎) 現代 41-6 2007-6 pp.297-298 講談社 書評・紹介>文章・文体
- 2007733 <書評> 辻原登著『円朝芝居噺 夫婦幽霊』 超絶的翻訳の愉悅(野崎歓) 群像 62-6 2007-6 pp.396-397 講談社 書評・紹介>文章・文体
- 2007734 <今月の本棚> 河田悌一著『書の風景 書と人と中国と』 中国図書 19-6 2007-6 p.1 内山書店 書評・紹介>文章・文体
- 2007735 <由紀さおり・安田祥子 こころの音楽教科書『あしたへ贈る歌』著者インタビュー

- ー > 今こそ伝えたい歌の数々 (由紀さおり; 安田祥子) 本の窓 30-5 2007-6 pp.16-21 小学館 書評・紹介 > 文章・文体
- 2007736 < Bunshun Book Club > 新書一点賭け(26) 香西秀信著『論より詭弁 反論理的思考のすすめ』: 梶山健編著『世界名言大辞典』 (日垣隆) 文芸春秋 85-9 2007-7 pp.386-387 文芸春秋 書評・紹介 > 文章・文体 【紙の辞書と電子辞書】
- 2007737 ウソがなくて 華恵著『ひとりの時間』 (谷川俊太郎) ちくま 441 2007-12 pp.10-11 筑摩書房 書評・紹介 > 文章・文体
- 2007738 < 読書の時間 > 井上史雄著『変わる方言 動く標準語』 正論 421 2007-4 p.291 産経新聞社 書評・紹介 > 方言
- 2007739 特集; 2006年 わたしが選んだこの3冊 < 読書空間 > 大西巨人原作・のぞ系のぶひさ漫画・岩田和博企画/脚色『神聖喜劇』全6巻; 京須偕充著『とっておきの東京ことば』; 森繁久弥語り・久世光彦文『さらば大遺言書』 (中野翠) 論座 140 2007-1 p.321 朝日新聞社 書評・紹介 > 方言
- 2007740 < 読書空間 Book Review > 坂口昌明著『みちのくの詩学』 (正津勉) 論座 151 2007-12 p.317 朝日新聞社 書評・紹介 > 方言
- 2007741 < Chuko Book Review 1月の書評 > 仲正昌樹著『ネット時代の反論術』 殺伐としたネット上の論争で“繋がり”を確認する時代 (鈴木謙介) 中央公論 122-1 2007-1 p.291 中央公論新社 書評・紹介 > 言葉と機械
- 2007742 特集; 文春・夢の図書館 ネット社会の未来を見る 10冊 (西垣通) 文芸春秋 85-1 2007-1 pp.286-287 文芸春秋 書評・紹介 > 言葉と機械
- 2007743 < Book Plaza 本の広場 > NHK取材班著『グーグル革命の衝撃』 (今村啓一) 諸君! 39-8 2007-8 p.253 文芸春秋 書評・紹介 > 言葉と機械
- 2007744 < Chuko Book Review 12月の書評 > 荻上チキ著『ウェブ炎上』 ウェブ上での“増殖した批判”が「希望」を生み出す可能性 (鈴木謙介) 中央公論 122-12 2007-12 p.273 中央公論新社 書評・紹介 > 言葉と機械
- 2007745 < 私の編集した本インタビュー > よゐこ著『ぼくらのせかゐ』 さまざまな可能性を秘めた本 (水野隆) 本の窓 30-10 2007-12 pp.84-85 小学館 書評・紹介 > 言葉と機械
- 2007746 連載; 珍品堂目録(51) 言葉の下半身 『悪態採録控』 (池内紀) 本 32-3 2007-3 pp.28-29 講談社 書評・紹介 > コミュニケーション
- 2007747 < 本のエッセンス > 東照二著『言語学者が政治家を丸裸にする』 政治家に必要な, 聴衆の心をつかむ「ことば」の力 (田崎史郎) 現代 41-9 2007-9 pp.329-330 講談社 書評・紹介 > コミュニケーション
- 2007748 < 読書空間 Book Review > 山本幸司著『< 悪口 > という文化』 (ゴンザレス三上) 論座 144 2007-5 p.319 朝日新聞社 書評・紹介 > コミュニケーション
- 2007749 < 書評 > 斉藤くるみ著『少数言語としての手話』 (森壮也) 学鏡 104-4 2007-12 pp.44-47 丸善 書評・紹介 > コミュニケーション
- 2007750 < Ushio Library 著者インタビュー(2) > 堀田あけみ著『発達障害だって大丈夫

- 自閉症の子を育てる幸せ』 (堀田あけみ) 潮 578 2007-4 pp.250-251 潮出版社 書評・紹介>コミュニケーション
- 2007751 <Ushio Library 今月の新刊> 斎藤孝著『話し上手 聞き上手』 潮 579 2007-5 p.257 潮出版社 書評・紹介>コミュニケーション
- 2007752 <えつらん室> 都築幸恵著『すぐに役立つ教師のための心理学講座』 (若山八重) 国語教室 85 2007-5 p.62 大修館書店 書評・紹介>コミュニケーション
- 2007753 <読まずにすませるベストセラー> 坂東真理子著『女性の品格』 品格ある交際は、まず礼状を書くところから (紅林一馬) 新潮 45 26-6 2007-6 pp.201-202 新潮社 書評・紹介>コミュニケーション
- 2007754 <読書の時間> 一龍斎貞水著『心を揺さぶる語り方』 正論 428 2007-11 p.363 産経新聞社 書評・紹介>コミュニケーション
- 2007755 <えつらん室> 中井浩一著『脱マニュアル小論文 作文と論文をつなぐ指導法』 (内田美津夫) 国語教室 85 2007-5 p.63 大修館書店 書評・紹介>コミュニケーション
- 2007756 <Ushio Library 著者インタビュー(2)> 「ツン読」でも読書の腕前は上がる!? 岡崎武志著『読書の腕前』 (岡崎武志) 潮 581 2007-7 pp.250-251 潮出版社 書評・紹介>コミュニケーション
- 2007757 <Chuko Book Review 著者に聞く> 福岡伸一著『生物と無生物のあいだ』 (福岡伸一@編集部/聞き手) 中央公論 122-11 2007-11 pp.274-276 中央公論新社 書評・紹介>コミュニケーション
- 2007758 連載;八〇年代生まれ(ジ・エイティーズボーン)とミステリーを読む(16) 松本清張著『点と線』 (佳多山大地) 本の窓 30-1 2007-1 pp.72-75 小学館 書評・紹介>コミュニケーション
- 2007759 ファッションとしての読書 石原千秋著『未来形の読書術』 (石原千秋) ちくま 437 2007-8 pp.10-11 筑摩書房 書評・紹介>コミュニケーション
- 2007760 特集;永久保存版 私の血となり、肉となった、この三冊 島崎藤村著『夜明け前』; 佐々木高政著『和文英訳の修業』; 松尾聰著『古文解釈のための国文法入門』 (加地伸行) 諸君! 39-10 2007-10 pp.226-227 文芸春秋 書評・紹介>コミュニケーション
- 2007761 未知を読む 外山滋比古著『「読み」の整理学』 (外山滋比古) ちくま 440 2007-11 pp.16-17 筑摩書房 書評・紹介>コミュニケーション
- 2007762 優劣のあなたに 大村はまの「本懐」 苅谷夏子著『優劣のあなたに 大村はま60のことば』 (苅谷夏子) ちくま 433 2007-4 pp.10-11 筑摩書房 書評・紹介>国語教育
- 2007763 <『そこのバカ親! あんたの子供じゃ受からない』著者インタビュー> バカ親, ダメ教師に喝! (吉野敬介@藤井恵子/取材・構成) 本の窓 30-5 2007-6 pp.22-27 小学館 書評・紹介>国語教育
- 2007764 <新潮選書> 石原千秋著『秘伝 大学受験の国語力』 著者ならではの攻略法 (竹内洋) 波 41-8 2007-8 p.60 新潮社 書評・紹介>国語教育

- 2007765 <Chuko Book Review 古典再読> 丸山圭三郎著『ソシユールの思想』(池田清彦) 中央公論 122-1 2007-1 p.297 中央公論新社 書評・紹介> 言語
- 2007766 特集;2006年 わたしが選んだこの3冊 <読書空間> 内田樹著『私家版・ユダヤ文化論』; マーク・エイブリー著『「消えゆくことば」の地を訪ねて』; ヤスミン・クラウザー著『サフラン・キッチン』(与那原恵) 論座 140 2007-1 p.318 朝日新聞社 書評・紹介> 言語
- 2007767 <二〇〇六年読書アンケート(1)> 国広哲弥著『日本語の多義動詞』; 平山久雄著『上古漢語の音素体系』『河野六郎博士の「第一口蓋音化」説について』(望月真澄) 中国図書 19-1 2007-1 pp.8-10 内山書店 書評・紹介> 言語
- 2007768 <二〇〇六年読書アンケート(1)> 周薦編『二十世紀現代漢語詞彙論文精選』(盧濤) 中国図書 19-1 2007-1 pp.12-14 内山書店 書評・紹介> 言語
- 2007769 <読書の時間> 黒川伊保子著『日本語はなぜ美しいのか』 正論 420 2007-3 p.309 産経新聞社 書評・紹介> 言語
- 2007770 <書評> 羽田功編『民族の表象 歴史・メディア・国家』(大塚和夫) 学燈 104-1 2007-3 pp.36-39 丸善 書評・紹介> 言語
- 2007771 母語へのこだわり ハンナ・アレント著・中山元訳『責任と判断』(中山元) ちくま 432 2007-3 pp.18-19 筑摩書房 書評・紹介> 言語
- 2007772 <二〇〇六年読書アンケート(3)> 田中茂範他著『英語感覚が身につく実践的指導 コアとチャンクの活用法』(荒川清秀) 中国図書 19-3 2007-3 pp.4-6 内山書店 書評・紹介> 言語
- 2007773 <読書空間>本の虫日記(14) 松永澄夫著『言葉の力』『音の経験 言葉はどのようにして可能となるのか』(柴田元幸) 論座 144 2007-5 pp.328-329 朝日新聞社 書評・紹介> 言語
- 2007774 <文学界図書室 著者インタビュー> 柳瀬尚紀『日本語は天才である』 文学界 61-5 2007-5 pp.332-333 文芸春秋 書評・紹介> 言語
- 2007775 <書評> K.David Harrison 著『When Languages Die: The Extinction of the World's Languages and the Erosion of Human Knowledge』(糟谷啓介) 学燈 104-2 2007-6 pp.50-51 丸善 書評・紹介> 言語
- 2007776 <すばる文学カフェ 本> 読書日録 港千尋著『文字の母たち』; 松田行正著『はじまりの物語 デザインの視線』; 前田英樹著『言葉と在るものの声』(管啓次郎) すばる 29-7 2007-7 pp.318-319 集英社 書評・紹介> 言語
- 2007777 特集;永久保存版 私の血となり,肉となった,この三冊 中島文雄著『英語の常識』; スタンダール著『赤と黒』; デュマ著『三銃士』(篠沢秀夫) 諸君! 39-10 2007-10 pp.239-240 文芸春秋 書評・紹介> 言語
- 2007778 <本> 大沢真幸著『ナショナリズムの由来』 境界線は何度も引きなおされる(中島一夫) 新潮 104-10 2007-10 pp.266-267 新潮社 書評・紹介> 言語
- 2007779 「おもろく」なければ学問でない 日高敏隆著『動物と人間の世界認識 イリュージョンなしに世界は見えない』(鷲田清一) ちくま 439 2007-10 pp.16-17 筑摩書

房 書評・紹介>言語

2007780 <今月の本棚> フェイ・阮・クリーマン著・林ゆう子訳『大日本帝国のクレオール 植民地期台湾の日本語文学』 中国図書 19-12 2007-12 p.1 内山書店 書評・紹介>言語

2007781 連載;連続企画 学び直す人のための教養案内 中国をもっと深く知るための 30冊 (加藤徹) 中央公論 122-3 2007-3 pp.206-218 中央公論新社 書評・紹介>言語

2007782 <私の編集した本> 祐木亜子著『迷宮のヒトビト となりの中国人』 (青山明子) 本の窓 30-6 2007-7 p.87 小学館 書評・紹介>言語

2007783 <アンケート>東大教師が新入生にすすめる本 マーク・ピーターセン著『日本人の英語』 (武田洋幸) UP 36-4 2007-4 pp.16-17 東京大学出版会 書評・紹介>言語

2007784 <読書の時間> 篠沢秀夫著『だから皇室は大切なのです』 正論 418 2007-1 p.328 産経新聞社 書評・紹介>言語

2007785 <二〇〇六年読書アンケート(1)> ドナルド・キーン編・松宮史朗訳『昨日の戦地から 米軍日本語将校が見た終戦直後のアジア』 (伊東昭雄) 中国図書 19-1 2007-1 pp.14-15 内山書店 書評・紹介>言語

2007786 <読まずにすませるベストセラー> S・フィッツジェラルド著『グレート・ギャツビー』 村上春樹新訳と旧訳二作を読み比べてみたら (紀田伊輔) 新潮 45 26-2 2007-2 pp.143-144 新潮社 書評・紹介>言語 【新訳ブーム】

2007787 追悼・阿部良雄 阿部良雄の軌跡 阿部良雄訳『ボードレール全詩集』全2巻;イヴ・ボヌフォア著・菅野昭正・阿部良雄訳『マラルメの詩学』 (清水徹) ちくま 433 2007-4 pp.20-21 筑摩書房 書評・紹介>言語

2007788 <book trek 著者インタビュー> 柳瀬尚紀著『日本語は天才である』 (柳瀬尚紀) 文芸春秋 別冊 269 2007-5 p.267 文芸春秋 書評・紹介>言語

2007789 <Book Street ワンポイント書評> 柳瀬尚紀著『日本語は天才である』 Voice 353 2007-5 p.206 PHP 研究所 書評・紹介>言語

2007790 連載;ベストセラー温故知新 <Chuko Book Review> レイモンド・チャンドラー著・村上春樹訳『ロング・グッドバイ』;リチャード・バック著・五木寛之訳『かもめのジョナサン』 (岡崎武志) 中央公論 122-6 2007-6 pp.288-289 中央公論新社 書評・紹介>言語 【新訳ブーム】

2007791 連載;遺書, 拝読(45) <Chuko Book Review> 西山千・松本道弘著『同時通訳おもしろ話』 (長園安浩) 中央公論 122-9 2007-9 pp.282-284 中央公論新社 書評・紹介>言語

2007792 連載;ちょっと古い本の店(31) <本のエッセンス> 岡本武司著『おれ にんげんたち デルスー・ウザラーはどこに』 「好きなこと」が無限に遠くへ人をつれていく (池内紀) 現代 41-1 2007-1 pp.332-333 講談社 書評・紹介>言語

2007793 英語学習の不思議 斎藤兆史著『これが正しい!英語学習法』 (鳥飼玖美子) ちくま 431 2007-2 pp.18-19 筑摩書房 書評・紹介>言語

- 2007794 <読書の時間> 岸本周平著『中年英語組』 正論 420 2007-3 p.312 産経新聞社 書評・紹介> 言語
- 2007795 <読書の時間> 栄陽子著『留学で人生を棒に振る日本人』 正論 422 2007-5 p.335 産経新聞社 書評・紹介> 言語
- 2007796 新慣用句辞典 北原保雄監修・「もっと明鏡」委員会編『みんなで国語辞典!』 国語教室 86 2007-11 pp.12-13 大修館書店 書評・紹介> 辞書・辞典 【紙の辞書と電子辞書】
- 2007797 新四字熟語辞典 北原保雄監修・「もっと明鏡」委員会編『みんなで国語辞典!』 国語教室 86 2007-11 pp.24-25 大修館書店 書評・紹介> 辞書・辞典 【紙の辞書と電子辞書】
- 2007798 第2回「もっと明鏡」大賞 中間速報 みんなで作ろう国語辞典! 国語教室 86 2007-11 pp.40-41 大修館書店 書評・紹介> 辞書・辞典
- 2007799 <Ushio Library 今月の新刊> 「もっと明鏡」委員会編『みんなで国語辞典! これも、日本語』 潮 577 2007-3 p.257 潮出版社 書評・紹介> 辞書・辞典 【紙の辞書と電子辞書】
- 2007800 <Bunshun Book Club> 新書一点賭け(23) 『早引き類語連想辞典』 (日垣隆) 文芸春秋 85-5 2007-4 pp.378-379 文芸春秋 書評・紹介> 辞書・辞典 【紙の辞書と電子辞書】
- 2007801 <新刊情報> 北原保雄編著・加藤博康著『明鏡ことわざ成句使い方辞典』 国語教室 86 2007-11 pp.26-28 大修館書店 書評・紹介> 辞書・辞典 【紙の辞書と電子辞書】
- 2007802 営業だより 国語教室 86 2007-11 p.64 大修館書店 書評・紹介> 辞書・辞典
- 2007803 <書評> 佐々木健一監修『レトリック事典』 (小森陽一) 学燈 104-1 2007-3 pp.40-43 丸善 書評・紹介> 辞書・辞典
- 2007804 特集;新潮社創立110周年記念出版『新潮日本語漢字辞典』刊行記念 漢字文化は日本文化である (藤原正彦) 波 41-10 2007-10 pp.66-67 新潮社 書評・紹介> 辞書・辞典 【紙の辞書と電子辞書】
- 2007805 特集;新潮社創立110周年記念出版『新潮日本語漢字辞典』刊行記念 漢和辞典・国語辞典とどう違うのか 波 41-10 2007-10 pp.68-79 新潮社 書評・紹介> 辞書・辞典 【紙の辞書と電子辞書】
- 2007806 <読書の時間> 塩田丸男著『マユツバ語大辞典』 正論 429 2007-12 p.339 産経新聞社 書評・紹介> 辞書・辞典 【紙の辞書と電子辞書】

新聞記事一覧

広がるケータイ小説

新訳ブーム

図書館をめぐる状況

紙の辞書と電子辞書

注目された辞書

新聞とインターネット

裁判の言葉

世相を表す言葉

広がるケータイ小説

文献番号 記事标题 〔備考〕 (著者) 新聞名 朝夕刊 発行年月日 ページ 【分類
(検索キーを列挙)】

200704450 土曜フォーカス 普通の若者がケータイ小説 仕事の合間に打って...書籍、すぐ
10万部 サイトで人気 会話と独白で 朝日新聞 夕刊 2007-2-10 p.1 【電話 言語
芸術 出版 情報化社会】

200704470 週刊KODOMO新聞 ジュニアプレス メールみたいに気軽に読める 広が
る ケータイ小説 利用75万件も 親しみやすい文章 読売新聞 夕刊 2007-2-10
p.10 【言語芸術 電話 出版 文章 情報化社会】

200705920 ひと 携帯小説の連載を5本抱える作家 内藤(ないとう)みかさん 〔一文が
短く歯切れがよすぎる文体が逆に武器に〕 朝日新聞 朝刊 2007-2-24 p.2 【電話 情
報化社会 言語芸術 文章】

200720770 2007 チャンネルYou 知りたい 若者は「ケータイ小説」を読む 上半
期単行本トップ10 半数占め驚き 毎日新聞 夕刊 2007-7-4 p.1 【電話 出版 情報
化社会】

200725220 全面広告 広告特集 時代を動かすKEYWORD2007 ケータイ小説
日常性と共感性でブームに 「横書きがフツー」の若者たちの新しい表現からベストセラー
が続々 次の活字文化の軽やかな原動力 (横里隆; 佐藤真由美) 朝日新聞 朝刊
2007-8-11 p.5 【電話 情報化社会 表記(その他) 読書 出版】

200725300 ケータイが変える変わる 選択のとき メール感覚 小説「発信」 大ブーム
公開100万作品続々書籍に 書き手は 直接届く感想 話の流れも左右 大学では 今や
筆記用具 リポートも作成 朝日新聞 朝刊 2007-8-12 p.3 【電話 情報化社会 書
く・読む 文体 表記(その他) 文章】

200725900 携帯で話題の小説を読む 〔朝日新聞社「朝日オトナの本棚」〕 朝日新聞 夕
刊 2007-8-18 p.5 【電話 情報化社会 読書 出版】

200727180 広告 横書き文学の誕生 第2回日本ケータイ小説大賞 最終審査を前に 小
説は自由 型にはまらずに 十和さん 中村航さん 携帯の画面でどう見えるかいつも考え
ます 毎日新聞 夕刊 2007-8-30 p.4 【電話 言語芸術 表記(その他) 情報化社会
文章】

200730510 ケータイ小説大賞にreYさん 「若い人にいろいろ期待」 寂聴さんがメッセ
ージ 毎日新聞 朝刊 2007-9-28 p.30 【電話 言語芸術 情報化社会 書く・読む 出
版】

200731970 ノートから ケータイ小説にみる読者との親密な空間 毎日新聞 朝刊
2007-10-8 p.10 【出版 読書 電話】

- 200734230 そのほかのニュース ケータイ小説が大人気 (荻原魚雷) 毎日新聞 夕刊
2007-10-24 p.4 【電話 出版 読書 書く・読む 文体 情報化社会】
- 200734610 第61回読書世論調査 インターネットを優先 ブログに日記や小説掲載 10代後半「3人に1人」 ケータイ小説「読んだことある」10代後半女性70% 若者の日本語力低下 75%「好ましくない」 止まらない雑誌離れ 購入の機会減48% 「信頼度高い」評価も 本離れ DVDの普及関係ある87% 新聞「読む」8割切る ネット「する」43%に増 本・雑誌の読書率 3ポイント増加し75%に 毎日新聞 朝刊
2007-10-26 p.13 【読書 情報化社会 新聞 出版 放送】
- 200736830 暮らしナビ デジタル 検索急上昇 美嘉 「100万部」ケータイ小説著者 毎日新聞 朝刊 2007-11-9 p.13 【出版 電話 情報化社会】
- 200738370 広告 1日1億件以上のアクセス数、ミリオンセラー作家を次々と生み出す魔法のiらんど 今、大ブームのケータイ小説の魅力とは!? 読売新聞 夕刊 2007-11-21 p.10 【言語芸術 電話 情報化社会 出版 書く・読む】
- 200738690 ケータイ小説支える帰属感 (佐々木俊尚) 読売新聞 夕刊 2007-11-24 p.15 【言語芸術 電話 情報化社会 出版】
- 200739200 携帯電話向けコミック パソコン向けの3倍に 電子書籍の市場調査 [インターネットメディア総合研究所] 毎日新聞 朝刊 2007-11-28 p.19 【電話 情報化社会 出版】
- 200739960 2007年文芸部門 「ケータイ小説」ベスト3独占 飾らぬ文章、10~20代が共感 読売新聞 夕刊 2007-12-4 p.18 【出版 電話 情報化社会 言語芸術 文章】
- 200742000 本よみうり堂 トレンド館 回顧2007 ベストセラー 好調続く教養新書 「ケータイ小説」快進撃 タレント本も [絶妙なタイトル] 読売新聞 夕刊 2007-12-19 p.7 【出版 情報化社会 命名】
- 200742430 読書 読書 年末特集 2007この1年 出版界ベストセラー 2年続けて 「品格」ブーム 古典・ケータイ小説が席卷 情報誌曲がり角 朝日新聞 朝刊 2007-12-23 p.9 【出版 情報化社会 読書】

新訳ブーム

文献番号 記事標題 [備考] (著者) 新聞名 朝夕刊 発行年月日 ページ 【分類
(検索キーを列挙)】

200707680 いま古典を読む意味とは 現代の解釈、明確な普遍性 田辺聖子さん 若い作家が読者との橋渡しを [光文社「古典新訳文庫」シリーズが好調] 毎日新聞 夕刊 2007-3-9

p.11 【言語芸術 読書 出版 翻訳 文体】

200713750 文化 文化 世界文学の名作脚光 18年ぶりに全集発行/旧作の新訳活発化
「名作との格闘は恋愛より大切」 世界文学全集選者の池澤夏樹さん 朝日新聞 朝刊

2007-5-10 p.24 【言語芸術 翻訳 出版】

200723200 文化 文芸 記者ノート 新訳『カラマーゾフの兄弟』売った「仕掛け」〔光
文社古典新訳文庫 亀山郁夫訳〕 読売新聞 朝刊 2007-7-24 p.16 【翻訳 出版】

200723860 今週の本棚 『カラマーゾフの兄弟』全4巻+エピローグ別巻 ドストエフスキ
ー著 亀山郁夫訳 光文社古典新訳文庫 画期的新訳で名作が「現代文学」になった (沼
野充義) 毎日新聞 朝刊 2007-7-29 p.9 【言語芸術 翻訳】

200727470 文化 文化 ドストエフスキーが新鮮 新訳『カラマーゾフの兄弟』全5巻で3
0万部突破 亀山訳は「流れと勢い」重視 現代に通じる人間の卑小さ 朝日新聞 朝刊
2007-9-1 p.34 【言語芸術 翻訳 出版 読書】

200727990 解説 名作の復刊・新訳ブーム 青春時代の一冊 団塊世代にもう一度 読売新
聞 朝刊 2007-9-5 p.13 【言語芸術 翻訳 出版】

200732320 本よみうり堂 トレンド館 懐かしの名作復刊相次ぐ 秋の夜長手にとって...
読者アンケートで 赤瀬川さんが選ぶ ドラマに合わせて 読売新聞 夕刊 2007-10-10
p.5 【出版】

200734500 秋の読書特集 翻訳新世紀 「カラマーゾフ万歳！」の心、世界へ 新訳の亀山
郁夫さん (『カラマーゾフの兄弟』光文社古典新訳文庫) (亀山郁夫) 朝日新聞 朝刊
2007-10-26 p.23 【翻訳】

200734510 秋の読書特集 第1特集 新訳で文豪を楽しむ 古典リニューアル 今こそ読
み通せる 『白鯨』メルヴィル 原文に忠実、表現力も富む (八木敏雄訳、岩波文庫) (巽
孝之) 朝日新聞 朝刊 2007-10-26 p.24 【翻訳】

200734520 秋の読書特集 第1特集 新訳で文豪を楽しむ 古典リニューアル 今こそ読
み通せる 『ロリータ』ナボコフ 話し言葉、「キモいのよ」に (若島正訳、新潮文庫) (沼
野充義) 朝日新聞 朝刊 2007-10-26 p.24 【翻訳 流行語】

200734530 秋の読書特集 第1特集 新訳で文豪を楽しむ 古典リニューアル 今こそ読
み通せる ここ10年、新訳次々 海外研究が進展、村上春樹でブーム本格化 『失われた
時を求めて』、『ファウスト』、『キャッチャー・イン・ザ・ライ』... 朝日新聞 朝刊 2007-10-26
p.24 【翻訳 出版】

200734540 秋の読書特集 第1特集 新訳で文豪を楽しむ 古典リニューアル 今こそ読
み通せる 『赤と黒』スタンダール さらに滑らかに、前へ前へ (野崎勲訳、光文社古典
新訳文庫) (堀江敏幸) 朝日新聞 朝刊 2007-10-26 p.25 【翻訳】

200734550 秋の読書特集 第1特集 新訳で文豪を楽しむ 古典リニューアル 今こそ読
み通せる 『変身』カフカ 「オリジナル」に迫る試み (丘沢静也訳、光文社古典新訳文
庫) (奥泉光) 朝日新聞 朝刊 2007-10-26 p.25 【翻訳】

200734560 秋の読書特集 第1特集 新訳で文豪を楽しむ 古典リニューアル 今こそ読
み通せる 『ドン・キホーテ』セルバンテス 集大成の訳と、成長中の訳 (牛島信明訳、

岩波文庫〕（野谷文昭）朝日新聞 朝刊 2007-10-26 p.25 【翻訳】
 200736390 文化 文芸 読書の「基準」取り戻すか 18年ぶり『世界文学全集』刊行 池澤夏樹さん編集 知的関心薄まる中 文庫でも名作文庫〔河出書房新社〕読売新聞 朝刊 2007-11-6 p.16 【言語芸術 出版】
 200740600 広告 広告 古典文学を読み直す トークセッション 新しい言葉で読むフランス文学 最新の研究新訊に盛る 「悪」の美しさ描く魅力（野崎歓；中条省平）毎日新聞 朝刊 2007-12-9 p.8 【翻訳 文体 言語芸術】
 200740850 文化 文化 この1年 出版 ネット普及で雑誌低迷 新訊の成功が活路示す〔『広辞苑』（岩波書店）第六版についても〕（鷲尾賢也）毎日新聞 夕刊 2007-12-11 p.4 【情報化社会 広告・宣伝 翻訳 出版 言語芸術】
 200740960 本よみうり堂 トレンド館 相次ぐ古典の現代語訳 読みやすく魅力追求 読売新聞 夕刊 2007-12-12 p.7 【言語芸術 文体 出版】
 200742430 読書 読書 年末特集 2007この1年 出版界ベストセラー 2年続けて「品格」ブーム 古典・ケータイ小説が席卷 情報誌曲がり角 朝日新聞 朝刊 2007-12-23 p.9 【出版 情報化社会 読書】

図書館をめぐる状況

 文献番号 記事タイトル〔備考〕（著者）新聞名 朝夕刊 発行年月日 ページ 【分類
 （検索キーを列挙）】

200701140 もったいない図書館誕生〔福島県矢祭町 寄贈図書で運営〕毎日新聞 朝刊 2007-1-14 p.1 【図書館】
 200701370 もったいない図書館 寄贈29万冊オープン 「合併しない」福島矢祭町 読売新聞 夕刊 2007-1-16 p.18 【図書館】
 200701800 司書新規採用の再開へ提言採択 中央・「都立図書館を考える会」緊急集会 毎日新聞 朝刊 2007-1-21 p.29 【図書館】
 200701980 とうきょうワイド 都立図書館「サービスの維持を」利用者司書ら都議会に署名提出 毎日新聞 朝刊 2007-1-23 p.26 【図書館】
 200703270 とうきょうワイド 都議会委が不採択 図書館サービス 充実求める陳述 毎日新聞 朝刊 2007-2-2 p.24 【図書館】
 200703380 学校図書館に1000億円 新5カ年計画 冊数確保へ予算増 文科省 毎日新聞 夕刊 2007-2-2 p.8 【図書館 国語教育】
 200703750 とうきょう 平日の閉館時間延長 午後7時 午後10時 公立で全国初 区立千代田図書館 今春移転 仕事帰りもOK 豊島区も7月から 駅ビル直結で利用増見込

- む 毎日新聞 朝刊 2007-2-5 p.25 【図書館】
- 200704200 特集ワイド 最近の図書館事情 知るへの近道 積極ナビ 出前します 病を調べる 進む電子化 交流の場に 毎日新聞 夕刊 2007-2-8 p.2 【図書館 情報化社会】
- 200704910 総合 学校図書整備費の拡充促す 活字文化議連などアピール 読売新聞 朝刊 2007-2-15 p.2 【図書館 読書 国語教育】
- 200706250 地域マリオン 地域に生きて 最小の村 図書館駅が人を呼ぶ 富山・舟橋 住宅地造成も村主導 朝日新聞 朝刊 2007-2-26 p.36 【図書館】
- 200717980 教育 学ぶ 落第忍者乱太郎の学問のススメ Q図書館の使い方が広がってきたんだって? A読書だけでなく調べ学習をする場でもあります 朝日新聞 朝刊 2007-6-10 p.30 【図書館 国語教育】
- 200718070 投書 来信返信 反響を追う 図書館のサービス拡充 利用者確保に知恵絞る 読売新聞 朝刊 2007-6-10 p.10 【図書館 情報化社会】
- 200718830 教育 教える がっこう探検隊 朝も授業も図書館で たより3種類/貸出数3倍に 山形県鶴岡市立朝陽(ちょうよう)第一小学校 保護者も参加教育の中核 朝日新聞 朝刊 2007-6-17 p.31 【国語教育 図書館 読書】
- 200720890 経済 米グーグル 書籍検索サイト開設 日本語版 全文閲覧や購入可能 著作権、出版界と衝突も 朝日新聞 朝刊 2007-7-6 p.13 【情報化社会 出版】
- 200721030 経済 「デジタル化で世界に情報開放」 米グーグル、書籍DB開発担当 朝日新聞 朝刊 2007-7-7 p.13 【情報化社会 図書館 出版】
- 200721070 慶大蔵書をデジタル化 グーグルと提携12万冊無料公開 毎日新聞 朝刊 2007-7-7 p.29 【情報化社会 図書館 出版】
- 200731220 暮らし 教育 暮らし 学び グーグルと慶大図書館の連携 12万冊データ化 「文化支配」警戒も 読売新聞 朝刊 2007-10-3 p.19 【情報化社会 図書館】
- 200731690 地域 図書館コンシェルジュ好評 「千代田区案内します」 古書店、レストラン紹介も〔千代田図書館〕 読売新聞 朝刊 2007-10-6 p.30 【図書館】
- 200737840 culture & entertainment ネットで電子書籍貸し出し 千代田区立図書館 期限過ぎると「消滅」 朝日新聞 夕刊 2007-11-17 p.13 【図書館 情報化社会】

紙の辞書と電子辞書

文献番号 記事タイトル (備考) (著者) 新聞名 朝夕刊 発行年月日 ページ 【分類 (検索キーを列挙)】

200700120 企画特集 BOOKWATCHING 編集の現場から 『みんなで国語辞典！

これも、日本語 』 大修館書店 〔「辞典に載せたい言葉大募集！」キャンペーンへの投稿作品〕 毎日新聞 朝刊 2007-1-3 p.13 【語彙・用語(その他) 流行語 辞典】
200701070 読書 読書 『みんなで国語辞典!』 北原保雄監修 大修館書店 〔投稿型国語辞典〕 朝日新聞 朝刊 2007-1-14 p.12 【辞典 流行語】
200704840 狙いはリスニング受験生 電子辞書 春の新製品 ネイティブ発音 8万5000語/ネット経由で問題取り込み 毎日新聞 朝刊 2007-2-14 p.10 【辞典 情報化社会】
200705110 [be-b] Digital てく的生活入門 ウィキペディアを使おう 三カ条 一、利用者が自由に執筆できるネット百科事典 二、記事の内容が100%正しいとは限らない 三、記事の執筆、加筆・訂正などは慎重に行う 朝日新聞 朝刊 2007-2-17 p.6 【情報化社会 辞典】
200707140 [日曜be] もっとテクノ とれんどサーチ 電子辞書 センター試験が追い風に 朝日新聞 朝刊 2007-3-4 p.5 【辞典 情報化社会】
200707190 経済 フロント消費事情 安い早い便利 ネット版辞書 更新や検索に力を発揮 「無料」「利用者参加型」も 書籍版販売10年で半減 読売新聞 朝刊 2007-3-4 p.8 【辞典 情報化社会】
200707670 読みたい 晴れても降っても 「辞書引きの達人」に憧れて (檀ふみ) 毎日新聞 夕刊 2007-3-9 p.5 【辞典】
200707900 文化 本よみうり堂 『みんなで国語辞典』 北原保雄監修 大修館書店 日常茶化す若者たち 〔投稿をもとに編集された新語辞典〕 (高橋秀実) 読売新聞 朝刊 2007-3-11 p.12 【辞典 流行語】
200708190 総合 ひと 来日中のネット百科「ウィキペディア」創始者 ジミー・ウェールズ(Jimmy Wales)さん 朝日新聞 朝刊 2007-3-17 p.2 【辞典 情報化社会】
200708240 総合 ウィキペディアが検索サイト ネット百科事典 創業者、年内開設計画を表明 読売新聞 朝刊 2007-3-17 p.2 【情報化社会 辞典】
200708250 経済 ウィキペディア「安定版導入する」 利用者参加 より正確に 読売新聞 朝刊 2007-3-17 p.8 【情報化社会 辞典】
200709870 天声人語 [電子辞書が紙の辞書に取って代わりつつある] 朝日新聞 朝刊 2007-4-3 p.1 【辞典 情報化社会】
200712500 特集ワイド 規格外の新・日本語 鋭い観察力 表現ピタリ 思わず爆笑 ずっ友 新友 心友 信友 ノー友 裏友... 自分の中で友達を区別 〔『みんなで国語辞典!』大修館書店 北原保雄編〕 毎日新聞 夕刊 2007-4-27 p.2 【流行語 語彙・用語(その他) ことばづかい】
200712580 [be-b] Digital 検索のツボ 辞書もネットで利用できる (斉藤幾郎) 朝日新聞 朝刊 2007-4-28 p.6 【情報化社会 辞典】
200712950 ウェブ辞書もモバイルで NTTレゾナント 〔「goo ウィキペディア」〕 毎日新聞 朝刊 2007-4-30 p.22 【辞典 電話 情報化社会】

200715150 読書 読書 情報フォルダー 載せたいことばを「もっと明鏡」大賞〔大修館書店が「国語辞典に載せたい言葉」を募集〕朝日新聞 朝刊 2007-5-20 p.11 【語彙・用語(その他) 流行語】

200718710 [be-b] Digital 検索のツボ 言葉の意味をとことん調べる〔入力する表現のこつ 新しい流行語の意味を調べるのは難しい〕(斎藤幾郎)朝日新聞 朝刊 2007-6-16 p.6 【情報化社会 語彙・用語(その他)】

200722480 いぶにんぐスペシャル WOMEN women あつとはーと いまどきアイテム 電子辞書 情報の種類多く効率的 読売新聞 夕刊 2007-7-19 p.10 【辞典 情報化社会】

200722860 読書 読書 情報フォルダー 「日国オンライン」配信開始〔『日本国語大辞典』(小学館)のWEB版〕朝日新聞 朝刊 2007-7-22 p.15 【辞典 情報化社会】

200723640 広告のページ 広告 おもしろ本舗 7月号 『みんなで国語辞典! これも、日本語』北原保雄監修 大修館書店 今の生きた日本語がわかる便利な辞典 読売新聞 夕刊 2007-7-27 p.4 【辞典 流行語 専門用語ほか】

200723740 be evening 花まる先生公開授業 音読が生む一体感 富山市立山室中部小学校 中井隆司さん はってんはっけん 「目」を使った言葉辞書で調べてみよう 朝日新聞 夕刊 2007-7-28 p.5 【国語教育 書く・読む 語彙・用語(その他) 辞典】

200723880 くらしナビ グッズ どっちWhich 電子辞書買うなら カラー液晶か音声機能が シャープvsカシオ計算機 広い用途「戦国時代」 毎日新聞 朝刊 2007-7-29 p.15 【情報化社会 辞典】

200724570 頭がよくなる!? 電子辞書 増える機能、「読み上げ」に人気 辞書類を追加できる機種も 朝日新聞 夕刊 2007-8-4 p.6 【情報化社会 音声・音韻 外国語習得 辞典】

200725390 [Y&Y日曜版] 旬 THE ヒットチャート 電子辞書 ペン入力や音声充実 読売新聞 朝刊 2007-8-12 p.4 【辞典 情報化社会】

200727880 社会 メディアタイムズ ウィキペディア、信頼度は? 増える項目数虚偽の情報も 引用を禁じる動き 「頼るのではなく、情報のとっかかりに」創始者ウェールズ氏 朝日新聞 朝刊 2007-9-4 p.29 【情報化社会 辞典】

200728250 社会 書けない漢字は携帯で 調べる手段、20代の8割 慣用句 出る釘は打たれる? そうは問屋が許さない 文化庁国語世論調査〔携帯などの普及が漢字の多用に拍車〕朝日新聞 朝刊 2007-9-8 p.34 【漢字 電話 成句 情報化社会 辞典 書く・読む】

200728270 携帯辞書代わり 20代8割漢字変換 文化庁世論調査 「気が置けない」半数が誤用 「役不足」正しく使用12ポイント上昇〔手書きとパソコン等の使い分けについても〕毎日新聞 朝刊 2007-9-8 p.1 【電話 漢字 成句 情報化社会 辞典 書く・読む】

200728290 辞書よりケータイ 漢字の調べ方 10~30代で多数派に 慣用句の誤用も広がる 読売新聞 朝刊 2007-9-8 p.1 【漢字 電話 成句 情報化社会 辞典】

- 200728320 近事片々 [20代の若者の8割が書けない漢字の辞書代わりに携帯電話の変換機能を使っている 誤用されやすい「役不足」] 毎日新聞 夕刊 2007-9-8 p.1 【電話漢字 成句 辞典 情報化社会】
- 200728650 天声人語 [「ルビコン川を渡る」という表現 文化庁の国語世論調査 慣用句の誤用 書けない漢字を調べる手段として「紙の辞書」に次いで「携帯電話の漢字変換」] 朝日新聞 朝刊 2007-9-12 p.1 【漢字 辞典 電話 成句 情報化社会】
- 200728750 投書 気流 辞書に親しんで国語力低下防げ〔文化庁「国語に対する世論調査」結果に対して 慣用句の誤用 携帯電話の漢字変換機能の使用〕 読売新聞 朝刊 2007-9-12 p.15 【辞典 漢字 成句 情報化社会】
- 200729020 編集手帳 [辞書で隣り合う言葉におかしみ 文化庁の世論調査 漢字を調べる際に辞書ではなく携帯電話の漢字変換機能を使う人が10～30代で多数派] 読売新聞 朝刊 2007-9-15 p.1 【辞典 電話 漢字 情報化社会】
- 200729300 総合 社説 国語世論調査 パソコンで漢字を多用する時代〔文化庁「国語に関する世論調査」若い人の間で携帯電話を辞書代わりに使うことが定着〕 読売新聞 朝刊 2007-9-18 p.3 【情報化社会 漢字 書く・読む 辞典 漢字制限】
- 200730610 [be-b] Readers between テーマ:辞書 243 3人が答えました 最もよく使う辞書のタイプは? ページ繰る人まだ多数派 朝日新聞 朝刊 2007-9-29 p.7 【辞典 情報化社会 電話】
- 200741490 経済 ネット百科事典 グーグルも参入 執筆者を明記 朝日新聞 朝刊 2007-12-16 p.8 【辞典 情報化社会】
- 200743230 社会 あなたに問いたいことがある 日本のスイッチ 第264回 結果発表 今年、紙の辞書・辞典をめくった はい66% いいえ34% 毎日新聞 朝刊 2007-12-31 p.24 【辞典】

注目された辞書

文献番号 記事タイトル (備考) (著者) 新聞名 朝夕刊 発行年月日 ページ 【分類 (検索キーを列挙)】

- 200701400 第2東京 漢字の奥深さ 先人通し学ぶ 『大漢和辞典』編纂の諸橋轍次展 「幻の第1巻」も出展 朝日新聞 朝刊 2007-1-17 p.26 【辞典】
- 200708840 いきいき生活 読む 『7歳から「辞書」を引いて頭をきたえる』 深谷圭助著 すばる舎 毎日新聞 朝刊 2007-3-24 p.13 【辞典 国語教育】
- 200721580 文化 文化 小学生向けの辞書が急伸 火付け役は「学習法」/書店もPR〔深谷圭助著『7歳から「辞書」を引いて頭をきたえる』すばる舎〕 朝日新聞 朝刊 2007-7-12 p.26 【辞典 国語教育】

- 200722240 梅佳代さんの写真と『新解』合わせ写真集 『うめ版』刊行 〔『新明解国語辞典』の語句解説に写真を添える 三省堂〕 毎日新聞 夕刊 2007-7-17 p.4 【辞典 語彙・用語(その他)】
- 200723280 文化 文化 目で楽しめる辞書 『うめ版』 三省堂の新明解 〔『うめ版新明解国語辞典×梅佳代』 言葉に写真を添える〕 朝日新聞 朝刊 2007-7-25 p.25 【辞典 語彙・用語(その他)】
- 200723600 ブックタイムス 7月号 今、注目の本。 書店員さんオススメの本 長い小説に疲れたら、こんな本はいかが? 旭屋書店池袋店 岩井織江さん 〔『うめ版』三省堂 新明解国語辞典掲載の言葉に梅佳代さんの写真を合わせる〕 朝日新聞 夕刊 2007-7-27 p.9 【辞典 語彙・用語(その他)】
- 200726050 文化 本よみうり堂 『明鏡ことわざ成句使い方辞典』 北原保雄編著/加藤博康著 大修館書店 編者の叫びと遊び心満載 (三浦しをん) 読売新聞 朝刊 2007-8-19 p.13 【辞典 成句】
- 200729740 「漢字は日本語」が編集方針 「鍋奉行(なべぶぎょう)」「秋桜(コスモス)」収録の漢和辞典 新潮社発行へ 『新潮日本語漢字辞典』 新潮社 読売新聞 夕刊 2007-9-21 p.20 【漢字 辞典】
- 200730730 読書 読書 情報フォルダー 日本生まれ・育ちの漢字を選んだ『辞典』 〔『新潮日本語漢字辞典』新潮社〕 朝日新聞 朝刊 2007-9-30 p.13 【辞典 漢字】
- 200734150 社会 広辞苑めっちゃ変身 若者言葉含め1万語追加 4割弱カタカナ語〔昭和の言葉や方言も〕 朝日新聞 朝刊 2007-10-24 p.35 【語彙・用語(その他) 外来語 辞典 流行語 方言】
- 200734160 めっちゃいけ面だけどもタボでうざい 広辞苑10年ぶり改訂 来年1月刊行 1万項目を追加〔方言や「昭和」語も〕 毎日新聞 朝刊 2007-10-24 p.1 【語彙・用語(その他) 外来語 辞典 流行語 方言】
- 200734210 社会 いけ面・うざい・ラブラブ広辞苑に〔新語のうちカタカナ語4割近く〕 読売新聞 朝刊 2007-10-24 p.38 【辞典 語彙・用語(その他) 流行語 外来語】
- 200734310 余録 [約1万語を新たに加えた10年ぶりの「広辞苑」改訂 言葉の選択や語釈に作り手の「特権」 昭和語] 毎日新聞 朝刊 2007-10-25 p.1 【辞典 語彙・用語(その他) 流行語 外来語】
- 200734380 編集手帳 [広辞苑改訂第6版刊行] 読売新聞 朝刊 2007-10-25 p.1 【辞典 語彙・用語(その他)】
- 200734620 とうきょうワイド ピーピングしのすけのふしあなから世間 国語指南書『広辞苑』〔方言や「はやり言葉」も追加された改訂版 「銭湯」「ど真ん中」は落語家にふさわしくない言葉〕 (立川志の輔) 毎日新聞 朝刊 2007-10-26 p.26 【辞典 方言 流行語 語彙・用語(その他)】
- 200734680 天声人語 [新語も追加される『広辞苑』の改訂版 最上級を表す「鬼」] 朝日新聞 朝刊 2007-10-27 p.1 【辞典 流行語 語彙・用語(その他)】
- 200734920 読書 読書 情報フォルダー 日本語言葉遊びの総合事典 〔荻生侍也編著『図

説ことばあそび 遊辞苑』遊子館〕 朝日新聞 朝刊 2007-10-28 p.13 【言語遊戯 辞典】

200735370 ニュースがわからん！ 辞書の言葉はどうやって選ぶの？ 使用頻度や定着度で絞り込み 朝日新聞 朝刊 2007-10-31 p.2 【辞典 語彙・用語（その他） 流行語】

200736180 あなたに問いたいことがある 日本のスイッチ 第256回 結果発表 実は詩や小説書いてた... 44% 広辞苑が10年ぶりに改訂。「ビル・ゲイツ」も収録は 載って当然43% 違和感ある57% 10代のころ、ひそかに詩や小説を書いていたこと 実はあります44% さすがにない56% 毎日新聞 朝刊 2007-11-5 p.26 【書く・読む 言語芸術 辞典 人名】

200737900 読書 読書 情報フォルダー 小学館からオノマトペ辞典 『日本の出版社2008 - 2009』 発刊 〔小野正弘編 『日本語オノマトペ辞典』〕 朝日新聞 朝刊 2007-11-18 p.13 【語彙・用語（その他） 出版 辞典】

200738000 〔「新語・流行語大賞」の最近の受賞語も入っている『広辞苑』第6版〕 毎日新聞 朝刊 2007-11-18 p.13 【辞典 流行語 語彙・用語（その他）】

200738610 総合 顔 ユニークな漢字辞典を編集した 小駒勝美(ここまかつみ)さん 「漢字 見ていて飽きない」 〔『新潮日本語漢字辞典』 「鍋奉行」「秋桜(コスモス)」など従来の漢字辞典にあまりなかった語を掲載〕 読売新聞 朝刊 2007-11-24 p.2 【漢字 辞典 語彙・用語（その他）】

200738730 読書 読書 情報フォルダー 「国語力」と辞書 〔岩波書店、東京、大阪の国語教師対象調査 本を読まないことによる児童の国語力低下〕 朝日新聞 朝刊 2007-11-25 p.11 【国語教育 読書 辞典】

200738820 オノマトペ辞典 『日本語オノマトペ辞典』 小野正弘編 小学館 毎日新聞 朝刊 2007-11-25 p.12 【語彙・用語（その他） 辞典】

200739300 暮らし 教育 暮らし 学び 辞書引き 思考力養う 小学1年生から 言葉への感性磨く 〔立命館小〕 読売新聞 朝刊 2007-11-29 p.19 【国語教育 辞典】

200739670 be evening 花まる先生公開授業 もっと辞書を引こう 立命館小学校 平野泉さん 辞書引き学習を体験してみよう 朝日新聞 夕刊 2007-12-1 p.5 【辞典 国語教育 漢字 語彙・用語（その他）】

200740640 文化 本よみうり堂 『擬音語・擬態語4500 日本語オノマトペ辞典』 小野正弘編 小学館 堂々たるうきうきの辞典 〔当て字からカタカナ書き増えた〕 (河合祥一郎) 読売新聞 朝刊 2007-12-9 p.15 【辞典 語彙・用語（その他） 用字 仮名】

新聞とインターネット

文献番号 記事標題 【備考】 (著者) 新聞名 朝夕刊 発行年月日 ページ 【分類
(検索キーを列挙)】

200700540 字体を15日から一部変更します【常用漢字表にない漢字(表外漢字)の字体】
朝日新聞 朝刊 2007-1-9 p.1 【漢字 新聞 漢字制限】

200701210 漢字、世につれ 朝日新聞の字体 一部変わります 伝統的な「康熙字典体」に
字体が変わる表外漢字の例 漢字字体の変遷 歌人・松村由利子さん 難字もパソコンで
感覚、自由に 朝日新聞 朝刊 2007-1-15 p.11 【漢字 漢字制限 新聞】

200701610 オピニオン 対談 IT時代の漢字 変化呼ぶ機器の普及 学生の能力、着実に
衰退 手書き・機械すみ分けを 激論必至の固有名詞 地名・人名も線引き必要 無視でき
ない「耳の言葉」【朝日新聞は表外漢字を康熙字典体に変えた】(阿辻哲次;野村雅昭)
朝日新聞 朝刊 2007-1-19 p.15 【漢字 情報化社会 人名 漢字制限 新聞 国語教
育】

200701960 新聞時評 ネットの限界、解説は新聞の本領 フランスの視点 見識が問われる
【アルジャジーラや「フランス24」の世界への発信】(池上彰) 毎日新聞 朝刊
2007-1-23 p.6 【海外言語事情 新聞 情報化社会】

200703730 新聞生き残りを模索 主要国 対ネット事情(上 韓国 猛威振るう「ポータル」
フランス 伝統左派大リストラ 「ネットと共存できる」 クロード・モワジー元AFP通
信会長 毎日新聞 朝刊 2007-2-5 p.23 【海外言語事情 新聞 情報化社会】

200703800 文化 単眼複眼 中東新聞和訳し紹介 東外大、ネットに週50本 朝日新聞
夕刊 2007-2-5 p.6 【情報化社会 外国語】

200704010 新聞離れ巻き返し 仏ルモンドが無料紙 短い記事・オールカラー/駅・繁華街
で配布 朝日新聞 夕刊 2007-2-7 p.2 【新聞 海外言語事情】

200704690 新聞社もウェブに活路 主要国 対ネット事情(下 米国 広告、編集の重点移
行 英国 紙より優先的に掲載 ガーディアン・デジタル戦略開発局長 サイモン・ウォル
ドマン氏 専任スタッフが記事選別 毎日新聞 朝刊 2007-2-12 p.25 【海外言語事情
新聞 情報化社会】

200708120 経済 NYタイムズ ネットで紙面見られます 27日から有料新サービス
朝日新聞 朝刊 2007-3-16 p.12 【海外言語事情 情報化社会 新聞】

200714840 総合 社説 メディア再編 動き出すネット時代の成長戦略【ロイターグルー
プ ネットに押され厳しい経営に追い込まれる欧米の有力紙】 読売新聞 朝刊 2007-5-17
p.3 【海外言語事情 情報化社会 新聞】

200716640 朝日新聞紙面審議会 時代が求める新聞とは 新紙面 見えてきた取材の積み
重ね 小島委員 紙メディアの一覧性生かせ 佐藤委員 (小島邦夫;佐藤卓己;有賀早苗;
熊岡路矢) 朝日新聞 朝刊 2007-5-31 p.17 【新聞】

200720830 とうきょうワイド 全国の地方紙閲覧できます 共同通信中央区にニュースア

ートサロン開設 毎日新聞 朝刊 2007-7-5 p.24 【新聞】

200723070 経済 企業情報は「新聞を信頼」57% [経済広報センター調べ インターネット、テレビを引き離す] 読売新聞 朝刊 2007-7-23 p.9 【新聞 情報化社会 放送】

200724310 時時刻刻 きょうがわかる 脱ペーパー 動く米紙 サイト閲覧増加の一途 NYタイムズ変わる編集 新聞・ネット垣根なくす 見えぬ未来像 部数低迷・広告収入も減少 ネット収入、好調でも1割 朝日新聞 朝刊 2007-8-3 p.2 【海外言語事情 新聞 情報化社会】

200729450 国際 NYタイムズ電子版無料化 読売新聞 朝刊 2007-9-19 p.7 【海外言語事情 情報化社会 新聞】

200729530 WSJ電子版の無料化を検討 [ウォールストリート・ジャーナル] 毎日新聞 朝刊 2007-9-20 p.9 【海外言語事情 新聞 情報化社会】

200730230 「毎日jp」10月スタート ネットの「自由」と新聞の「信頼」融合 橋場義之・上智大教授インタビュー 変わる情報の流れ 「知の玄関口」目指せ オールアバウト・江幡社長 高いクオリティーで連携 毎日新聞 朝刊 2007-9-26 p.20 【新聞 情報化社会】

200730970 朝日・読売・日経が提携 ネット共同事業や共同配達 朝日新聞 朝刊 2007-10-2 p.1 【新聞 情報化社会】

200730990 社会 朝日・読売 日経が提携 新聞ネット事業 新サービス展開 「戸別配達網維持へ協力」 3社社長会見 朝日新聞 朝刊 2007-10-2 p.38 【新聞 情報化社会】

200731030 日経、朝日、読売新聞社 共同サイト運営へ 来年から 毎日新聞 朝刊 2007-10-2 p.24 【新聞 情報化社会】

200731040 日経・朝日・読売が提携 共同サイト開設へ 過疎地配達でも 読売新聞 朝刊 2007-10-2 p.1 【新聞 情報化社会】

200731050 共同サイト記事で競争 3紙業務提携 新聞の使命果たす決意 読売新聞 朝刊 2007-10-2 p.2 【新聞 情報化社会】

200732540 文字が大きく太くなります [毎日新聞] 毎日新聞 朝刊 2007-10-12 p.1 【新聞 文字】

200732580 特集 さらに大きく読みやすく 毎日新聞の文字が大きくなります 大きな文字 目にやさしく 赤瀬川原平さん ここに世間がある 森山良子さん 親切的なメディアに 柴門ふみさん さらに工夫重ねて 川島隆太さん 脳の健康に役立つ 毎日新聞 朝刊 2007-10-12 p.16 【新聞 文字】

200732590 特集 さらに大きく読みやすく 毎日新聞の文字が大きくなります 大きな文字 目にやさしく くっきり度もアップ 活字は透明な「水」。 毎日の文字はその水に温かさがある 戦後の毎日新聞の文字を作った小塚昌彦さんに聞く 毎日新聞 朝刊 2007-10-12 p.16 【新聞 文字】

200733190 オピニオンワイド 新聞時評 電子、紙媒体が長所生かし共栄を 毎日jp始動 双方向性が実現 (佐藤久美) 毎日新聞 朝刊 2007-10-16 p.4 【新聞 情報化社会】

200739050 社会 メディアタイムズ 「オーマイニュース」苦闘の1年 匿名の中傷、なえ

る記者 広告低調、親会社頼み〔市民ネットメディア〕朝日新聞 朝刊 2007-11-27 p.37 【情報化社会 新聞】

200739820 大きく太く10日から変わります 1面の記事部分は、現在より1行広く61行幅に J字が読みやすい 情報量減りません 地域面は記事量増 読者の要望検討を重ねルビも充実 毎日新聞 朝刊 2007-12-3 p.16 【表記(その他) 新聞 文字】

200740740 企画特集 新聞の文字拡大はニュースだ みのもんたさん 大きくなると見えてくるものがある 百人が百人分かる言葉で聞き説明する 新聞はかっこ良くなっちゃいけない 毎日新聞 朝刊 2007-12-11 p.16 【新聞 文字 文章】

裁判の言葉

文献番号 記事標題〔備考〕(著者) 新聞名 朝夕刊 発行年月日 ページ【分類(検索キーを列挙)】

200711440 社会 あなたも裁判員 誕生の軌跡1 とっさの命名 絶妙の決着【「裁判員」】 読売新聞 朝刊 2007-4-17 p.37 【専門用語ほか】

200712270 裁判員時代 最高裁、スピード化へ導入目指す 公判調書作成なるか自動化 方言の認識難題 朝日新聞 夕刊 2007-4-25 p.1 【情報化社会 話す・聞く 音声・音韻 方言】

200721770 あなたも裁判員 「えーっと」はダメ 視線合わせて 心つかむ技 弁護士学ば 読売新聞 夕刊 2007-7-13 p.22 【話す・聞く】

200725120 声・主張 私の視点 裁判員制度 法廷通訳のあり方再考を 朝日新聞 朝刊 2007-8-10 p.11 【翻訳 異文化コミュニケーション 外国語】

200727890 社会 検察側、「ですます」冒頭陳述 裁判員制度導入にらみ 「わかりやすさ」に力点 朝日新聞 朝刊 2007-9-4 p.30 【文体 話す・聞く】

200728010 裁判員時代 精神鑑定読みやすく 分量スリム化用語は平易に モデル案、模擬裁判に 朝日新聞 夕刊 2007-9-5 p.1 【専門用語ほか 文章】

200733460 始まる裁判員制度 「精神鑑定」審理を模索 東京地裁で模擬裁判 鑑定書簡略化百数十 5ページ 分かりやすい説明課題に 毎日新聞 夕刊 2007-10-17 p.9 【専門用語ほか 文章】

200733480 あなたも裁判員 精神鑑定書簡潔に 100ページ超 5ページ 最高裁 裁判員制度へ試用 読売新聞 夕刊 2007-10-17 p.14 【専門用語ほか 文章】

200733690 始まる裁判員制度 模擬裁判終了 精神鑑定、工夫で「分かる」 無罪ためらい 議論揺れ 専門用語を解説 毎日新聞 朝刊 2007-10-20 p.28 【専門用語ほか 文章】

200733740 社会 あなたも裁判員 専門用語易しく言い換えたが..... 責任能力判断「難しい」 東京地裁 模擬裁判で意見分かれる 読売新聞 朝刊 2007-10-20 p.37 【専門用

語ほか 文章】

- 200740200 あなたも裁判員 法廷弁護術米に学べ 身ぶり手ぶり映像使い説明 本場弁護士ら招き日弁連研修 読売新聞 夕刊 2007-12-5 p.15 【非言語行動 話す・聞く】
- 200741170 社会 裁判員時代 東京地裁公判 制度先取り3日で判決 書面より口述 わかりやすさ重視 図や写真で 朝日新聞 朝刊 2007-12-14 p.39 【話す・聞く 書く・読む ことばづかい】
- 200742030 社会 日弁連が言い換え集 冒頭陳述 検察と弁護側が述べるストーリー 朝日新聞 朝刊 2007-12-20 p.33 【専門用語ほか 文章】
- 200742080 社会 始まる裁判員制度 分かりやすい市民向け「用語集」 法律家向けも 日弁連、来春出版 毎日新聞 朝刊 2007-12-20 p.26 【専門用語ほか 文章】

世相を表す言葉

文献番号 記事標題 〔備考〕 (著者) 新聞名 朝夕刊 発行年月日 ページ 【分類 (検索キーを列挙)】

- 200705780 よみうり寸評 鈍感力 〔小泉前首相が語って話題になった言葉〕 読売新聞 夕刊 2007-2-22 p.1 【流行語】
- 200707510 本よみうり堂 トレンド館 ベストセラー怪読 強運も味方の「アピール力」 『鈍感力』 渡辺淳一著 集英社 〔『力』という題の本が溢れる〕 (森健) 読売新聞 夕刊 2007-3-7 p.8 【命名 流行語】
- 200715450 発信箱 KYといわれても 〔「空気がよめない」という若者言葉 裁判員制度で話し合いがうまくいくか〕 毎日新聞 朝刊 2007-5-22 p.2 【流行語 話す・聞く】
- 200718370 そのほかのニュース 王子ブーム到来? (荻原魚雷) 毎日新聞 夕刊 2007-6-13 p.4 【流行語】
- 200721460 ダブルクリック なぜいま 王子 (山田真哉) 毎日新聞 夕刊 2007-7-10 p.4 【流行語】
- 200723920 文化 本よみうり堂 よみうり堂から 〔本の題名に「品格」とつけるのがブーム〕 読売新聞 朝刊 2007-7-29 p.13 【出版 流行語 命名】
- 200728240 社会 「ネットカフェ難民」 言葉控えてと業界 〔日本複合カフェ協会〕 朝日新聞 朝刊 2007-9-8 p.33 【流行語 ことばづかい】
- 200728450 水脈 「力」のある風景 向こうに何が見えるか 〔「力」という造語 「読書力」「日本語力」などことば関連も多い〕 (荒川洋治(あらかわようじ)) 毎日新聞 夕刊 2007-9-10 p.6 【語彙・用語(その他) 流行語 日本語】
- 200731280 そのほかのニュース 「KY」ってなに? 〔「空気が読めない人」〕 (荻原魚雷) 毎日新聞 夕刊 2007-10-3 p.4 【流行語】

- 200732560 オピニオンワイド みんなの広場 「KY！」に「待った」をかけよう〔率直で自由な行動を封じ込める「空気が読めない」〕 毎日新聞 朝刊 2007-10-12 p.6 【流行語 コミュニケーション(その他)】
- 200738280 東京 東京 「ルー語」に変換OK お昼でもご一緒しない ランチでもトゥギャザーしない? サイトのアクセスが急増中 IT社員開発 朝日新聞 朝刊 2007-11-21 p.31 【情報化社会 文体 流行語 外来語 外国語】
- 200739350 特集ワイド 07先読み流行語大賞 KY 空気を読め!の一年 でもそんなの関係ねえ 「どんだけえ〜」失言するの? 「(女性は)産む機械」「(原爆投下は)しょうがない」... 毎日新聞 夕刊 2007-11-29 p.2 【流行語 ことばづかい】
- 200739860 社会 流行語大賞「消えた年金」も表彰 どげんかせんといかん ハニカミ王子 朝日新聞 朝刊 2007-12-4 p.38 【流行語 方言(九州)】
- 200739890 流行語大賞「ハニカミ王子」「どげんかせんと」 毎日新聞 朝刊 2007-12-4 p.27 【流行語 方言(九州)】
- 200739940 社会 今年の流行語大賞 どげんかせんといかん ハニカミ王子 読売新聞 朝刊 2007-12-4 p.37 【流行語 方言(九州)】
- 200740040 社会 もっと知りたい! 昔の流行語覚えてる? 「だっちゅーの」「おっはー」... 都心で調査 少し後悔も〔発信者のその後の思い〕 朝日新聞 朝刊 2007-12-5 p.37 【流行語】
- 200740180 しあわせのトンボ 流行語と気恥ずかしさ〔流行語が残るかどうかの分かれ目は何か「立ち上げる」〕 毎日新聞 夕刊 2007-12-5 p.2 【流行語 語彙・用語(その他)】
- 200740400 地球防衛家のヒトビト〔流行語「どんだけえ〜」(しりあがり寿)〕 朝日新聞 夕刊 2007-12-7 p.15 【流行語】
- 200740410 キャンパる 斬る 流行語大賞 毎日新聞 夕刊 2007-12-7 p.4 【流行語】
- 200740570 週刊KODOMO新聞 ジュニアプレス ひとつこと〔流行語「KY」の空気を読むとは、大勢の意見がどうなっているかを感じ取ること〕 読売新聞 夕刊 2007-12-8 p.10 【流行語 コミュニケーション(その他)】
- 200740980 偽 この1年「何を信じたらよいか、わからなくなった」〔財団法人日本漢字能力検定協会主催「今年の漢字」〕 朝日新聞 朝刊 2007-12-13 p.1 【漢字 命名】
- 200741010 やはり今年は...〔財団法人日本漢字能力検定協会主催「今年の漢字」「偽」〕 毎日新聞 朝刊 2007-12-13 p.1 【漢字 命名】
- 200741020 余録〔財団法人日本漢字能力検定協会が選ぶ「今年の漢字」2007年は「偽」漢字誕生と共に生まれたとされる人のうそ、偽り〕 毎日新聞 朝刊 2007-12-13 p.1 【漢字 命名】
- 200741050 社会 赤ちゃん命名調査 悠仁さまあやかり 「悠」人気上昇 上位に三つ トップは不動「大翔」「陽菜」 毎日新聞 朝刊 2007-12-13 p.30 【人名】
- 200741060 社会 雑記帳〔浜松市の事故防止用看板に流行語の「どんだけえ〜」と遠州弁「あんた」〕 毎日新聞 朝刊 2007-12-13 p.31 【表示・標識 流行語 方言(中部)】
- 200741070 今年の漢字は偽〔財団法人日本漢字能力検定協会主催「今年の漢字」〕 読売新聞 朝刊 2007-12-13 p.1 【漢字 命名】

200741160 社会 07年人気の名前調査 「悠」仁さま人気続く 「子」も見直され復権 一番人気は男の子「大翔」、女の子「陽菜」 朝日新聞 朝刊 2007-12-14 p.37 【人名】

200741990 文化 文化 そのほかのニュース 2007年の新語・流行語〔日本と韓国の新語・流行語〕（荻原魚雷） 毎日新聞 夕刊 2007-12-19 p.4 【流行語 海外言語事情】

200742200 経済 「大翔」「葵」が人気 07年生まれの赤ちゃん 明治安田生命調べ 毎日新聞 朝刊 2007-12-21 p.10 【人名】

200742260 社会 2007年生まれ一番人気 男は「大翔」 女は「葵」〔明治安田生命調べ〕 読売新聞 朝刊 2007-12-21 p.38 【人名】

200742380 放送 エンタメBOX 週刊テレビ評 新語・流行語 じわじわヒットが2007年流〔インターネットの普及により価値観を共有できる人を探し、静かなブームが起こることから〕（田中里沙） 毎日新聞 夕刊 2007-12-22 p.6 【流行語 情報化社会】

200742910 ポップスタイル ALL ABOUT ルー大柴 再び時代のウインドをキャッチ！キャッチ！キャッチ！したんだよ〔英語交じりで話す「ルー語」 メールより手紙や葉書〕 読売新聞 夕刊 2007-12-26 p.8 【流行語 外来語 外国語 郵便 書く・読む 言語遊戯】

.....関連データの紹介.....▶

関連データの紹介

『国語年鑑』と国語学研究文献目録データベース

研究者が各自の研究を推進するためには、学界においてこれまでどのような先行研究が行われてきたかを把握しておくことが重要です。『国語年鑑』は、日本語の研究における文献目録として、昭和29年(1954年)に創刊されました。創刊号冒頭の「刊行のことば」では、西尾実・初代国立国語研究所長が刊行の目的について「ことばに関するあらゆる意見や研究や声を記録、整理して、問題を解決し、ことばの生活を進展させる基礎材料としたいためである」と述べています。以来半世紀以上にわたって刊行を続けており、日本語研究の必須文献として、学界からは継続して高い評価を受けています。日本語についてもっと学術的な情報も知りたいと思われる方は、ぜひ『国語年鑑』を御覧ください。

また、国語研究所のホームページでは1954年以降の雑誌論文を中心に文献データを検索することができます。

- ・『国語年鑑』：http://www.kokken.go.jp/kanko/kokugo_nenkan/
- ・国語学研究文献目録データベース：<http://www.kokken.go.jp/bunken/>

「切抜集」と「ことばに関する新聞記事見出しデータベース」

国語研究所では創立直後の昭和24年(1949年)から「ことばについての意識・意見や、ことばをめぐる状況などを伝えている新聞記事」を集めた「切抜集」を作成しています。また、この記事資料を効率的に検索できるように「目録データベース」を作成し、ホームページ上で公開しています。このデータベースは日本語をめぐる戦後の言語意識・言語生活に関する半世紀にわたる情報を効率的に検索できる情報源として貴重なものです。

現在、国語研究所のホームページでは、1949年以降のデータを検索することができます。

このブックレットで紹介したトピックについて、1949年以降のデータの中にあるのかわからないのか、あるとすればどのような内容なのか、掲載記事や新聞によってその内容は同じなのか異なるのか、現在と比べてどのような違いがあるのかなど、調べてみてはいかがでしょうか。

「ことばに関する新聞記事見出しデータベース」：<http://www.kokken.go.jp/sinbun/>